
平成 29 年度

志免町町民意識調査
結果報告書

平成 3 0 年 3 月

目 次

I	調査の趣旨	1
1.	調査の目的	1
2.	調査概要	1
3.	利用上の注意	1
4.	回答者属性	2
II	集計分析結果	5
1.	幸福実感、まちの愛着度・今後の居住意向について	5
2.	政策1 人と地域がにぎわうまち【人・地域づくり】	28
3.	政策2 未来の担い手と共に育つまち【子ども】	51
4.	政策3 人にやさしく健やかなまち【健康・福祉】	75
5.	政策4 自然に優しいエコのまち【自然環境】	88
6.	政策5 安全で快適に暮らせるまち【防犯・防災・住環境】	97
7.	政策6 住民と行政が共に創るまち【行政】	113
8.	今後のまちづくりの重要度／町の取り組みに対する認知度	151
III	参考資料	157
1.	調査票	157

I 調査の趣旨

1. 調査の目的

本アンケート調査は、第5次志免町総合計画の取り組みの成果を測るため、町民生活やまちづくりのさまざまな課題に対する町民意識を把握することを目的とする。

2. 調査概要

(1) 調査期間

平成30年2月

(2) 調査対象（サンプリング）

町内在住の18歳以上の男女から2,000名を無作為抽出

(3) 調査方法

郵送により調査票を発送し、返信用封筒による郵送で回答を回収した。

(4) 回収数・回収率

727件（回収率 36.4%）

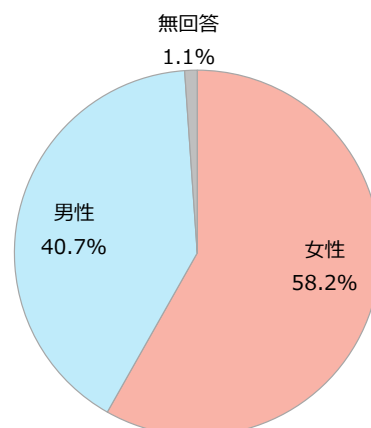
3. 利用上の注意

- (1) 単数回答の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の基数（標本数）を100%としている。なお、回答の構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数表、図表に示す比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の集計については、項目別に、基数（標本数）に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。従って、数表、図表に示す各項目の比率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) S Qは前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問（Sub-Question の略）である。この場合の回答者は設問回答の該当者のみである。
- (4) コメントや数表、図表に示す選択肢はスペースの関係で文言を短縮して表記している場合があるので、詳細は巻末の調査票を参照のこと。

4. 回答者属性

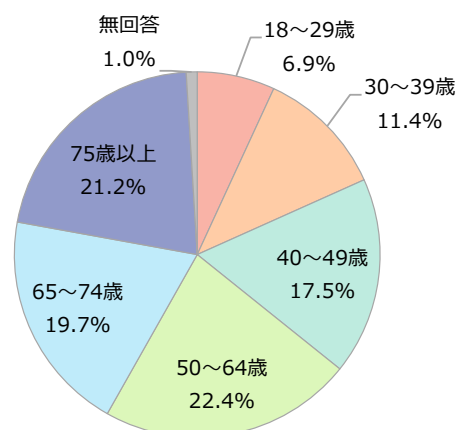
(1) 性別 [SA] (N=727)

選択項目	回答数	構成比
女性	423	58.2%
男性	296	40.7%
無回答	8	1.1%
全体	727	100.0%



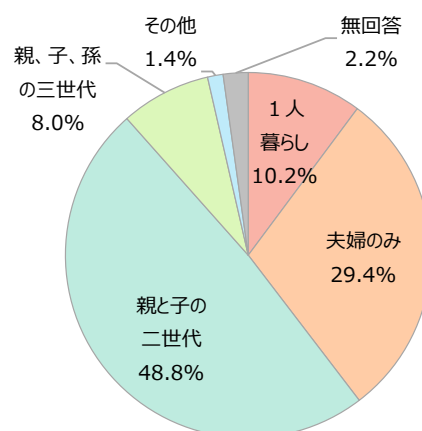
(2) 年齢 [SA] (N=727)

選択項目	回答数	構成比
18～29歳	50	6.9%
30～39歳	83	11.4%
40～49歳	127	17.5%
50～64歳	163	22.4%
65～74歳	143	19.7%
75歳以上	154	21.2%
無回答	7	1.0%
全体	727	100.0%



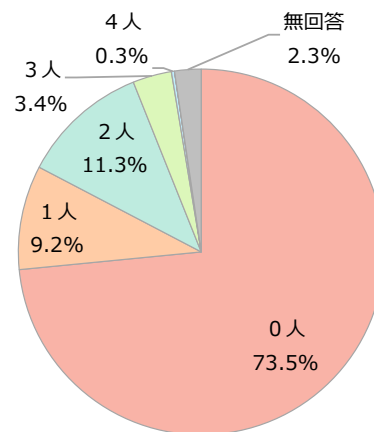
(3) 家族構成 [SA] (N=727)

選択項目	回答数	構成比
1人暮らし	74	10.2%
夫婦のみ	214	29.4%
親と子の二世帯	355	48.8%
親、子、孫の三世帯	58	8.0%
その他	10	1.4%
無回答	16	2.2%
全体	727	100.0%



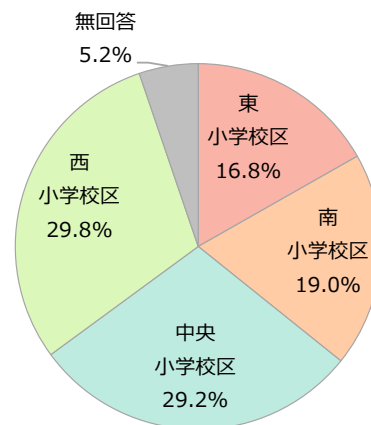
(4) 18歳未満の子どもの数 [SA] (N=727)

選択項目	回答数	構成比
0人	534	73.5%
1人	67	9.2%
2人	82	11.3%
3人	25	3.4%
4人	2	0.3%
5人以上	-	-
無回答	17	2.3%
全体	727	100.0%



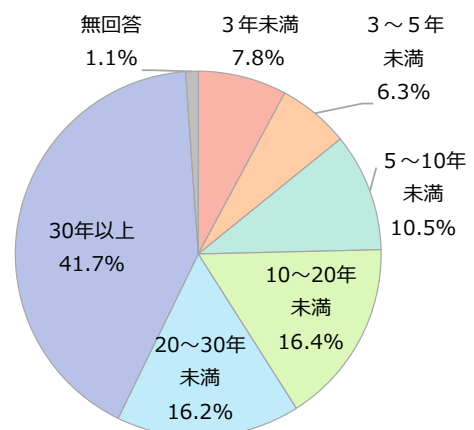
(5) お住まいの地区 [SA] (N=727)

選択項目	回答数	構成比
東小学校区	122	16.8%
南小学校区	138	19.0%
中央小学校区	212	29.2%
西小学校区	217	29.8%
無回答	38	5.2%
全体	727	100.0%



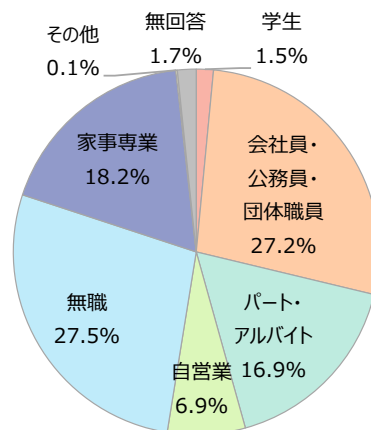
(6) 志免町の居住年数 [SA] (N=727)

選択項目	回答数	構成比
3年未満	57	7.8%
3～5年未満	46	6.3%
5～10年未満	76	10.5%
10～20年未満	119	16.4%
20～30年未満	118	16.2%
30年以上	303	41.7%
無回答	8	1.1%
全体	727	100.0%



(7) 職業 [SA] (N=727)

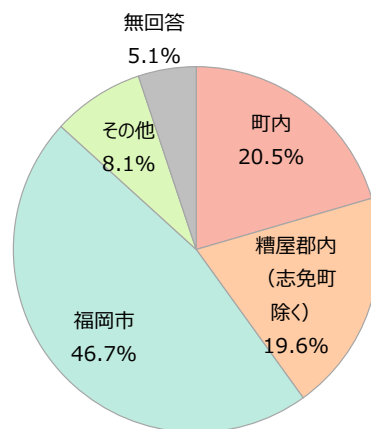
選択項目	回答数	構成比
学生	11	1.5%
会社員・公務員・団体職員	198	27.2%
パート・アルバイト	123	16.9%
自営業	50	6.9%
無職	200	27.5%
家事専業	132	18.2%
その他	1	0.1%
無回答	12	1.7%
全体	727	100.0%



(7) - 1 勤め先・通学先はどちらですか [SA] (n=332)

((7) で「学生」「会社員・公務員・団体職員」「パート・アルバイト」と答えた方)

選択項目	回答数	構成比
町内	68	20.5%
糟屋郡内(志免町除く)	65	19.6%
福岡市	155	46.7%
その他	27	8.1%
無回答	17	5.1%
全体	332	100.0%



Ⅱ 集計分析結果

1. 幸福実感、まちの愛着度・今後の居留意向について

(1) 調査結果の総括

幸福実感に対する評価（問1～5）

- 幸福実感の点数をみると、「8点」が最も多く、全体平均で6.59点となっています。
- 幸福実感の判断基準をみると、「思う自分の理想との比較」（53.5%）が最も高く、次いで「将来への期待・不安」（49.1%）の順となっています。
- 幸福実感で重視する事項についてみると、「家族関係」（66.6%）が最も高く、次いで「健康状態」（63.4%）の順となっており、いずれも6割を超えて高くなっている一方、「地域とのつながり」（5.8%）と「地位や名誉」（0.6%）は10%以下と低くなっています。
- 5年前と比較した幸福実感についてみると、『幸せになっていると思う』（「思う」+「ある程度思う」）と回答した割合は、51.3%となっています。
- 5年後の幸福実感についてみると、『幸せになっていると思う』（「思う」+「ある程度思う」）と回答した割合は、34.3%となっています。問4の5年前からの幸福を実感している回答率（51.3%）と比較すると大幅に低くなっており、「どちらともいえない」（38.0%）の回答が多くなっています。

まちの愛着度と今後の居留意向に対する評価（問6～7）

- 志免町に対する愛着についてみると、『愛着を感じる』（「愛着を感じる」+「やや愛着を感じる」）と回答した割合は、75.1%となっており、前回調査（77.5%）と比較すると2.4ポイント低くなっています。
- 志免町への今後の居留意向についてみると、『住み続けたい』（「住み続けたい」+「どちらかと言えば住み続けたい」）と回答した割合は、84.6%となっており、前回調査（85.7%）と比較すると1.1ポイント低くなっています。
- 志免町に住み続けたい理由についてみると、「長年住み慣れたまちだから」（66.0%）が最も高く、次いで「通勤や買物など交通の便が良いから」（58.0%）の順となっています。
- 志免町に住みたくない人の理由についてみると、「まちに魅力を感じないから」（45.9%）が最も高く、次いで「通勤や買物など交通が不便だから」（41.8%）の順となっています。これを居住地域別でみると「まちに魅力を感じないから」は南小学校区（34.8%）を除くすべての居住地域で全体（45.9%）より割合が高くなっており、一方「通勤や買物など交通が不便だから」は南小学校区（60.9%）を除くすべての居住地域で全体（41.8%）より割合が低くなっています。

(2) 調査結果

1-1 幸福実感の点数【問 1】

問1. 現在、あなたは実感としてどの程度幸せですか

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか
いずれかの数字を1つだけ選び、○で囲んでください。

← とても不幸

とても幸せ →

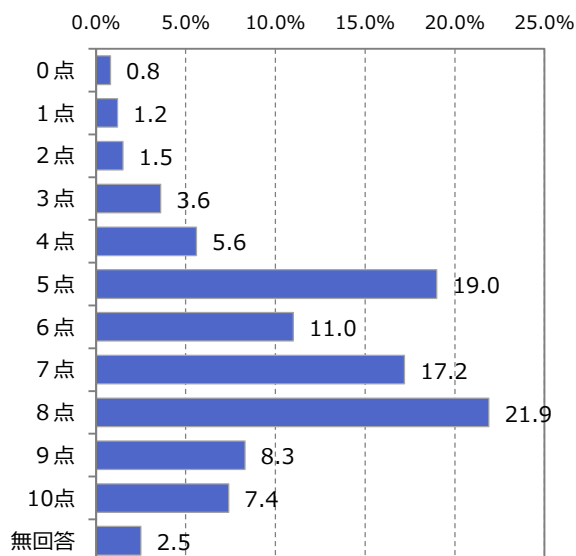
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

点

【回答結果】

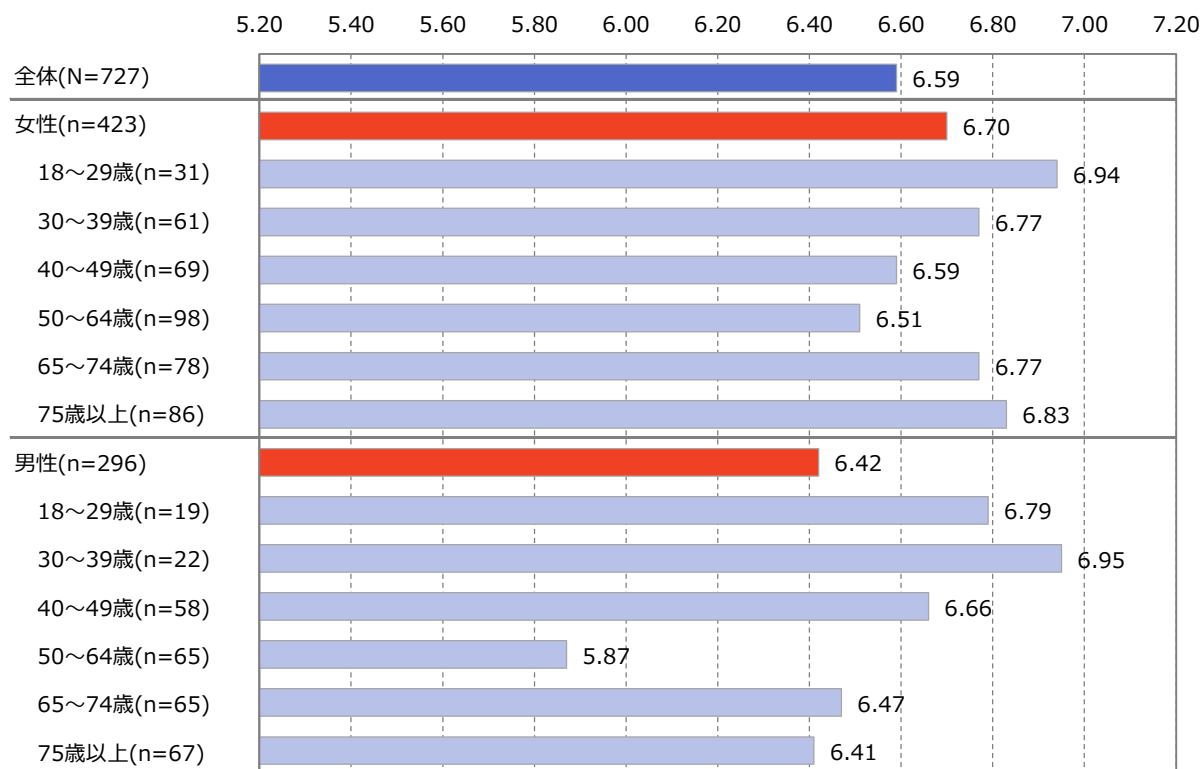
- 幸福実感の点数をみると、「8点」が最も多く、全体平均で 6.59 点となっています。
- 性別でみると、女性（6.70 点）の方が、男性（6.42 点）より幸福実感が高くなっており、年代別でみると女性では 18～29 歳（6.94 点）が最も高くなっており、男性では 30～39 歳（6.95 点）が最も高くなっている一方、男性は 50～64 歳（5.87 点）が最も低くなっています。
- 居住地域別でみると、西小学校区（6.93 点）が、幸福実感が最も高くなっています。

<全体> (SA、N=727)

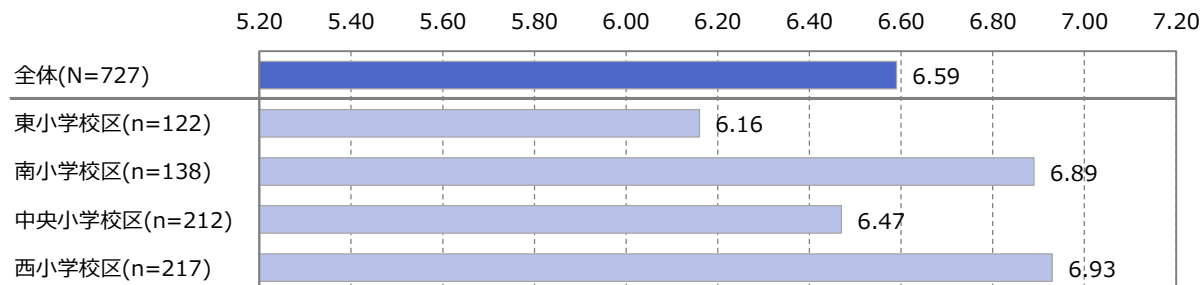


選択項目	回答数	構成比
0点(とても不幸)	6	0.8%
1点	9	1.2%
2点	11	1.5%
3点	26	3.6%
4点	41	5.6%
5点	138	19.0%
6点	80	11.0%
7点	125	17.2%
8点	159	21.9%
9点	60	8.3%
10点(とても幸せ)	54	7.4%
無回答	18	2.5%
全体	727	100.0%

<問 1：性・年齢別>



<問 1：居住地域別>



1-2 幸福実感の判断基準【問 2】

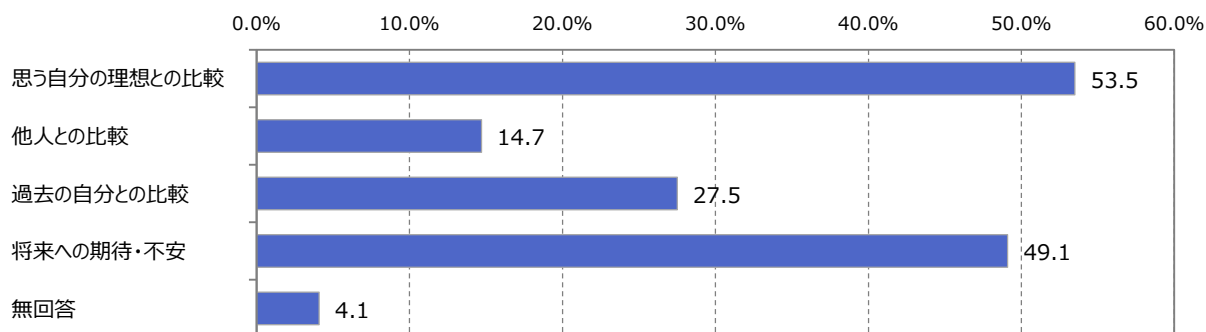
問2. 幸福実感を判断するうえで、あなたが重視した基準を選び、○で囲んでください(2つに○印)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 思う自分の理想との比較 | 3. 過去の自分との比較 |
| 2. 他人との比較 | 4. 将来への期待・不安 |

【回答結果】

- 幸福実感の判断基準をみると、「思う自分の理想との比較」(53.5%)が最も高く、次いで「将来への期待・不安」(49.1%)の順となっています。
- 性・年齢別でみると、男女とも「思う自分の理想との比較」が最も高く、女性では30~39歳(73.8%)が、男性では50~64歳(56.9%)が最も高くなっています。また、49歳以下の女性も全体(53.5%)よりも10%以上高くなっています。
- 居住地域別でみると、東小学校区(51.6%)と西小学校区(51.2%)では「将来への期待・不安」が、南小学校区(58.0%)と中央小学校区(59.9%)では「思う自分の理想との比較」がそれぞれ最も高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
思う自分の理想との比較	389	53.5%
他人との比較	107	14.7%
過去の自分との比較	200	27.5%
将来への期待・不安	357	49.1%
無回答	30	4.1%
全体	727	100.0%

<問2：性・年齢別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サ ン プ ル 数	思 う 自 分 の 理 想 と の 比 較	他 人 と の 比 較	過 去 の 自 分 と の 比 較	将 来 へ の 期 待 ・ 不 安	無 回 答
全 体		100.0 727	53.5 389	14.7 107	27.5 200	49.1 357	4.1 30
性・ 年 齢 別	女 性	100.0 423	56.3 238	12.3 52	26.7 113	51.8 219	2.8 12
	18～29歳	100.0 31	64.5 20	22.6 7	9.7 3	64.5 20	3.2 1
	30～39歳	100.0 61	73.8 45	9.8 6	24.6 15	54.1 33	－ －
	40～49歳	100.0 69	71.0 49	7.2 5	23.2 16	44.9 31	2.9 2
	50～64歳	100.0 98	50.0 49	12.2 12	28.6 28	51.0 50	2.0 2
	65～74歳	100.0 78	46.2 36	15.4 12	32.1 25	59.0 46	1.3 1
	75歳以上	100.0 86	45.3 39	11.6 10	30.2 26	45.3 39	7.0 6
	男 性	100.0 296	50.7 150	18.6 55	29.4 87	46.6 138	3.7 11
	18～29歳	100.0 19	47.4 9	5.3 1	31.6 6	63.2 12	5.3 1
	30～39歳	100.0 22	36.4 8	9.1 2	50.0 11	50.0 11	－ －
	40～49歳	100.0 58	53.4 31	17.2 10	31.0 18	48.3 28	3.4 2
	50～64歳	100.0 65	56.9 37	18.5 12	16.9 11	53.8 35	3.1 2
	65～74歳	100.0 65	50.8 33	23.1 15	33.8 22	44.6 29	3.1 2
	75歳以上	100.0 67	47.8 32	22.4 15	28.4 19	34.3 23	6.0 4

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問2：居住地域別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サ ン プ ル 数	思 う 自 分 の 理 想 と の 比 較	他 人 と の 比 較	過 去 の 自 分 と の 比 較	将 来 へ の 期 待 ・ 不 安	無 回 答
全 体		100.0 727	53.5 389	14.7 107	27.5 200	49.1 357	4.1 30
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	50.8 62	15.6 19	32.0 39	51.6 63	2.5 3
	南小学校区	100.0 138	58.0 80	15.9 22	24.6 34	52.9 73	2.9 4
	中央小学校区	100.0 212	59.9 127	12.3 26	29.2 62	47.6 101	1.9 4
	西小学校区	100.0 217	50.2 109	16.6 36	26.7 58	51.2 111	2.8 6

※■は全体よりも10%以上高い項目

1-3 幸福実感で重視する事項【問3】

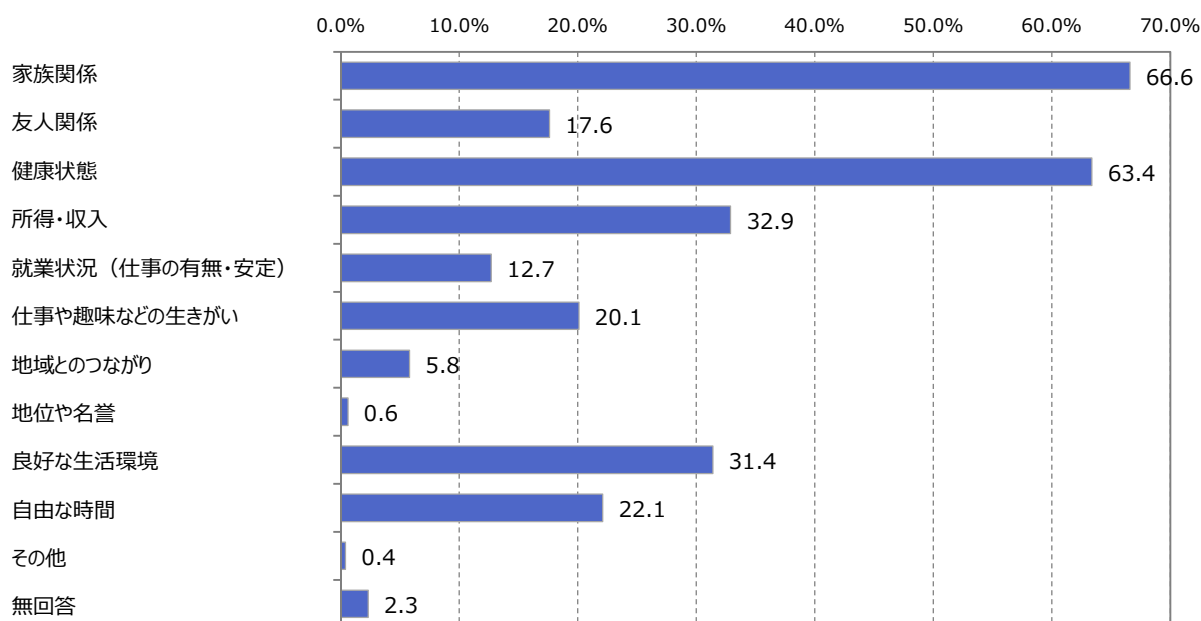
問3. 幸福実感を判断するうえで、あなたが重視した事項を選び、○で囲んでください(3つに○印)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 家族関係 | 8. 地位や名誉 |
| 2. 友人関係 | 9. 良好な生活環境 |
| 3. 健康状態 | 10. 自由な時間 |
| 4. 所得・収入 | 11. その他 |
| 5. 就業状況（仕事の有無・安定） | |
| 6. 仕事や趣味などの生きがい | |
| 7. 地域とのつながり | |

【回答結果】

- 幸福実感で重視する事項についてみると、「家族関係」（66.6％）が最も高く、次いで「健康状態」（63.4％）の順となっており、いずれも6割を超えて高くなっている一方、「地域とのつながり」（5.8％）と「地位や名誉」（0.6％）は10％以下と低くなっています。
- 性別でみると、「家族関係」は、女性（70.0％）の方が男性（63.2％）より高くなっています。また年齢別でみると、30～39歳、65～74歳を除き、女性の方が高くなっており、40～49歳女性（85.5％）で最も高くなっています。「健康状態」は性別でみると、男性（64.2％）と女性（64.1％）でほぼ同程度となっています。年齢別でみると64歳以下では女性が、65歳以上では男性がそれぞれ高くなっており、75歳以上男性（79.1％）で最も高くなっています。
- 居住地域別でみると、東小学校区（68.9％）と南小学校区（68.8％）では「健康状態」が、中央小学校区（70.8％）と西小学校区（71.9％）では「家族関係」がそれぞれ最も高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
家族関係	484	66.6%
友人関係	128	17.6%
健康状態	461	63.4%
所得・収入	239	32.9%
就業状況(仕事の有無・安定)	92	12.7%
仕事や趣味などの生きがい	146	20.1%
地域とのつながり	42	5.8%
地位や名誉	4	0.6%
良好な生活環境	228	31.4%
自由な時間	161	22.1%
その他	3	0.4%
無回答	17	2.3%
全体	727	100.0%

<問3：性・年齢別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サンプル数	家族関係	友人関係	健康状態	所得・収入	就業状況(仕事の有無・安定)	仕事や趣味などの生きがい	地域とのつながり	地位や名誉	良好な生活環境	自由な時間	その他	無回答
全 体		100.0 727	66.6 484	17.6 128	63.4 461	32.9 239	12.7 92	20.1 146	5.8 42	0.6 4	31.4 228	22.1 161	0.4 3	2.3 17
性・年齢別	女 性	100.0 423	70.0 296	20.8 88	64.1 271	31.2 132	11.3 48	19.1 81	5.4 23	0.2 1	28.8 122	24.6 104	0.5 2	1.7 7
	18～29歳	100.0 31	74.2 23	45.2 14	45.2 14	35.5 11	16.1 5	32.3 10	-	-	29.0 9	16.1 5	-	-
	30～39歳	100.0 61	73.8 45	31.1 19	55.7 34	49.2 30	24.6 15	13.1 8	1.6 1	-	23.0 14	21.3 13	-	-
	40～49歳	100.0 69	85.5 59	20.3 14	63.8 44	34.8 24	20.3 14	17.4 12	2.9 2	1.4 1	26.1 18	17.4 12	1.4 1	-
	50～64歳	100.0 98	74.5 73	12.2 12	67.3 66	31.6 31	11.2 11	26.5 26	4.1 4	-	29.6 29	20.4 20	1.0 1	-
	65～74歳	100.0 78	60.3 47	19.2 15	71.8 56	28.2 22	3.8 3	16.7 13	5.1 4	-	34.6 27	30.8 24	-	2.6 2
	75歳以上	100.0 86	57.0 49	16.3 14	66.3 57	16.3 14	-	14.0 12	14.0 12	-	29.1 25	34.9 30	-	5.8 5
	男 性	100.0 296	63.2 187	13.5 40	64.2 190	36.1 107	14.9 44	22.0 65	6.4 19	1.0 3	35.8 106	19.3 57	0.3 1	1.0 3
	18～29歳	100.0 19	57.9 11	21.1 4	42.1 8	31.6 6	31.6 6	42.1 8	-	5.3 1	31.6 6	15.8 3	-	-
	30～39歳	100.0 22	81.8 18	18.2 4	50.0 11	45.5 10	13.6 3	31.8 7	-	-	31.8 7	13.6 3	-	-
	40～49歳	100.0 58	69.0 40	20.7 12	50.0 29	36.2 21	22.4 13	20.7 12	5.2 3	-	36.2 21	15.5 9	-	1.7 1
	50～64歳	100.0 65	60.0 39	9.2 6	64.6 42	44.6 29	24.6 16	20.0 13	3.1 2	1.5 1	35.4 23	16.9 11	-	1.5 1
	65～74歳	100.0 65	66.2 43	9.2 6	72.3 47	33.8 22	6.2 4	16.9 11	10.8 7	-	32.3 21	18.5 12	1.5 1	1.5 1
	75歳以上	100.0 67	53.7 36	11.9 8	79.1 53	28.4 19	3.0 2	20.9 14	10.4 7	1.5 1	41.8 28	28.4 19	-	-

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問3：居住地域別>

上段：構成比％、 下段：回答数		サ ン プ ル 数	家 族 関 係	友 人 関 係	健 康 状 態	所 得 ・ 収 入	安 定 就 業 状 況 （ 仕 事 の 有 無 ・ 就 業 状 況 ）	い 仕 事 や 趣 味 な ど の 生 き が	地 域 と の つ な が り	地 位 や 名 誉	良 好 な 生 活 環 境	自 由 な 時 間	そ の 他	無 回 答
全 体		100.0 727	66.6 484	17.6 128	63.4 461	32.9 239	12.7 92	20.1 146	5.8 42	0.6 4	31.4 228	22.1 161	0.4 3	2.3 17
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	63.9 78	15.6 19	68.9 84	35.2 43	16.4 20	16.4 20	4.9 6	- -	23.0 28	25.4 31	0.8 1	1.6 2
	南小学校区	100.0 138	61.6 85	21.0 29	68.8 95	32.6 45	8.7 12	24.6 34	5.8 8	- -	35.5 49	20.3 28	- -	0.7 1
	中央小学校区	100.0 212	70.8 150	17.0 36	65.1 138	32.1 68	12.3 26	22.6 48	8.0 17	0.5 1	31.1 66	25.0 53	0.5 1	- -
	西小学校区	100.0 217	71.9 156	18.9 41	61.3 133	33.2 72	14.3 31	18.0 39	4.1 9	1.4 3	34.6 75	19.8 43	0.5 1	1.4 3

※ ■ は全体よりも10%以上高い項目

1-4 5年前と比較した幸福実感【問4】

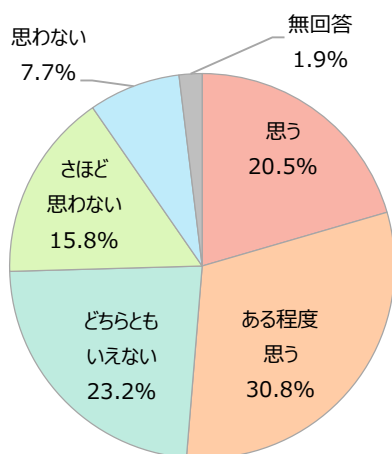
問4. あなたは、5年前に比べ、自分が実感として幸せになっていると思いますか(1つに○印)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 思う | 4. さほど思わない |
| 2. ある程度思う | 5. 思わない |
| 3. どちらともいえない | |

【回答結果】

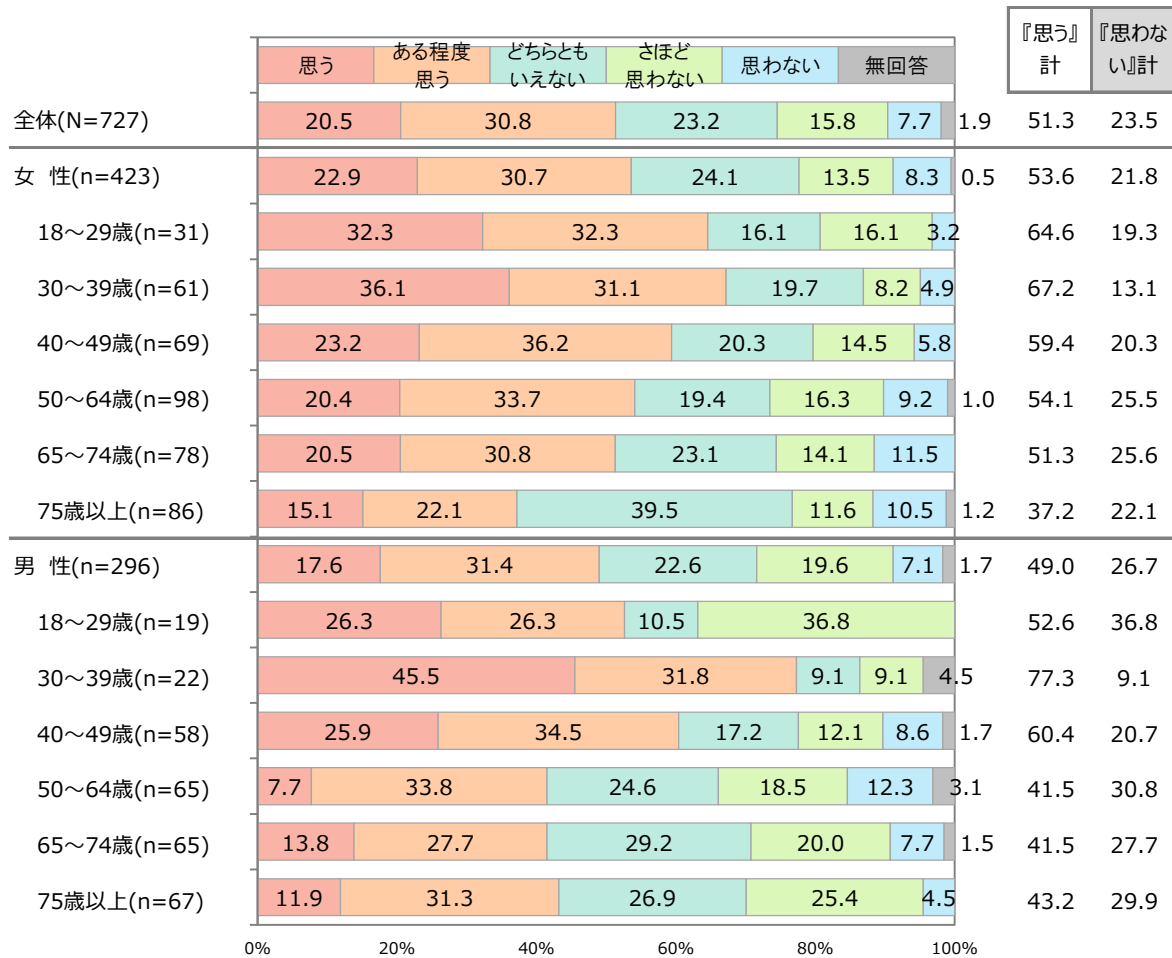
- 5年前と比較した幸福実感についてみると、『幸せになっていると思う』（「思う」+「ある程度思う」）と回答した割合は、51.3%となっています。
- 性・年齢別でみると、『幸せになっていると思う』（「思う」+「ある程度思う」）は、女性（53.6%）の方が男性（49.0%）より高くなっていますが、『幸せになっていると思う』（「思う」+「ある程度思う」）が最も高いのは30～39歳男性（77.3%）となっています。
- 居住地域別でみると、『幸せになっていると思う』（「思う」+「ある程度思う」）が、全体よりも高くなっているのは西小学校区（65.0%）のみとなっています。

<全体>（SA、N=727）

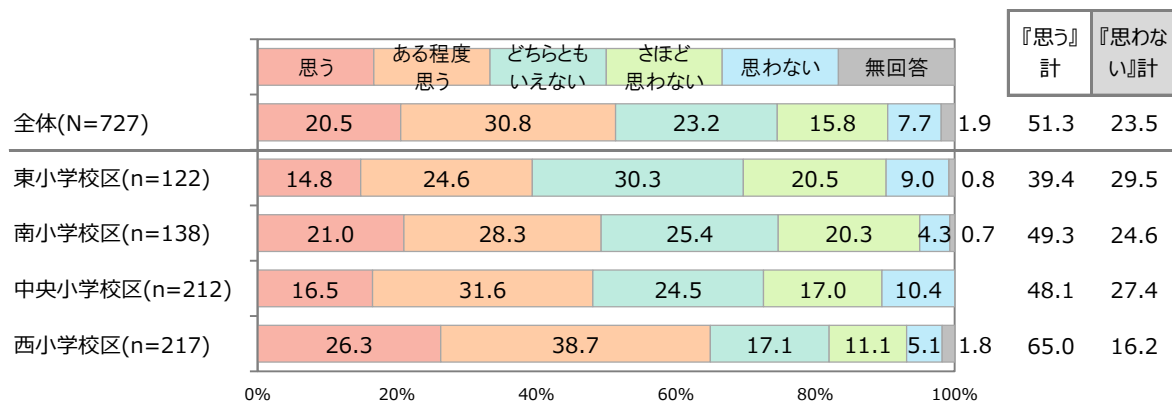


選択項目	回答数	構成比
思う	149	20.5%
ある程度思う	224	30.8%
どちらともいえない	169	23.2%
さほど思わない	115	15.8%
思わない	56	7.7%
無回答	14	1.9%
全体	727	100.0%

<問4：性・年齢別>



<問4：居住地域別>



1-5 5年後の幸福実感【問5】

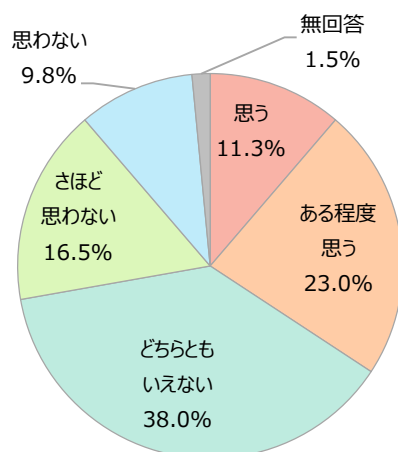
問5. あなたは、5年後は今より自分が実感として幸せになっていると思いますか(1つに○印)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 思う | 4. さほど思わない |
| 2. ある程度思う | 5. 思わない |
| 3. どちらともいえない | |

【回答結果】

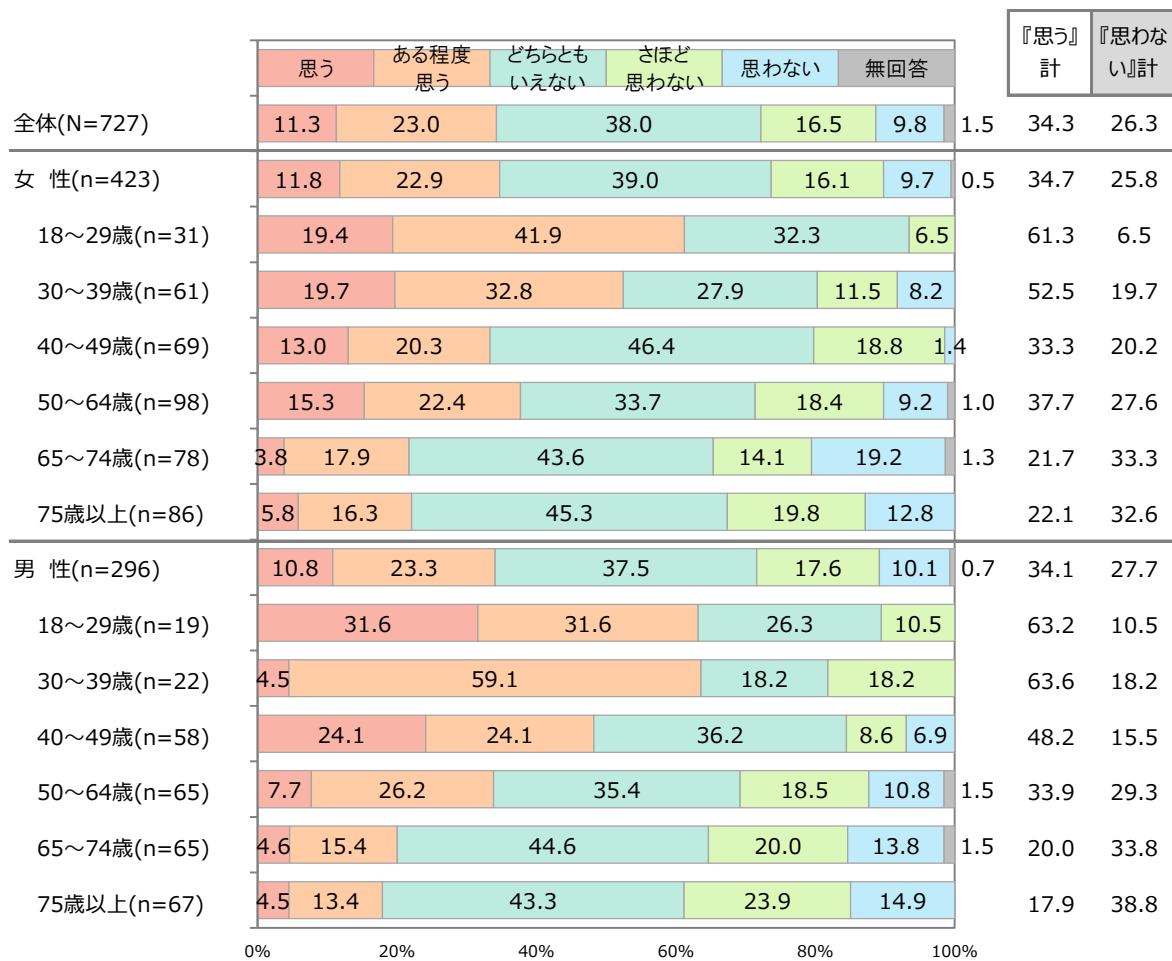
- 5 年後の幸福実感についてみると、『幸せになっていると思う』（「思う」+「ある程度思う」）と回答した割合は、34.3%となっています。問4の5年前からの幸福を実感している回答率（51.3%）と比較すると大幅に低くなっており、「どちらともいえない」（38.0%）の回答が多くなっています。
- 性・年齢別でみると、『幸せになっていると思う』（「思う」+「ある程度思う」）は、女性（34.7%）の方が男性（34.1%）より高くなっており、男女とも39歳以下では5割を超えて高くなっています。
- 居住地域別でみると、『幸せになっていると思う』（「思う」+「ある程度思う」）が、全体よりも高くなっているのは西小学校区（45.2%）のみとなっています。

<全体>（SA、N=727）

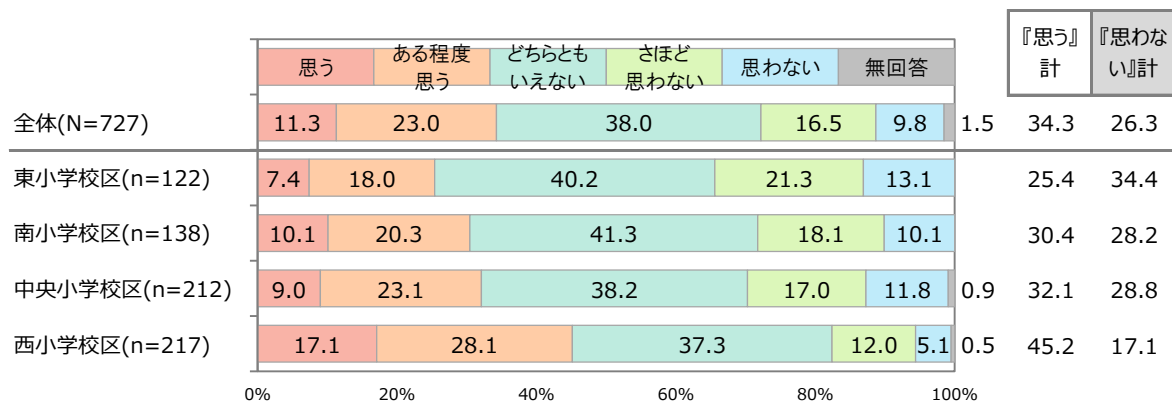


選択項目	回答数	構成比
思う	82	11.3%
ある程度思う	167	23.0%
どちらともいえない	276	38.0%
さほど思わない	120	16.5%
思わない	71	9.8%
無回答	11	1.5%
全体	727	100.0%

<問5：性・年齢別>



<問5：居住地域別>



1-6 志免町に対する愛着【問6】

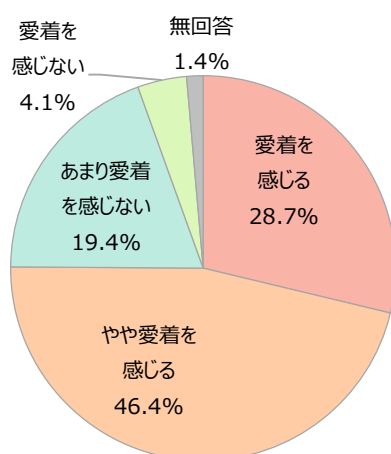
問6. あなたは、志免町に[自分のまち・住み慣れたまち]としての愛着をどの程度感じますか
(1つに○印)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 愛着を感じる | 3. あまり愛着を感じない |
| 2. やや愛着を感じる | 4. 愛着を感じない |

【回答結果】

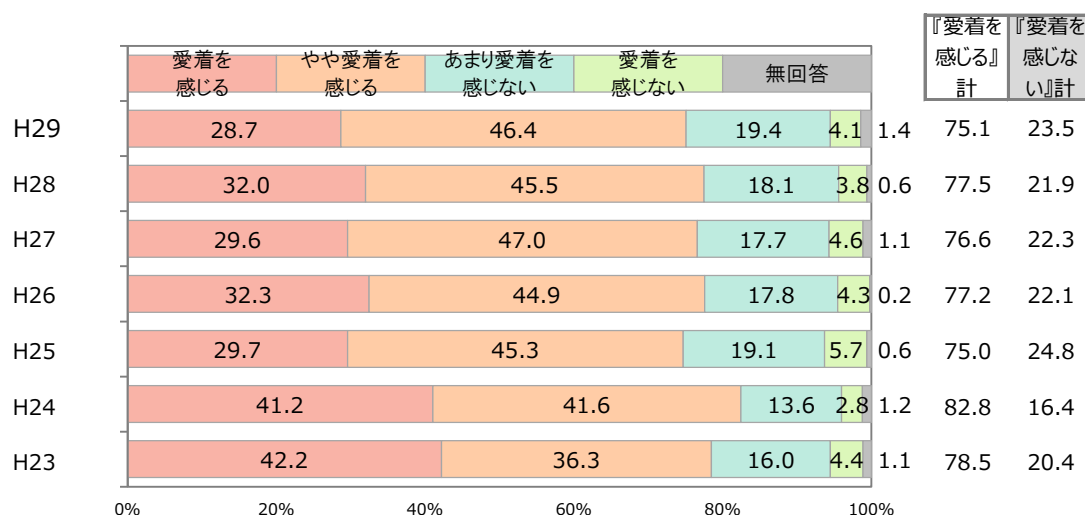
- 志免町に対する愛着についてみると、『愛着を感じる』（「愛着を感じる」+「やや愛着を感じる」）と回答した割合は、75.1%となっており、前回調査（77.5%）と比較すると2.4ポイント低くなっています。
- 性・年齢別でみると、『愛着を感じる』（「愛着を感じる」+「やや愛着を感じる」）は、男性（78.3%）の方が女性（74.0%）より高くなっており、女性では65歳以上が、男性では39歳以下および75歳以上が8割を超えて高くなっています。
- 居住地域別でみると、『愛着を感じる』（「愛着を感じる」+「やや愛着を感じる」）は、西小学校区（72.8%）を除き、全体よりも高くなっています。

<全体>（SA、N=727）

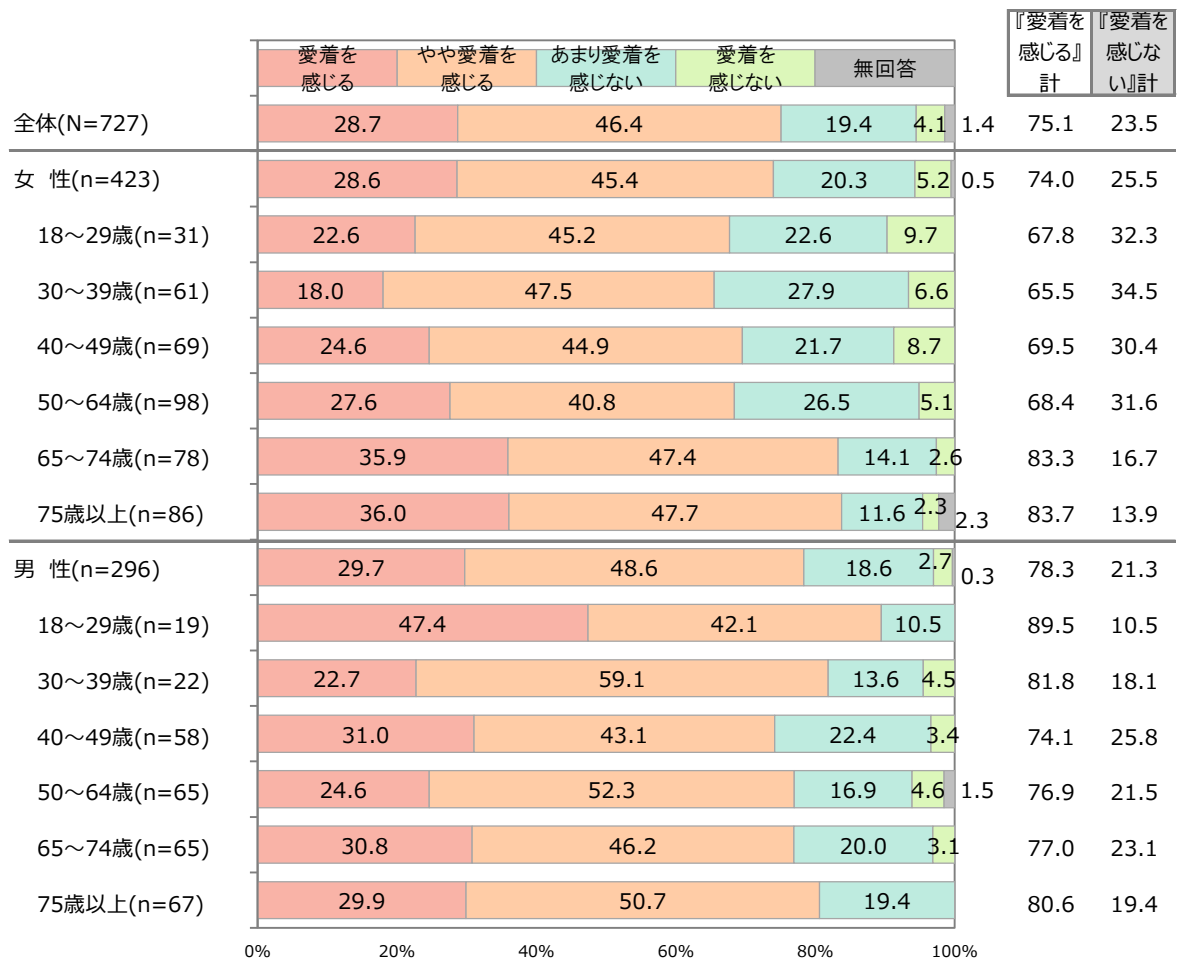


選択項目	回答数	構成比
愛着を感じる	209	28.7%
やや愛着を感じる	337	46.4%
あまり愛着を感じない	141	19.4%
愛着を感じない	30	4.1%
無回答	10	1.4%
全体	727	100.0%

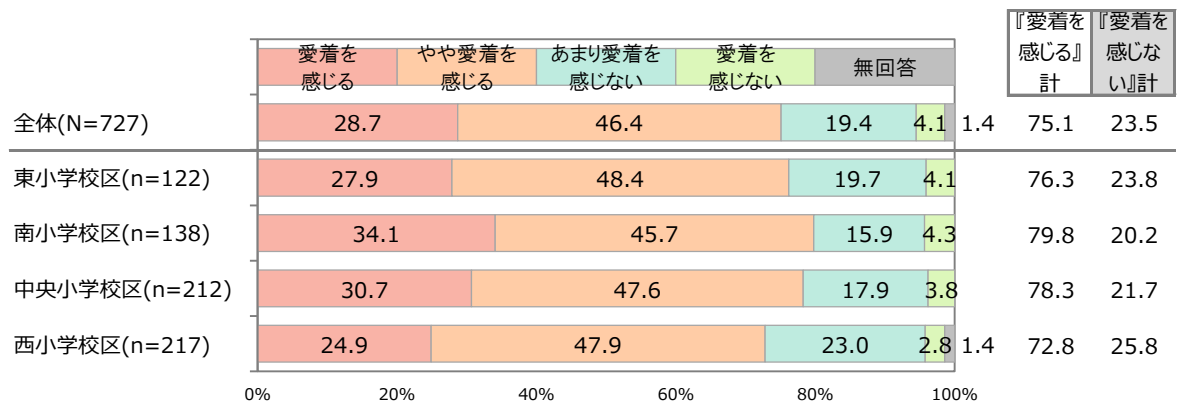
<問6：過去調査との比較>



<問6：性・年齢別>



<問6：居住地域別>



1-7 志免町への今後の居留意向【問 7】

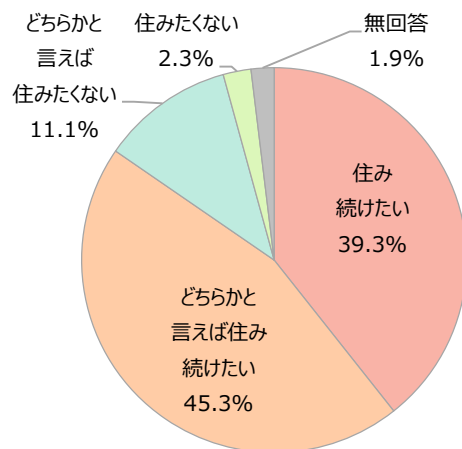
問7. あなたは、これからも志免町に住み続けたいと思いますか(1つに○印)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 住み続けたい | 3. どちらかと言えば住みたくない |
| 2. どちらかと言えば住み続けたい | 4. 住みたくない |

【回答結果】

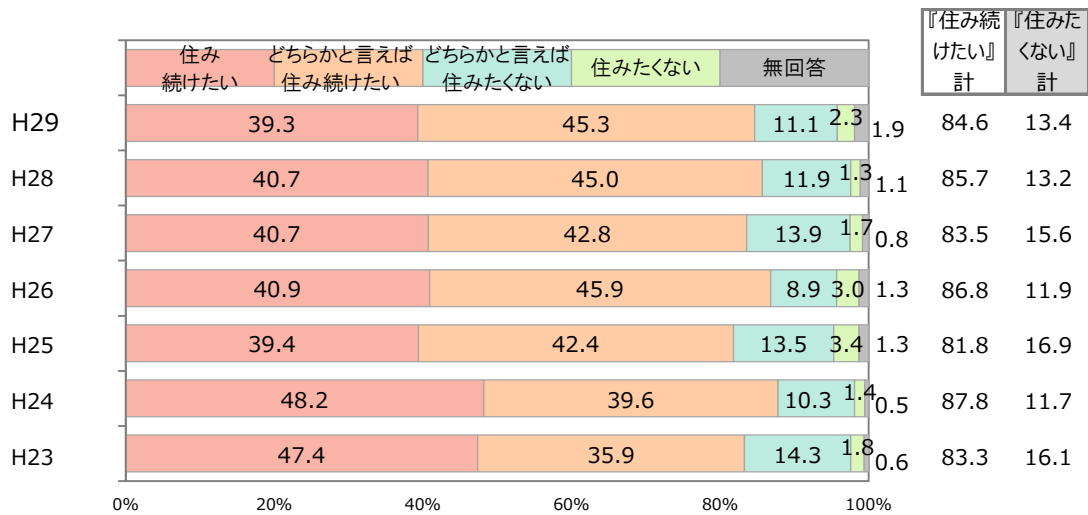
- 志免町への今後の居留意向についてみると、『住み続けたい』（「住み続けたい」+「どちらかと言えば住み続けたい」）と回答した割合は、84.6%となっており、前回調査（85.7%）と比較すると 1.1 ポイント低くなっています。
- 性・年齢別でみると、『住み続けたい』（「住み続けたい」+「どちらかと言えば住み続けたい」）は、男性（86.8%）の方が女性（83.0%）より高くなっており、女性では 30～49 歳を除くすべての年代で、男性では 30～39 歳を除くすべての年代で 8 割を超えて高くなっています。また 75 歳以上男性（92.6%）は 9 割以上と最も高くなっています。
- 居住地域別でみると、『愛着を感じる』（「愛着を感じる」+「やや愛着を感じる」）は、南小学校区（81.2%）のみ、全体より低くなっているものの、すべての居住地域で 8 割を超えています。

<全体>（SA、N=727）

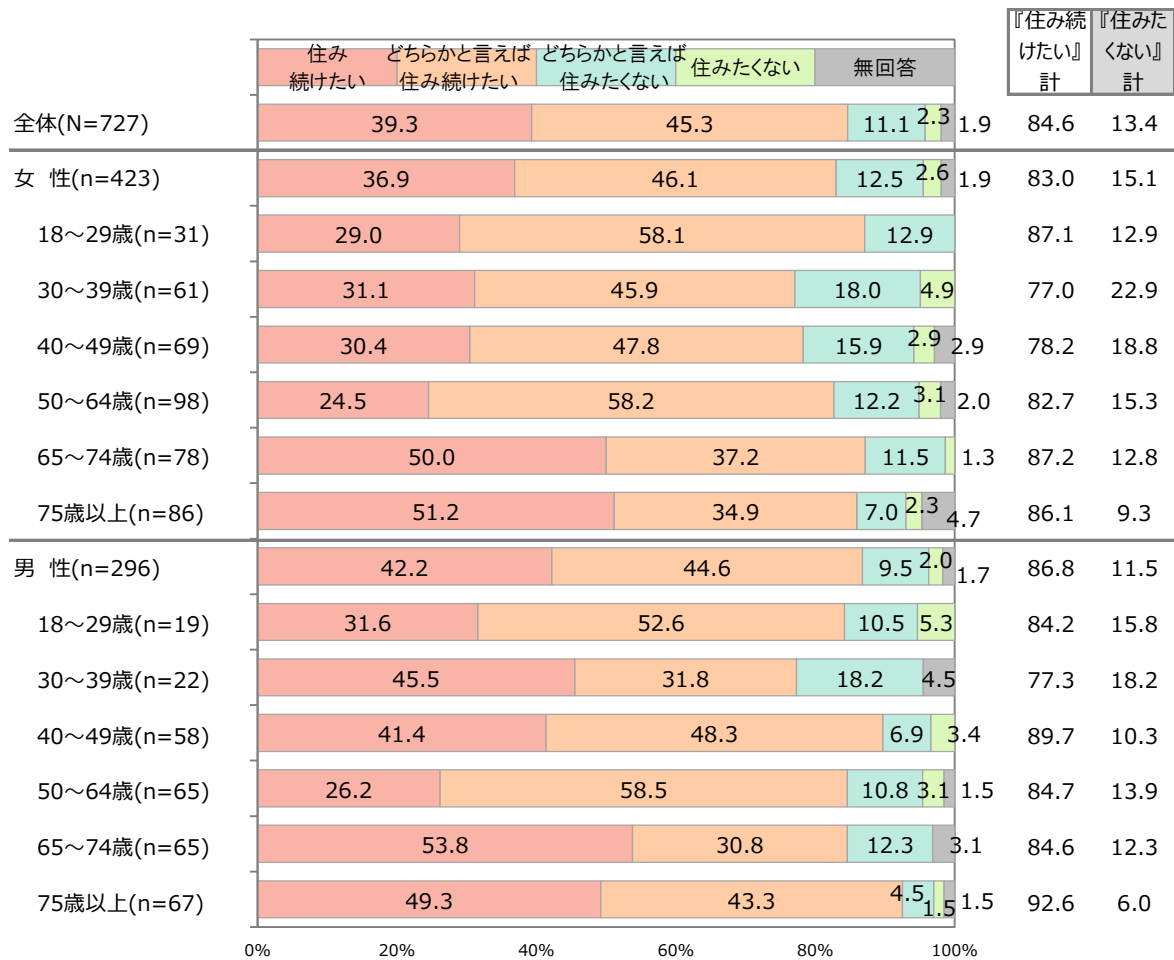


選択項目	回答数	構成比
住み続けたい	286	39.3%
どちらかと言えば住み続けたい	329	45.3%
どちらかと言えば住みたくない	81	11.1%
住みたくない	17	2.3%
無回答	14	1.9%
全体	727	100.0%

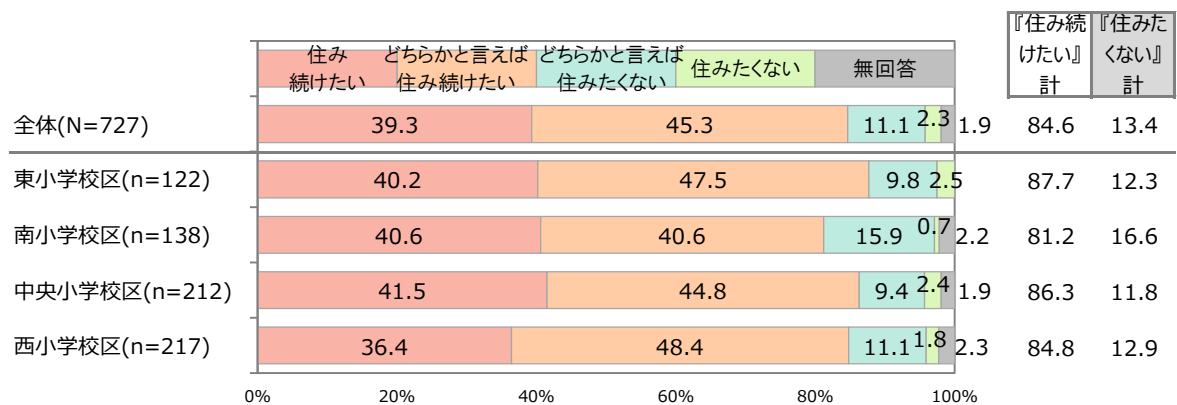
<問7：過去調査との比較>



<問7：性・年齢別>



<問7：居住地域別>



1-7-1 志免町に住みたい理由【問 7SQ2】

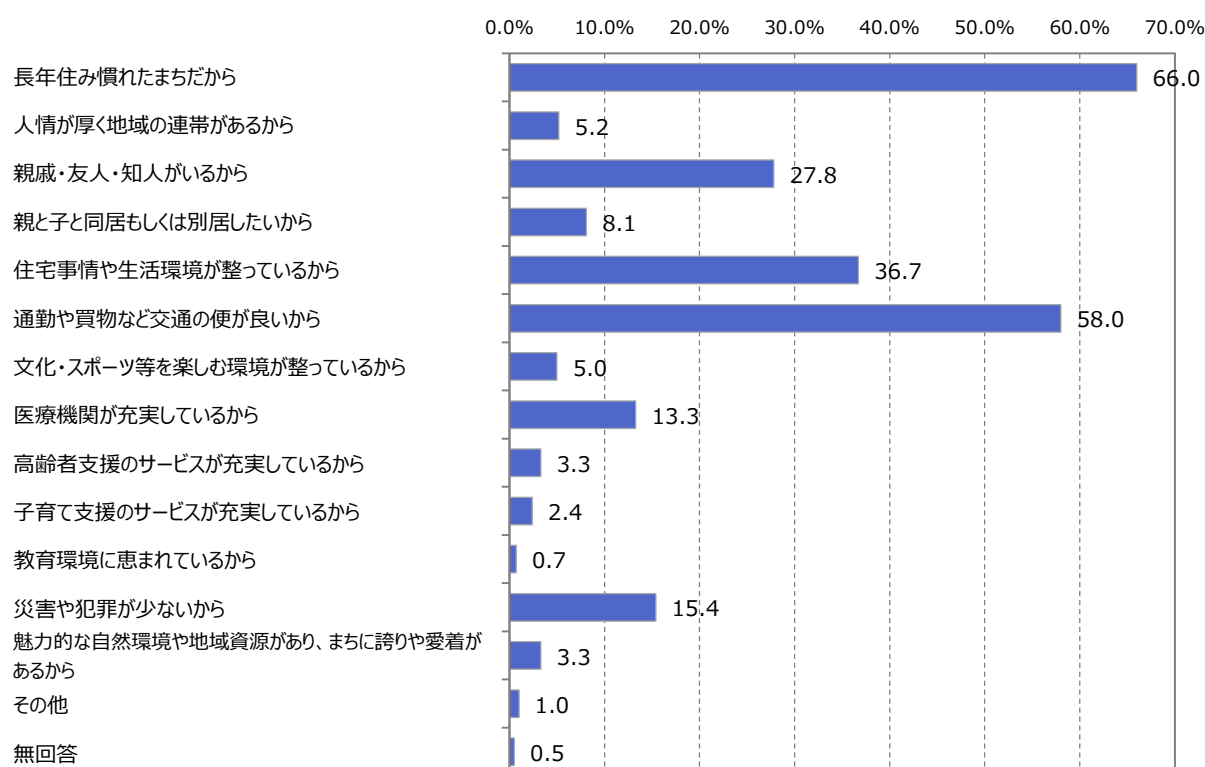
SQ2. 問7で「1. 住みたい」「2. どちらかと言えば住みたい」と答えた理由をお答えください
(主な理由を3つまで○印)

- | | |
|---------------------------|--|
| 1. 長年住み慣れたまちだから | 8. 医療機関が充実しているから |
| 2. 人情が厚く地域の連帯があるから | 9. 高齢者支援のサービスが充実しているから |
| 3. 親戚・友人・知人がいるから | 10. 子育て支援のサービスが充実しているから |
| 4. 親と子と同居もしくは別居したいから | 11. 教育環境に恵まれているから |
| 5. 住宅事情や生活環境が整っているから | 12. 災害や犯罪が少ないから |
| 6. 通勤や買物など交通の便が良いから | 13. 魅力的な自然環境や地域資源があり、
まちに誇りや愛着があるから |
| 7. 文化・スポーツ等を楽しむ環境が整っているから | 14. その他 |

【回答結果】

- 志免町に住みたい理由についてみると、「長年住み慣れたまちだから」（66.0％）が最も高く、次いで「通勤や買物など交通の便が良いから」（58.0％）の順となっています。
- 性・年齢別でみると「長年住み慣れたまちだから」は、男性（70.0％）の方が女性（63.2％）より高くなっており、また女性では65～74歳（77.9％）が、男性では50～64歳（80.0％）がそれぞれ最も高くなっています。「通勤や買物など交通の便が良いから」は、30～39歳男性（70.6％）で7割を超えています。
- 居住地域別でみると「長年住み慣れたまちだから」は西小学校区（53.8％）を除くすべての居住地域で全体より割合が高くなっており、一方「通勤や買物など交通の便が良いから」は南小学校区（35.7％）が、他の居住地域よりも特に低くなっています。また全体より22.3ポイント低くなっています。

<全体>（MA、n=615）



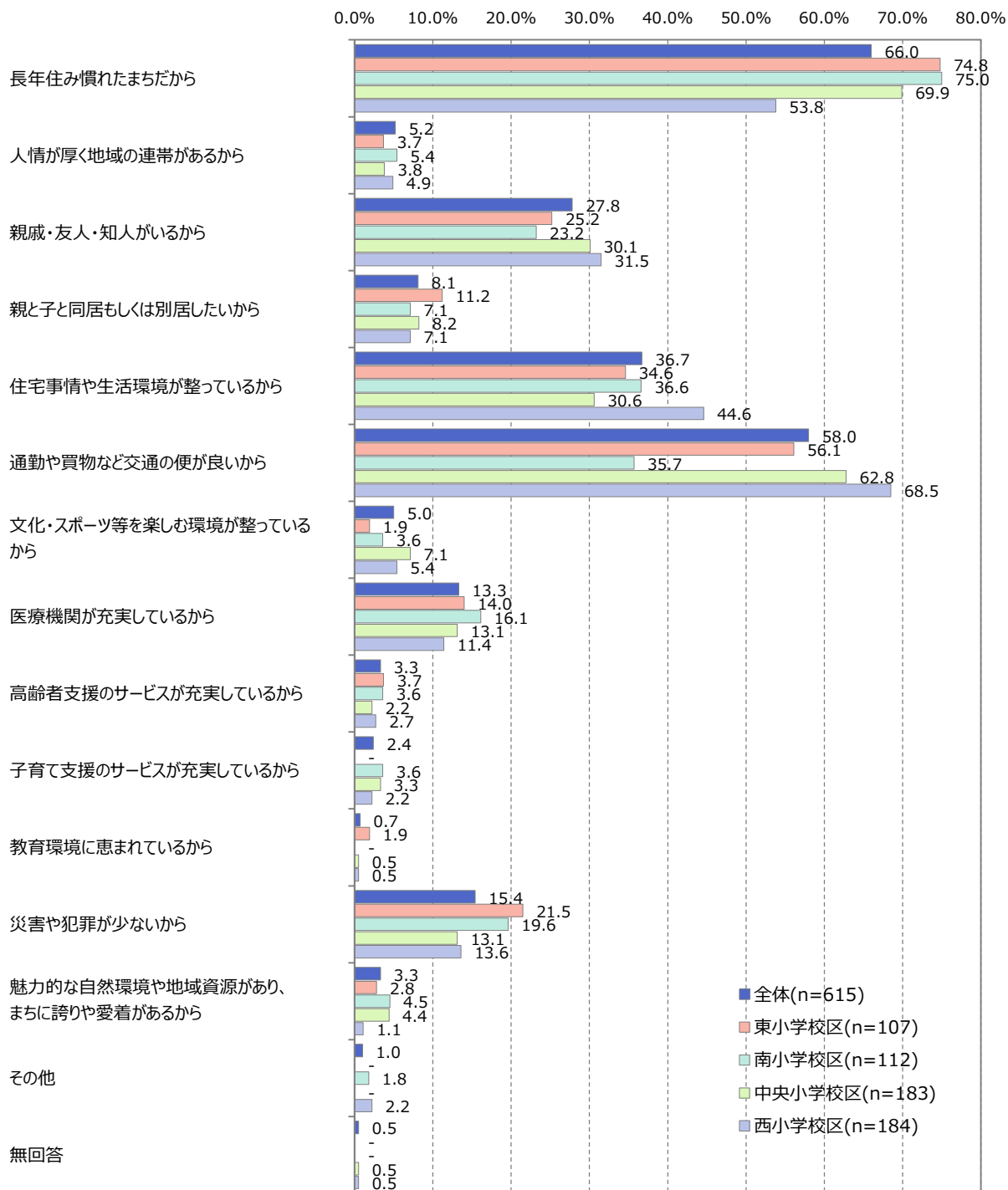
選択項目	回答数	構成比
長年住み慣れたまちだから	406	66.0%
人情が厚く地域の連帯があるから	32	5.2%
親戚・友人・知人がいるから	171	27.8%
親と子と同居もしくは別居したいから	50	8.1%
住宅事情や生活環境が整っているから	226	36.7%
通勤や買物など交通の便が良いから	357	58.0%
文化・スポーツ等を楽しむ環境が整っているから	31	5.0%
医療機関が充実しているから	82	13.3%
高齢者支援のサービスが充実しているから	20	3.3%
子育て支援のサービスが充実しているから	15	2.4%
教育環境に恵まれているから	4	0.7%
災害や犯罪が少ないから	95	15.4%
魅力的な自然環境や地域資源があり、まちに誇りや愛着があるから	20	3.3%
その他	6	1.0%
無回答	3	0.5%
全体	615	100.0%

<問7SQ2：性・年齢別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サンプル数	長年住み慣れたまちだから	人情が厚く地域の連帯があるから	親戚・友人・知人がいるから	親と子と同居もしくは別居したいから	住宅事情や生活環境が整っているから	通勤や買物など交通の便が良いから	文化・スポーツ等を楽しむ環境が整っているから	医療機関が充実しているから	高齢者支援のサービスが充実しているから	子育て支援のサービスが充実しているから	教育環境に恵まれているから	災害や犯罪が少ないから	魅力的な自然環境や地域資源があり、まちに誇りや愛着があるから	その他	無回答
全 体		100.0 615	66.0 406	5.2 32	27.8 171	8.1 50	36.7 226	58.0 357	5.0 31	13.3 82	3.3 20	2.4 15	0.7 4	15.4 95	3.3 20	1.0 6	0.5 3
性・年齢別	女 性	100.0 351	63.2 222	5.1 18	29.9 105	8.0 28	35.6 125	56.7 199	5.1 18	13.1 46	3.4 12	3.1 11	1.1 4	12.8 45	3.1 11	0.9 3	0.6 2
	18～29歳	100.0 27	40.7 11	- -	29.6 8	11.1 3	18.5 5	66.7 18	3.7 1	14.8 4	- -	7.4 2	- -	11.1 3	7.4 2	- -	- -
	30～39歳	100.0 47	42.6 20	2.1 1	46.8 22	8.5 4	40.4 19	57.4 27	4.3 2	8.5 4	- -	10.6 5	6.4 3	4.3 2	2.1 1	2.1 1	- -
	40～49歳	100.0 54	53.7 29	3.7 2	35.2 19	13.0 7	44.4 24	63.0 34	7.4 4	1.9 1	- -	1.9 1	1.9 1	9.3 5	1.9 1	3.7 2	- -
	50～64歳	100.0 81	65.4 53	- -	29.6 24	9.9 8	39.5 32	66.7 54	2.5 2	13.6 11	1.2 1	2.5 2	- -	9.9 8	1.2 1	- -	- -
	65～74歳	100.0 68	77.9 53	10.3 7	22.1 15	5.9 4	35.3 24	54.4 37	5.9 3	19.1 13	2.9 2	1.5 1	- -	19.1 13	2.9 2	- -	1.5 1
	75歳以上	100.0 74	75.7 56	10.8 8	23.0 17	2.7 2	28.4 21	39.2 29	6.8 5	17.6 13	12.2 9	- -	- -	18.9 14	5.4 4	- -	1.4 1
	男 性	100.0 257	70.0 180	5.1 13	24.5 63	8.2 21	38.1 98	59.1 152	4.7 12	13.2 34	2.7 7	1.6 4	- -	19.1 49	3.5 9	1.2 3	0.4 1
	18～29歳	100.0 16	68.8 11	- -	43.8 7	- -	25.0 4	62.5 10	- -	- -	- -	6.3 1	- -	12.5 2	6.3 1	- -	- -
	30～39歳	100.0 17	47.1 8	17.6 3	35.3 6	5.9 1	41.2 7	70.6 12	5.9 1	5.9 1	- -	11.8 2	- -	5.9 1	5.9 1	5.9 1	- -
	40～49歳	100.0 52	53.8 28	5.8 3	19.2 10	13.5 7	48.1 25	65.4 34	3.8 2	7.7 4	1.9 1	1.9 1	- -	5.8 3	1.9 1	- -	1.9 1
	50～64歳	100.0 55	80.0 44	3.6 2	21.8 12	12.7 7	41.8 23	56.4 31	5.5 3	5.5 3	- -	- -	- -	16.4 9	1.8 1	3.6 2	- -
	65～74歳	100.0 55	72.7 40	1.8 1	25.5 14	3.6 2	34.5 19	54.5 30	3.6 2	12.7 7	5.5 3	- -	- -	34.5 19	3.6 2	- -	- -
	75歳以上	100.0 62	79.0 49	6.5 4	22.6 14	6.5 4	32.3 20	56.5 35	6.5 4	30.6 19	4.8 3	- -	- -	24.2 15	4.8 3	- -	- -

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問7SQ2：居住地域別>



1-7-2 志免町の住みたくない理由 【問 7SQ3】

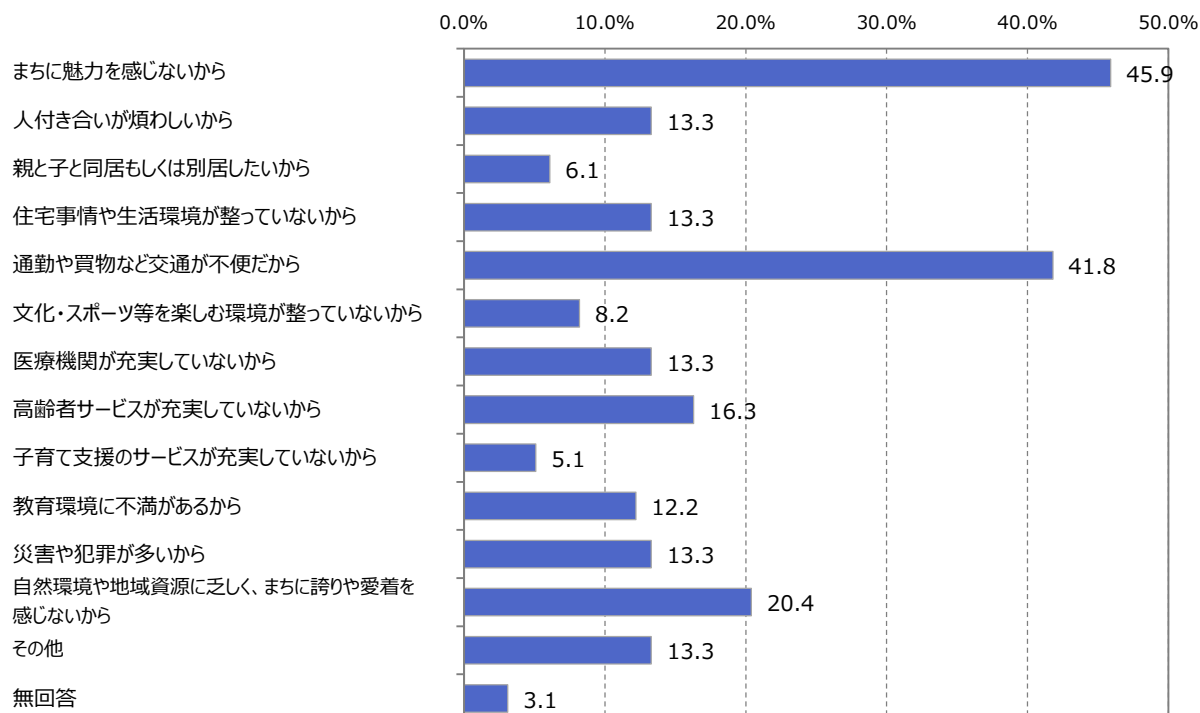
SQ3. 問7で「3. どちらかと言えば住みたくない」「4. 住みたくない」と答えた理由をお答えください
(主な理由を3つまで○印)

- | | |
|----------------------------|-----------------------------------|
| 1. まちに魅力を感じないから | 8. 高齢者サービスが充実していないから |
| 2. 人付き合いが煩わしいから | 9. 子育て支援のサービスが充実していないから |
| 3. 親と子と同居もしくは別居したいから | 10. 教育環境に不満があるから |
| 4. 住宅事情や生活環境が整っていないから | 11. 災害や犯罪が多いから |
| 5. 通勤や買物など交通が不便だから | 12. 自然環境や地域資源に乏しく、まちに誇りや愛着を感じないから |
| 6. 文化・スポーツ等を楽しむ環境が整っていないから | 13. その他 |
| 7. 医療機関が充実していないから | |

【回答結果】

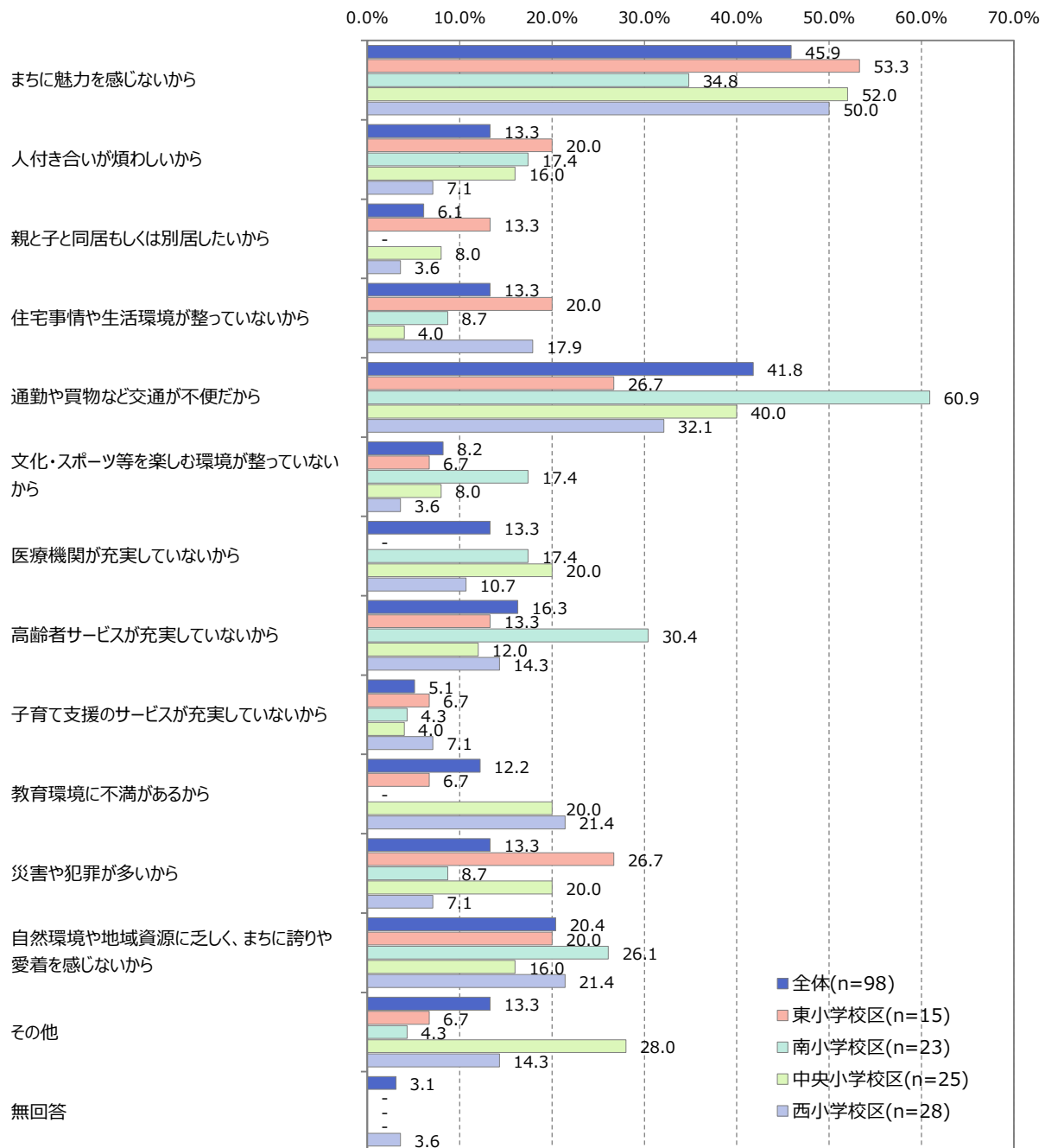
- 志免町に住みたくない人の理由についてみると、「まちに魅力を感じないから」（45.9％）が最も高く、次いで「通勤や買物など交通が不便だから」（41.8％）の順となっています。
- 居住地域別でみると「まちに魅力を感じないから」は南小学校区（34.8％）を除くすべての居住地域で全体より割合が高くなっており、一方「通勤や買物など交通が不便だから」は南小学校区（60.9％）を除くすべての居住地域で全体より割合が低くなっています。

<全体> (MA、n=98)



選択項目	回答数	構成比
まちに魅力を感じないから	45	45.9%
人付き合いが煩わしいから	13	13.3%
親と子と同居もしくは別居したいから	6	6.1%
住宅事情や生活環境が整っていないから	13	13.3%
通勤や買物など交通が不便だから	41	41.8%
文化・スポーツ等を楽しむ環境が整っていないから	8	8.2%
医療機関が充実していないから	13	13.3%
高齢者サービスが充実していないから	16	16.3%
子育て支援のサービスが充実していないから	5	5.1%
教育環境に不満があるから	12	12.2%
災害や犯罪が多いから	13	13.3%
自然環境や地域資源に乏しく、まちに誇りや愛着を感じないから	20	20.4%
その他	13	13.3%
無回答	3	3.1%
全体	98	100.0%

<問7SQ3：居住地域別>



2. 政策1 人と地域がにぎわうまち【人・地域づくり】

(1) 調査結果の総括

人権尊重に対する評価（問8～9）

- 人権に対する理解についてみると、全ての項目を理解していると回答した人の割合は43.2%となっています。
- 人権が守られていると感じるかについてみると、『感じている』（「感じている」+「どちらかと言えば感じている」）と回答した割合は、83.9%となっています。

スポーツ・文化活動、伝統文化・文化財保護に対する評価（問10～12）

- スポーツ施設・文化施設の利用経験についてみると、スポーツ施設（町民体育館、総合公園グラウンドなど）を『利用したことがある』と回答した割合は、26.0%となっており、文化施設（生涯学習館、町民センター）を『利用したことがある』と回答した割合は、38.0%となっています。
- スポーツ施設・文化施設の満足度についてみると、スポーツ施設、文化施設ともに利用したことがある回答者の約8割が満足した（「満足した」+「概ね満足した」）と回答しています。
- スポーツ施設、文化施設への不満点についてみると、「施設設備が古い」（48.3%）が最も高く、次いで「必要な設備がない」「利用料金が高い」（いずれも29.3%）の順となっています。
- 志免町の文化財、伝統文化の認知度についてみると、『知っている』（「知っている」+「だいたい知っている」）の回答した割合は31.5%となっており、過去調査結果と比較すると、過去5年間の調査の中で最も低くなっています。
- 文化財・伝統文化に触れた機会についてみると、歴史資料室への訪問、伝統文化に関するイベントに参加したことがないと回答した割合は87.6%となっています。

地域活動に対する評価（問13～14）

- 地域活動・住民活動への参加についてみると、全体で割合が最も高いものは「特になし」（43.9%）となっています。参加者の割合が最も高いものは「環境美化活動（地域清掃など）」（31.1%）となっており、次いで「スポーツ行事（町民運動会や各種スポーツ大会など）」の順となっています。前回調査（55.4%）と比較すると地域活動・住民活動に参加している町民の割合は、3.2ポイント減少しています。
- 地域活動・住民活動に参加しない理由についてみると、「仕事が忙しい」（33.0%）が最も多く、次いで「そもそも興味がない」（32.7%）、「活動に関する情報が少ない」（23.7%）の順となっています。
- 家族・親戚以外で相談できる人（「特になし」と「無回答」を除く回答）についてみると、「町外の友人・知人」（40.0%）が最も高く、次いで「町内の友人・知人」（35.8%）の順となっています。過去調査結果と比較すると、過去5年間の調査の中で最も低くなっています。

(2) 調査結果

2-1 人権に対する理解【問 8】

問8. あなたは、人権に関わる下記の問題について正しく理解していますか

(正しく理解しているもの全てに○印)

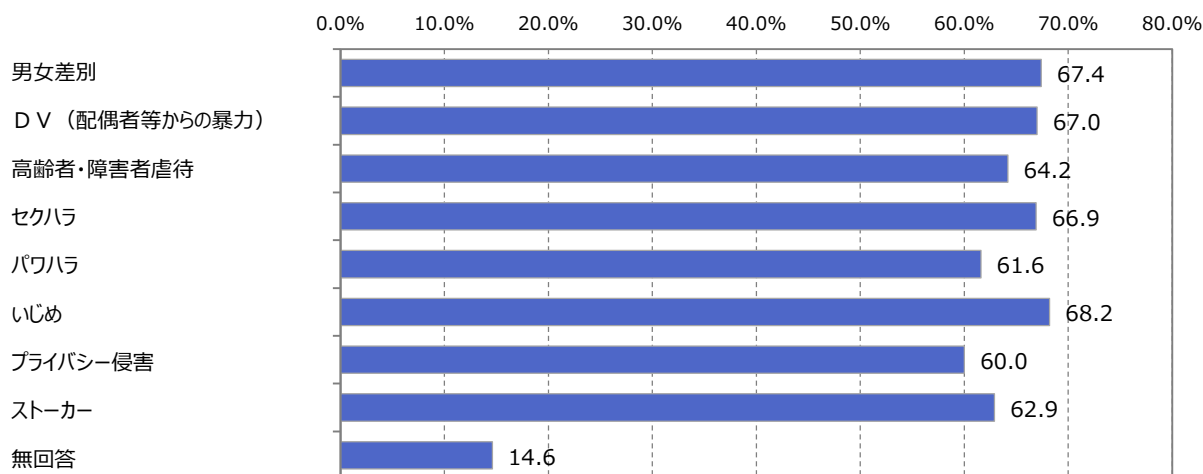
- | | | |
|------------------|----------|-------------|
| 1. 男女差別 | 4. セクハラ | 7. プライバシー侵害 |
| 2. DV（配偶者等からの暴力） | 5. ※パワハラ | 8. ストーカー |
| 3. 高齢者・障害者虐待 | 6. いじめ | |

※パワハラ…パワーハラスメントの略称。他者に対する威嚇的な態度、権力や地位を利用した嫌がらせ

【回答結果】

- 人権に対する理解についてみると、全ての項目を理解していると回答した割合は、43.2%となっています。
- 性・年齢別でみると、男性の方が女性より、全ての項目において理解度が高くなっており、男性では若い年代ほど回答している（理解している）項目数が多い傾向があり、特に 30～39 歳では 8 項目中 7 項目が全体よりも 10%以上高い項目となっています。
- 居住地域別でみると、西小学校区は 8 項目中 3 項目で 7 割を超えており、理解度が特に高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
男女差別	490	67.4%
DV(配偶者等からの暴力)	487	67.0%
高齢者・障害者虐待	467	64.2%
セクハラ	486	66.9%
パワハラ	448	61.6%
いじめ	496	68.2%
プライバシー侵害	436	60.0%
ストーカー	457	62.9%
無回答	106	14.6%
全体	727	100.0%

※理解していると回答した項目数別回答者数

選択項目	回答数	構成比
全問	314	43.2%
7項目以上	367	50.5%
6項目以上	417	57.4%
5項目以上	454	62.4%
4項目以上	483	66.4%

<問8：性・年齢別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サンプル数	男女差別	D V (配偶者等からの暴 力)	高齢者・障 害者虐待	セクハラ	パワハラ	いじめ	ブライバシー侵害	ストーカー	無回答
全 体		100.0 727	67.4 490	67.0 487	64.2 467	66.9 486	61.6 448	68.2 496	60.0 436	62.9 457	14.6 106
性・年齢別	女 性	100.0 423	64.1 271	63.1 267	60.5 256	61.5 260	56.0 237	65.5 277	54.8 232	57.7 244	15.8 67
	18～29歳	100.0 31	64.5 20	61.3 19	61.3 19	71.0 22	54.8 17	71.0 22	51.6 16	58.1 18	9.7 3
	30～39歳	100.0 61	73.8 45	80.3 49	60.7 37	78.7 48	72.1 44	70.5 43	60.7 37	68.9 42	6.6 4
	40～49歳	100.0 69	71.0 49	65.2 45	59.4 41	68.1 47	65.2 45	65.2 45	47.8 33	60.9 42	15.9 11
	50～64歳	100.0 98	62.2 61	67.3 66	65.3 64	64.3 63	58.2 57	71.4 70	58.2 57	65.3 64	15.3 15
	65～74歳	100.0 78	62.8 49	61.5 48	62.8 49	59.0 46	61.5 48	65.4 51	57.7 45	52.6 41	14.1 11
	75歳以上	100.0 86	54.7 47	46.5 40	53.5 46	39.5 34	30.2 26	53.5 46	51.2 44	43.0 37	26.7 23
	男 性	100.0 296	72.0 213	72.3 214	69.3 205	74.3 220	69.3 205	72.0 213	66.9 198	69.9 207	12.8 38
	18～29歳	100.0 19	68.4 13	84.2 16	68.4 13	78.9 15	78.9 15	84.2 16	57.9 11	63.2 12	5.3 1
	30～39歳	100.0 22	81.8 18	86.4 19	77.3 17	86.4 19	81.8 18	77.3 17	77.3 17	86.4 19	13.6 3
	40～49歳	100.0 58	82.8 48	75.9 44	67.2 39	75.9 44	72.4 42	69.0 40	63.8 37	67.2 39	10.3 6
	50～64歳	100.0 65	69.2 45	73.8 48	72.3 47	76.9 50	73.8 48	75.4 49	67.7 44	67.7 44	9.2 6
	65～74歳	100.0 65	73.8 48	75.4 49	72.3 47	76.9 50	70.8 46	75.4 49	73.8 48	81.5 53	9.2 6
	75歳以上	100.0 67	61.2 41	56.7 38	62.7 42	62.7 42	53.7 36	62.7 42	61.2 41	59.7 40	23.9 16

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問 8 : 居住地域別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	男 女 差 別	D V (配 偶 者 等 か ら の 暴 力	高 齢 者 ・ 障 害 者 虐 待	セ ク ハ ラ	パ ワ ハ ラ	い じ め	ブ ラ イ バ シ ー 侵 害	ス ト ー カ ー	無 回 答
全 体		100.0 727	67.4 490	67.0 487	64.2 467	66.9 486	61.6 448	68.2 496	60.0 436	62.9 457	14.6 106
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	67.2 82	67.2 82	63.1 77	68.0 83	63.1 77	68.9 84	59.0 72	65.6 80	13.1 16
	南小学校区	100.0 138	68.8 95	66.7 92	63.8 88	66.7 92	60.9 84	68.8 95	59.4 82	66.7 92	15.9 22
	中央小学校区	100.0 212	64.6 137	65.1 138	66.5 141	65.1 138	59.4 126	69.8 148	61.8 131	62.7 133	12.7 27
	西小学校区	100.0 217	72.4 157	71.9 156	65.9 143	70.5 153	64.5 140	69.1 150	60.4 131	61.8 134	14.3 31

※ は全体よりも10%以上高い項目

2-2 人権が守られていると感じるか【問9】

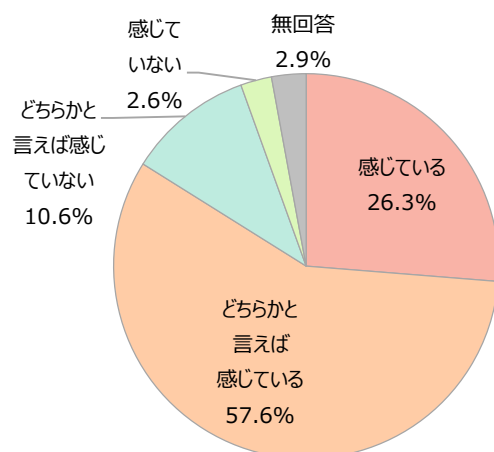
問9. あなたは、自分の人権が守られていると感じますか(1つに○印)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 感じている | 3. どちらかと言えば感じていない |
| 2. どちらかと言えば感じている | 4. 感じていない |

【回答結果】

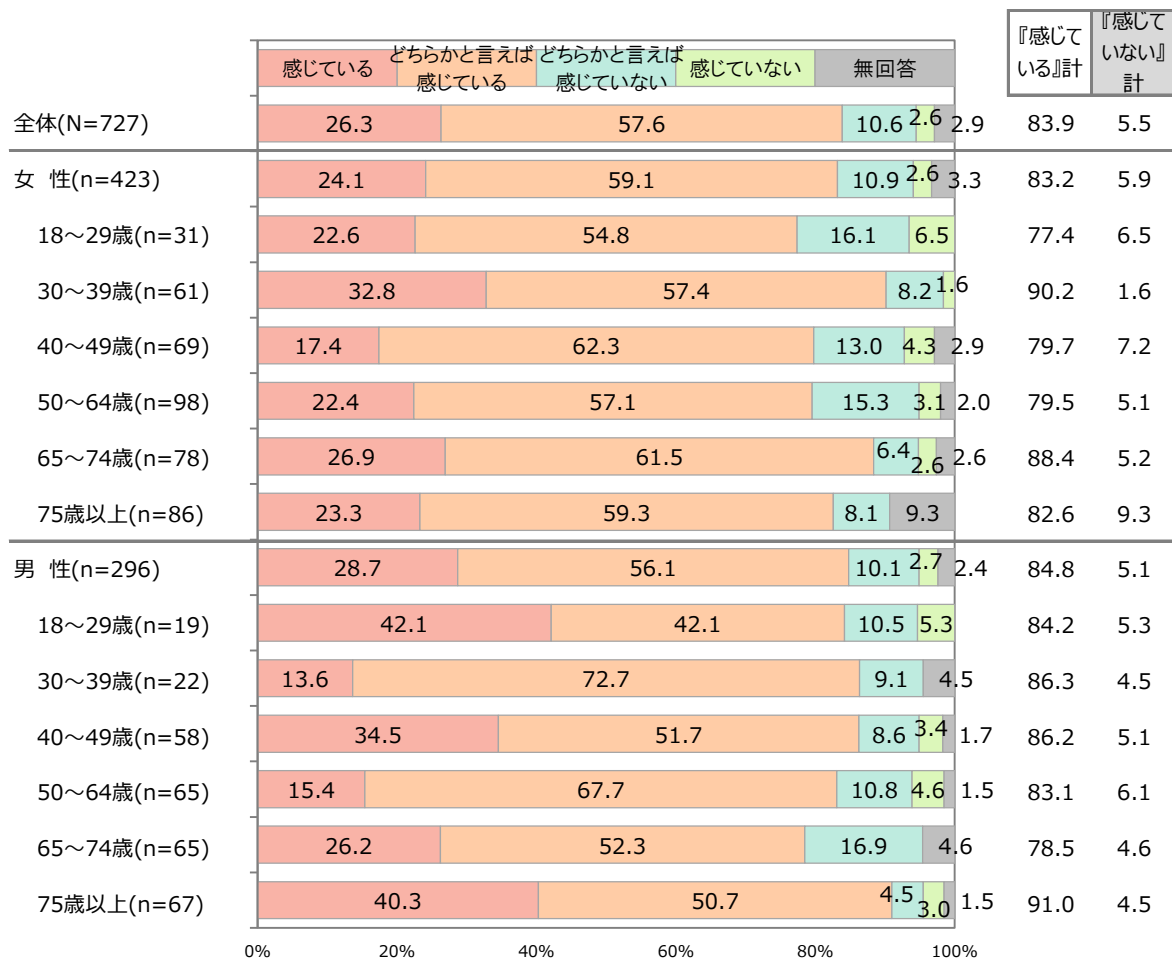
- 人権が守られていると感じるかについてみると、『感じている』（「感じている」+「どちらかと言えば感じている」）と回答した割合は、83.9%となっています。
- 性・年齢別でみると、『感じている』（「感じている」+「どちらかと言えば感じている」）は、男性（84.8%）の方が女性（83.2%）より高くなっており、女性では30～39歳が、男性では75歳以上が9割を超えて特に高くなっています。
- 居住地域別でみると、『感じている』（「感じている」+「どちらかと言えば感じている」）は、いずれの居住地域においても8割を超えており、高い割合を占めています。

<全体>（SA、N=727）

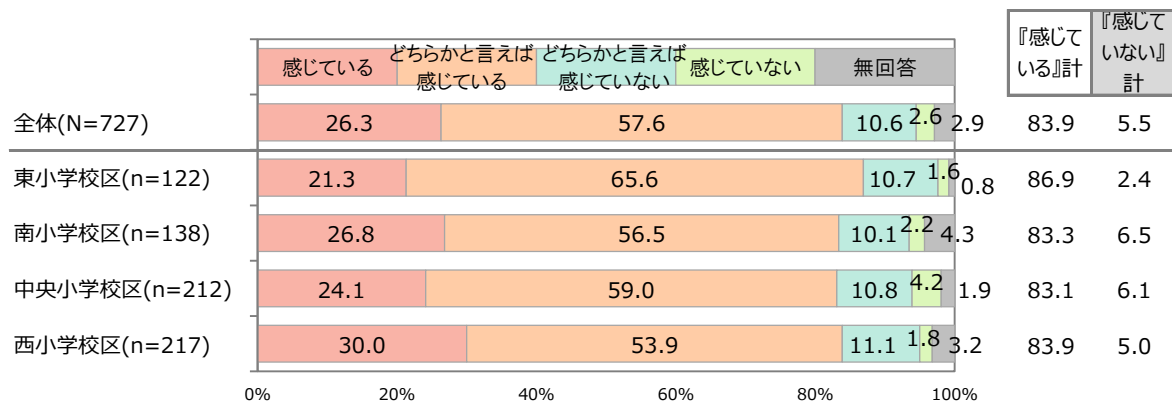


選択項目	回答数	構成比
感じている	191	26.3%
どちらかと言えば感じている	419	57.6%
どちらかと言えば感じていない	77	10.6%
感じていない	19	2.6%
無回答	21	2.9%
全体	727	100.0%

<問9：性・年齢別>



<問9：居住地域別>



2-3 スポーツ施設・文化施設の利用経験 【問 10】

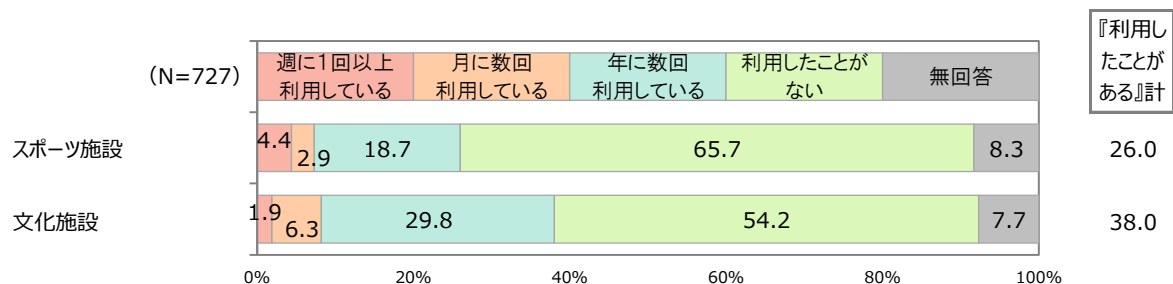
問 10. あなたは、志免町のスポーツ施設(町民体育館、総合公園グラウンドなど)や文化施設(生涯学習館、町民センター)を利用したことがありますか(項目ごとに1つに○印)

スポーツ施設	1. 週に1回以上利用している 2. 月に数回利用している	3. 年に数回利用している 4. 利用したことがない
文化施設	1. 週に1回以上利用している 2. 月に数回利用している	3. 年に数回利用している 4. 利用したことがない

- スポーツ施設・文化施設の利用経験についてみると、スポーツ施設（町民体育館、総合公園グラウンドなど）を『利用したことがある』と回答した割合は、26.0%となっており、文化施設（生涯学習館、町民センター）を『利用したことがある』と回答した割合は、38.0%となっています。
- 性・年齢別でみると、スポーツ施設（町民体育館、総合公園グラウンドなど）を『利用したことがある』は男性（26.7%）の方が女性（25.1%）より高くなっている一方、文化施設（生涯学習館、町民センター）は女性（40.2%）の方が男性（34.2%）より高くなっています。
- 居住地域別でみると、スポーツ施設（町民体育館、総合公園グラウンドなど）を『利用したことがある』は南小学校区（26.8%）と中央小学校区（29.6%）で全体より高くなっており、文化施設（生涯学習館、町民センター）は、東小学校区（41.8%）と南小学校区（44.1%）で全体より高くなっています。

【回答結果】

<全体> (SA、N=727)



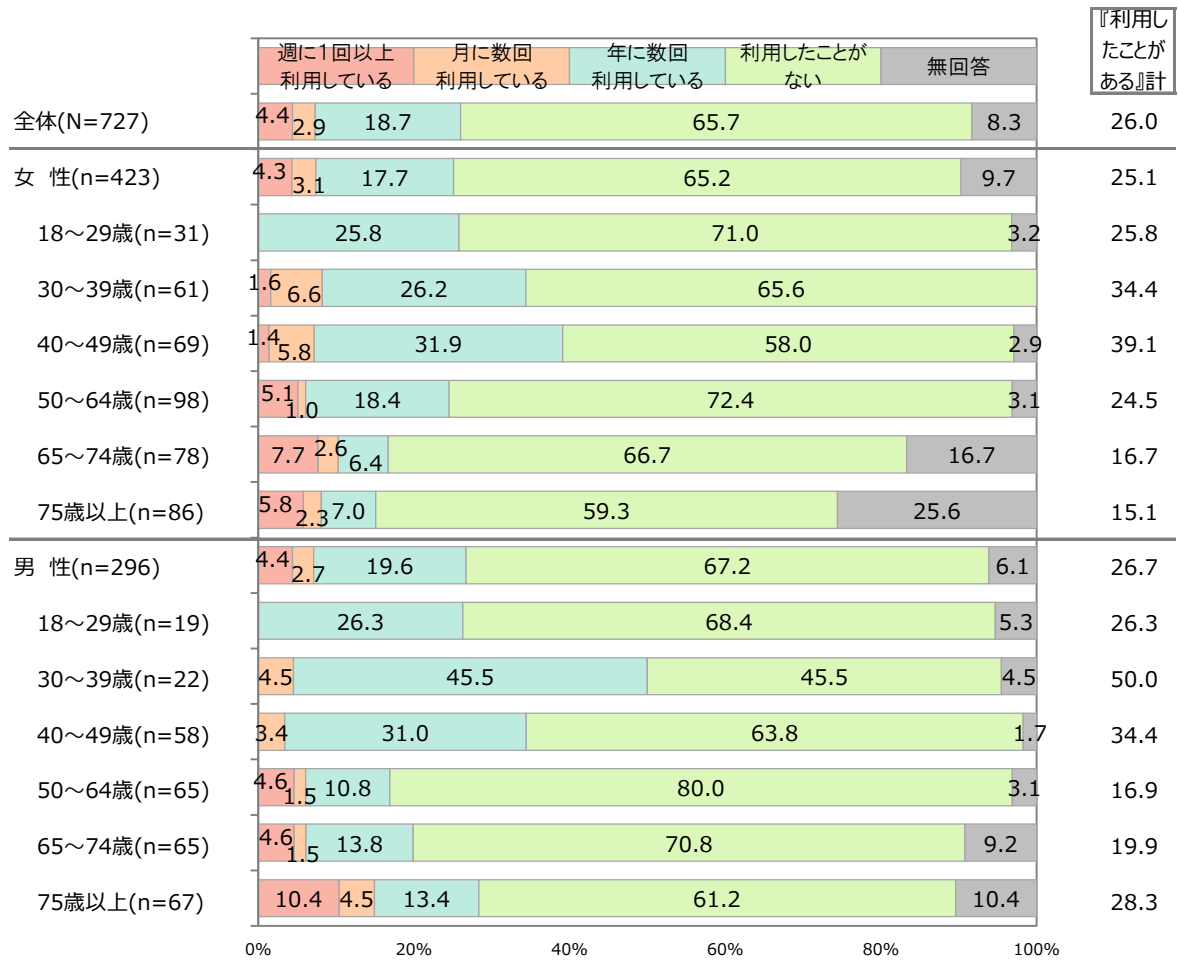
■スポーツ施設（町民体育館、総合公園グラウンドなど） ■文化施設（生涯学習館、町民センター）

選択項目	回答数	構成比
週に1回以上利用している	32	4.4%
月に数回利用している	21	2.9%
年に数回利用している	136	18.7%
利用したことがない	478	65.7%
無回答	60	8.3%
全体	727	100.0%

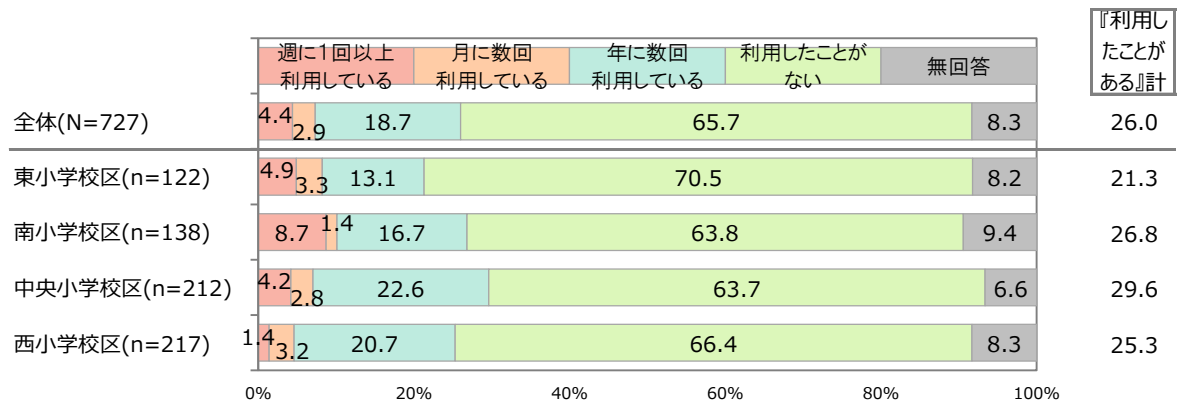
選択項目	回答数	構成比
週に1回以上利用している	14	1.9%
月に数回利用している	46	6.3%
年に数回利用している	217	29.8%
利用したことがない	394	54.2%
無回答	56	7.7%
全体	727	100.0%

■スポーツ施設（町民体育館、総合公園グラウンドなど）

<問 10：性・年齢別>

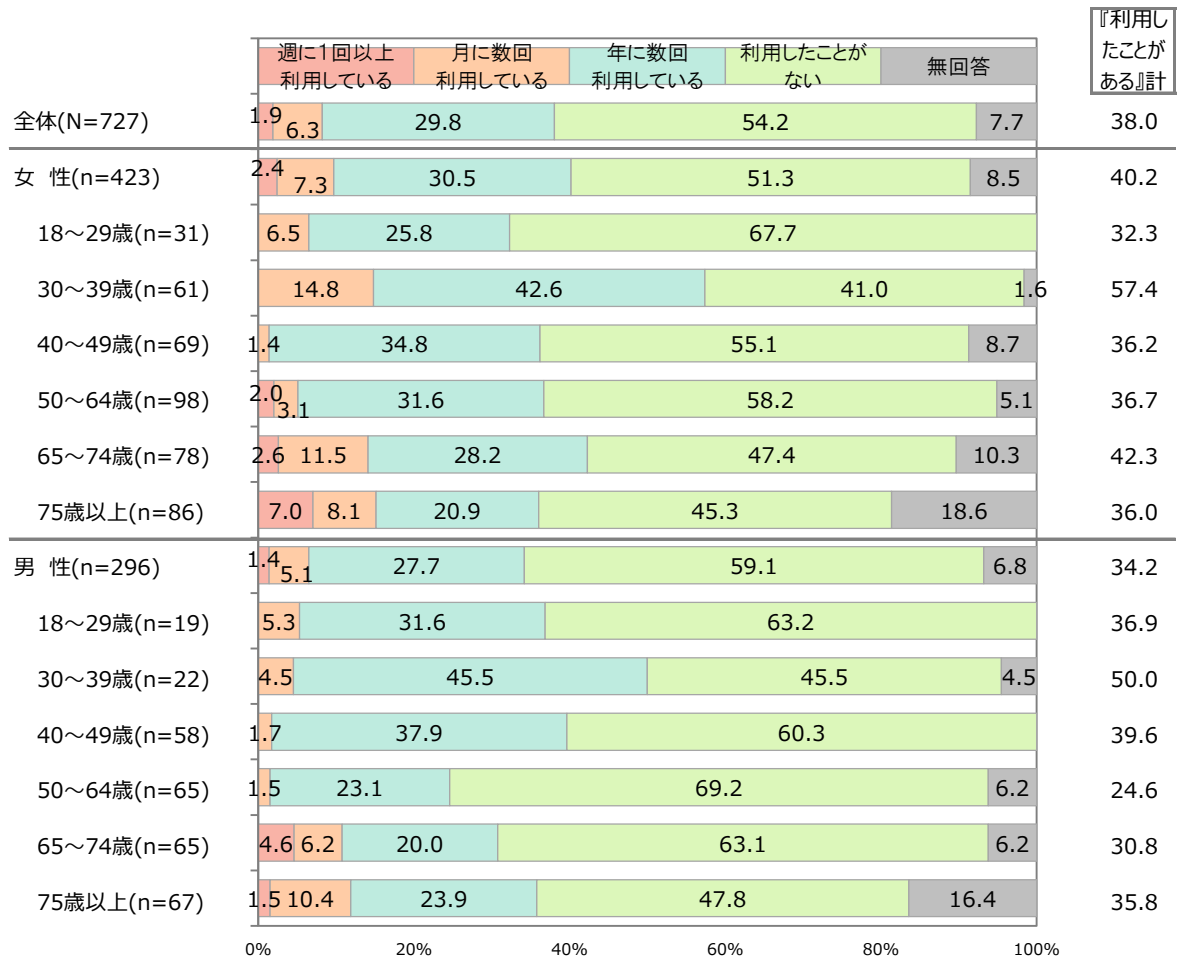


<問 10：居住地域別>

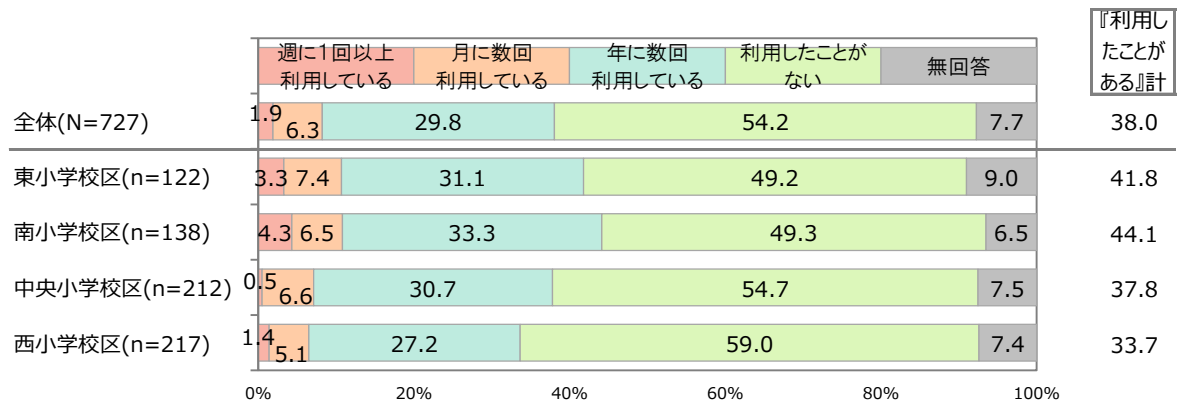


■文化施設（生涯学習館、町民センター）

<問 10：性・年齢別>



<問 10：居住地域別>



2-3-1 スポーツ施設・文化施設の満足度 【問 10SQ4】

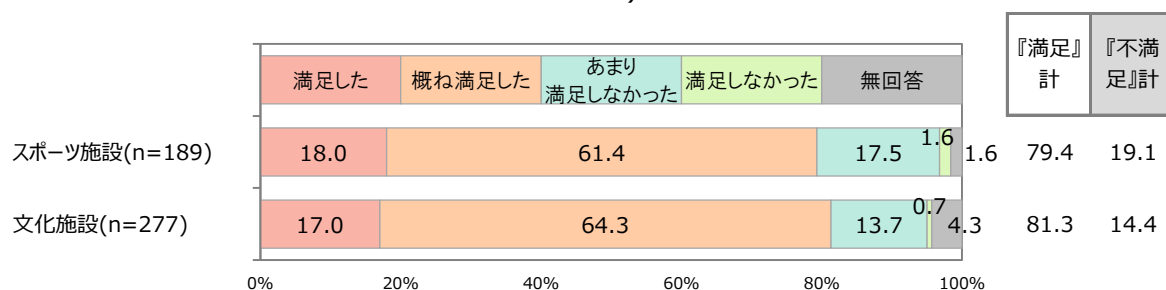
SQ4 問 10 で、いずれかの施設を利用したことがある（選択肢1～3）と答えた方におたずねします。
あなたは、町のスポーツ施設や文化施設を利用して満足しましたか。（項目ごとに1つに○印）

スポーツ施設	1. 満足した 2. 概ね満足した	3. あまり満足しなかった 4. 満足しなかった
文化施設	1. 満足した 2. 概ね満足した	3. あまり満足しなかった 4. 満足しなかった

【回答結果】

- スポーツ施設・文化施設の満足度についてみると、スポーツ施設、文化施設ともに利用したことがある回答者の約 8 割が満足した（「満足した」+「概ね満足した」）と回答しています。

<全体>（SA、スポーツ施設 n=189、文化施設 n=277）



■スポーツ施設（町民体育館、総合公園グラウンドなど） ■文化施設（生涯学習館、町民センター）

選択項目	回答数	構成比
満足した	34	18.0%
概ね満足した	116	61.4%
あまり満足しなかった	33	17.5%
満足しなかった	3	1.6%
無回答	3	1.6%
全体	189	100.0%

選択項目	回答数	構成比
満足した	47	17.0%
概ね満足した	178	64.3%
あまり満足しなかった	38	13.7%
満足しなかった	2	0.7%
無回答	12	4.3%
全体	277	100.0%

2-3-2 スポーツ施設・文化施設への不満点 【問 10SQ5】

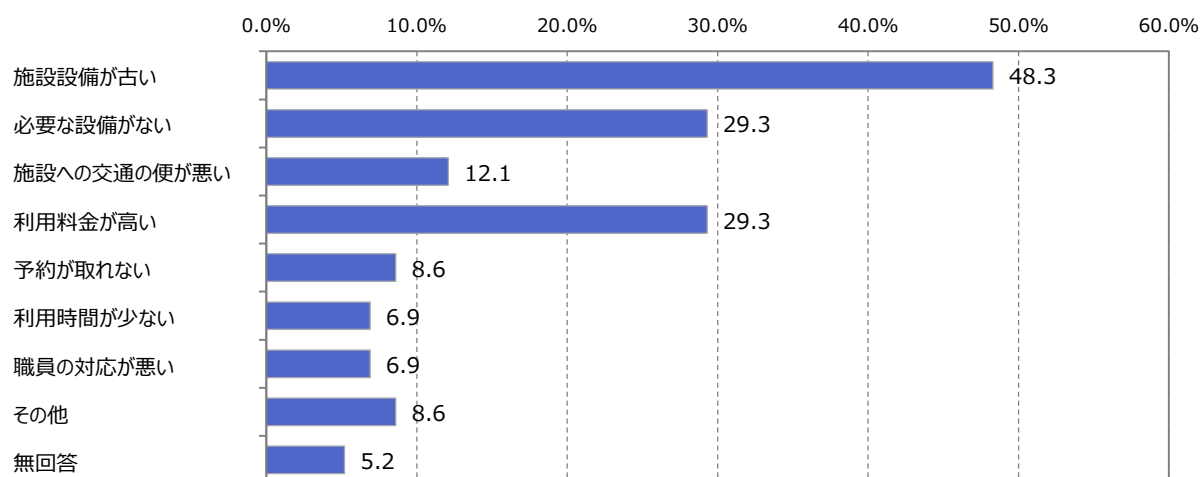
SQ5 SQ4 で、「3. あまり満足しなかった」「4. 満足しなかった」と答えた方におたずねします。施設に対して不便や不満に思う点は何ですか(あてはまるもの全てに○印)

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. 施設設備が古い | 4. 利用料金が高い | 7. 職員の対応が悪い |
| 2. 必要な設備がない | 5. 予約が取れない | 8. その他 |
| 3. 施設への交通の便が悪い | 6. 利用時間が少ない | |

【回答結果】

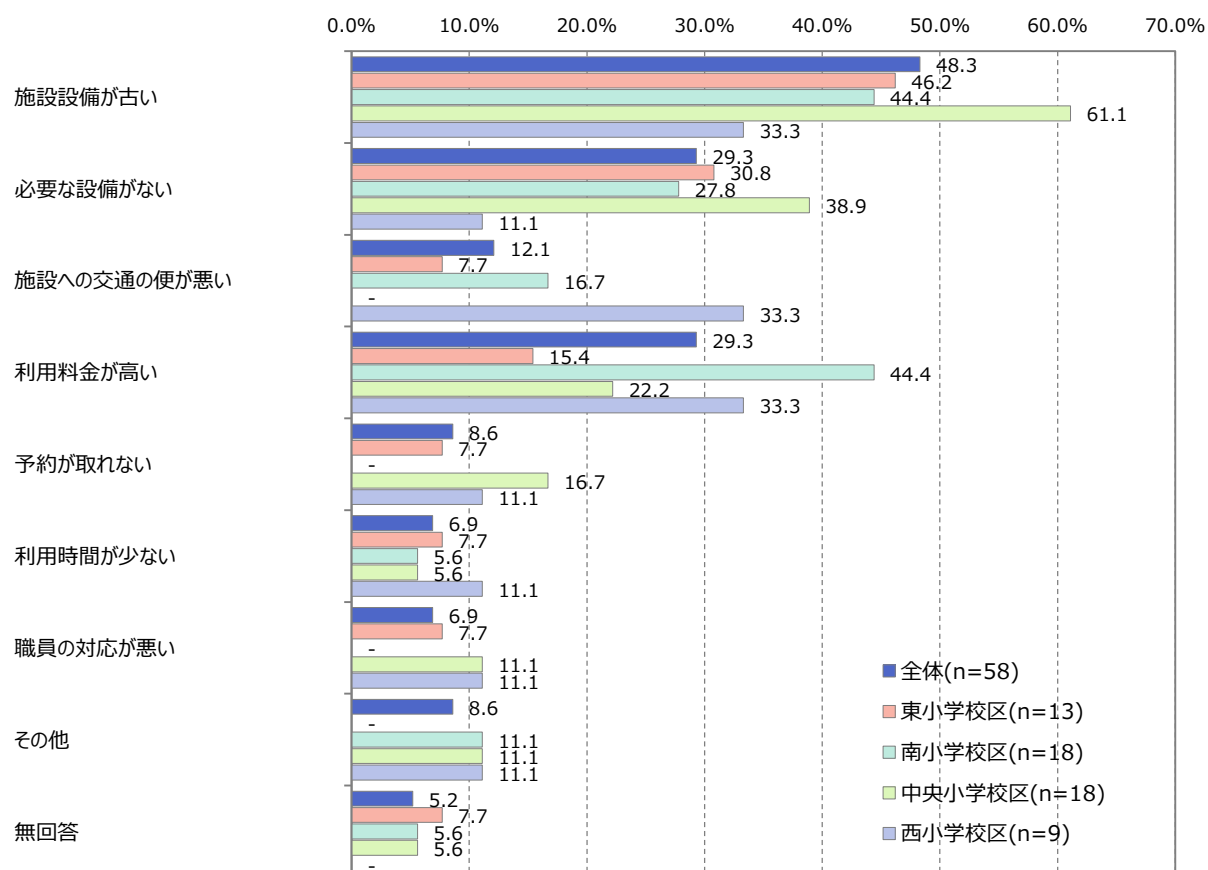
- スポーツ施設、文化施設への不満点についてみると、「施設設備が古い」(48.3%) が最も高く、次いで「必要な設備がない」「利用料金が高い」(いずれも 29.3%) の順となっています。
- 居住地域別でみると、「施設設備が古い」(61.1%)「必要な設備がない」(38.9%) においては、中央小学校区が最も高くなっており、「利用料金が高い」(44.4%) は南小学校区で最も高くなっている。

＜全体＞ (MA、n=58)



選択項目	回答数	構成比
施設設備が古い	28	48.3%
必要な設備がない	17	29.3%
施設への交通の便が悪い	7	12.1%
利用料金が高い	17	29.3%
予約が取れない	5	8.6%
利用時間が少ない	4	6.9%
職員の対応が悪い	4	6.9%
その他	5	8.6%
無回答	3	5.2%
全体	58	100.0%

<問 10SQ5 : 居住地域別>



2-4 文化財、伝統文化の認知度 【問 11】

問 11. あなたは、志免町の文化財や伝統文化を知っていますか(1つに○印)

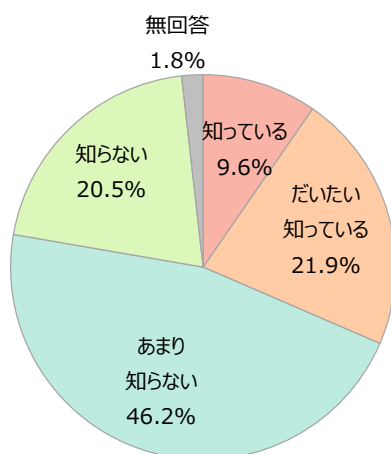
(例: 石投げ相撲、竪坑櫓、七夕池古墳、亀山古墳、松の尾古墳、ホッケンギョなど)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 知っている | 3. あまり知らない |
| 2. だいたい知っている | 4. 知らない |

【回答結果】

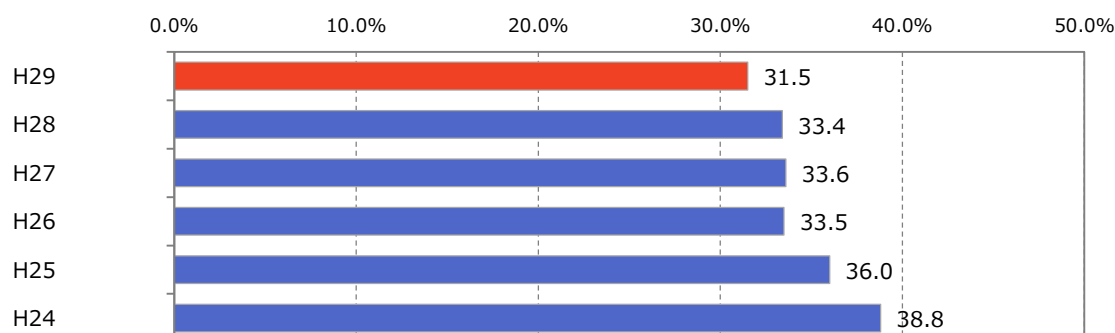
- 志免町の文化財、伝統文化の認知度についてみると、『知っている』（「知っている」+「だいたい知っている」）の回答した割合は 31.5%となっており、過去調査結果と比較すると、過去 5 年間の調査の中で最も低くなっています。
- 性・年齢別でみると、男性（33.4%）の方が女性（29.8%）より高くなっており、女性では 18～29 歳（12.9%）が他の年代に比べ特に低くなっており、男性では 30～39 歳（13.6%）が他の年代に比べ特に低くなっています。

<全体> (SA、N=727)

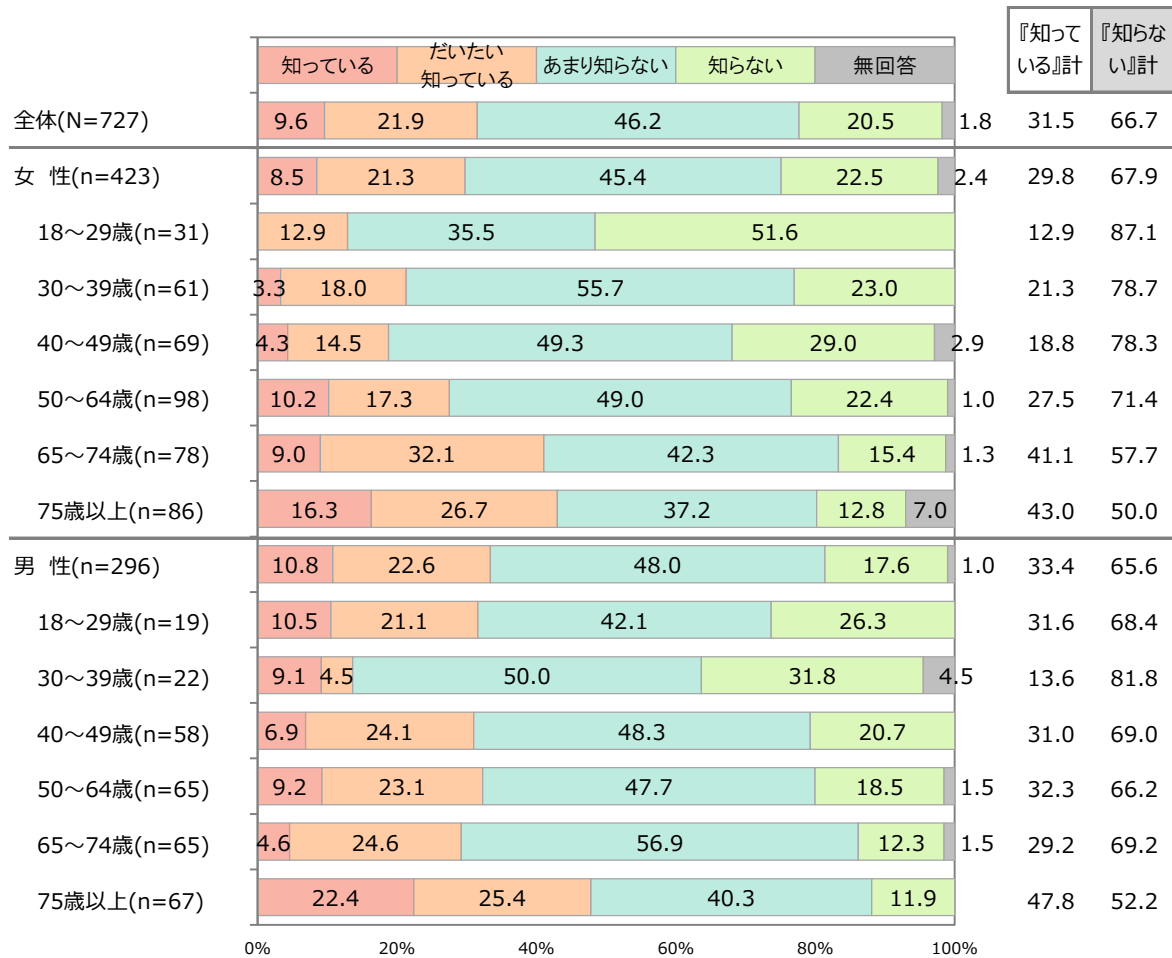


選択項目	回答数	構成比
知っている	70	9.6%
だいたい知っている	159	21.9%
あまり知らない	336	46.2%
知らない	149	20.5%
無回答	13	1.8%
全体	727	100.0%

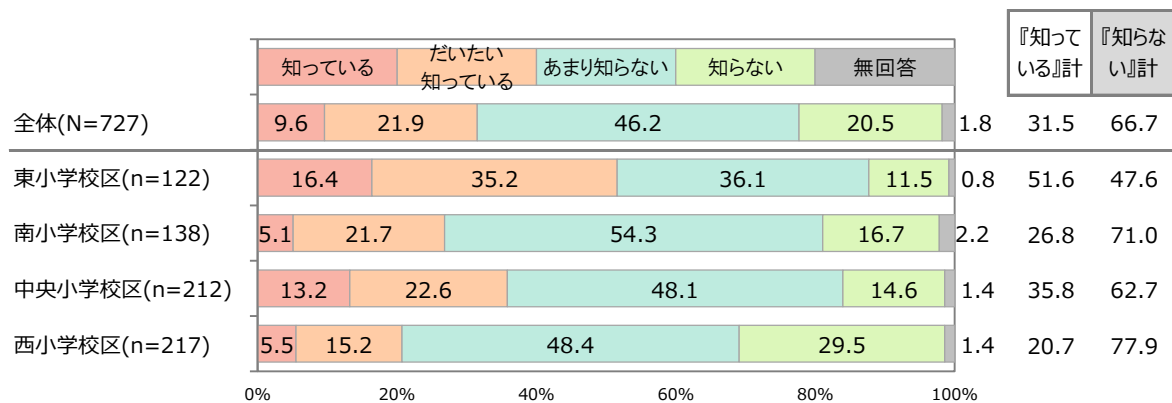
<問 11：過去調査との比較（志免町の文化財・伝統文化を知っている町民の割合）>



<問 11：性・年齢別>



<問 11：居住地域別>



2-5 文化財・伝統文化に触れた機会 【問 12】

問 12. あなたは、ここ 1 年間で志免町の文化財や歴史資料室を訪問したり、伝統文化に関するイベントに参加したことがありますか(1つに○印)

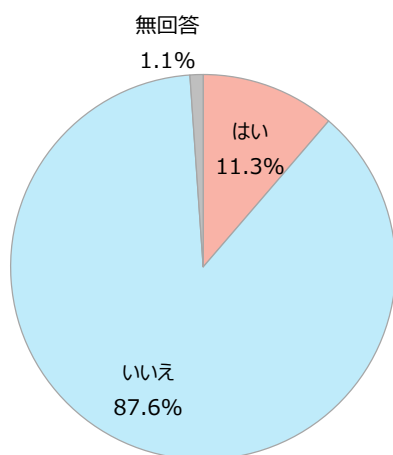
1. はい

2. いいえ

【回答結果】

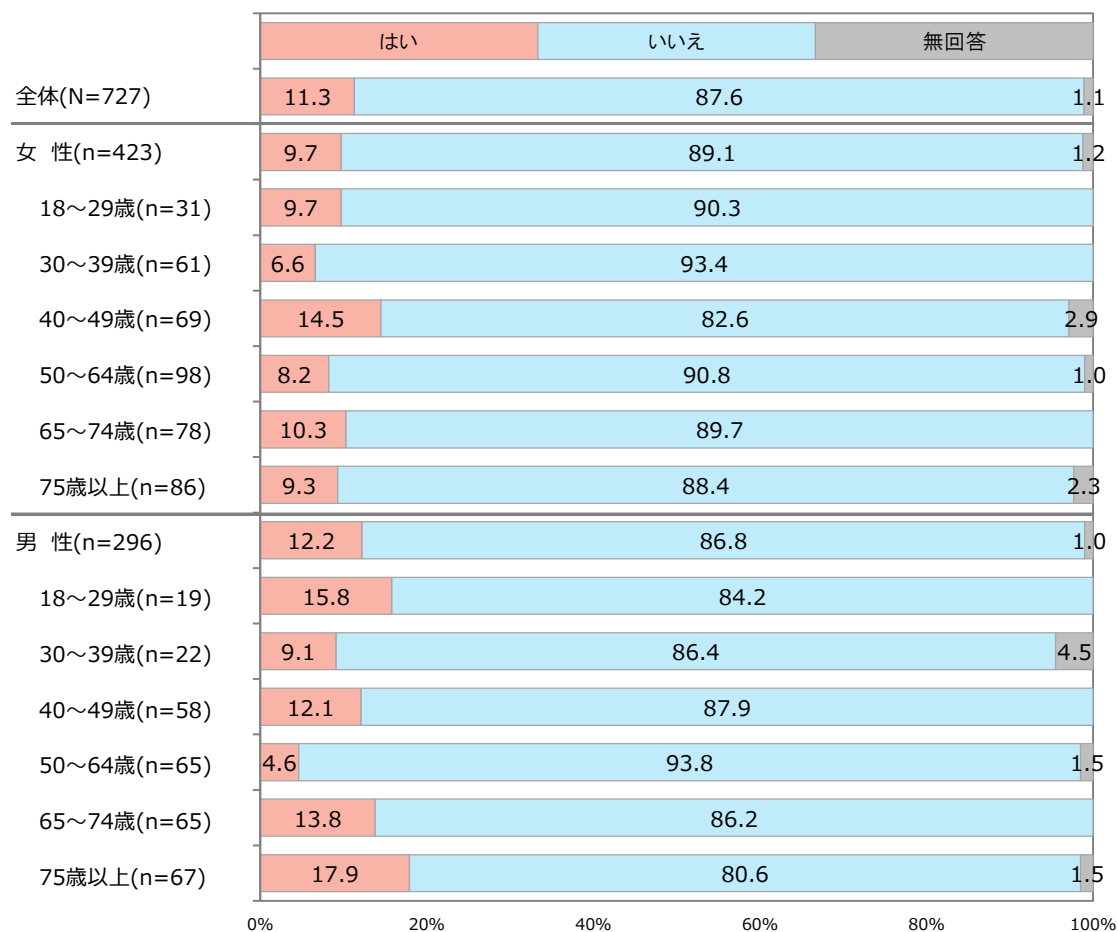
- 文化財・伝統文化に触れた機会についてみると、歴史資料室への訪問、伝統文化に関するイベントに参加したことがないと回答した割合は 87.6%となっています。
- 性・年齢別にみると、男女とも「いいえ」と回答した割合が 8 割以上となっています。
- 居住地域別にみても、いずれの居住地域も「いいえ」と回答した割合が 8 割以上と高くなっています。なお、「はい」と回答した割合が最も高い居住地域は、東小学校区（16.4%）となっています。

<全体> (SA、N=727)

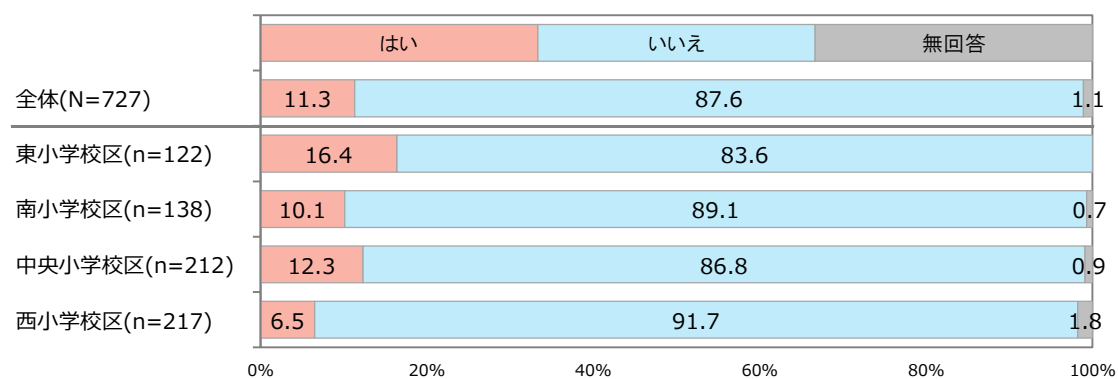


選択項目	回答数	構成比
はい	82	11.3%
いいえ	637	87.6%
無回答	8	1.1%
全体	727	100.0%

<問 12：性・年齢別>



<問 12：居住地域別>



2-6 地域活動・住民活動への参加 【問 13】

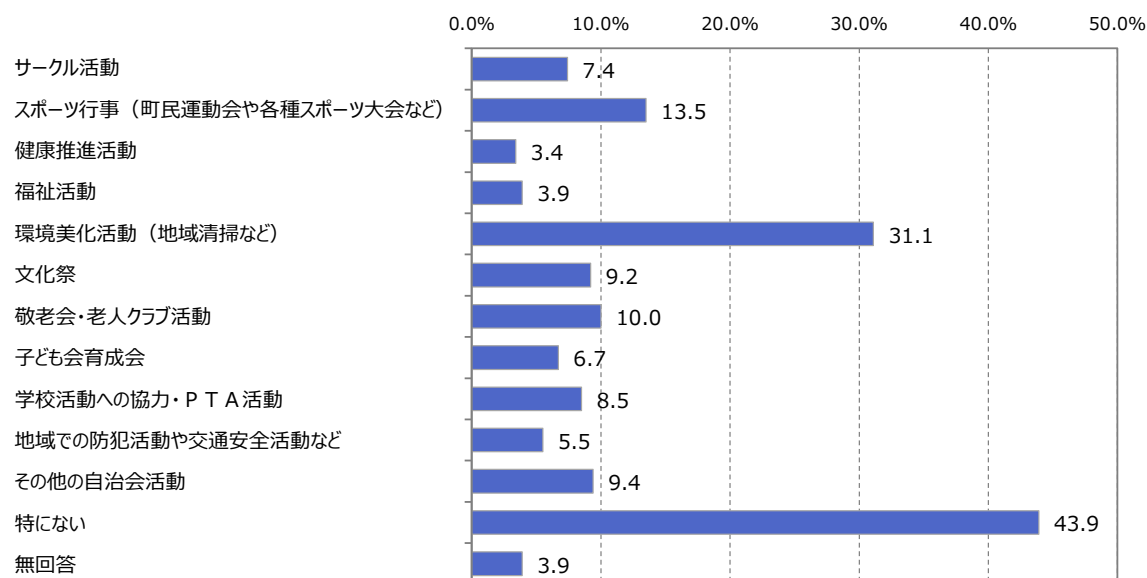
問 13. あなたは、ここ1年間で、地域活動・住民活動(ボランティア等)に参加したことがありますか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. サークル活動 | 7. 敬老会・老人クラブ活動 |
| 2. スポーツ行事(町民運動会や各種スポーツ大会など) | 8. 子ども会育成会 |
| 3. 健康推進活動 | 9. 学校活動への協力・PTA活動 |
| 4. 福祉活動 | 10. 地域での防犯活動や交通安全活動など |
| 5. 環境美化活動(地域清掃など) | 11. その他の自治会活動 |
| 6. 文化祭 | 12. 特にない |

【回答結果】

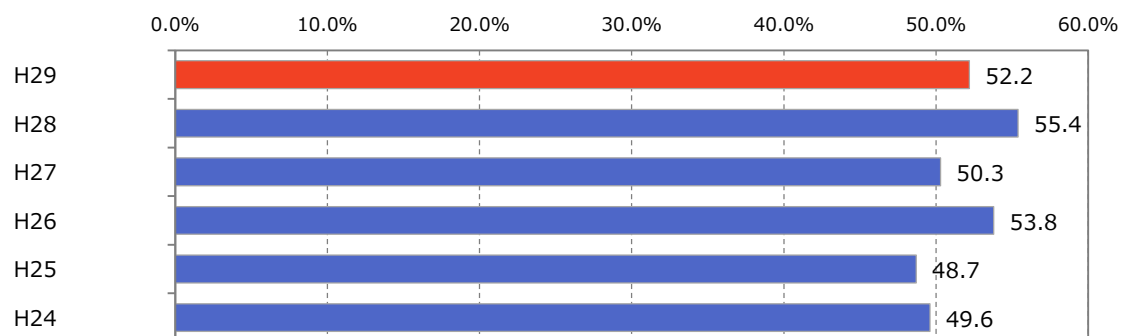
- 地域活動・住民活動への参加についてみると、全体で割合が最も高いものは「特にない」(43.9%)となっています。参加者の割合が最も高いものは「環境美化活動(地域清掃など)」(31.1%)となっており、次いで「スポーツ行事(町民運動会や各種スポーツ大会など)」の順となっています。前回調査(55.4%)と比較すると地域活動・住民活動に参加している町民の割合は、3.2ポイント減少しています。
- 性・年齢別でみると、地域活動・住民活動への参加は「特にない」を除くと、男女とも「環境美化活動」が最も高くなっています。
- 居住地域別でみると、「特にない」を除くと、いずれの居住地域においても、「環境美化活動(地域清掃など)」が最も高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
サークル活動	54	7.4%
スポーツ行事(町民運動会や各種スポーツ大会など)	98	13.5%
健康推進活動	25	3.4%
福祉活動	28	3.9%
環境美化活動(地域清掃など)	226	31.1%
文化祭	67	9.2%
敬老会・老人クラブ活動	73	10.0%
子ども会育成会	49	6.7%
学校活動への協力・PTA活動	62	8.5%
地域での防犯活動や交通安全活動など	40	5.5%
その他の自治会活動	68	9.4%
特にない	319	43.9%
無回答	28	3.9%
全体	727	100.0%

< 問 13 : 過去調査との比較（地域活動・住民活動に参加している町民の割合） >



＜問 13：性・年齢別＞

上段：構成比%、 下段：回答数		サ ン プ ル 数	サ ー ク ル 活 動	ス ポ ー ツ 行 事 （ 町 民 運 動 ）	健 康 推 進 活 動	福 祉 活 動	環 境 美 化 活 動 （ 地 域 清 掃 ）	文 化 祭	敬 老 会 ・ 老 人 ク ラ ブ 活 動	子 ど も 会 育 成 会	A 学 校 活 動 へ の 協 力 ・ P T 活 動	地 域 で の 防 犯 活 動 や 交 通 安 全 活 動 な ど	そ の 他 の 自 治 会 活 動	特 に な い	無 回 答
全 体		100.0 727	7.4 54	13.5 98	3.4 25	3.9 28	31.1 226	9.2 67	10.0 73	6.7 49	8.5 62	5.5 40	9.4 68	43.9 319	3.9 28
性・ 年 齢 別	女 性	100.0 423	9.2 39	12.3 52	3.8 16	5.2 22	31.0 131	12.1 51	9.9 42	7.1 30	9.5 40	5.9 25	7.8 33	40.9 173	4.3 18
	18～29歳	100.0 31	- -	- -	- -	3.2 1	6.5 2	3.2 1	3.2 1	- -	3.2 1	- -	- -	83.9 26	- -
	30～39歳	100.0 61	6.6 4	13.1 8	1.6 1	3.3 2	29.5 18	1.6 1	- -	16.4 10	19.7 12	9.8 6	6.6 4	39.3 24	- -
	40～49歳	100.0 69	2.9 2	13.0 9	1.4 1	2.9 2	30.4 21	8.7 6	- -	17.4 12	23.2 16	15.9 11	4.3 3	40.6 28	4.3 3
	50～64歳	100.0 98	8.2 8	10.2 10	3.1 3	5.1 5	31.6 31	8.2 8	3.1 3	2.0 2	6.1 6	6.1 6	14.3 14	46.9 46	2.0 2
	65～74歳	100.0 78	19.2 15	12.8 10	9.0 7	6.4 5	41.0 32	25.6 20	14.1 11	2.6 2	3.8 3	1.3 1	7.7 6	35.9 28	2.6 2
	75歳以上	100.0 86	11.6 10	17.4 15	4.7 4	8.1 7	31.4 27	17.4 15	31.4 27	4.7 4	2.3 2	1.2 1	7.0 6	24.4 21	12.8 11
	男 性	100.0 296	4.7 14	14.2 42	2.7 8	1.7 5	30.7 91	4.7 14	9.8 29	5.7 17	6.8 20	4.4 13	11.5 34	49.0 145	3.0 9
	18～29歳	100.0 19	- -	5.3 1	- -	- -	26.3 5	5.3 1	- -	- -	- -	- -	10.5 2	57.9 11	5.3 1
	30～39歳	100.0 22	4.5 1	18.2 4	4.5 1	- -	22.7 5	9.1 2	4.5 1	22.7 5	9.1 2	4.5 1	4.5 1	54.5 12	4.5 1
	40～49歳	100.0 58	1.7 1	13.8 8	1.7 1	- -	31.0 18	- -	- -	10.3 6	17.2 10	10.3 6	5.2 3	48.3 28	3.4 2
	50～64歳	100.0 65	3.1 2	7.7 5	- -	1.5 1	24.6 16	3.1 2	- -	- -	1.5 1	- -	9.2 6	60.0 39	1.5 1
	65～74歳	100.0 65	6.2 4	16.9 11	6.2 4	4.6 3	38.5 25	6.2 4	15.4 10	6.2 4	6.2 4	7.7 5	18.5 12	44.6 29	4.6 3
	75歳以上	100.0 67	9.0 6	19.4 13	3.0 2	1.5 1	32.8 22	7.5 5	26.9 18	3.0 2	4.5 3	1.5 1	14.9 10	38.8 26	1.5 1

※■は全体よりも10%以上高い項目

＜問 13：居住地域別＞

上段：構成比%、 下段：回答数		サ ン プ ル 数	サ ー ク ル 活 動	ス ポ ー ツ 行 事 （ 町 民 運 動 ）	健 康 推 進 活 動	福 祉 活 動	環 境 美 化 活 動 （ 地 域 清 掃 ）	文 化 祭	敬 老 会 ・ 老 人 ク ラ ブ 活 動	子 ど も 会 育 成 会	A 学 校 活 動 へ の 協 力 ・ P T 活 動	地 域 で の 防 犯 活 動 や 交 通 安 全 活 動 な ど	そ の 他 の 自 治 会 活 動	特 に な い	無 回 答
全 体		100.0 727	7.4 54	13.5 98	3.4 25	3.9 28	31.1 226	9.2 67	10.0 73	6.7 49	8.5 62	5.5 40	9.4 68	43.9 319	3.9 28
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	12.3 15	13.1 16	3.3 4	4.9 6	29.5 36	11.5 14	9.8 12	4.9 6	4.9 6	1.6 2	12.3 15	44.3 54	4.9 6
	南小学校区	100.0 138	5.8 8	16.7 23	4.3 6	2.9 4	37.0 51	10.1 14	10.1 14	5.8 8	9.4 13	7.2 10	13.0 18	37.0 51	2.9 4
	中央小学校区	100.0 212	6.1 13	15.1 32	2.8 6	5.7 12	31.6 67	11.8 25	12.7 27	7.1 15	7.1 15	4.2 9	8.5 18	45.8 97	2.4 5
	西小学校区	100.0 217	7.4 16	9.7 21	3.7 8	2.3 5	29.5 64	4.6 10	7.4 16	8.3 18	12.0 26	7.8 17	7.4 16	45.2 98	3.7 8

※■は全体よりも10%以上高い項目

2-6-1 地域活動・住民活動に参加しない理由 【問 13 SQ6】

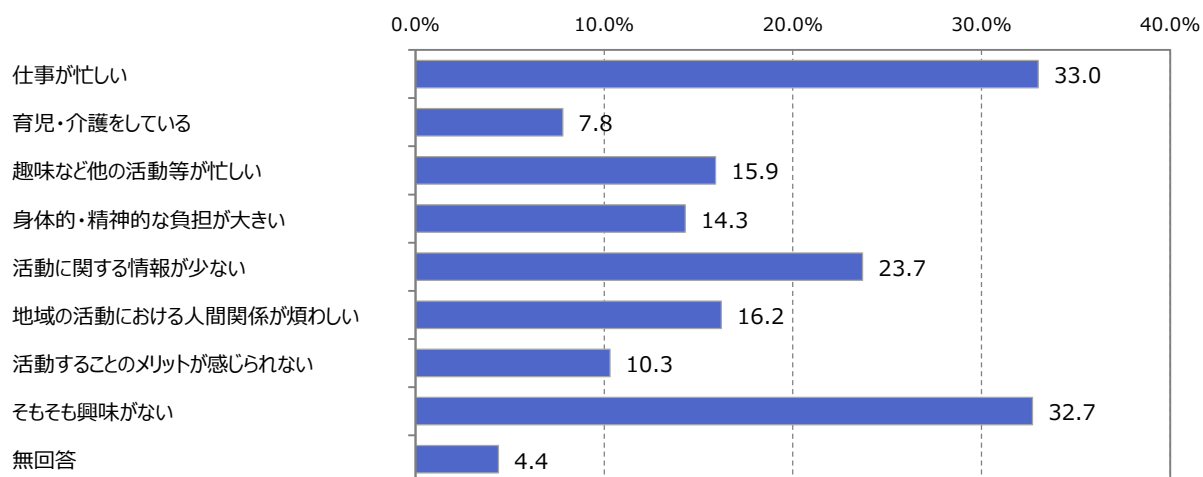
SQ6. 問 13 で「12. 特になし」と答えた方におたずねします。なぜ参加されないのでしょうか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 仕事が忙しい | 5. 活動に関する情報が少ない |
| 2. 育児・介護をしている | 6. 地域の活動における人間関係が煩わしい |
| 3. 趣味など他の活動等が忙しい | 7. 活動することのメリットが感じられない |
| 4. 身体的・精神的な負担が大きい | 8. そもそも興味がない |

【回答結果】

- 地域活動・住民活動に参加しない理由についてみると、「仕事が忙しい」(33.0%) が最も高く、次いで「そもそも興味がない」(32.7%)、「活動に関する情報が少ない」(23.7%) の順となっています。

<全体> (MA、n=321)



選択項目	回答数	構成比
仕事が忙しい	106	33.0%
育児・介護をしている	25	7.8%
趣味など他の活動等が忙しい	51	15.9%
身体的・精神的な負担が大きい	46	14.3%
活動に関する情報が少ない	76	23.7%
地域の活動における人間関係が煩わしい	52	16.2%
活動することのメリットが感じられない	33	10.3%
そもそも興味がない	105	32.7%
無回答	14	4.4%
全体	321	100.0%

2-7 家族・親戚以外で相談できる人 【問 14】

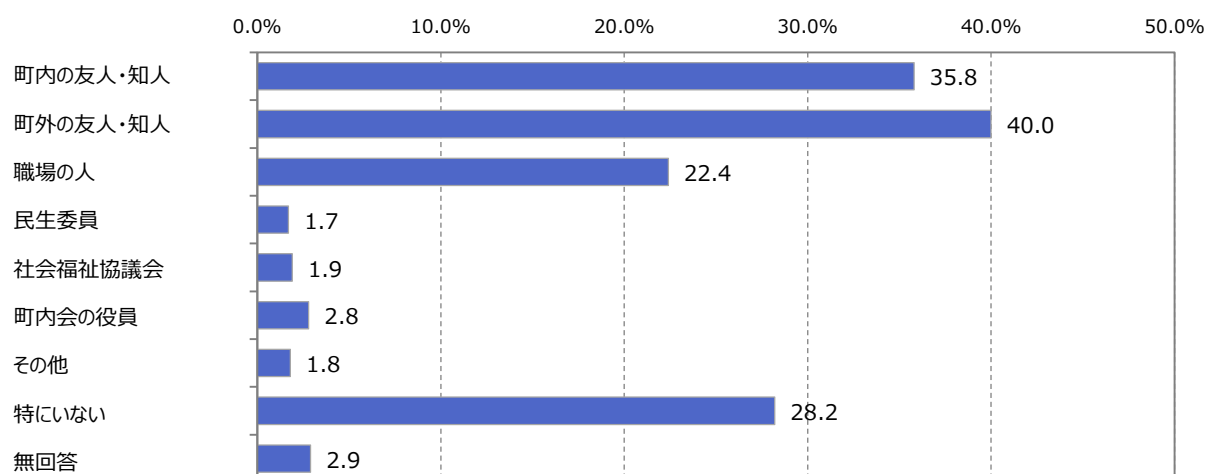
問 14. あなたが、家族・親戚以外で相談出来る人はどんな人ですか(あてはまるもの全てに○印)

- | | | |
|-------------|------------|----------|
| 1. 町内の友人・知人 | 4. 民生委員 | 7. その他 |
| 2. 町外の友人・知人 | 5. 社会福祉協議会 | 8. 特にいない |
| 3. 職場の人 | 6. 町内会の役員 | |

【回答結果】

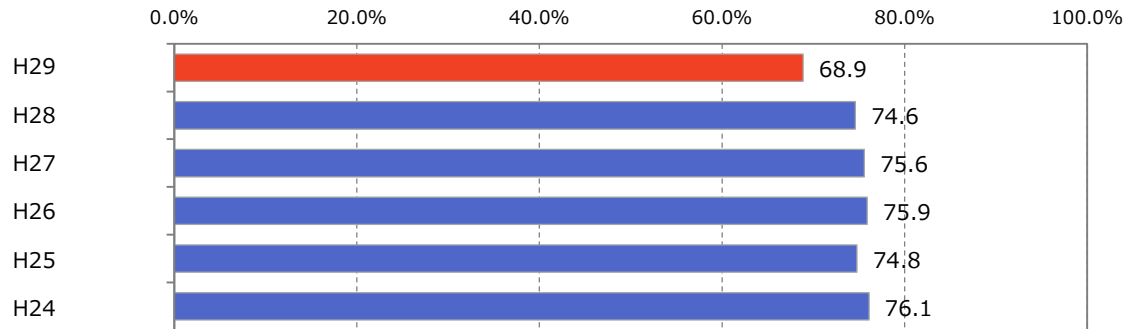
- 家族・親戚以外で相談できる人（「特にいない」と「無回答」を除く回答）についてみると、「町外の友人・知人」（40.0％）が最も高く、次いで「町内の友人・知人」（35.8％）の順となっています。過去調査結果と比較すると、過去 5 年間の調査の中で最も低くなっています。
- 性・年齢別でみると、女性は「町外の友人・知人」に相談できる人が多く、男性は「職場の人」に相談できる人が多い傾向となっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
町内の友人・知人	260	35.8%
町外の友人・知人	291	40.0%
職場の人	163	22.4%
民生委員	12	1.7%
社会福祉協議会	14	1.9%
町内会の役員	20	2.8%
その他	13	1.8%
特にいない	205	28.2%
無回答	21	2.9%
全体	727	100.0%

<問 14：過去調査との比較（家族・親戚以外で相談できる人がある町民の割合）>



<問 14：性・年齢別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サンプル数	町内の友人・知人	町外の友人・知人	職場の人	民生委員	社会福祉協議会	町内会の役員	その他	特にいない	無回答
全 体		100.0 727	35.8 260	40.0 291	22.4 163	1.7 12	1.9 14	2.8 20	1.8 13	28.2 205	2.9 21
性・年齢別	女 性	100.0 423	42.3 179	45.4 192	20.8 88	1.2 5	1.7 7	1.7 7	2.1 9	23.6 100	3.8 16
	18～29歳	100.0 31	35.5 11	77.4 24	29.0 9	-	-	-	3.2 1	6.5 2	-
	30～39歳	100.0 61	59.0 36	63.9 39	26.2 16	1.6 1	-	1.6 1	1.6 1	13.1 8	-
	40～49歳	100.0 69	33.3 23	55.1 38	40.6 28	-	1.4 1	-	-	18.8 13	2.9 2
	50～64歳	100.0 98	35.7 35	45.9 45	29.6 29	-	-	1.0 1	4.1 4	28.6 28	1.0 1
	65～74歳	100.0 78	42.3 33	33.3 26	3.8 3	1.3 1	1.3 1	-	2.6 2	34.6 27	6.4 5
	75歳以上	100.0 86	47.7 41	23.3 20	3.5 3	3.5 3	5.8 5	5.8 5	1.2 1	25.6 22	9.3 8
	男 性	100.0 296	26.0 77	32.1 95	24.3 72	2.4 7	2.4 7	4.1 12	1.4 4	35.1 104	1.4 4
	18～29歳	100.0 19	57.9 11	57.9 11	36.8 7	-	5.3 1	-	-	15.8 3	-
	30～39歳	100.0 22	40.9 9	45.5 10	54.5 12	-	-	-	4.5 1	18.2 4	-
	40～49歳	100.0 58	25.9 15	37.9 22	48.3 28	3.4 2	-	-	-	17.2 10	-
	50～64歳	100.0 65	13.8 9	36.9 24	32.3 21	-	1.5 1	1.5 1	1.5 1	33.8 22	1.5 1
	65～74歳	100.0 65	20.0 13	21.5 14	4.6 3	1.5 1	3.1 2	3.1 2	-	60.0 39	3.1 2
	75歳以上	100.0 67	29.9 20	20.9 14	1.5 1	6.0 4	4.5 3	13.4 9	3.0 2	38.8 26	1.5 1

※ ■ は全体よりも10%以上高い項目

<問 14 : 居住地域別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	町 内 の 友 人 ・ 知 人	町 外 の 友 人 ・ 知 人	職 場 の 人	民 生 委 員	社 会 福 祉 協 議 会	町 内 会 の 役 員	そ の 他	特 に い な い	無 回 答
全 体		100.0 727	35.8 260	40.0 291	22.4 163	1.7 12	1.9 14	2.8 20	1.8 13	28.2 205	2.9 21
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	36.1 44	38.5 47	23.0 28	2.5 3	1.6 2	2.5 3	2.5 3	28.7 35	1.6 2
	南小学校区	100.0 138	35.5 49	37.0 51	13.0 18	1.4 2	2.2 3	2.2 3	3.6 5	31.9 44	3.6 5
	中央小学校区	100.0 212	37.7 80	42.9 91	22.2 47	1.9 4	2.4 5	4.2 9	0.9 2	29.2 62	3.8 8
	西小学校区	100.0 217	35.5 77	41.5 90	29.5 64	0.9 2	1.4 3	1.8 4	1.4 3	23.5 51	0.9 2

※ ■は全体よりも10%以上高い項目

3. 政策2 未来の担い手と共に育つまち【子ども】

(1) 調査結果の総括

子どもの権利保障・子育てしやすいまちに対する評価（問 15～16）

- 子どもの権利保障についてみると、志免町の子どもがまわりの大人たちから大事にされていると思うかについて『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 63.0%となっており、前回調査（68.0%）と比較すると 5.0 ポイント減少しています。
- 志免町は子どもが育てやすいまちかどうかについてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 51.4%となっています。また子どもの有無別にみると、子どもありの回答者が『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と答えた割合は 61.9%となっているが、過去調査結果と比較すると過去 5 年間の調査の中で最も低くなっています。

子育て環境に対する評価（問 17～18）

- 住んでいる地域の子育て環境の満足度についてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 37.7%となっています。
- 子育ての支援体制についての満足度についてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 22.4%となっています。

子どもの出産に対する評価（問 19～21）

- 今後、子どもがほしいかについてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 17.1%となっています。また子どもの有無別にみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と答えた割合は、子どもあり（23.8%）の方が子どもなし（14.6%）より高くなっています。
- 将来的の子どもを持つと考えた時の不安についてみると、「出産年齢、子どもを持つ年齢」（38.4%）が最も高く、次いで「経済的負担の増加」（25.2%）の順となっています。
- 職場における出産・育児休暇の制度の有無についてみると、「制度がある」と答えた割合は 54.5%となっており、「制度がない」と答えた割合は 22.4%となっています。

子どもの活動への参加に対する評価（問 22）

- 子どもに関する活動への参加についてみると、この 1 年間で子どもに関する活動に参加したのは、「特になし」（61.9%）を除いて、「学校での活動」（10.0%）が最も高く、次いで「地域での子ども会活動」（9.2%）の順となっています。

(2) 調査結果

3-1 子どもの権利保障【問 15】

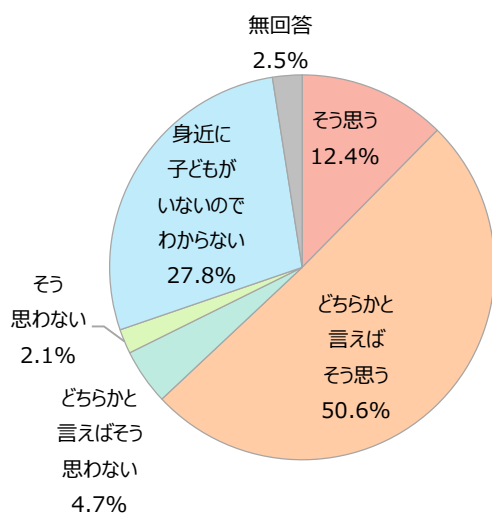
問 15. あなたは、志免町の子どもが自分を含めたまわりの大人たちから大事にされていると思いますか
(1つに○印)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない |
| | 5. 身近に子どもがいないのでわからない |

【回答結果】

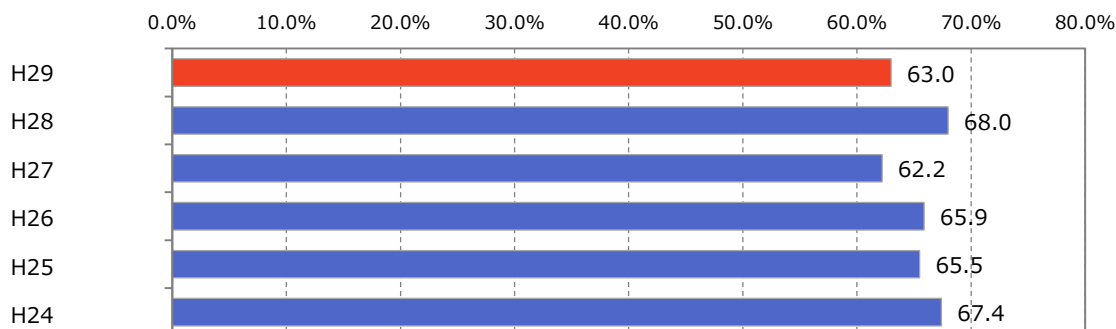
- 子どもの権利保障についてみると、志免町の子どもがまわりの大人たちから大事にされていると思うかについて『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 63.0%となっており、前回調査（68.0%）と比較すると 5.0 ポイント減少しています。
- 性・年齢別でみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）は、男性（65.5%）の方が女性（61.0%）より高くなっています。また「そう思う」は男性では 18～29 歳（21.1%）が、女性では 65～74 歳（15.4%）が最も高くなっています。
- 居住地域別にみると、中央小学校区を除くいずれの居住地域においても『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）が全体より高くなっています。

<全体> (SA、n=816)

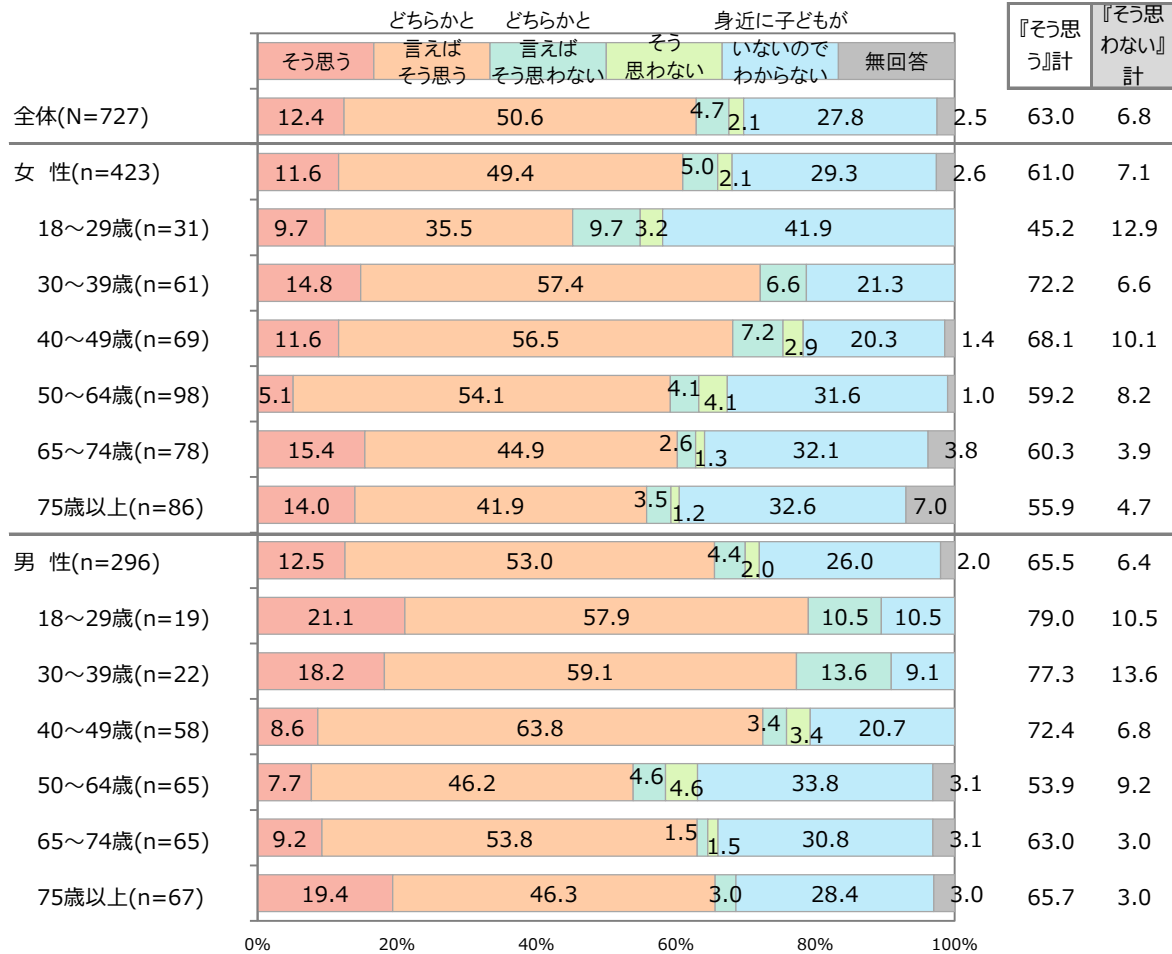


選択項目	回答数	構成比
そう思う	90	12.4%
どちらかと言えばそう思う	368	50.6%
どちらかと言えばそう思わない	34	4.7%
そう思わない	15	2.1%
身近に子どもがいないのでわからない	202	27.8%
無回答	18	2.5%
全体	727	100.0%

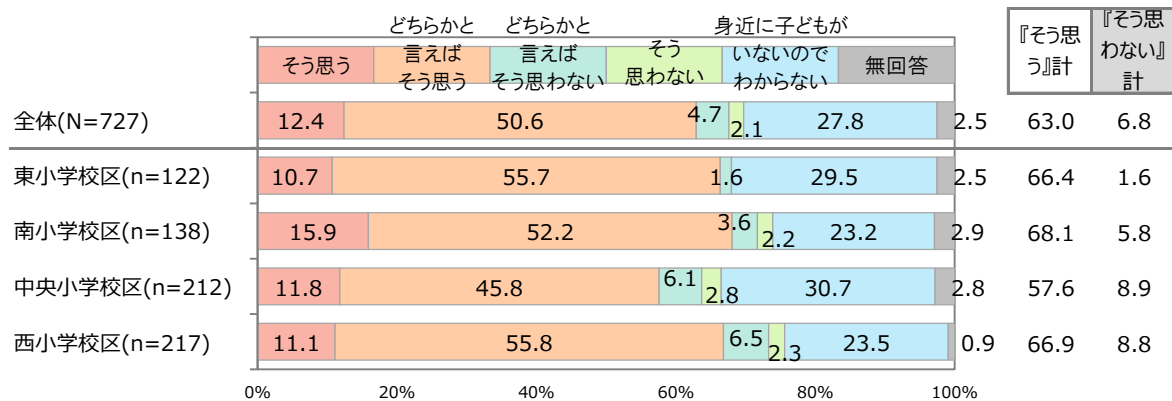
<問 15：過去調査との比較（子どもがまわりの大人たちから大事にされていると思う町民の割合）>



<問 15 : 性・年齢別>



<問 15 : 居住地域別>



3-1-1 子どもが大事にされていない思う時【問 15 SQ7】

SQ7. 問 15 で「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた方におたずねします。
そう思わないのはどういうときでしょうか(具体的にご記入ください)

【回答結果】

分類テーマ	主な意見
■ 地域の子どものふれあい (13 件)	● 大人から子どもにあいさつや声かけする人を見かけない。 ● 近所の子ともさんとふれあう機会がなく、昔程、大人も話す機会が少なくなった。大人も子どもあまり外へ出ていない気がする。 ● 子どもと学校の関係が中心で、保護者と学校と地域の関係が希薄になっているので子どもが大人と接する機会が絶対的に少ない。「あいさつ」「子ども会活動」。 ● 関心を持つとしている人が少ない。
■ 教育面 (13 件)	● 親が子に対する言葉の使い方が荒い時。 ● 自由がない。大人の責任回避の為に子どもをある意味しばりつけている。のびのびと育てない。 ● 大事にするということは、放任とは違うと思う。してはいけない事に対して注意が出来ない、又はしない方が良いと思う世の中になっている。 ● 中学校の質が低い。クラス数などで学校間の格差がある。 ● 大人の生活が子どもの生活よりも優先されていると感じる。
■ 安全面 (3 件)	● 通学路が整備されていない。 ● 子ども 110 番の看板をかける方があやしい。
■ 公園・遊び場 (2 件)	● 公園が近くにない。 ● 公園も閉ざされているし、集団で遊ぶ所がない。
■ 行政 (2 件)	● 子どもに対する行政サポートが薄い。 ● 待機児童問題。
■ 施設 (2 件)	● 子どもの数の割には小児科 (病児保育) がない。 ● 老人には優しいが、子どもの施設が少ない。
■ その他 (5 件)	● 障害者への理解が薄い。 ● 大事にされていると思うことが見当たらない。

3-2 子どもが育てやすいまちか【問 16】

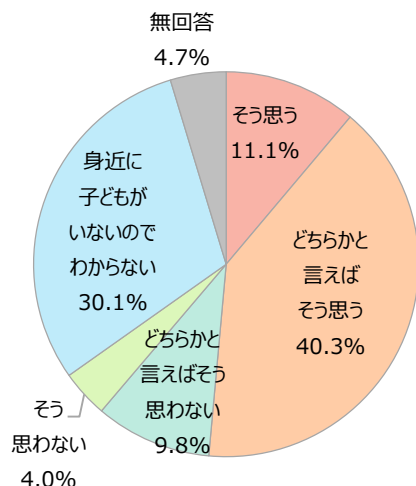
問 16. あなたは、志免町は子どもを育てやすいまちだと思いますか(1つに○印)

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. 身近に子どもがいないのでわからない

【回答結果】

- 志免町は子どもが育てやすいまちかどうかについてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 51.4%となっています。
- 性・年齢別でみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）は、男性（53.0%）の方が女性（50.1%）より高くなっています。また「そう思う」は男女ともに 18～29 歳が最も高くなっています。
- 居住地域別にみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）の割合が最も高いのは、東小学校区（56.6%）となっています。
- 子どもの有無別にみると、子どもありの回答者が『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と答えた割合は 61.9%となっているが、過去調査結果と比較すると過去 5 年間の調査の中で最も低くなっています。

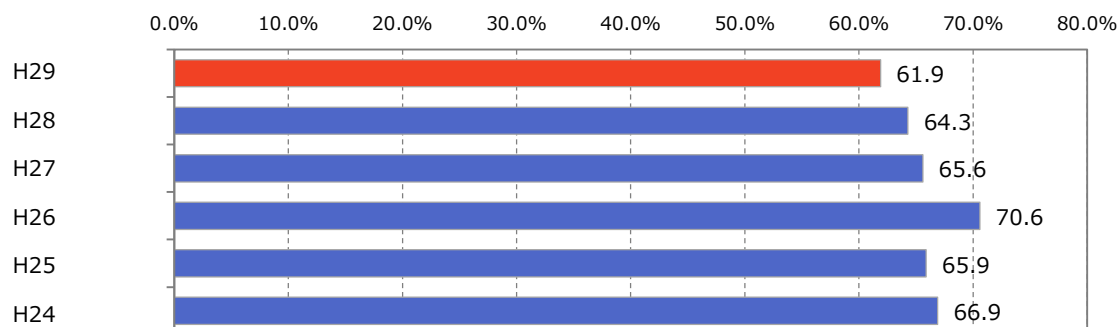
<全体> (SA、N=727)



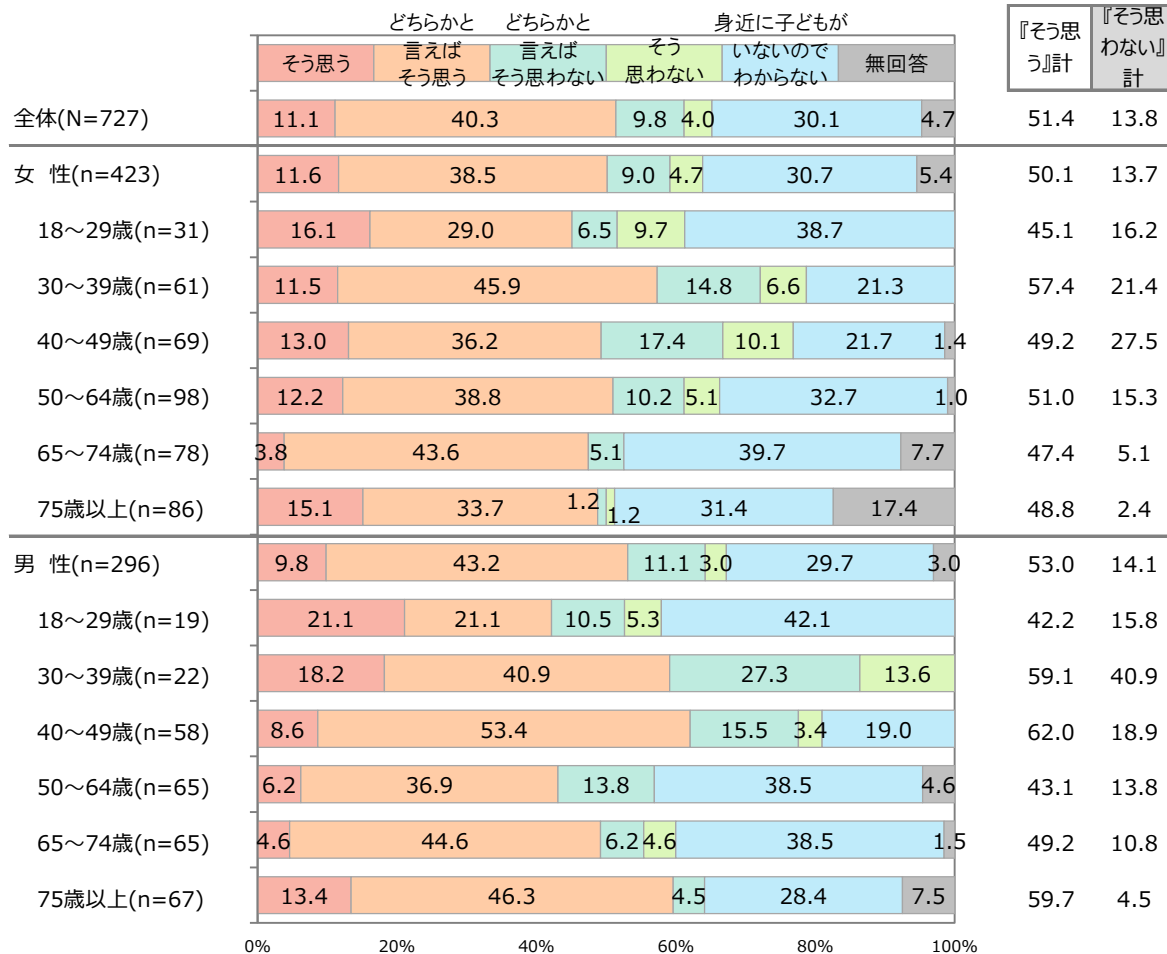
選択項目	回答数	構成比
そう思う	81	11.1%
どちらかと言えばそう思う	293	40.3%
どちらかと言えばそう思わない	71	9.8%
そう思わない	29	4.0%
身近に子どもがいないのでわからない	219	30.1%
無回答	34	4.7%
全体	727	100.0%

<問 16：過去調査との比較（子どもを育てやすいまちだと思う町民の割合）>

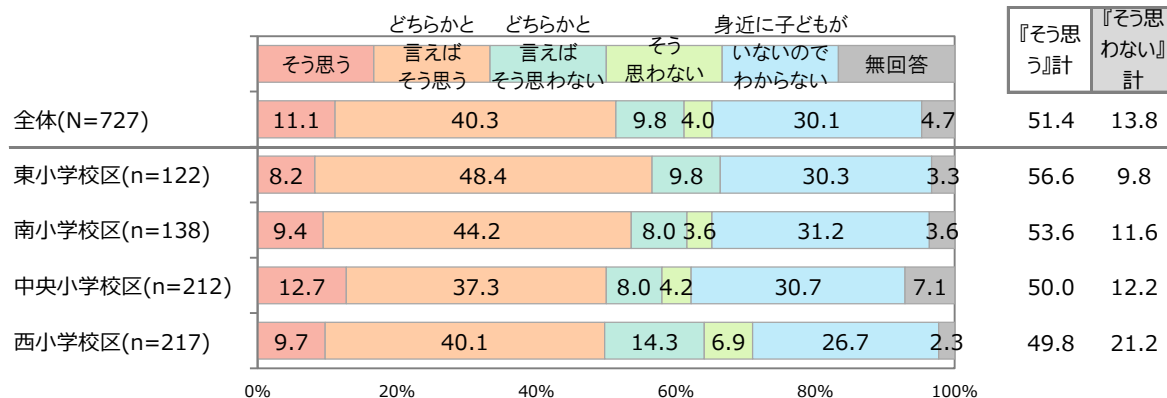
※子どもがいる回答者のうち、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した割合



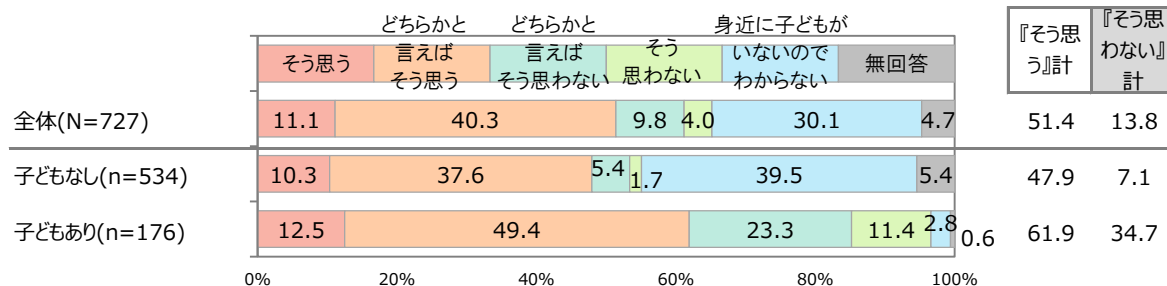
<問 16：性・年齢別>



<問 16：居住地域別>



<問 16：子どもの有無別>



3-2-1 子どもが育てやすいまちの回答理由【問 15 SQ8】

SQ8. 問 15 で答えた理由について具体的にご記入ください

【回答結果】

<育てやすい理由>

分類テーマ	主な意見
■地域（61 件）	● 育成会の行事、町内会の仕事、ボランティアの旗持ちの方など大人と子どものつながり、子どもと子どものつながりが年間を通してある。 ● 子育て世代の家族が多く住んでいる。 ● 町内会行事で子どもに対してのバレーボール・カルタとり・縄引きなどイベントが多数あり、子どもたちもたのしみにし、参加できる環境が整っている。 ● 登下校時の子どもの見守り。 ● 子どもとのあいさつやコミュニケーションがわりあい取れていると思う。
■教育・保育（35 件）	● 通級があるので子育てする上でかなり助かった。 ● 学校、保育園などが多い。 ● 自分の子どもが比較的楽しそうに通学していた。 ● 塾が近くにあり、習い事をさせることも充実していると思う。 ● 小学校の子どもたちの素直な校風。
■街の環境全般（29 件）	● 学校が近い。家族、友人、知人が多く、育てやすい環境。（博多の森、公園が多い） ● 大きな街のような騒がしさや不良が集まりやすい場所があまりなく、ほどこく街、ほどこく田舎という感じ。 ● 教育機関、病院、習い事などある程度揃っている。（保育所、幼稚園、子育て支援含む） ● 車で移動できる範囲内に何でもあって便利。 ● 静かなところ。 ● 病院や商業施設が整っていて、生活がしやすいと思う。
■公園・遊び場（16 件）	● 身近に広場とか公園があるのでのびのびと遊べる。 ● 公園がきれいで車で行きやすい。 ● 子どもの為の設備や遊ばせる為の場所がある。
■子育て支援（15 件）	● 子育て支援センターなど若いお母様も安心して子育ての悩みも相談でき安心して子育てがしやすいと思う。 ● 役場での子育てサークルの支援活動や生涯学習館での各講座や協力。 ● 娘を他の町の幼稚園に通わせているが、志免町から補助金が出た。 ● シングルでも子どものことについてはきちんと対応してくれたり相談にのってくれる。
■自然（11 件）	● 自然との触れ合いやいろんな活動があり、子ども達にとって良い環境だと思う。 ● 自然に恵まれている。
■施設（10 件）	● 空港や駅、公園や消防署等の公共機関が近くに存在し、校外学習や休日中も比較的容易に社会環境に触れることが出来る。 ● 福岡市に比べて児童施設を多く見かける。 ● 医療機関など、周りに歩いて行ける施設があって良いと思う。
■安全（4 件）	● 犯罪が少ない。 ● 事件・事故が少ないと思う。
■その他（19 件）	● 過去に問題がなかった。 ● 何をしているとかはよく分からない。自分が育ったから大丈夫と思う。

<育てにくい理由>

分類テーマ	主な意見
■教育・保育 (33 件)	● 学童も福岡市や宇美町では小学 6 年生まで受け入れられているのに対し、1～3 年までしか受け入れられていない。 ● 学校の先生に良い先生が少なくなってきた気がする。 ● 保育施設のルールが市内に比べて厳しいと思う。 ● 町立の保育園が私立になって子育てには大変だと思う。町立の保育園で安く保育園代がならないものかと思う。 ● 小学校・中学校の教育環境に満足していない。 ● 待機児童が多い。保育園に入れない。 ● 子どもの人数が多く教育が細かい所まで行き届いていないと思う。
■安全 (17 件)	● 子どもを一人で遊ばせるのは危ない町。(街灯が少なすぎる) 不審者が多い。 ● 少々治安が悪いと思う。 ● ベビーカーなどを利用する時、歩道などの整備が悪いので子育て世代の方は大変そう。 ● 交通量に対しての歩道の確保がきちんとあると良い。細い道でトラックが入ってくる際結構スレスレなので危険。 ● 横断歩道のない交差点がいくつかある。ちょっと裏道に入れば、街灯が少なく、暗くて危ない。
■公園・遊び場 (16 件)	● 遊び場がない。公園はあるが、自由に行って仲間で遊ぶ場がないと感じる。 ● 遊ぶところが偏っているし道も狭い。 ● マンション住まいだが、のびのび遊べる場所がない。幼児クラスの遊び場が少ないし、整備がなされていない。 ● 子ども達が安全に集まって遊ぶ場所(屋内科学館)がない。 ● 遊ぶ場所(公園)が少ない。公園でボール遊びが禁止などルールが多すぎる。
■子育て支援 (15 件)	● 医療費が負担。(医療費自己負担金が他市と比べ高い) ● 働きながら、また母子家庭において子どもを預ける場所(学童保育や病児保育など)が十分確保されていない。 ● 子どもに対する行政サポートが薄い。 ● 子育てをして志免は子どもより老人に優しい街と思っている。
■街の環境全般 (4 件)	● 夜遅くに子どもだけで量販店にいる姿を見ると、育てやすいというより自由過ぎる。 ● 高校へ行くのに苦労している。通学、交通の便が悪い。
■地域 (2 件)	● 志免町の住民の方は人間力が良くない人も少なくない。 ● 地域全体で子どもに関わる人が少ない。
■施設 (1 件)	● 医療機関においても就業後に受診可能な病院がない。
■その他 (4 件)	● 公共交通機関が充実していないわりには土地代が高い。

3-3 住んでいる地域の子育ての満足度【問 17】

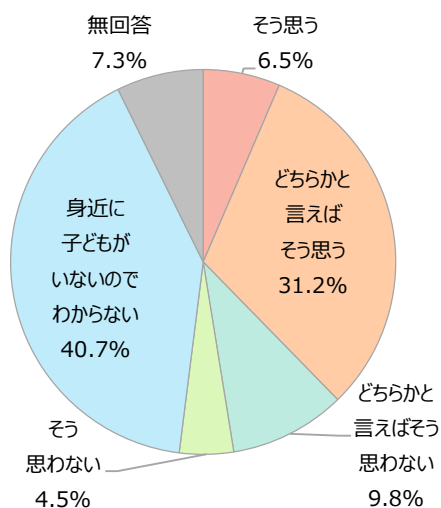
問 17. あなたは、住んでいる地域の子育て環境に満足していますか(1つに○印)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 満足している | 3. やや満足していない |
| 2. やや満足している | 4. 満足していない |
| | 5. 身近に子どもがいないのでわからない |

【回答結果】

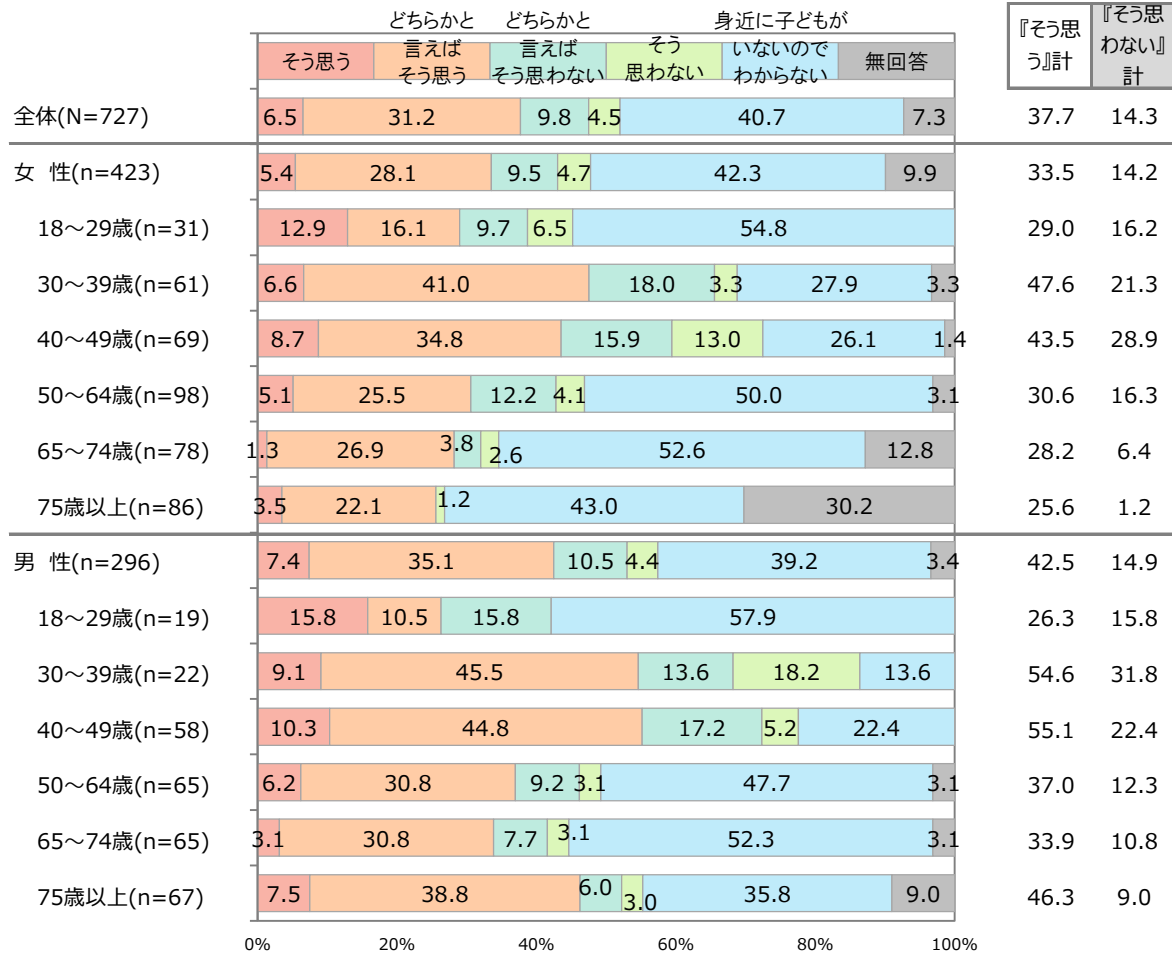
- 住んでいる地域の子育て環境の満足度についてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 37.7%となっています。
- 性・年齢別にみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）は、男性（42.5%）の方が女性（33.5%）より高くなっています。また「そう思う」は男女ともに 18～29 歳が最も高くなっています。
- 居住地域別にみると、中央小学校区を除くいずれの居住地域においても『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）が全体より高くなっています。

<全体>（SA、N=727）

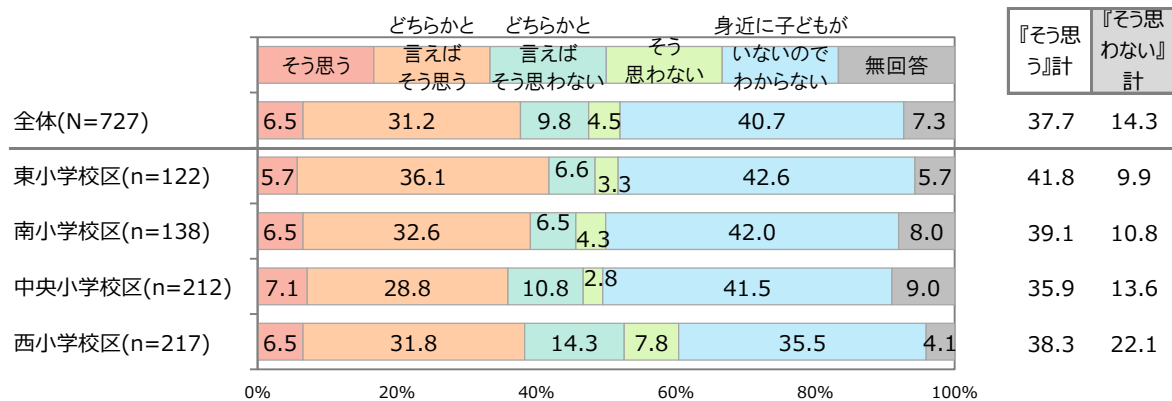


選択項目	回答数	構成比
そう思う	47	6.5%
どちらかと言えばそう思う	227	31.2%
どちらかと言えばそう思わない	71	9.8%
そう思わない	33	4.5%
身近に子どもがいないのでわからない	296	40.7%
無回答	53	7.3%
全体	727	100.0%

<問 17：性・年齢別>



<問 17：居住地域別>



3-3-1 住んでいる地域の子育ての満足度の回答理由【問 17 SQ9】

SQ9. 問 17 で答えた理由について具体的にご記入ください

【回答結果】

<満足している理由>

分類テーマ	主な意見
■地域（49 件）	● 近所にも子どもが沢山いて、友達が作りやすい。子育てサークルにも参加しやすい。 ● 子どもが多い。子どもが参加できるスポーツ教室、文化教室が多い。町全体で子どもを見守ろうという意識が高い。 ● 子ども会での行事等もあり、地域の友達を作る良い機会になっている。 ● 各家庭の子どもたちを地域の人分かっている。 ● 公民館活動とマッチしている。 ● 最近住んでいるところで子どもたちの声が聞こえるのが良い。 ● 町内の方が親切にしてくれて、とても助かっている。 ● 周りのおじいさん、おばあさん達が声かけや見守りなど、地域の交流会などがありいいと思う。
■教育・保育（17 件）	● 学校と相談支援機関の連携がとれている。 ● いじめや非行等が少ない。 ● 学校や PTA の方の子どもに対しての気持ちが行事の中で強く感じる事が出来る。 ● 支援学級や就学前の障害児通所がある。 ● 保育園や学童保育所がある。（1～3 年を 6 年までにしてあるが）定員の数が増えると更に良い。
■施設（9 件）	● イオンモールが近い。 ● 施設、病院が充実している。 ● 子どもが小さいのでシームレス等の施設にはやや満足している。
■公園・遊び場（8 件）	● 公園が近くにあり、子ども達にとってのびのびと楽しく遊ぶ事が出来、良いと思った。 ● 公園や公共施設など子どもが遊ぶところがたくさんあると思う。
■町の環境全般（8 件）	● 福岡市に近いことで各競技施設等が近くにあり利用しやすい。 ● 通学路以外はまずまずの環境だと思っている。 ● 福祉バスもあり、移動するにも病院やシームレス、役場に行くにも助かる。
■子どもの様子（7 件）	● 子どもたちがとても素直なところ。 ● 子ども達が元気に過ごしているのでもいいなと思う。 ● 子ども達が健康的に育っている。
■子育て支援（6 件）	● 子育てサロンも有り他の子どもと遊ばせる事が出来る。 ● サポート体制がしっかりしている。 ● 未就学児の育児相談や集まりができる機会がある。学童保育（留守家庭）を利用して子育てと仕事が出来てよかった。
■安全（4 件）	● 子どもたちの安全が感じられる。学校からのメールや集団下校、挨拶運動。ただ公園での遊び方の制限が厳しい気がする。 ● 犯罪が比較的少ない。
■自然（3 件）	● 自然環境に恵まれている。 ● 自然があるからのびのび育ちそう。
■その他（16 件）	● 特に困らなかった。 ● 過去転職族で他を見てきて、比較して良いと思う。 ● 自分の子ども時代と比べて良いと思う。しかしまだ改善点はあると思う。

＜満足していない理由＞

分類テーマ	主な意見
■公園・遊び場 (23 件)	● 安心して遊ばせる環境や寺子屋のような場所がない。町内で支援が難しいことは、福岡市と協働する等の対策が必要だと思う。 ● 小さい子は公園があり親と一緒に遊べるが、高学年が遊べる環境が、商業施設等で遊んでいる子が多いので心配。 ● 公園が暗い。 ● 遊ばせる場所が少なく、同世代で交流できる場も少なかった。 ● 幼稚園くらいの子どもの遊ぶ環境が不十分。 ● 室内で子どもを遊ばせられる場所がない。 ● 遊ぶ場所（公園）が少ない。公園でボール遊びが禁止などルールが多すぎる。
■教育・保育 (22 件)	● 一時、保育料が転居前の市より割高で施設数も少ない。道路が狭く通学が危ない。小中の生徒数が多過ぎる。 ● 児童数が多くて学校を分散して欲しい。 ● 子どもの人数が多く教育が細かい所まで行き届いていないと思う。 ● 学校教育の評判があまり良くない。 ● 通える範囲に私立小学校や私立中学校がなく、近隣の高校もレベルの高い所がなく質の高い教育を受けることが困難。 ● 認可保育園が少ない。無認可ですら少なく遠くにいくしかない。小学校が少ない。遠い。
■地域（11 件）	● 地元グループに入りにくい。 ● たむろする若者や見て見ぬふりをする大人が多い。 ● 地域によって育成会などの行事に偏りがある。 ● 昔に比べ地域の人と子どもが接する事が少ない。 ● 高齢者が多くて育成部が活動しているかわからない。
■安全（9 件）	● ガラが悪い人が多い気がする。 ● 横断歩道のない交差点がいくつかある。ちょっと裏道に入れば、街灯が少なく、暗くて危ない。地域全体で子どもに関わる人が少ない。 ● 歩道の整備、自転車専用道路がない。特に 68 号線、子どもが安全に歩けない。あんな狭い道路に自転車に乗せたくない。志免町は遅れている。
■子育て支援（7 件）	● 保育料が高い。ファミサボも。病児保育も遅れすぎ。民間学童など子育て世代へのサービスが圧倒的に不足している。 ● 医療費助成制度を拡大してほしい。
■町の環境全般 (2 件)	● 高校への通学が不便。交通の便が悪い。 ● 東区は空き家が多くほったらかしである。夏は草々がのび放題、役場に連絡をしたそうですが良い対処をしなかったそう。そんな環境の中で子どもが満足できるわけがないと思う。志免町(特に東区)の未来像が感じられない。
■子どもの様子 (1 件)	● 粗暴な子どもが多い気がする。
■その他（6 件）	● 隣のおば夫婦から不満を聞く。 ● 子どもが成人なのであまりわからない。

3-4 子育ての相談体制についての満足度【問 18】

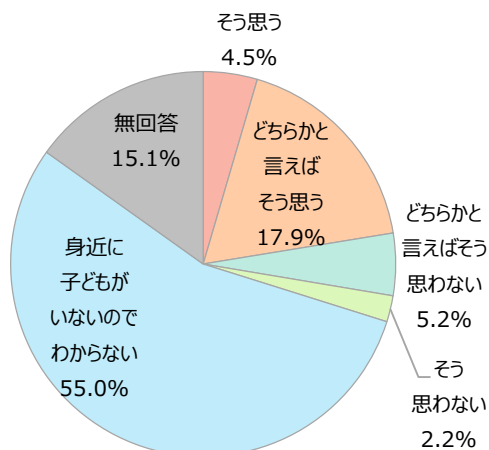
問 18. あなたは、子育てについての情報を知りたいときや相談したいとき、志免町の相談体制(子育て支援センター、子育てほっとライン、こども発達相談すりーるなど)に満足していますか(1つに○印)

1. 満足している
2. やや満足している
3. やや満足していない
4. 満足していない
5. 身近に子どもがいないのでわからない

【回答結果】

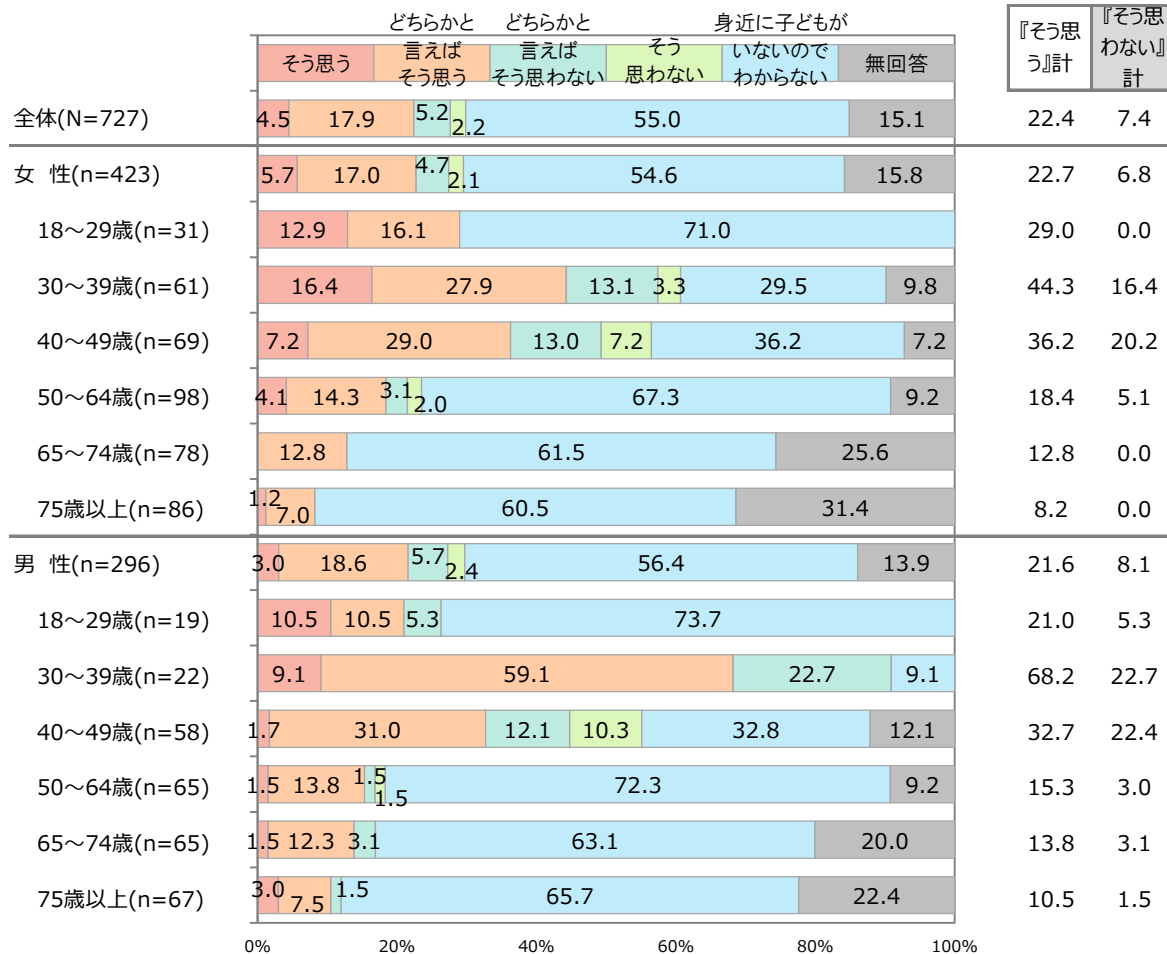
- 子育ての支援体制についての満足度についてみると、『そう思う』(「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」)と回答した割合は 22.4%となっています。
- 性・年齢別にみると、『そう思う』(「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」)は、女性(22.7%)の方が男性(21.6%)より高くなっています。また「どちらかと言えばそう思う」は 30~39 歳男性(59.1%)が他の年代に比べ特に高くなっています。
- 居住地域別にみると、『そう思う』(「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」)の割合が最も高いのは、西小学校区(27.2%)となっています。

<全体> (SA、N=727)

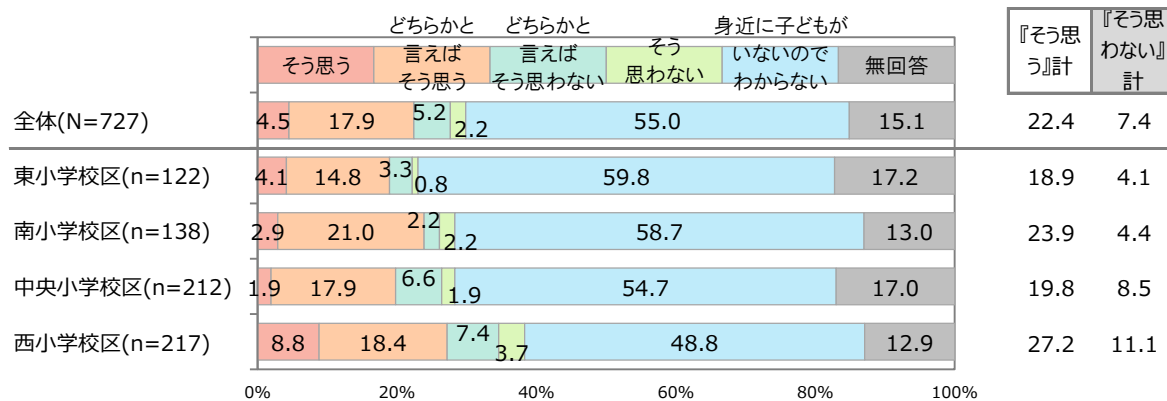


選択項目	回答数	構成比
そう思う	33	4.5%
どちらかと言えばそう思う	130	17.9%
どちらかと言えばそう思わない	38	5.2%
そう思わない	16	2.2%
身近に子どもがいないのでわからない	400	55.0%
無回答	110	15.1%
全体	727	100.0%

<問 18 : 性・年齢別>



<問 18 : 居住地域別>



3-4-1 子育ての相談体制について満足度の回答理由【問 18 SQ10】

SQ10. 問 18 で答えた理由について具体的にご記入ください

【回答結果】

＜満足している理由＞

分類テーマ	主な意見
■ 相談体制がある (19 件)	● 相談場所がたくさんあることで自分に合ったところで相談できる。 ● まだ参加したことはないが、窓口が多く存在するという情報は安心できる。誰にでもオープンな環境こそが町民を明るくすると思う。 ● 核家族が増える中、安心して子育てできる相談体制はあるべきだと思うし、利用すべきと思う。利用することはないので良くわからないが、これからも発展していって欲しいと願う。 ● 相談するところが多いと思う。 ● 私自身が利用したことはないが、子育てに不安を持っている方に相談窓口を紹介することができた。
■ 話を聞いてくれた (6 件)	● 健康課で子どもの成長のことでお世話になった。話すこととアドバイスで自分の成長にもつながった。 ● シーメイトや検診の時に話を聞いてもらえる。 ● 子育て支援センターの方々は H29 より講習会も設けてくれた。管轄外の保育園のことや職場復帰のことまで相談にのってくれて感謝している。
■ 情報を教えてくれた (4 件)	● あまり利用したことはないが、引っ越してきた時は丁寧に教えてくれた。 ● ファミサポとかの制度で助かっている。情報とかを教えてくれる。
■ 感じが良かった (4 件)	● 子育て支援で家に訪問される方はすごく感じもよく、話しやすかった。 ● 支援センターの方から声をかけてくださるので、とても相談しやすい。
■ イベントがある (2 件)	● 町内会の役員により日帰り研修とかある。 ● 毎月イベントがあるので楽しい。
■ PR されている (2 件)	● 子育てホットラインのカードを各役場の課内やいろいろな場所に置いてある。
■ その他 (24 件)	● 知っているが使用したことがない。 ● 町内に住む孫のことを聞くと、利用してよかったと言っていた。 ● 子育てについて情報を知りたいと思ったことがない。 ● 現在は分からないが、家の子どもが小さい時は、子どもを連れて行っていた。その時知り合った人とは 10 数年経った今でもお付き合いがある。

＜満足していない理由＞

分類テーマ	主な意見
■ PR が足りない (15 件)	● 役場やファミリーサポートセンター等非常に良く活動できていると思うが、町民に対して PR がまだまだ。 ● 情報が少ない。もっと発信してほしい。 ● 相談体制を知らなかった。 ● 広報くらいしかあまりわからない。 ● 連絡先がわかりにくい。どんな内容の相談だったら答えを出してくれるのかわからない。
■ 利用したことがない (6 件)	● 利用したことがないのでわからない。 ● 利用したことがない。親や姉妹に相談した。
■ 感じが悪かった (4 件)	● とにかく電話した時点で最初の対応が感じ悪い。 ● 対応者の態度が冷たかった。 ● 一度子育て支援センターの対応に不満な点があった。それ以来信用性もなく、対応も事務的であり町民側の立場で物事を考えられておらず大変不満。
■ 手続きに時間がかかる (3 件)	● すりーは予約待ちが長く、あっという間に 1 年すぎてしまう。 ● 手続きに時間がかかる。
■ 対応してくれなかった (2 件)	● 相談をしに行っても人数がいっぱいで話した後のフォローがない。 ● 志免町役場に相談したが、何の対応も無かった。子育てしてないような年齢の方に相談しても…という感じがしますね。
■ 聞きにくいイメージがある (2 件)	● 堅苦しいイメージがあるので気軽に利用しにくい。 ● 聞きにくいイメージがある。
■ その他 (7 件)	● 相談してずっと解決したような気がしなかった。 ● 中々話せる人がいない。幼いころから相談している人が忙しくて話せなかったりしてもホットラインなどでは話したくない。

3-5 今後、子どもがほしいか【問 19】

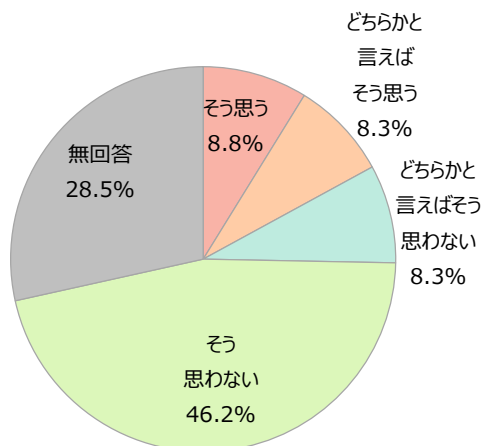
問 19. あなたは、今後子どもを欲しいと思いますか(1つに○印)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない |

【回答結果】

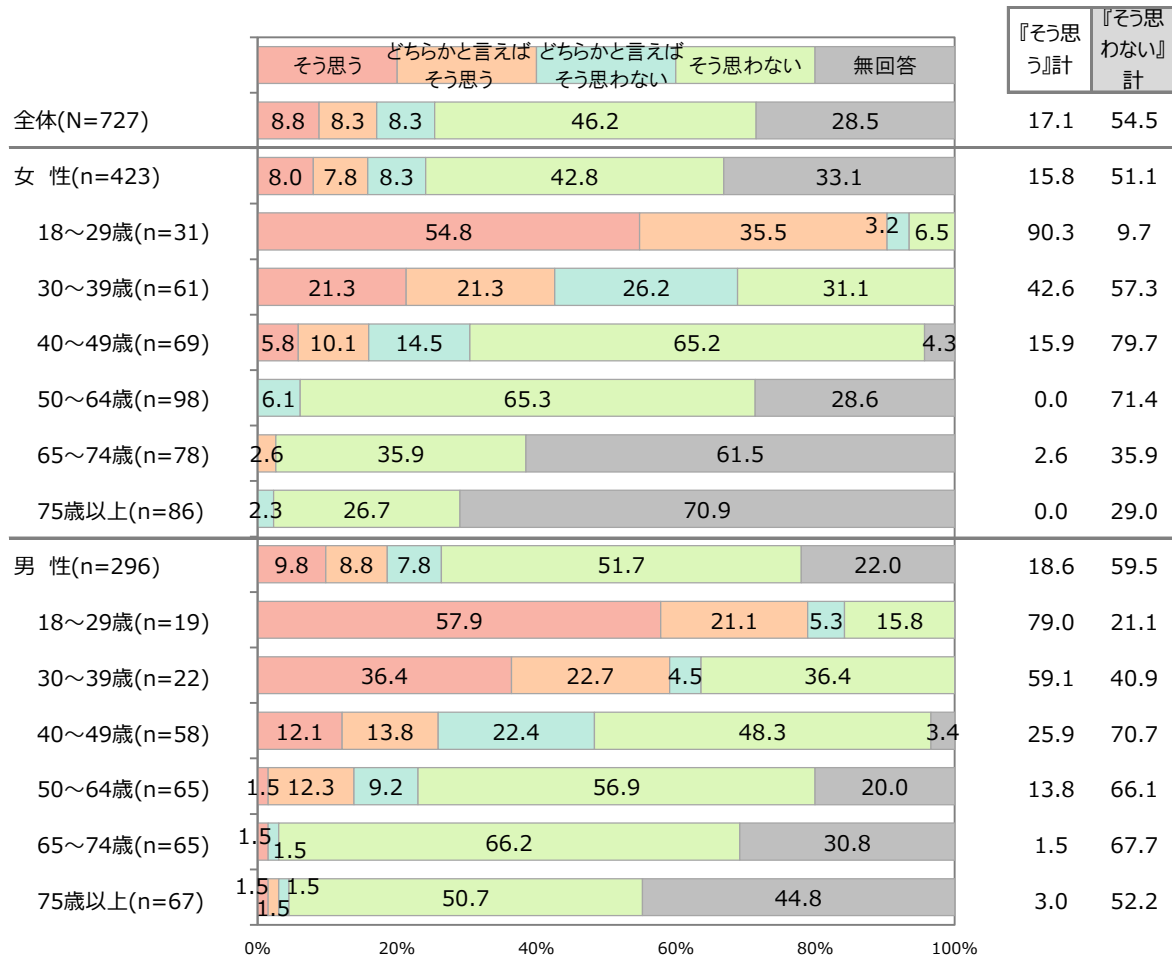
- 今後、子どもがほしいかについてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 17.1%となっています。
- 性・年齢別にみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）は、男性（18.6%）の方が女性（15.8%）より高くなっています。また「そう思う」は男女ともに 18~29 歳が最も高くなっています。
- 居住地域別にみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）の割合が最も高いのは西小学校区（24.8%）となっています。
- 子どもの有無別にみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と答えた割合は、子どもあり（23.8%）の方が子どもなし（14.6%）より高くなっています。

<全体>（SA、N=727）

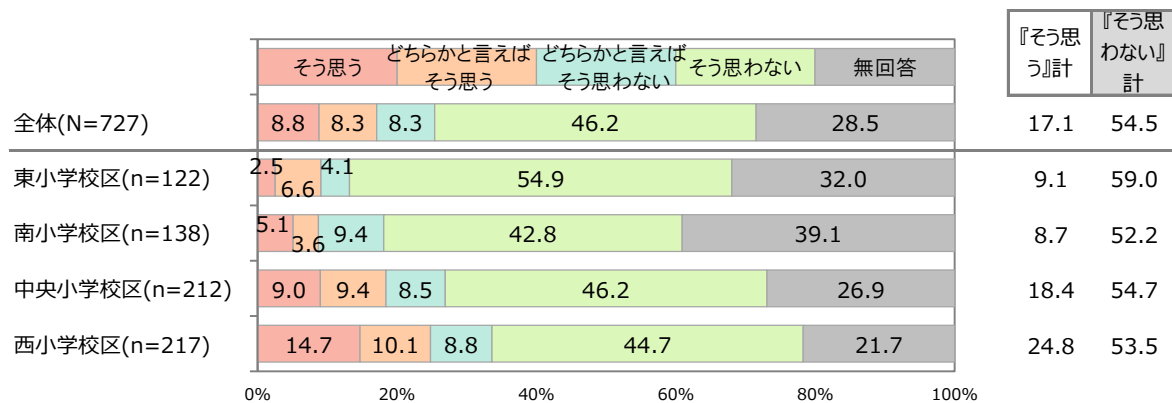


選択項目	回答数	構成比
そう思う	64	8.8%
どちらかと言えばそう思う	60	8.3%
どちらかと言えばそう思わない	60	8.3%
そう思わない	336	46.2%
無回答	207	28.5%
全体	727	100.0%

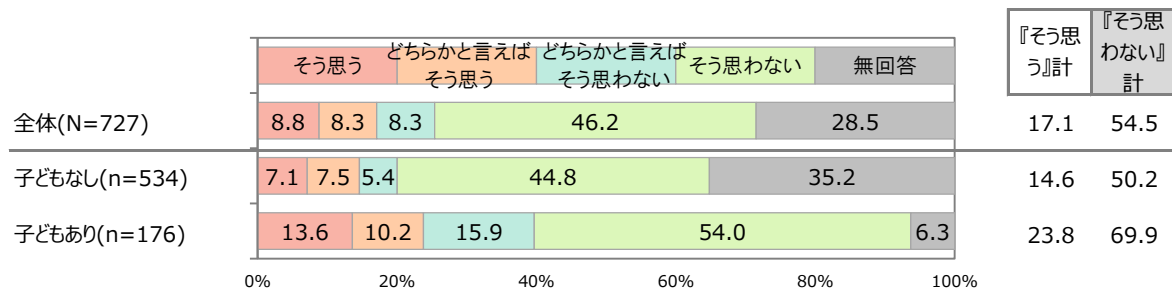
<問 19：性・年齢別>



<問 19：居住地域別>



<問 19：子どもの有無別>



3-4 将来の子どもを持つと考えた時の不安【問 20】

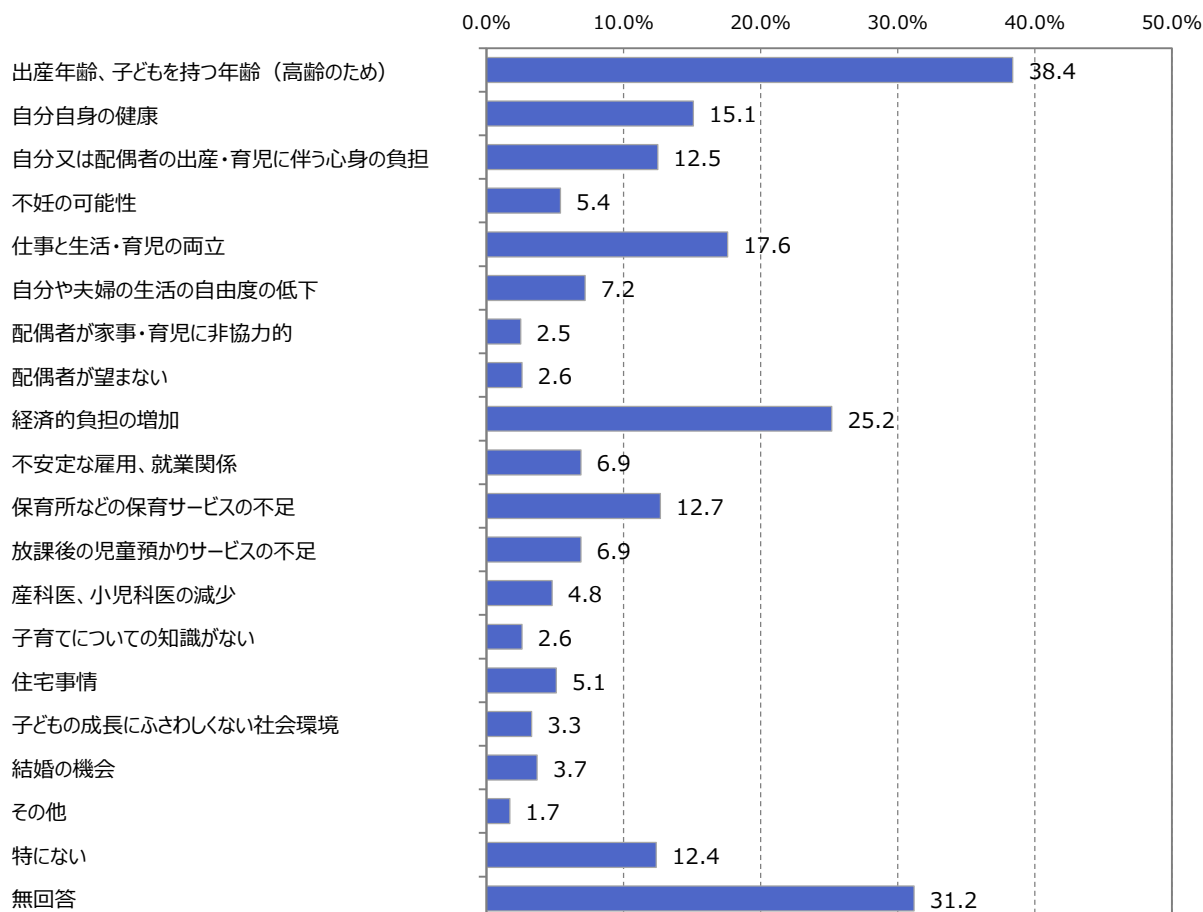
問 20. あなたは、将来的にご自分が子どもを(さらに)持つと考えた時に、どんな不安がありますか。
 または、これから子どもを(さらに)持つつもりがない方は、その理由としてお答え下さい。
 (あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 出産年齢、子どもを持つ年齢（高齢のため） | 11. 保育所などの保育サービスの不足 |
| 2. 自分自身の健康 | 12. 放課後の児童預かりサービスの不足 |
| 3. 自分又は配偶者の出産・育児に伴う心身の負担 | 13. 産科医、小児科医の減少 |
| 4. 不妊の可能性 | 14. 子育てについての知識がない |
| 5. 仕事と生活・育児の両立 | 15. 住宅事情 |
| 6. 自分や夫婦の生活の自由度の低下 | 16. 子どもの成長にふさわしくない社会環境 |
| 7. 配偶者が家事・育児に非協力的 | 17. 結婚の機会 |
| 8. 配偶者が望まない | 18. その他 具体的に： |
| 9. 経済的負担の増加 | 19. 特にない |
| 10. 不安定な雇用、就業関係 | |

【回答結果】

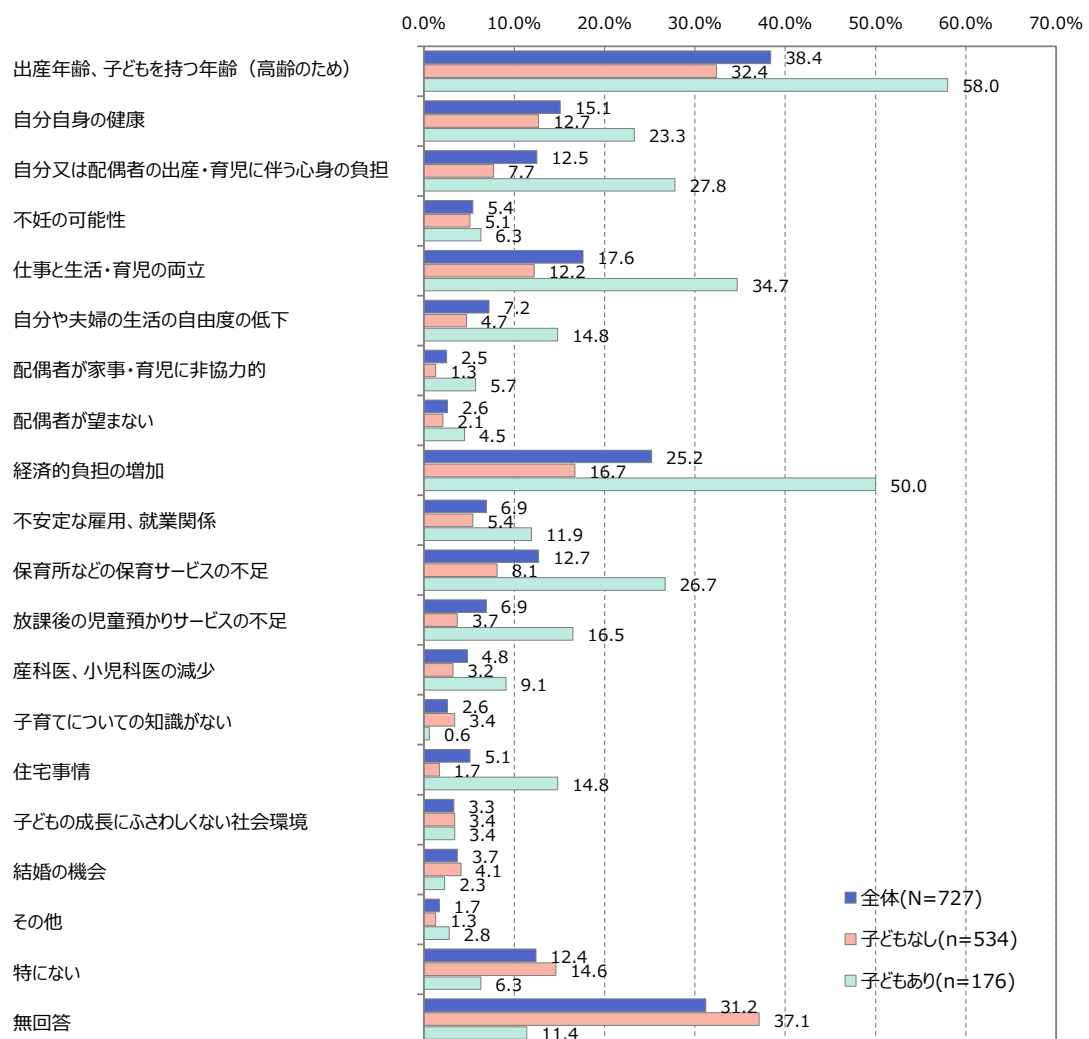
- 将来的の子どもを持つと考えた時の不安についてみると、「出産年齢、子どもを持つ年齢」（38.4%）が最も高く、次いで「経済的負担の増加」（25.2%）の順となっています。
- 有無別にみても、子どもあり、子どもなしともに「出産年齢、子どもを持つ年齢」が最も高く、次いで「経済的負担の増加」の順となっています。

<全体>（MA、N=727）



選択項目	回答数	構成比
出産年齢、子どもを持つ年齢(高齢のため)	279	38.4%
自分自身の健康	110	15.1%
自分又は配偶者の出産・育児に伴う心身の負担	91	12.5%
不妊の可能性	39	5.4%
仕事と生活・育児の両立	128	17.6%
自分や夫婦の生活の自由度の低下	52	7.2%
配偶者が家事・育児に非協力的	18	2.5%
配偶者が望まない	19	2.6%
経済的負担の増加	183	25.2%
不安定な雇用、就業関係	50	6.9%
保育所などの保育サービスの不足	92	12.7%
放課後の児童預かりサービスの不足	50	6.9%
産科医、小児科医の減少	35	4.8%
子育てについての知識がない	19	2.6%
住宅事情	37	5.1%
子どもの成長にふさわしくない社会環境	24	3.3%
結婚の機会	27	3.7%
その他	12	1.7%
特になし	90	12.4%
無回答	227	31.2%
全体	727	100.0%

<問20：子どもの有無別>



3-5 職場における出産・育児休暇などの制度の有無【問 21】

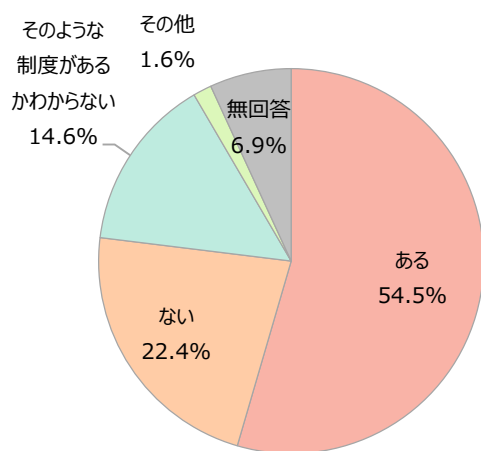
問 21. 会社等で働いている方におたずねします。あなたの働く職場では、出産・育児休暇などの制度がありますか(1つに○印)

- | | |
|-------|---------------------|
| 1. ある | 3. そのような制度があるかわからない |
| 2. ない | 4. その他 |

【回答結果】

●職場における出産・育児休暇の制度の有無についてみると、「制度がある」と答えた割合は 54.5%となっており、「制度がない」と答えた割合は 22.4%となっています。

<全体> (SA、n=321) ※F7 で「2. 会社員・公務員・団体職員」「3. パート・アルバイト」と回答した方



選択項目	回答数	構成比
ある	175	54.5%
ない	72	22.4%
そのような制度があるかわからない	47	14.6%
その他	5	1.6%
無回答	22	6.9%
全体	321	100.0%

3-7 子どもに関する活動への参加【問 22】

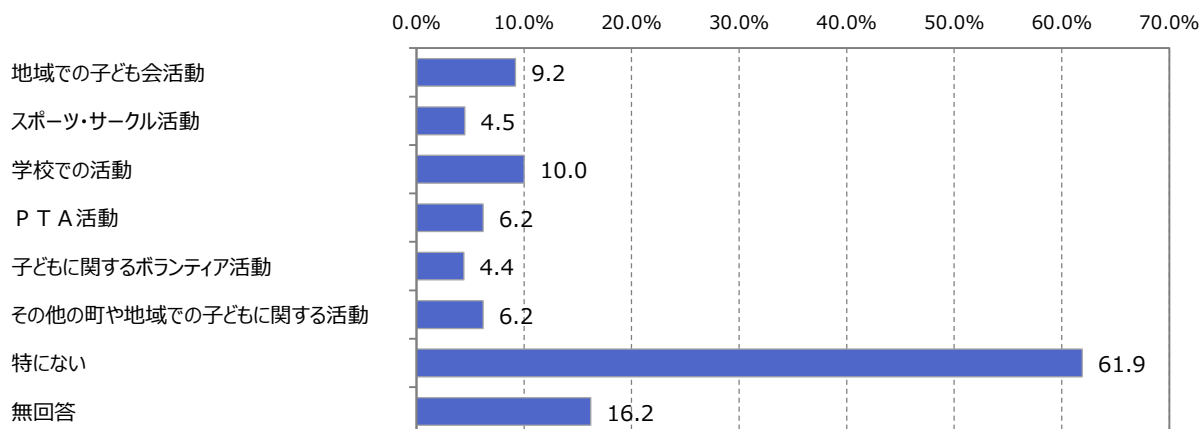
問 22. あなたは、この1年間で以下のような子どもに関する活動に参加したことはありますか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 地域での子ども会活動 | 5. 子どもに関するボランティア活動 |
| 2. スポーツ・サークル活動 | 6. その他の町や地域での子どもに関する活動 |
| 3. 学校での活動 | 7. 特にない |
| 4. P T A活動 | |

【回答結果】

- 子どもに関する活動への参加についてみると、この 1 年間で子どもに関する活動に参加したのは、「特にない」(61.9%)を除いて、「学校での活動」(10.0%)が最も高く、次いで「地域での子ども会活動」(9.2%)の順となっています。
- 子どもに関する地域・サークル活動に参加した大人の割合は、過去調査結果と比較すると、21.9%と過去 5 年間の調査で最も低くなっています。
- 性・年齢別でみると、子どもに関する地域・サークル活動に参加した大人の割合は、子育て世代である 30～49 歳女性の参加が多い傾向が見られます。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
地域での子ども会活動	67	9.2%
スポーツ・サークル活動	33	4.5%
学校での活動	73	10.0%
PTA活動	45	6.2%
子どもに関するボランティア活動	32	4.4%
その他の町や地域での子どもに関する活動	45	6.2%
特にない	450	61.9%
無回答	118	16.2%
全体	727	100.0%

<問 22：過去調査との比較（子どもに関する地域・サークル活動に参加した大人の割合）>



<問 22：性・年齢別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サンプル数	地域での子ども会活動	スポーツ・サークル活動	学校での活動	P T A 活動	子どもに関するボランティア活動	その他の町や地域での子どもに関する活動	特になし	無回答
全 体		100.0 727	9.2 67	4.5 33	10.0 73	6.2 45	4.4 32	6.2 45	61.9 450	16.2 118
性・年齢別	女 性	100.0 423	10.6 45	3.1 13	9.5 40	7.1 30	5.0 21	5.9 25	58.9 249	19.1 81
	18～29歳	100.0 31	- -	- -	6.5 2	3.2 1	3.2 1	- -	90.3 28	- -
	30～39歳	100.0 61	24.6 15	8.2 5	23.0 14	14.8 9	6.6 4	11.5 7	54.1 33	- -
	40～49歳	100.0 69	24.6 17	8.7 6	26.1 18	20.3 14	7.2 5	11.6 8	55.1 38	2.9 2
	50～64歳	100.0 98	4.1 4	- -	5.1 5	6.1 6	2.0 2	5.1 5	75.5 74	10.2 10
	65～74歳	100.0 78	7.7 6	2.6 2	1.3 1	- -	6.4 5	6.4 5	51.3 40	32.1 25
	75歳以上	100.0 86	3.5 3	- -	- -	- -	4.7 4	- -	41.9 36	51.2 44
	男 性	100.0 296	6.4 19	5.7 17	10.5 31	4.4 13	3.7 11	6.1 18	67.6 200	11.8 35
	18～29歳	100.0 19	- -	- -	- -	- -	5.3 1	5.3 1	78.9 15	10.5 2
	30～39歳	100.0 22	27.3 6	4.5 1	22.7 5	13.6 3	- -	18.2 4	59.1 13	- -
	40～49歳	100.0 58	10.3 6	10.3 6	29.3 17	13.8 8	3.4 2	12.1 7	53.4 31	1.7 1
	50～64歳	100.0 65	- -	4.6 3	3.1 2	1.5 1	1.5 1	- -	86.2 56	4.6 3
	65～74歳	100.0 65	7.7 5	6.2 4	7.7 5	1.5 1	4.6 3	7.7 5	64.6 42	20.0 13
	75歳以上	100.0 67	3.0 2	4.5 3	3.0 2	- -	6.0 4	1.5 1	64.2 43	23.9 16

※ は全体よりも10%以上高い項目

<問 22 : 居住地域別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	地 域 で の 子 ど も 会 活 動	ス ポ ー ツ ・ サ ー ク ル 活 動	学 校 で の 活 動	P T A 活 動	子 ど も に 関 する ボ ラ ン	そ の 他 の 町 や 地 域 で の 子 ど も に 関 する 活 動	特 に な い	無 回 答
全 体		100.0 727	9.2 67	4.5 33	10.0 73	6.2 45	4.4 32	6.2 45	61.9 450	16.2 118
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	7.4 9	6.6 8	8.2 10	4.9 6	5.7 7	7.4 9	60.7 74	16.4 20
	南小学校区	100.0 138	5.8 8	5.1 7	8.0 11	7.2 10	2.2 3	2.2 3	62.3 86	21.0 29
	中央小学校区	100.0 212	9.4 20	2.8 6	9.0 19	5.7 12	5.7 12	5.2 11	61.8 131	16.0 34
	西小学校区	100.0 217	12.0 26	4.1 9	14.3 31	6.9 15	4.6 10	9.2 20	63.6 138	11.1 24

※■は全体よりも10%以上高い項目

4. 政策3 人にやさしく健やかなまち【健康・福祉】

(1) 調査結果の総括

健康づくりに対する評価（問 23～24）

- 自身の健康についてみると、心身がともに健康だと『思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）回答した割合は 70.1%となり、過去調査結果と比較すると、ほぼ横ばいで推移しています。
- 健康のために心がけていることについてみると、「タバコは吸わない」、「睡眠・休養を充分取るようにしている」（ともに 49.5%）が最も高くなっており、次いで「歯磨き（入歯の手入れも含む）に気を配っている」（49.2%）「定期的に健康診断を受けている」（43.2%）との順となっています。

高齢者福祉・障害者福祉に対する評価（問 25～27）

- 高齢者が暮らしやすいまちについてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 61.3%となっています。また 65 歳以上を対象とした暮らしやすい地域であると感じる高齢者の割合は、64.5%となっており、前回調査（65.4%）より 0.9 ポイント低くなっています。
- 高齢者の地域生活での心配なことについてみると、「健康」（23.9%）が最も高い割合となっており、次いで「買物」（19.3%）、「交通」（15.1%）の順となっています。
- 障がいのある方に暮らしやすいまちかについてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 41.8%となっています。

医療に対する評価（問 28）

- 休日・夜間や救急時の医療機関の情報入手手段についてみると、「町広報誌」（39.3%）が最も高く、次いで「インターネット（携帯・スマートフォン）」（30.9%）、「電話での問い合わせ」（24.5%）の順となっています。

(2) 調査結果

4-1 自身の健康【問 23】

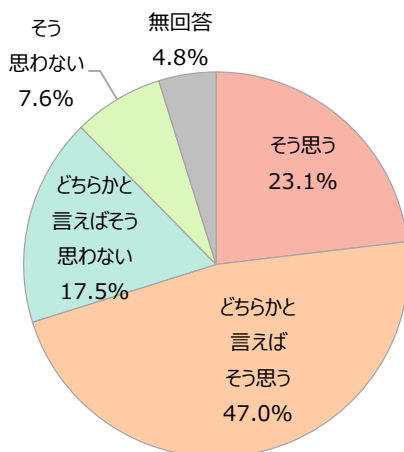
問 23. あなたは、心身がともに健康だと思いますか(1つに○印)

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

【回答結果】

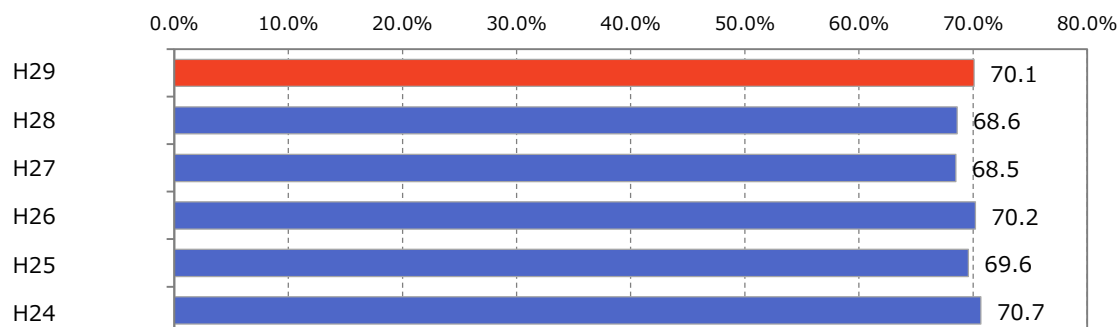
- 自身の健康についてみると、心身がともに健康だと『思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）回答した割合は 70.1%となり、過去調査結果と比較すると、ほぼ横ばいで推移しています。
- 性・年齢別でみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）は、女性では 18～29 歳（83.9%）が、男性では 30～39 歳（95.4%）がそれぞれ最も高くなっています。
- 居住地域別にみると、西小学校区（79.3%）を除くすべての居住地域で、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）が全体より低くなっています。

<全体>（SA、N=727）

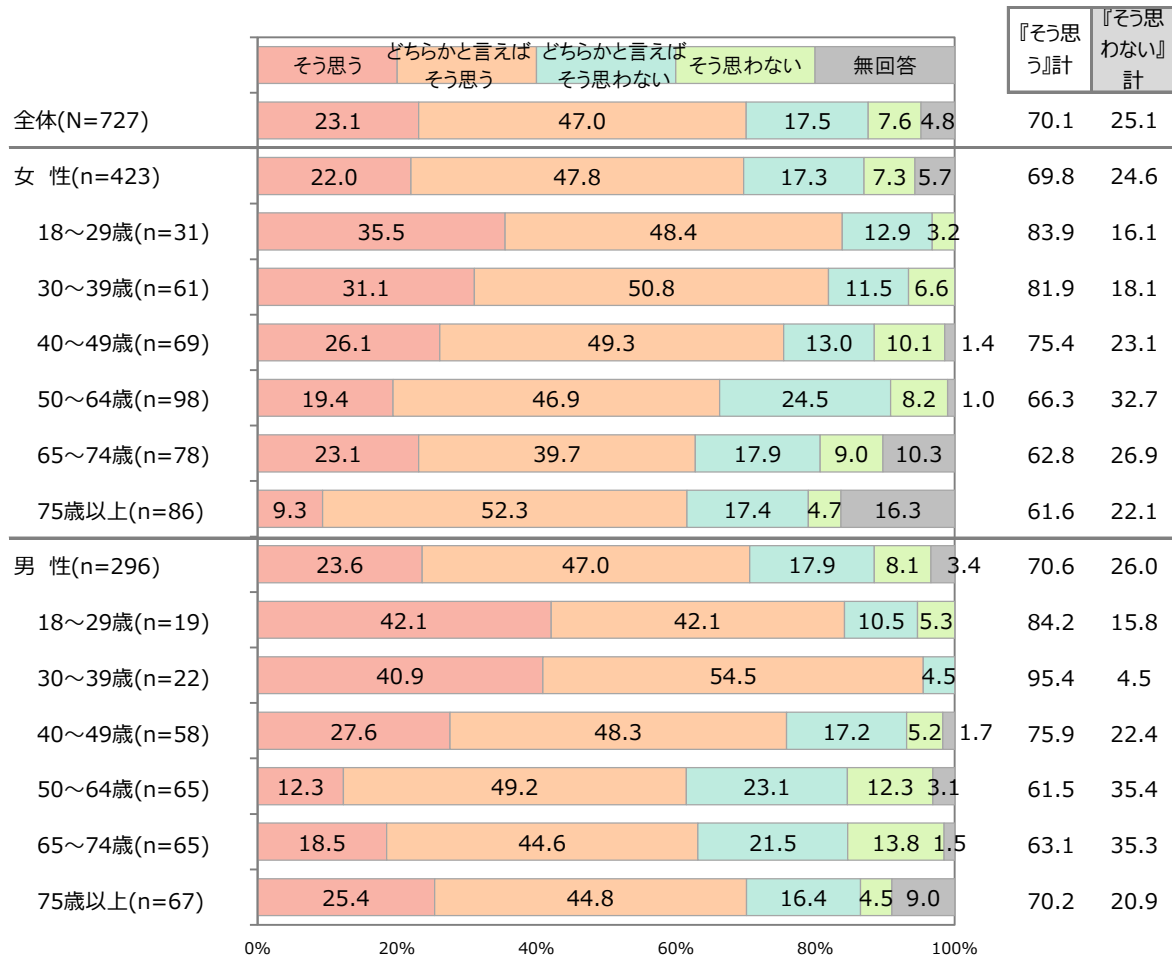


選択項目	回答数	構成比
そう思う	168	23.1%
どちらかと言えばそう思う	342	47.0%
どちらかと言えばそう思わない	127	17.5%
そう思わない	55	7.6%
無回答	35	4.8%
全体	727	100.0%

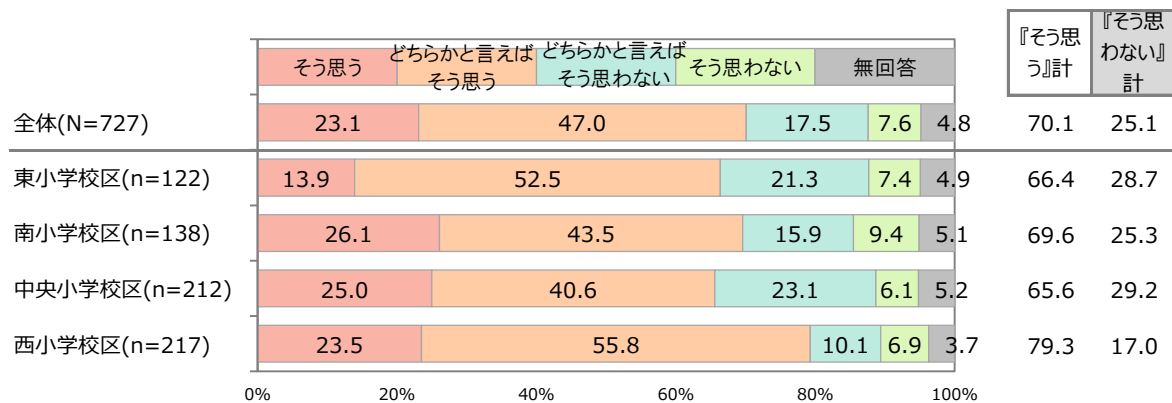
<問 23：過去調査との比較（心身ともに健康だと感じる町民の割合）>



<問 23 : 性・年齢別>



<問 23 : 居住地域別>



4-2 健康のため心がけていること 【問 24】

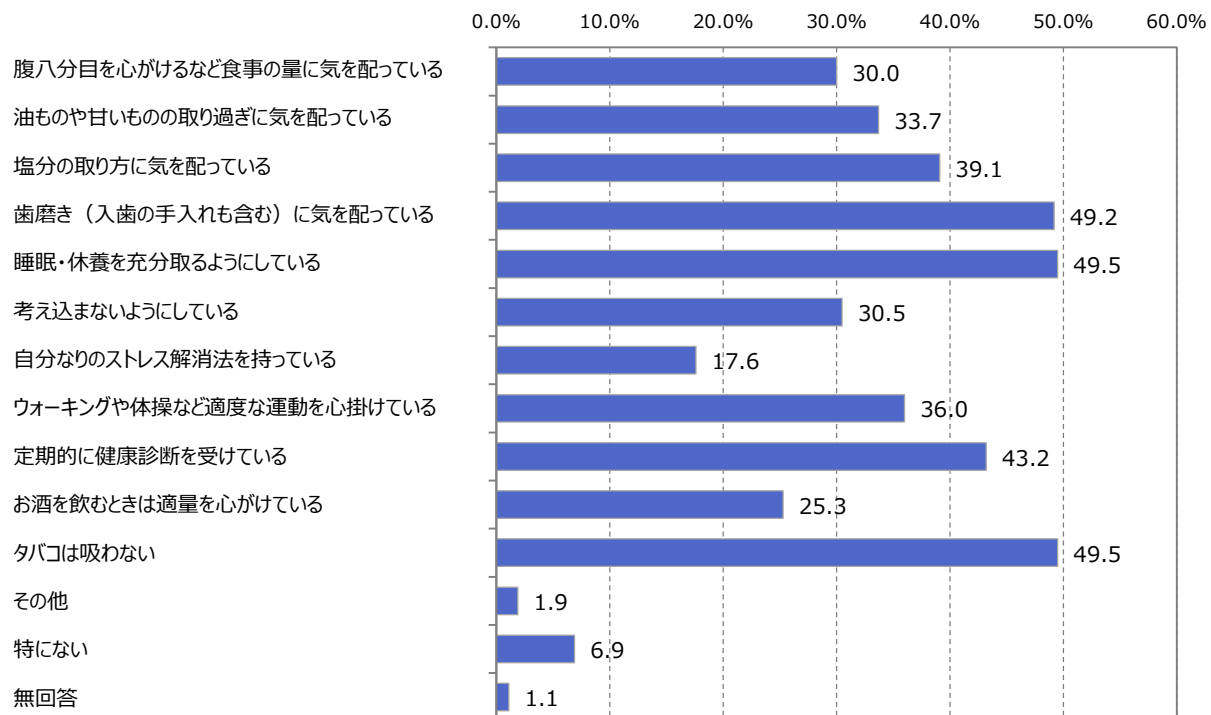
問 24. あなたは、日頃ご自分の健康のために、何か心掛けていますことがありますか
(あてはまるもの全てに○印)

1. 腹八分目を心がけるなど食事の量に気を配っている
2. 油ものや甘いものの取り過ぎに気を配っている
3. 塩分の取り方に気を配っている
4. 歯磨き（入歯の手入れも含む）に気を配っている
5. 睡眠・休養を充分取るようにしている
6. 考え込まないようにしている
7. 自分なりのストレス解消法を持っている（具体的に： _____）
8. ウォーキングや体操など適度な運動を心掛けている
9. 定期的に健康診断を受けている
10. お酒を飲むときは適量を心がけている
11. タバコは吸わない
12. その他（具体的に： _____）
13. 特にない

【回答結果】

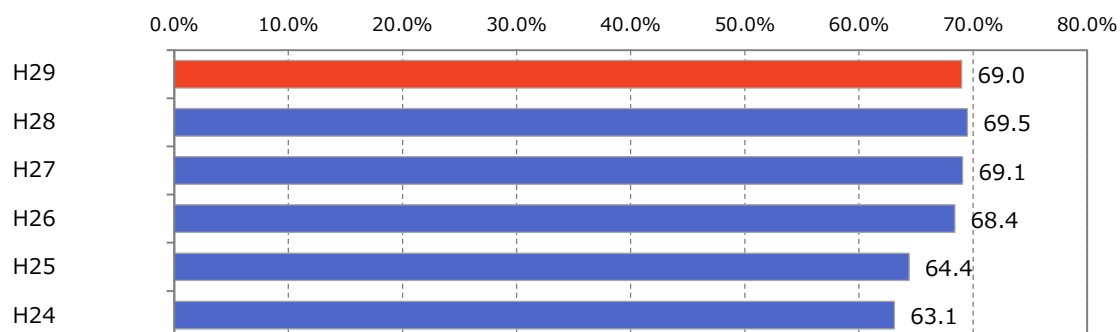
- 健康のために心がけていることについてみると、「タバコは吸わない」、「睡眠・休養を充分取るようにしている」（ともに 49.5％）が最も高く、次いで「歯磨き（入歯の手入れも含む）に気を配っている」（49.2％）「定期的に健康診断を受けている」（43.2％）との順となっています。
- 過去調査結果と比較すると、日頃、健康のために取組み（3 項目以上）を行っている回答者の割合は 69.0％となり、前回調査（69.5％）とほぼ横ばいとなっています。
- 性・年齢別でみると、男女とも 65 歳以上は取組みを行っている項目の回答数が多く、39 歳以下は取組みを行っている項目の回答数が少なくなっています。
- 居住地域別でみると、「ウォーキングや体操など適度な運動を心掛けている」が南小学校区で 47.1％と、他の居住地域に比べ、特に高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
腹八分目を心がけるなど食事の量に気を配っている	218	30.0%
油ものや甘いものの取り過ぎに気を配っている	245	33.7%
塩分の取り方に気を配っている	284	39.1%
歯磨き（入歯の手入れも含む）に気を配っている	358	49.2%
睡眠・休養を充分取るようにしている	360	49.5%
考え込まないようにしている	222	30.5%
自分なりのストレス解消法を持っている	128	17.6%
ウォーキングや体操など適度な運動を心掛けている	262	36.0%
定期的に健康診断を受けている	314	43.2%
お酒を飲むときは適量を心がけている	184	25.3%
タバコは吸わない	360	49.5%
その他	14	1.9%
特にない	50	6.9%
無回答	8	1.1%
全体	727	100.0%

<問 24：過去調査との比較（日頃、健康のために取組み（3項目以上）を行っている町民の割合）>



<問 24：性・年齢別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サンプル数	食事の量に気を配っていない	腹八分の量を心がけているなど	過ぎにや甘いものを配っている	油ものを配っている	塩分の取り方に気を配っている	歯磨き（へ入歯の手入れも含む）に気を配っている	睡眠・休養を充分取るようにしている	考える込まないようになっている	法を保持している	自分なりのストレス解消法を持っている	適度な運動を心掛けていない	定期的に健康診断を受けている	心がけているときは適量を	タバコは吸わない	その他	特にな	無回答
全 体		100.0 727	30.0 218	33.7 245	39.1 284	49.2 358	49.5 360	30.5 222	17.6 128	36.0 262	43.2 314	25.3 184	49.5 360	1.9 14	6.9 50	1.1 8			
性・年齢別	女 性	100.0 423	30.3 128	37.4 158	40.2 170	53.7 227	49.2 208	35.0 148	18.7 79	34.3 145	42.3 179	19.9 84	47.5 201	2.4 10	6.4 27	1.4 6			
	18～29歳	100.0 31	6.5 2	22.6 7	29.0 9	38.7 12	41.9 13	22.6 7	12.9 4	9.7 3	3.2 1	25.8 8	58.1 18	6.5 2	12.9 4	-			
	30～39歳	100.0 61	21.3 13	36.1 22	27.9 17	47.5 29	41.0 25	31.1 19	14.8 9	11.5 7	18.0 11	19.7 12	42.6 26	1.6 1	8.2 5	-			
	40～49歳	100.0 69	26.1 18	23.2 16	26.1 18	37.7 26	49.3 34	42.0 29	17.4 12	26.1 18	34.8 24	21.7 15	44.9 31	1.4 1	10.1 7	-			
	50～64歳	100.0 98	22.4 22	37.8 37	32.7 32	53.1 52	41.8 41	37.8 37	18.4 18	32.7 32	53.1 52	26.5 26	48.0 47	4.1 4	6.1 6	2.0 2			
	65～74歳	100.0 78	47.4 37	47.4 37	55.1 43	66.7 52	57.7 45	30.8 24	28.2 22	48.7 38	61.5 48	19.2 15	48.7 38	-	2.6 2	3.8 3			
	75歳以上	100.0 86	41.9 36	45.3 39	59.3 51	65.1 56	58.1 50	37.2 32	16.3 14	54.7 47	50.0 43	9.3 8	47.7 41	2.3 2	3.5 3	1.2 1			
	男 性	100.0 296	30.1 89	28.7 85	37.8 112	42.6 126	50.0 148	24.0 71	16.6 49	39.2 116	44.6 132	33.1 98	52.4 155	1.4 4	7.8 23	0.3 1			
	18～29歳	100.0 19	26.3 5	26.3 5	10.5 2	36.8 7	42.1 8	21.1 4	26.3 5	26.3 5	15.8 3	10.5 2	52.6 10	-	21.1 4	-			
	30～39歳	100.0 22	9.1 2	4.5 1	18.2 4	40.9 9	54.5 12	31.8 7	27.3 6	9.1 2	27.3 6	-	22.7 5	-	18.2 4	-			
	40～49歳	100.0 58	10.3 6	17.2 10	17.2 10	29.3 17	44.8 26	20.7 12	10.3 6	27.6 16	34.5 20	17.2 10	34.5 20	-	10.3 6	-			
	50～64歳	100.0 65	38.5 25	36.9 24	30.8 20	35.4 23	46.2 30	18.5 12	12.3 8	23.1 15	44.6 29	26.2 17	41.5 27	-	9.2 6	1.5 1			
	65～74歳	100.0 65	35.4 23	33.8 22	55.4 36	53.8 35	55.4 36	26.2 17	23.1 15	52.3 34	55.4 36	47.7 31	69.2 45	1.5 1	1.5 1	-			
	75歳以上	100.0 67	41.8 28	34.3 23	59.7 40	52.2 35	53.7 36	28.4 19	13.4 9	65.7 44	56.7 38	56.7 38	71.6 48	4.5 3	3.0 2	-			

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問 24：居住地域別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サンプル数	食事の量に気を配っていない	腹八分目を心がけているなど	過ぎにや甘いものを配っている	油ものを配っている	塩分の取り方に気を配っている	歯磨き（へ入歯の手入れも含む）に気を配っている	睡眠・休養を充分取るようにしている	考え込まないようにしている	自分なりのストレス解消法を持っている	適度な運動を心掛けていない	ウォーキングや体操など	定期的に健康診断を受けている	お酒を飲むときは適量を心がけている	タバコは吸わない	その他	特にな	無回答
全 体		100.0 727	30.0 218	33.7 245	39.1 284	49.2 358	49.5 360	30.5 222	17.6 128	36.0 262	43.2 314	25.3 184	49.5 360	1.9 14	6.9 50	1.1 8			
居住地域別	東小学校区	100.0 122	33.6 41	35.2 43	45.9 56	49.2 60	45.1 55	32.0 39	18.0 22	33.6 41	41.8 51	25.4 31	51.6 63	0.8 1	9.0 11	0.8 1			
	南小学校区	100.0 138	31.2 43	34.1 47	44.9 62	50.0 69	51.4 71	26.8 37	16.7 23	47.1 65	49.3 68	21.7 30	52.2 72	0.7 1	2.2 3	1.4 2			
	中央小学校区	100.0 212	29.7 63	34.0 72	41.0 87	48.6 103	49.5 105	33.0 70	17.5 37	37.3 79	39.6 84	26.9 57	52.8 112	1.9 4	5.7 12	0.9 2			
	西小学校区	100.0 217	27.2 59	33.6 73	31.3 68	51.6 112	50.7 110	28.6 62	18.9 41	31.8 69	44.2 96	25.8 56	45.6 99	3.7 8	9.7 21	-			

※■は全体よりも10%以上高い項目

4-3 高齢者が暮らしやすいまちか【問 25】

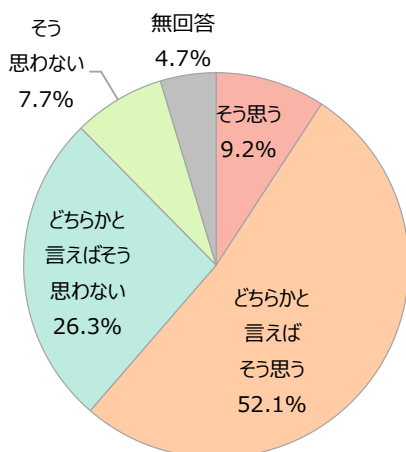
問 25. あなたのお住まいの地域は、高齢者が暮らしやすいと思いますか(1つに○印)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない |

【回答結果】

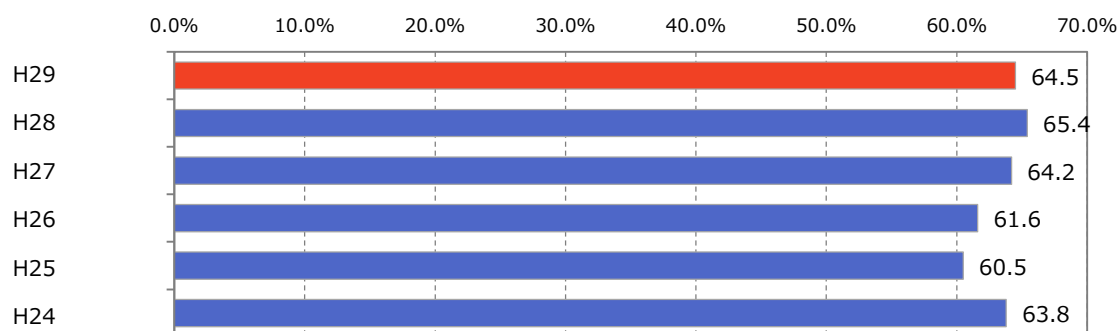
- 高齢者が暮らしやすいまちについてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 61.3%となっています。
- 65 歳以上を対象とした暮らしやすい地域であると感じる高齢者の割合は、64.5%となっており、前回調査（65.4%）より 0.9 ポイント低くなっています。
- 性・年齢別でみると『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）の割合は男性（62.9%）の方が女性（60.3%）より高くなっています。
- 居住地域別でみると、南小学校区を除くすべての居住地域で『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）の割合は、全体より高くなっています。

<全体>（SA、N=727）

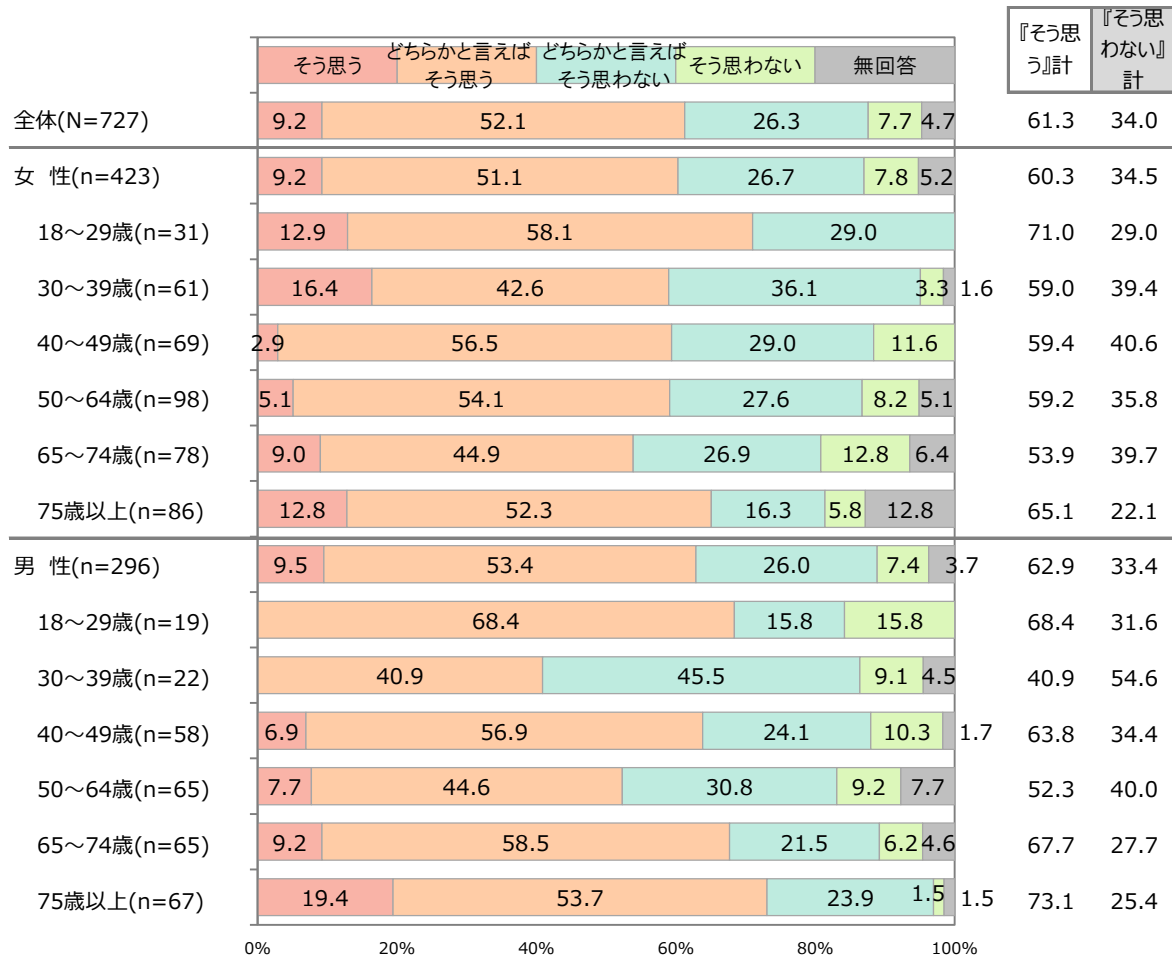


選択項目	回答数	構成比
そう思う	67	9.2%
どちらかと言えばそう思う	379	52.1%
どちらかと言えばそう思わない	191	26.3%
そう思わない	56	7.7%
無回答	34	4.7%
全体	727	100.0%

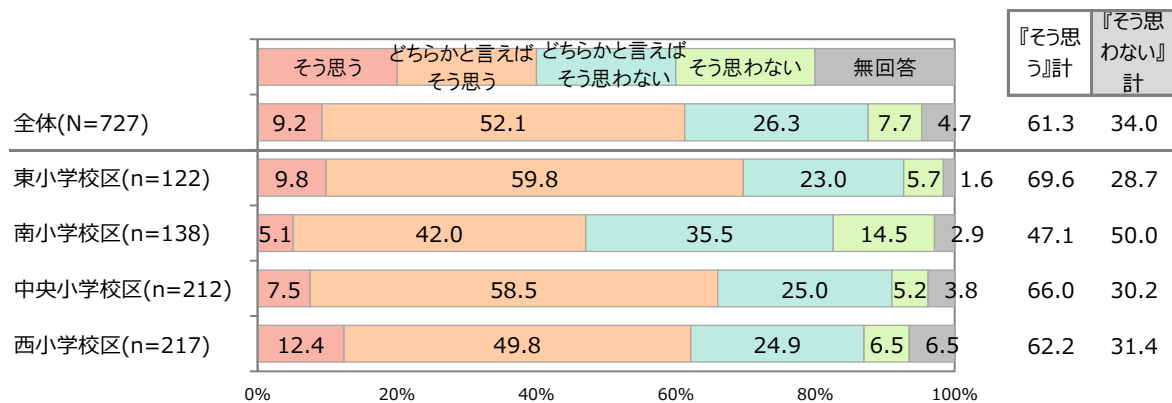
<問 25：過去調査との比較（暮らしやすい地域であると感じる高齢者の割合）> ※65 歳以上を対象



<問 25 : 性・年齢別>



<問 25 : 居住地域別>



4-4 高齢者の地域生活での心配なこと【問 26】

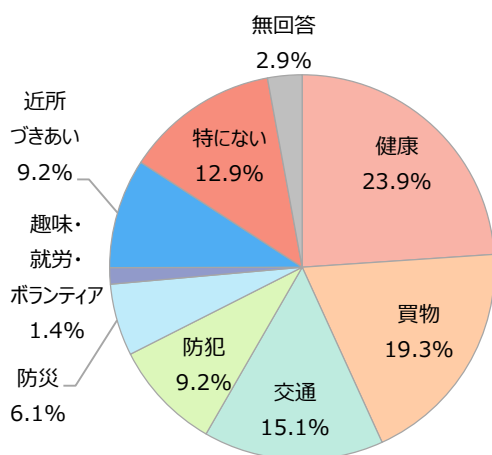
問 26. あなたのお住まいの地域で高齢者が生活する時に、特に心配になることは何ですか(1つに○印)

- | | | |
|-------|-----------------|-----------|
| 1. 健康 | 4. 防犯 | 7. 近所づきあい |
| 2. 買物 | 5. 防災 | 8. 特にない |
| 3. 交通 | 6. 趣味・就労・ボランティア | |

【回答結果】

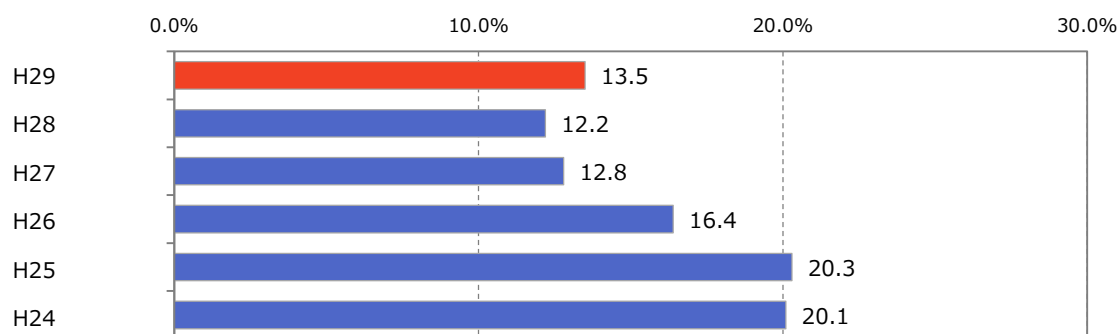
- 高齢者の地域生活での心配なことについてみると、「健康」(23.9%) が最も高く、次いで「買物」(19.3%)、「交通」(15.1%) の順となっています。
- 65 歳以上を対象とした地域生活で心配になることがない高齢者の割合は、13.5%となっており、前回調査(12.2%)より1.3ポイント高くなっています。
- 性・年齢別にみると、男女とも75歳以上が地域生活で心配なことは、「健康」と回答した割合が最も高くなっています。
- 居住地域別にみると、南小学校区を除くすべての居住地域で「健康」が最も高い割合となっており、一方南小学校区では「買物」(41.3%)が最も高い割合となっています。

<全体> (SA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
健康	174	23.9%
買物	140	19.3%
交通	110	15.1%
防犯	67	9.2%
防災	44	6.1%
趣味・就労・ボランティア	10	1.4%
近所づきあい	67	9.2%
特にない	94	12.9%
無回答	21	2.9%
全体	727	100.0%

<問 26：過去調査との比較（地域生活で心配になることがない高齢者の割合）> ※65 歳以上を対象

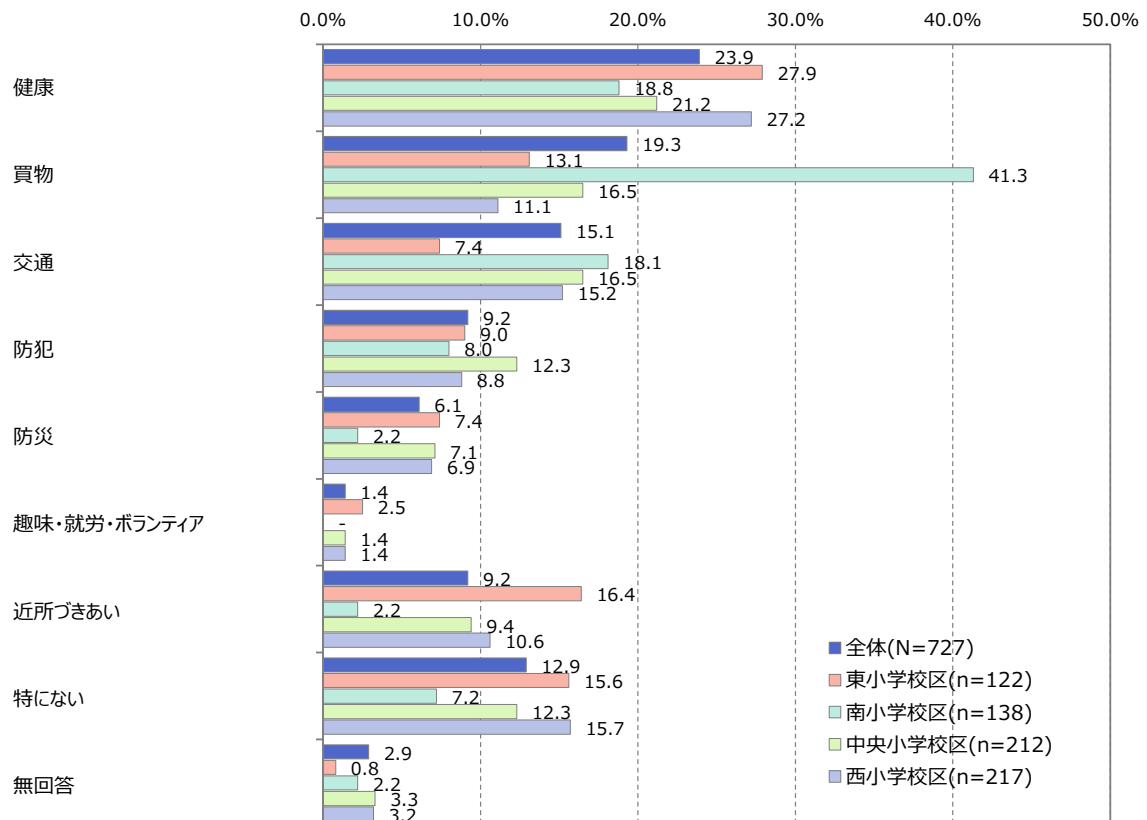


<問 26 : 性・年齢別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サン プル 数	健康	買 物	交 通	防 犯	防 災	ボ テ ラ ン テ ィ ア ・ 就 労 ・ ア	近 所 づ き あ い	特 に な い	無 回 答
全 体		100.0 727	23.9 174	19.3 140	15.1 110	9.2 67	6.1 44	1.4 10	9.2 67	12.9 94	2.9 21
性・年 齢 別	女 性	100.0 423	22.9 97	21.5 91	15.1 64	9.0 38	5.7 24	1.2 5	8.5 36	12.1 51	4.0 17
	18～29歳	100.0 31	12.9 4	16.1 5	19.4 6	22.6 7	12.9 4	- -	3.2 1	12.9 4	- -
	30～39歳	100.0 61	14.8 9	14.8 9	27.9 17	11.5 7	- -	3.3 2	9.8 6	14.8 9	3.3 2
	40～49歳	100.0 69	13.0 9	23.2 16	21.7 15	7.2 5	4.3 3	- -	14.5 10	14.5 10	1.4 1
	50～64歳	100.0 98	27.6 27	22.4 22	9.2 9	5.1 5	7.1 7	2.0 2	12.2 12	10.2 10	4.1 4
	65～74歳	100.0 78	23.1 18	24.4 19	12.8 10	9.0 7	10.3 8	- -	5.1 4	10.3 8	5.1 4
	75歳以上	100.0 86	34.9 30	23.3 20	8.1 7	8.1 7	2.3 2	1.2 1	3.5 3	11.6 10	7.0 6
	男 性	100.0 296	24.7 73	16.6 49	15.5 46	9.8 29	6.4 19	1.4 4	10.1 30	14.2 42	1.4 4
	18～29歳	100.0 19	31.6 6	10.5 2	21.1 4	5.3 1	- -	- -	5.3 1	26.3 5	- -
	30～39歳	100.0 22	9.1 2	18.2 4	27.3 6	4.5 1	13.6 3	4.5 1	13.6 3	9.1 2	- -
	40～49歳	100.0 58	19.0 11	15.5 9	31.0 18	3.4 2	6.9 4	1.7 1	12.1 7	8.6 5	1.7 1
	50～64歳	100.0 65	27.7 18	16.9 11	9.2 6	13.8 9	6.2 4	3.1 2	9.2 6	12.3 8	1.5 1
	65～74歳	100.0 65	21.5 14	23.1 15	9.2 6	12.3 8	6.2 4	- -	7.7 5	18.5 12	1.5 1
	75歳以上	100.0 67	32.8 22	11.9 8	9.0 6	11.9 8	6.0 4	- -	11.9 8	14.9 10	1.5 1

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問 26 : 居住地域別>



4-5 障がいのある方に暮らしやすいまちか 【問 27】

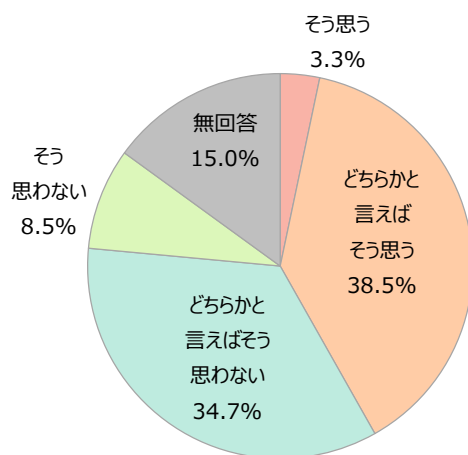
問 27. あなたは、志免町は障がいのある方にとって暮らしやすいと思いますか(1つに○印)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない |

【回答結果】

- 障がいのある方に暮らしやすいまちかについてみると、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 41.8%となっています。

<全体> (SA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
そう思う	24	3.3%
どちらかと言えばそう思う	280	38.5%
どちらかと言えばそう思わない	252	34.7%
そう思わない	62	8.5%
無回答	109	15.0%
全体	727	100.0%

4-6 休日・夜間や救急時の医療機関の情報入手手段【問 28】

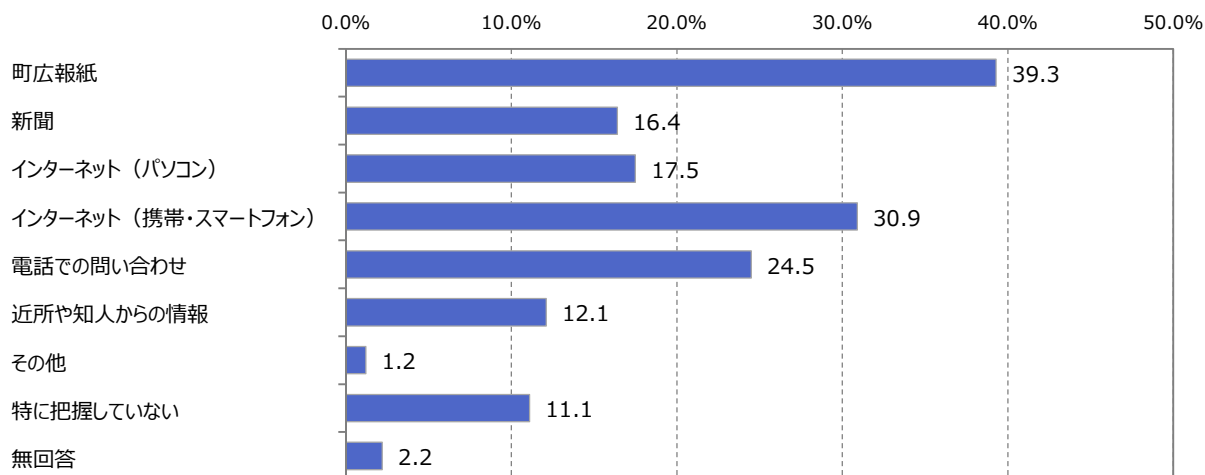
問 28. あなたは、休日・夜間や救急時の医療機関の情報をどこから入手していますか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 町広報紙 | 6. 近所や知人からの情報 |
| 2. 新聞 | 7. その他 |
| 3. インターネット (パソコン) | 8. 特に把握していない |
| 4. インターネット (携帯・スマートフォン) | |
| 5. 電話での問い合わせ | |

【回答結果】

- 休日・夜間や救急時の医療機関の情報入手手段についてみると、「町広報誌」(39.3%) が最も高く、次いで「インターネット(携帯・スマートフォン)」(30.9%)、「電話での問い合わせ」(24.5%) の順となっています。
- 休日・夜間や救急時の医療機関の情報を得られていると感じる町民の割合は 86.7%となっており、過去調査結果と比較すると、過去 5 年間の調査で最も高くなっています。
- 性・年齢別でみると、「町広報誌」、「新聞」は、男性では 65~74 歳で、女性では 75 歳以上で、最も高く、「インターネット(携帯・スマートフォン)」は男女ともに 49 歳以下で割合が高くなる傾向がみられます。
- 居住地域別にみると、西小学校区を除くすべての居住地域で「町広報誌」が最も高くなっており、一方、西小学校区では「インターネット(携帯・スマートフォン)」(36.4%) が最も高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
町広報紙	286	39.3%
新聞	119	16.4%
インターネット(パソコン)	127	17.5%
インターネット(携帯・スマートフォン)	225	30.9%
電話での問い合わせ	178	24.5%
近所や知人からの情報	88	12.1%
その他	9	1.2%
特に把握していない	81	11.1%
無回答	16	2.2%
全体	727	100.0%

<問 28：過去調査との比較（休日・夜間や救急時の医療機関の情報を得られていると感じる町民の割合）>



<問 28 : 性・年齢別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	町 広 報 紙	新 聞	イン ター ネ ット (パソ コ ン)	イン ター ネ ット (携 帯・ スマ ー ト フ ォ ン)	電 話 で の 問 い 合 わ せ	近 所 や 知 人 か ら の 情 報	そ の 他	特 に 把 握 し て い ない	無 回 答
全 体		100.0 727	39.3 286	16.4 119	17.5 127	30.9 225	24.5 178	12.1 88	1.2 9	11.1 81	2.2 16
性・ 年 齢 別	女 性	100.0 423	40.0 169	13.0 55	13.2 56	33.6 142	25.1 106	15.6 66	1.7 7	10.6 45	3.3 14
	18～29歳	100.0 31	9.7 3	- -	6.5 2	61.3 19	19.4 6	16.1 5	6.5 2	12.9 4	- -
	30～39歳	100.0 61	37.7 23	- -	6.6 4	68.9 42	24.6 15	23.0 14	1.6 1	3.3 2	- -
	40～49歳	100.0 69	29.0 20	8.7 6	23.2 16	50.7 35	24.6 17	11.6 8	1.4 1	8.7 6	- -
	50～64歳	100.0 98	45.9 45	16.3 16	24.5 24	32.7 32	25.5 25	11.2 11	2.0 2	12.2 12	1.0 1
	65～74歳	100.0 78	51.3 40	28.2 22	10.3 8	14.1 11	25.6 20	11.5 9	1.3 1	10.3 8	3.8 3
	75歳以上	100.0 86	44.2 38	12.8 11	2.3 2	3.5 3	26.7 23	22.1 19	- -	15.1 13	11.6 10
	男 性	100.0 296	38.2 113	21.6 64	24.0 71	27.4 81	23.0 68	6.8 20	0.7 2	12.2 36	0.7 2
	18～29歳	100.0 19	15.8 3	10.5 2	26.3 5	52.6 10	5.3 1	21.1 4	- -	15.8 3	- -
	30～39歳	100.0 22	27.3 6	9.1 2	31.8 7	50.0 11	22.7 5	4.5 1	- -	18.2 4	- -
	40～49歳	100.0 58	29.3 17	6.9 4	31.0 18	55.2 32	17.2 10	3.4 2	- -	6.9 4	- -
	50～64歳	100.0 65	32.3 21	27.7 18	32.3 21	35.4 23	12.3 8	1.5 1	- -	10.8 7	1.5 1
	65～74歳	100.0 65	40.0 26	26.2 17	20.0 13	3.1 2	35.4 23	4.6 3	1.5 1	20.0 13	1.5 1
	75歳以上	100.0 67	59.7 40	31.3 21	10.4 7	4.5 3	31.3 21	13.4 9	1.5 1	7.5 5	- -

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問 28 : 居住地域別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	町 広 報 紙	新 聞	イン ター ネ ット (パソ コ ン)	イン ター ネ ット (携 帯・ スマ ー ト フ ォ ン)	電 話 で の 問 い 合 わ せ	近 所 や 知 人 か ら の 情 報	そ の 他	特 に 把 握 し て い ない	無 回 答
全 体		100.0 727	39.3 286	16.4 119	17.5 127	30.9 225	24.5 178	12.1 88	1.2 9	11.1 81	2.2 16
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	49.2 60	19.7 24	16.4 20	28.7 35	31.1 38	7.4 9	0.8 1	8.2 10	- -
	南小学校区	100.0 138	47.8 66	21.7 30	18.8 26	20.3 28	21.0 29	13.8 19	- -	15.2 21	2.9 4
	中央小学校区	100.0 212	34.4 73	16.0 34	17.0 36	33.0 70	23.6 50	13.2 28	1.9 4	7.5 16	1.9 4
	西小学校区	100.0 217	35.0 76	13.8 30	18.4 40	36.4 79	24.9 54	13.4 29	1.4 3	12.4 27	1.8 4

※■は全体よりも10%以上高い項目

5. 政策4 自然に優しいエコのまち【自然環境】

(1) 調査結果の総括

ごみ処理・リサイクル活動に対する評価（問 29～30）

- ごみ減量・リサイクルのための取り組みについてみると、「マイバッグ」（70.4%）が最も高く、次いで「資源回収の活用」（62.7%）「生ごみの水切り」（45.0%）の順となっています。
- ごみの分別収集や資源回収についての理解度をみると、『理解している』（「理解している」+「だいたい理解している」）と回答した割合は分別収集、資源回収のいずれも約9割と高い割合を占めています。

自然環境の保全に対する評価（問 31）

- 自然を大切する活動についてみると、「特に何もしていない」（86.4%）が最も高く、次いで「海・川・山の清掃」（4.7%）「自然保護団体への募金」（2.2%）の順となっています。また自然保護活動を行っている町民の割合は8.8%となっており、前回調査（10.4%）より1.6ポイント低くなっています。

(2) 調査結果

5-1 ごみ減量・リサイクルのための取り組み【問 29】

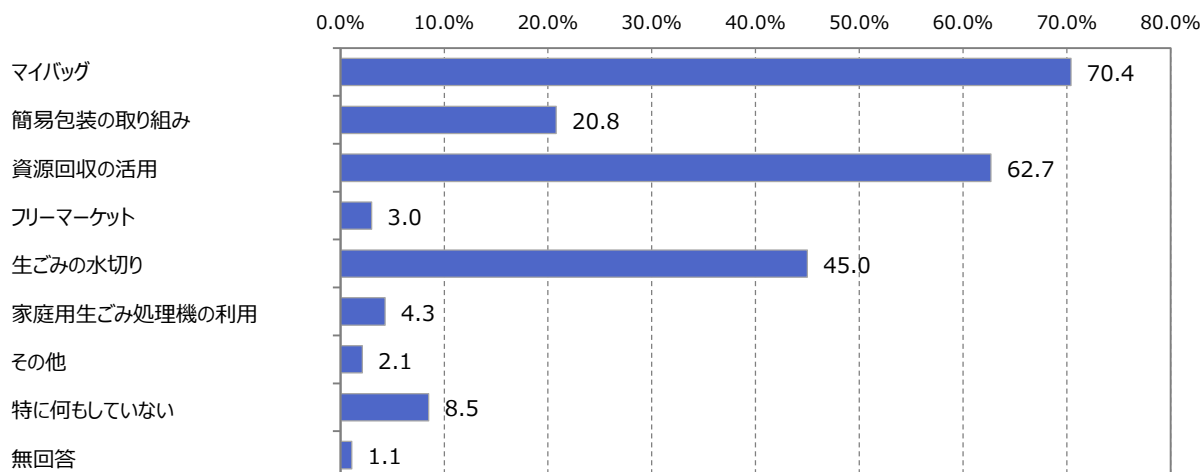
問 26. あなたは、ごみ減量・リサイクルのためにどのような取り組みを行っていますか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. マイバック | 5. 生ごみの水切り |
| 2. 簡易包装の取り組み | 6. 家庭用生ごみ処理機の利用 |
| 3. 資源回収の活用 | 7. その他 |
| 4. フリーマーケット | 8. 特に何もしていない |

【回答結果】

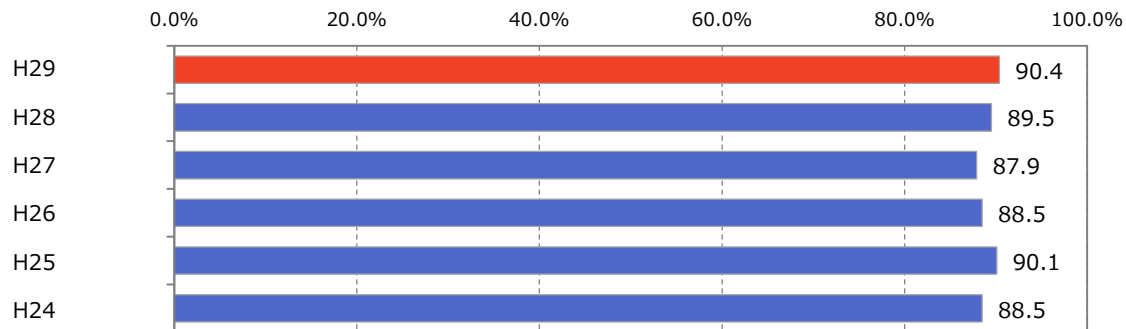
- ごみ減量・リサイクルのための取り組みについてみると、「マイバッグ」(70.4%) が最も高く、次いで「資源回収の活用」(62.7%)「生ごみの水切り」(45.0%) の順となっています。
- ごみ減量・リサイクルの取り組みをしている町民の割合は90.4%となっており、過去5年間の調査で最も高くなっています。
- 性・年齢別でみると、50 歳以上女性でごみ減量・リサイクルの取り組みをしている項目の回答数が多い傾向がみられます。
- 居住地域別にみると、東小学校区で「簡易包装の取り組み」(32.0%)「生ごみの水切り」(59.8%) が他の居住地域より高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
マイバッグ	512	70.4%
簡易包装の取り組み	151	20.8%
資源回収の活用	456	62.7%
フリーマーケット	22	3.0%
生ごみの水切り	327	45.0%
家庭用生ごみ処理機の利用	31	4.3%
その他	15	2.1%
特に何もしていない	62	8.5%
無回答	8	1.1%
全体	727	100.0%

<問 29：過去調査との比較（ごみ減量・リサイクルの取り組みをしている町民の割合）>



<問 29：性・年齢別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サンプル数	マイバッグ	簡易包装の取り組み	資源回収の活用	フリーマーケット	生ごみの水切り	家庭用生ごみ処理機の利用	その他	特に何もしていない	無回答
全 体		100.0 727	70.4 512	20.8 151	62.7 456	3.0 22	45.0 327	4.3 31	2.1 15	8.5 62	1.1 8
性・年齢別	女 性	100.0 423	79.4 336	24.6 104	66.4 281	3.5 15	55.6 235	3.5 15	1.9 8	5.0 21	1.2 5
	18～29歳	100.0 31	67.7 21	6.5 2	19.4 6	6.5 2	35.5 11	3.2 1	- -	9.7 3	3.2 1
	30～39歳	100.0 61	75.4 46	13.1 8	57.4 35	9.8 6	39.3 24	1.6 1	3.3 2	9.8 6	- -
	40～49歳	100.0 69	82.6 57	20.3 14	65.2 45	4.3 3	39.1 27	1.4 1	- -	2.9 2	- -
	50～64歳	100.0 98	85.7 84	30.6 30	74.5 73	1.0 1	53.1 52	2.0 2	1.0 1	3.1 3	1.0 1
	65～74歳	100.0 78	76.9 60	37.2 29	85.9 67	1.3 1	73.1 57	6.4 5	2.6 2	3.8 3	- -
	75歳以上	100.0 86	79.1 68	24.4 21	64.0 55	2.3 2	74.4 64	5.8 5	3.5 3	4.7 4	3.5 3
	男 性	100.0 296	57.4 170	15.2 45	57.1 169	2.4 7	30.1 89	5.4 16	2.4 7	13.9 41	1.0 3
	18～29歳	100.0 19	36.8 7	5.3 1	36.8 7	- -	31.6 6	- -	- -	36.8 7	- -
	30～39歳	100.0 22	40.9 9	13.6 3	27.3 6	9.1 2	22.7 5	9.1 2	4.5 1	31.8 7	- -
	40～49歳	100.0 58	63.8 37	8.6 5	48.3 28	1.7 1	15.5 9	3.4 2	1.7 1	12.1 7	- -
	50～64歳	100.0 65	64.6 42	15.4 10	55.4 36	1.5 1	27.7 18	4.6 3	1.5 1	9.2 6	1.5 1
	65～74歳	100.0 65	58.5 38	21.5 14	66.2 43	1.5 1	30.8 20	9.2 6	3.1 2	10.8 7	3.1 2
	75歳以上	100.0 67	55.2 37	17.9 12	73.1 49	3.0 2	46.3 31	4.5 3	3.0 2	10.4 7	- -

※ ■ は全体よりも10%以上高い項目

<問 29 : 居住地域別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	マイ バ ッ グ	簡 易 包 装 の 取 り 組 み	資 源 回 収 の 活 用	フ リ ー マ ー ケ ッ ト	生 ご み の 水 切 り	用 家 庭 用 生 ご み 処 理 機 の 利	そ の 他	特 に 何 も し て い な い	無 回 答
全 体		100.0 727	70.4 512	20.8 151	62.7 456	3.0 22	45.0 327	4.3 31	2.1 15	8.5 62	1.1 8
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	63.9 78	32.0 39	70.5 86	4.9 6	59.8 73	2.5 3	2.5 3	6.6 8	0.8 1
	南小学校区	100.0 138	70.3 97	19.6 27	71.0 98	1.4 2	47.1 65	6.5 9	2.2 3	5.8 8	0.7 1
	中央小学校区	100.0 212	72.6 154	21.2 45	61.3 130	3.3 7	42.5 90	3.8 8	2.8 6	9.0 19	1.4 3
	西小学校区	100.0 217	73.7 160	15.7 34	57.1 124	2.8 6	39.2 85	5.1 11	1.4 3	11.1 24	0.5 1

※ は全体よりも10%以上高い項目

5-2 ごみ分別収集や資源回収についての理解度【問 30】

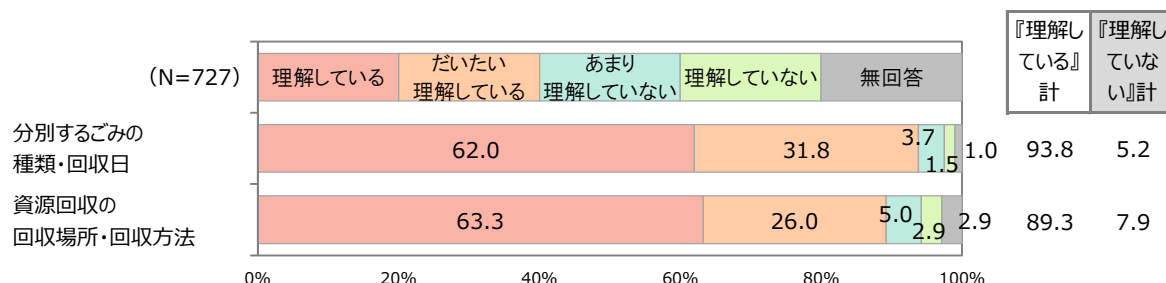
問 30. あなたは、志免町のごみ分別収集や資源回収について理解していますか(項目ごとに1つに○印)

分別するごみの 種類・回収日	1. 理解している 2. だいたい理解している	3. あまり理解していない 4. 理解していない
資源回収の回収 場所・回収方法	1. 理解している 2. だいたい理解している	3. あまり理解していない 4. 理解していない

【回答結果】

- ごみの分別収集や資源回収についての理解度をみると、『理解している』（「理解している」＋「だいたい理解している」）と回答した割合は分別収集、資源回収のいずれも約 9 割と高い割合を占めています。
- 性・年齢別でみると、『理解している』（「理解している」＋「だいたい理解している」）の割合は、分別収集では、18～29 歳女性を除き、男女いずれも 8 割を超えており、資源回収では、男女とも 18～29 歳を除き 8 割を超え、高い割合を占めています。
- 居住地域別でみると、分別収集では西小学校区（95.4％）で、『理解している』（「理解している」＋「だいたい理解している」）の理解度が最も高くなっており、一方、資源回収では西小学校区（88.4％）の理解度が最も低くなっています。

<全体>（SA、N=727）



① 分別するごみの種類・回収日

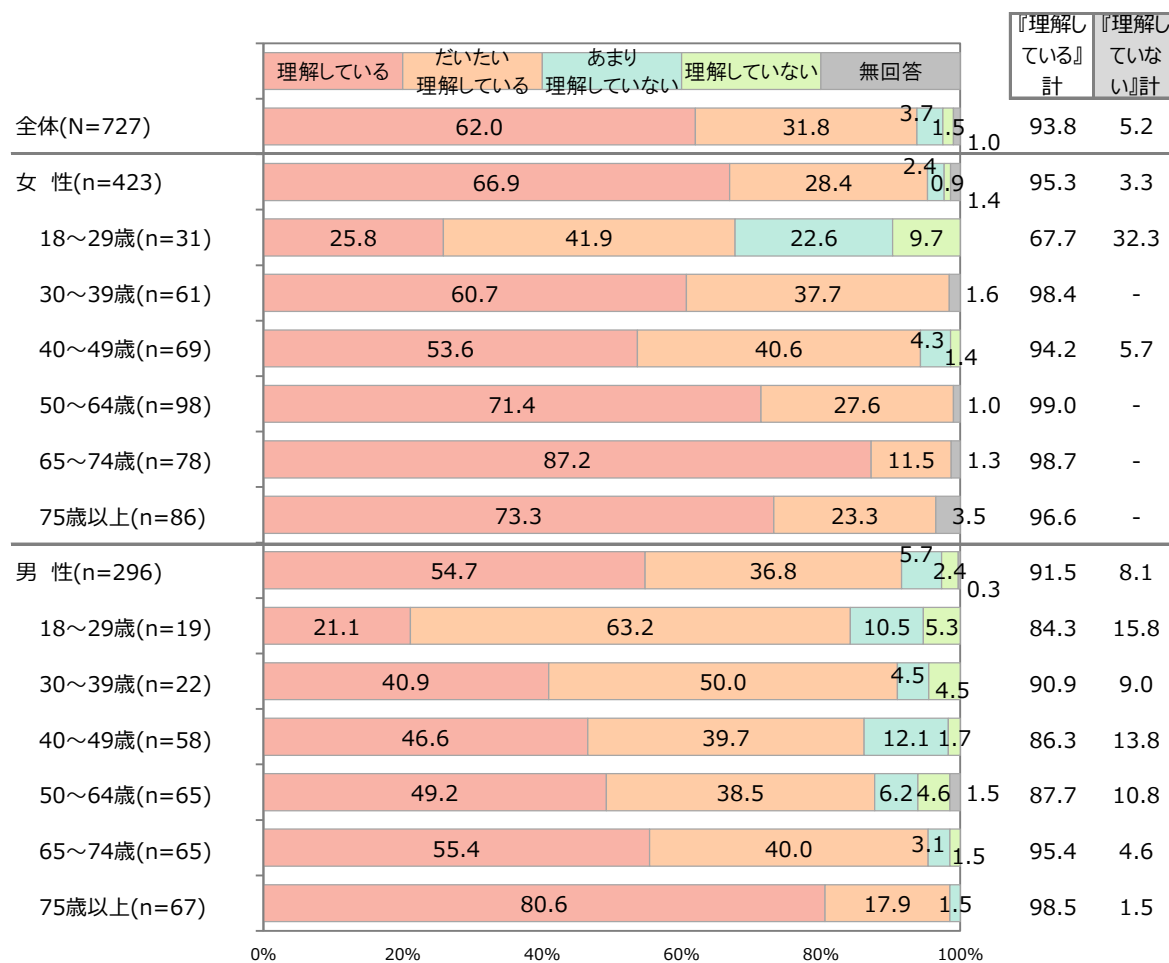
選択項目	回答数	構成比
理解している	451	62.0%
だいたい理解している	231	31.8%
あまり理解していない	27	3.7%
理解していない	11	1.5%
無回答	7	1.0%
全体	727	100.0%

② 資源回収の回収場所・回収方法

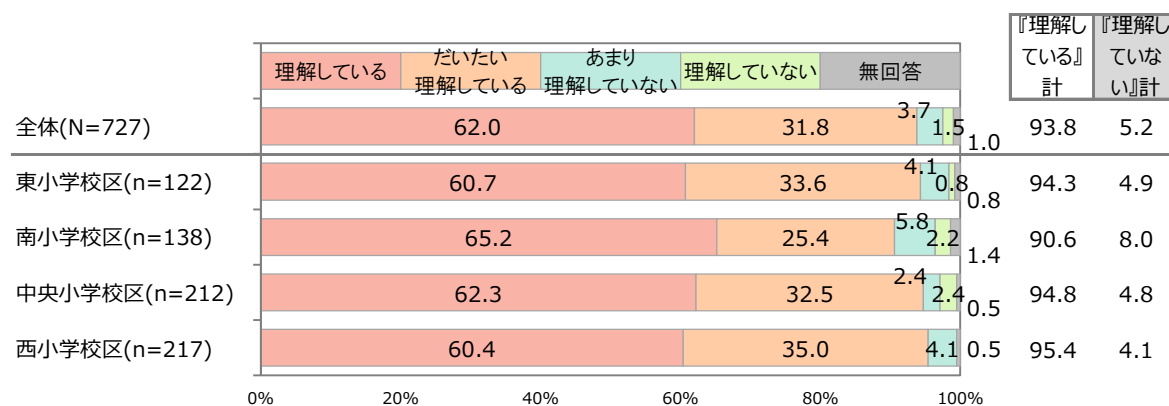
選択項目	回答数	構成比
理解している	460	63.3%
だいたい理解している	189	26.0%
あまり理解していない	36	5.0%
理解していない	21	2.9%
無回答	21	2.9%
全体	727	100.0%

① 分別するごみの種類・回収日

<問 30 : 性・年齢別>

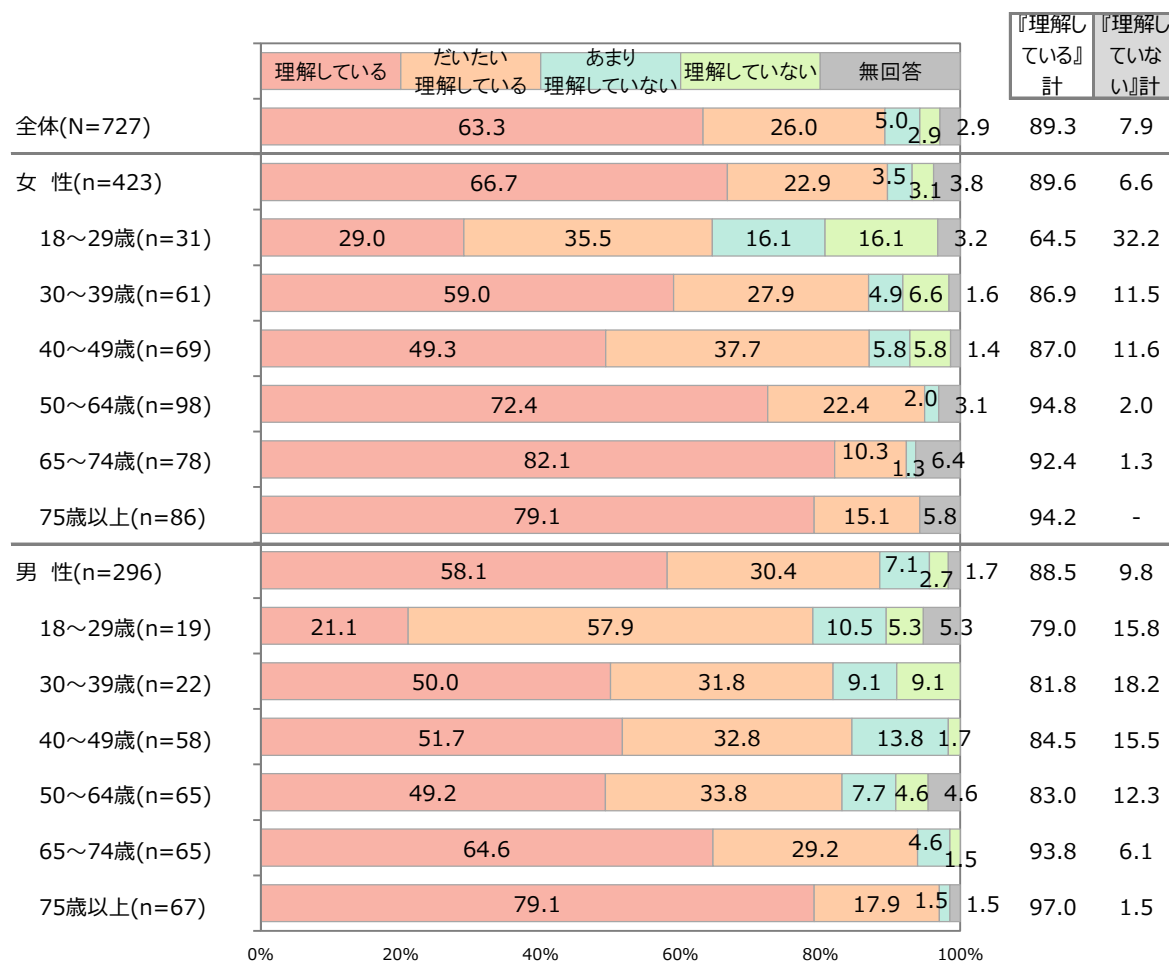


<問 30 : 居住地域別>

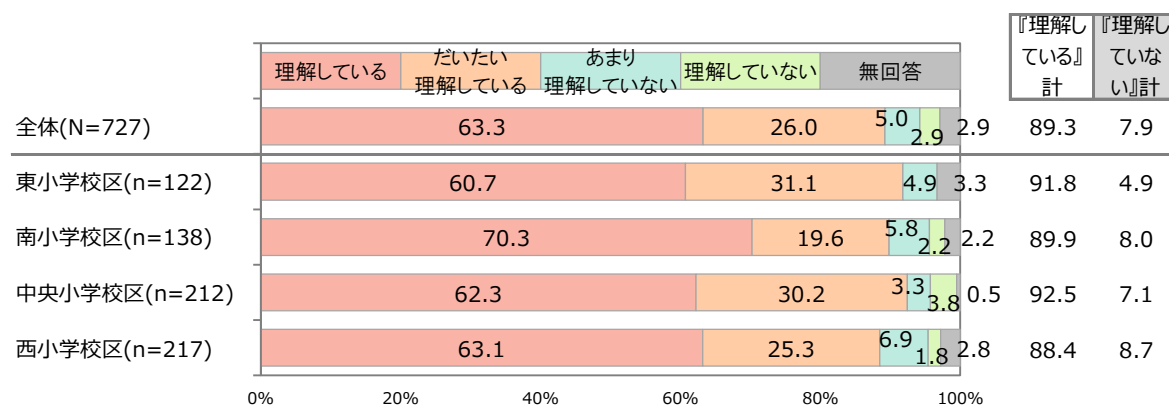


② 資源回収の回収場所・回収方法

<問 30 : 性・年齢別>



<問 30 : 居住地域別>



5-3 自然を大切にする活動【問 31】

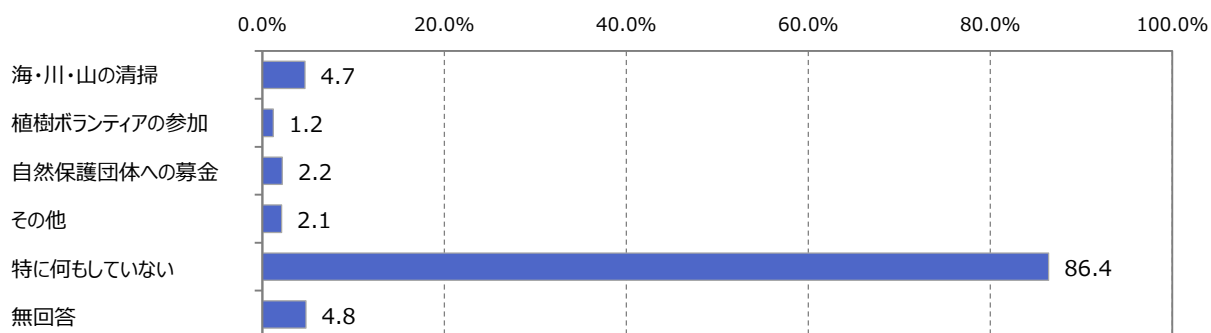
問 31. あなたは、何か自然を大切にする活動を行っていますか(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 海・川・山の清掃 | 4. その他 |
| 2. 植樹ボランティアの参加 | 5. 特に何もしていない |
| 3. 自然保護団体への募金 | |

【回答結果】

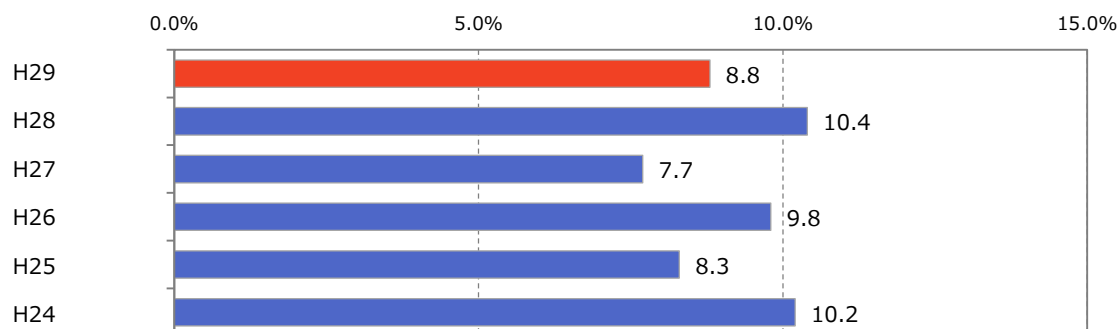
- 自然を大切にする活動についてみると、「特に何もしていない」（86.4％）が最も高く、次いで「海・川・山の清掃」（4.7％）「自然保護団体への募金」（2.2％）の順となっています。
- 自然保護活動を行っている町民の割合は 8.8％となっており、前回調査（10.4％）より 1.6 ポイント低くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
海・川・山の清掃	34	4.7%
植樹ボランティアの参加	9	1.2%
自然保護団体への募金	16	2.2%
その他	15	2.1%
特に何もしていない	628	86.4%
無回答	35	4.8%
全体	727	100.0%

<問 31：過去調査との比較（自然環境保護活動を行っている町民の割合）>



6. 政策5 安全で快適に暮らせるまち【防犯・防災・住環境】

(1) 調査結果の総括

防犯・防災に対する評価（問 32～34）

- 日常における防犯対策についてみると、「電話による勧誘、訪問販売、街頭勧誘は断っている」（59.4%）が最も高く、次いで「自転車や車から離れる時には鍵をかけるようにしている」（52.8%）の順になっています。
- 日常における防災対策についてみると、「最寄りの避難場所を知っている」（37.0%）が最も高く、次いで「住宅用火災警報器を設置している」（36.0%）「特に何もしていない」（30.5%）の順となっています。
- 災害時の避難場所の認知度についてみると、「認知している（はい）」と回答した割合は 68.9%となっています。

生活環境に対する評価（問 35～37）

- 町内の道路の安全・便利さについてみると、町内の道路が安全で便利に通行できると『感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）と回答した割合は、40.7%となっています。町内の道路が安全で便利に通行できると感じる町民の割合は 40.7%となっており、前回調査（41.5%）より 0.8 ポイント低くなっています。また、子どもの有無別にみると、子どもあり、子どもなしともに『そう感じない』（「どちらかと言えばそう感じない」+「そう感じない」）の方が『そう感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）より割合が高くなっています。
- 公園・広場の状況についてみると、『身近に利用出来る公園・広場あると感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）と回答した割合は 72.1%となっています。身近に利用できる公園・広場があると感じる町民の割合は 72.1%となっており、前回調査（72.7%）より 0.6 ポイント低くなっています。また、子どもの有無別にみると、子どもあり、子どもなしともに『そう感じない』の方が『そう感じる』より割合が低くなっています。
- 町の環境衛生に対する不満点についてみると、「ポイ捨て」（44.7%）が最も高くなっており、次いで「特にない」（32.9%）、「騒音」（24.3%）の順となっています。また、住んでいる地域が良好な住環境であると感じる町民の割合は 32.9%となっており、前回調査（35.7%）より 2.8 ポイント低くなっています。

(2) 調査結果

6-1 日常における防犯対策【問 32】

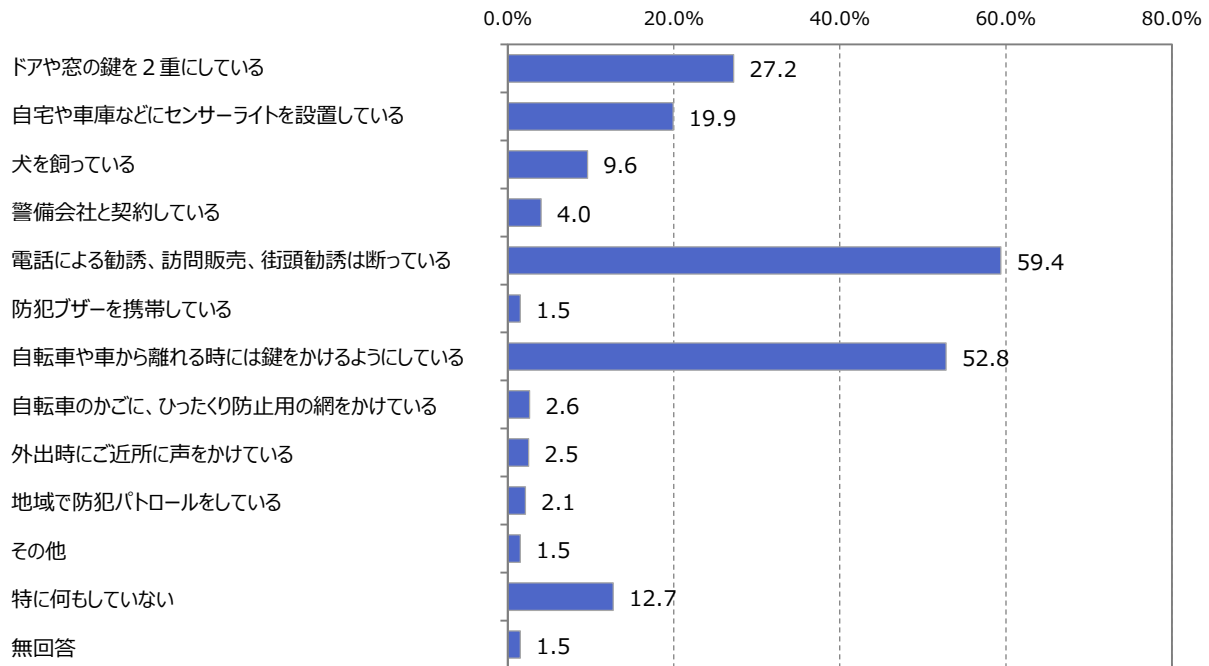
問 32. あなたは、日常から防犯に関して何らかの対策を講じていますか(あてはまるもの全てに○印)

1. ドアや窓の鍵を2重にしている
2. 自宅や車庫などにセンサーライトを設置している
3. 犬を飼っている
4. 警備会社と契約している
5. 電話による勧誘、訪問販売、街頭勧誘は断っている
6. 防犯ブザーを携帯している
7. 自転車や車から離れる時には鍵をかけるようにしている
8. 自転車のかごに、ひったくり防止用の網をかけている
9. 外出時にご近所に声をかけている
10. 地域で防犯パトロールをしている
11. その他(具体的に:)
12. 特に何もしていない

【回答結果】

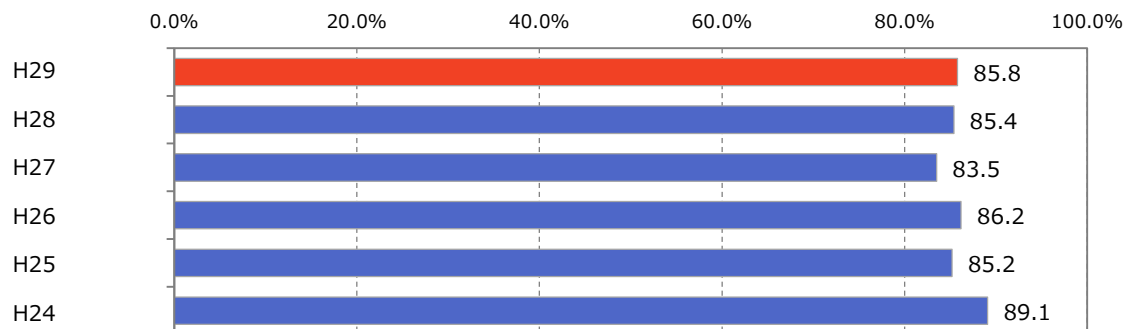
- 日常における防犯対策についてみると、「電話による勧誘、訪問販売、街頭勧誘は断っている」(59.4%)が最も高く、次いで「自転車や車から離れる時には鍵をかけるようにしている」(52.8%)の順になっています。
- 日常から防犯対策を行っている市民の割合は85.8%となっており、過去調査結果と比較すると、過去5年間の調査とほぼ横ばいとなっています。
- 性・年齢別にみると、40歳以上の女性で「電話による勧誘、訪問販売、街頭勧誘等は断っている」が特に高くなっている傾向が見られます。
- 居住地域別にみると、西小学校区を除くすべての居住地域で「電話による勧誘、訪問販売、街頭勧誘等は断っている」が最も高くなっています。一方西小学校区では「自転車や車から離れる時には鍵をかけるようにしている」(59.4%)が最も高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
ドアや窓の鍵を2重にしている	198	27.2%
自宅や車庫などにセンサーライトを設置している	145	19.9%
犬を飼っている	70	9.6%
警備会社と契約している	29	4.0%
電話による勧誘、訪問販売、街頭勧誘は断っている	432	59.4%
防犯ブザーを携帯している	11	1.5%
自転車や車から離れる時には鍵をかけるようにしている	384	52.8%
自転車のかごに、ひったくり防止用の網をかけている	19	2.6%
外出時にご近所に声をかけている	18	2.5%
地域で防犯パトロールをしている	15	2.1%
その他	11	1.5%
特に何もしていない	92	12.7%
無回答	11	1.5%
全体	727	100.0%

<問 32：過去調査との比較（日常から防犯対策を行っている町民の割合）>



<問 32：性・年齢別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サンプル数	ドアや窓の鍵を2重にしている	自宅や車庫などに設置している	犬を飼っている	警備会社と契約している	売電、街頭勧誘は断つていて、訪問販売	防犯ブザーを携帯している	自転車や車を離れる時は鍵をかけるようにしている	自転車や車の網をかけたままにしている	外出時に近所に声をかけている	地域で防犯パトロールをしている	その他	特に何もしていない	無回答
全 体		100.0 727	27.2 198	19.9 145	9.6 70	4.0 29	59.4 432	1.5 11	52.8 384	2.6 19	2.5 18	2.1 15	1.5 11	12.7 92	1.5 11
性・年齢別	女 性	100.0 423	28.6 121	20.8 88	10.9 46	4.5 19	62.6 265	2.1 9	49.2 208	2.8 12	2.8 12	1.9 8	1.9 8	10.2 43	1.7 7
	18～29歳	100.0 31	19.4 6	3.2 1	12.9 4	9.7 3	45.2 14	- -	71.0 22	- -	- -	- -	3.2 1	9.7 3	3.2 1
	30～39歳	100.0 61	26.2 16	11.5 7	13.1 8	6.6 4	45.9 28	3.3 2	59.0 36	- -	- -	3.3 2	1.6 1	14.8 9	- -
	40～49歳	100.0 69	26.1 18	17.4 12	10.1 7	2.9 2	69.6 48	- -	62.3 43	- -	- -	4.3 3	2.9 2	5.8 4	- -
	50～64歳	100.0 98	31.6 31	20.4 20	10.2 10	6.1 6	58.2 57	3.1 3	57.1 56	3.1 3	4.1 4	2.0 2	1.0 1	10.2 10	2.0 2
	65～74歳	100.0 78	26.9 21	33.3 26	11.5 9	3.8 3	71.8 56	5.1 4	34.6 27	6.4 5	1.3 1	1.3 1	2.6 2	10.3 8	1.3 1
	75歳以上	100.0 86	33.7 29	25.6 22	9.3 8	1.2 1	72.1 62	- -	27.9 24	4.7 4	8.1 7	- -	1.2 1	10.5 9	3.5 3
	男 性	100.0 296	26.0 77	19.3 57	8.1 24	3.4 10	54.4 161	0.7 2	58.1 172	2.4 7	2.0 6	2.0 6	0.7 2	16.2 48	1.4 4
	18～29歳	100.0 19	26.3 5	5.3 1	- -	- -	57.9 11	- -	63.2 12	5.3 1	- -	- -	5.3 1	21.1 4	- -
	30～39歳	100.0 22	18.2 4	9.1 2	- -	- -	40.9 9	4.5 1	54.5 12	- -	- -	9.1 2	- -	27.3 6	- -
	40～49歳	100.0 58	34.5 20	15.5 9	5.2 3	5.2 3	48.3 28	1.7 1	65.5 38	6.9 4	1.7 1	1.7 1	- -	15.5 9	- -
	50～64歳	100.0 65	26.2 17	18.5 12	10.8 7	7.7 5	49.2 32	- -	47.7 31	- -	- -	- -	- -	18.5 12	3.1 2
	65～74歳	100.0 65	20.0 13	24.6 16	12.3 8	3.1 2	60.0 39	- -	58.5 38	1.5 1	1.5 1	4.6 3	1.5 1	12.3 8	3.1 2
	75歳以上	100.0 67	26.9 18	25.4 17	9.0 6	- -	62.7 42	- -	61.2 41	1.5 1	6.0 4	- -	- -	13.4 9	- -

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問 32：居住地域別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サンプル数	ドアや窓の鍵を2重にしている	自宅や車庫などに設置している	犬を飼っている	警備会社と契約している	売電、街頭勧誘は断つていて、訪問販売	防犯ブザーを携帯している	自転車や車を離れる時は鍵をかけるようにしている	自転車や車の網をかけたままにしている	外出時に近所に声をかけている	地域で防犯パトロールをしている	その他	特に何もしていない	無回答
全 体		100.0 727	27.2 198	19.9 145	9.6 70	4.0 29	59.4 432	1.5 11	52.8 384	2.6 19	2.5 18	2.1 15	1.5 11	12.7 92	1.5 11
居住地域別	東小学校区	100.0 122	32.8 40	23.8 29	9.0 11	2.5 3	57.4 70	- -	54.1 66	3.3 4	3.3 4	1.6 2	2.5 3	8.2 10	3.3 4
	南小学校区	100.0 138	35.5 49	28.3 39	9.4 13	5.8 8	62.3 86	1.4 2	44.2 61	0.7 1	2.9 4	- -	1.4 2	11.6 16	1.4 2
	中央小学校区	100.0 212	23.1 49	18.9 40	10.8 23	1.9 4	65.1 138	2.4 5	53.8 114	2.4 5	1.4 3	2.4 5	1.4 3	13.2 28	0.9 2
	西小学校区	100.0 217	24.4 53	14.7 32	8.3 18	5.5 12	55.8 121	1.8 4	59.4 129	4.1 9	2.8 6	3.2 7	0.9 2	13.4 29	0.5 1

※■は全体よりも10%以上高い項目

6-2 日常における防災対策【問 33】

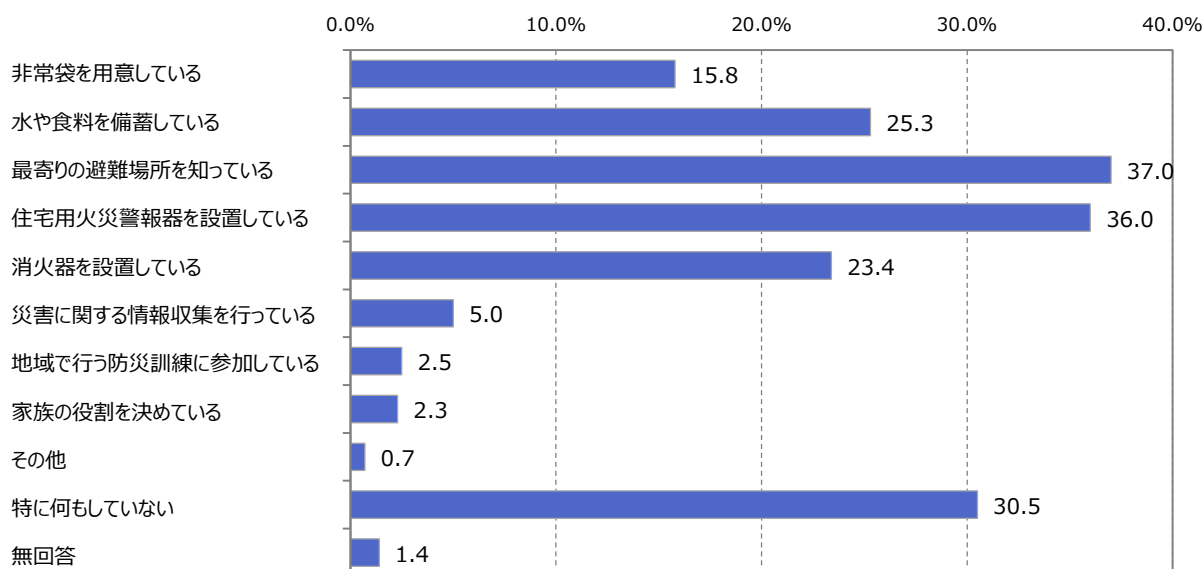
問 33. あなたは、日常から災害に関して何らかの対策や準備をしていますか(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 非常袋を用意している | 7. 地域で行う防災訓練参加に参加している |
| 2. 水や食料を備蓄している | 8. 家族の役割を決めている |
| 3. 最寄りの避難場所を知っている | 9. その他 |
| 4. 住宅用火災警報器を設置している | 10. 特に何もしていない |
| 5. 消火器を設置している | |
| 6. 災害に関する情報収集を行っている | |

【回答結果】

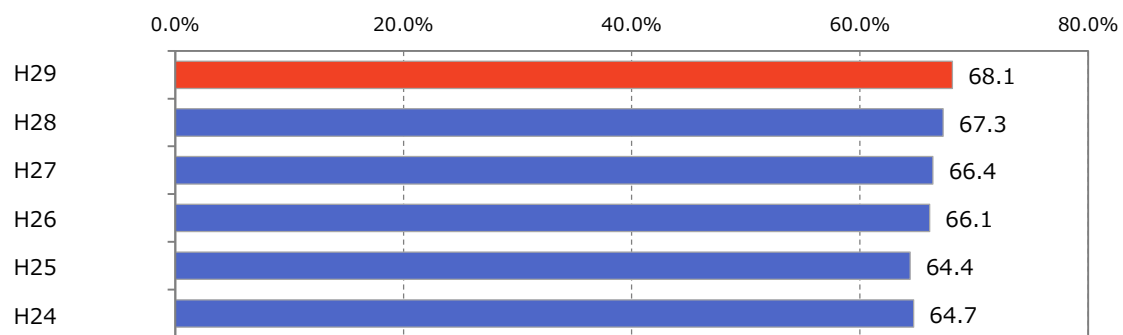
- 日常における防災対策についてみると、「最寄りの避難場所を知っている」(37.0%) が最も高く、次いで「住宅用火災警報器を設置している」(36.0%) 「特に何もしていない」(30.5%) の順となっています。
- 過去調査結果と比較すると、日常から防災対策・準備をしている町民の割合は 68.1% となっており、過去 5 年間の調査の中でも最も高い結果となっています。
- 性・年齢別でみると、男女ともに 39 歳以下の若年層で回答した項目数が少ない傾向がみられます。
- 居住地域別にみると、南小学校区を除く居住地において、「最寄りの避難場所を知っている」が最も高くなっており、一方南小学校区では「住宅用火災警報器を設置している」(38.4%) が最も高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
非常袋を用意している	115	15.8%
水や食料を備蓄している	184	25.3%
最寄りの避難場所を知っている	269	37.0%
住宅用火災警報器を設置している	262	36.0%
消火器を設置している	170	23.4%
災害に関する情報収集を行っている	36	5.0%
地域で行う防災訓練に参加している	18	2.5%
家族の役割を決めている	17	2.3%
その他	5	0.7%
特に何もしていない	222	30.5%
無回答	10	1.4%
全体	727	100.0%

< 問 33 : 過去調査との比較（日常から防災対策・準備をしている町民の割合） >



<問 33 : 性・年齢別>

上段：構成比％、 下段：回答数		サ ン プ ル 数	非 常 袋 を 用 意 し て い る	水 や 食 料 を 備 蓄 し て い る	最 寄 り の 避 難 場 所 を 知 つ て い る	住 宅 用 火 災 警 報 器 を 設 置 し て い る	消 火 器 を 設 置 し て い る	災 害 に 関 する 情 報 収 集 を 行 っ て い る	地 域 で 行 う 防 災 訓 練 に 参 加 し て い る	家 族 の 役 割 を 決 め て い る	そ の 他	特 に 何 も し て い な い	無 回 答
全 体		100.0 727	15.8 115	25.3 184	37.0 269	36.0 262	23.4 170	5.0 36	2.5 18	2.3 17	0.7 5	30.5 222	1.4 10
性・年 齢 別	女 性	100.0 423	18.2 77	27.2 115	40.0 169	38.3 162	22.2 94	4.0 17	1.7 7	2.4 10	0.7 3	27.4 116	2.1 9
	18～29歳	100.0 31	9.7 3	12.9 4	32.3 10	22.6 7	6.5 2	- -	3.2 1	- -	- -	41.9 13	3.2 1
	30～39歳	100.0 61	14.8 9	23.0 14	36.1 22	26.2 16	11.5 7	6.6 4	1.6 1	3.3 2	- -	39.3 24	- -
	40～49歳	100.0 69	24.6 17	34.8 24	37.7 26	31.9 22	17.4 12	4.3 3	- -	4.3 3	2.9 2	27.5 19	- -
	50～64歳	100.0 98	18.4 18	21.4 21	37.8 37	45.9 45	28.6 28	4.1 4	3.1 3	1.0 1	- -	25.5 25	2.0 2
	65～74歳	100.0 78	24.4 19	34.6 27	46.2 36	47.4 37	32.1 25	3.8 3	1.3 1	1.3 1	- -	20.5 16	2.6 2
	75歳以上	100.0 86	12.8 11	29.1 25	44.2 38	40.7 35	23.3 20	3.5 3	1.2 1	3.5 3	1.2 1	22.1 19	4.7 4
	男 性	100.0 296	12.8 38	23.3 69	33.4 99	32.8 97	25.0 74	6.4 19	3.7 11	2.4 7	0.7 2	34.1 101	0.3 1
	18～29歳	100.0 19	10.5 2	31.6 6	36.8 7	15.8 3	15.8 3	5.3 1	- -	5.3 1	- -	31.6 6	- -
	30～39歳	100.0 22	13.6 3	18.2 4	13.6 3	22.7 5	9.1 2	- -	4.5 1	9.1 2	- -	54.5 12	- -
	40～49歳	100.0 58	27.6 16	31.0 18	27.6 16	37.9 22	17.2 10	8.6 5	3.4 2	1.7 1	- -	37.9 22	- -
	50～64歳	100.0 65	9.2 6	18.5 12	32.3 21	30.8 20	23.1 15	- -	1.5 1	3.1 2	- -	35.4 23	1.5 1
	65～74歳	100.0 65	7.7 5	24.6 16	33.8 22	32.3 21	27.7 18	9.2 6	7.7 5	1.5 1	1.5 1	30.8 20	- -
	75歳以上	100.0 67	9.0 6	19.4 13	44.8 30	38.8 26	38.8 26	10.4 7	3.0 2	- -	1.5 1	26.9 18	- -

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問 33 : 居住地域別>

上段：構成比％、 下段：回答数		サ ン プ ル 数	非 常 袋 を 用 意 し て い る	水 や 食 料 を 備 蓄 し て い る	最 寄 り の 避 難 場 所 を 知 つ て い る	住 宅 用 火 災 警 報 器 を 設 置 し て い る	消 火 器 を 設 置 し て い る	災 害 に 関 する 情 報 収 集 を 行 っ て い る	地 域 で 行 う 防 災 訓 練 に 参 加 し て い る	家 族 の 役 割 を 決 め て い る	そ の 他	特 に 何 も し て い な い	無 回 答
全 体		100.0 727	15.8 115	25.3 184	37.0 269	36.0 262	23.4 170	5.0 36	2.5 18	2.3 17	0.7 5	30.5 222	1.4 10
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	13.1 16	27.9 34	46.7 57	42.6 52	28.7 35	5.7 7	2.5 3	3.3 4	- -	23.8 29	1.6 2
	南小学校区	100.0 138	18.1 25	25.4 35	34.8 48	38.4 53	23.9 33	5.8 8	2.9 4	3.6 5	1.4 2	29.7 41	1.4 2
	中央小学校区	100.0 212	14.2 30	26.4 56	35.8 76	32.1 68	22.2 47	5.7 12	0.9 2	- -	0.5 1	30.2 64	0.5 1
	西小学校区	100.0 217	18.4 40	24.9 54	37.3 81	36.4 79	22.6 49	3.7 8	4.1 9	3.2 7	0.9 2	31.8 69	0.9 2

※■は全体よりも10%以上高い項目

6-3 災害時の避難場所の認知度【問 34】

問 34. あなたは、災害時の避難場所を知っていますか(1つに○印)

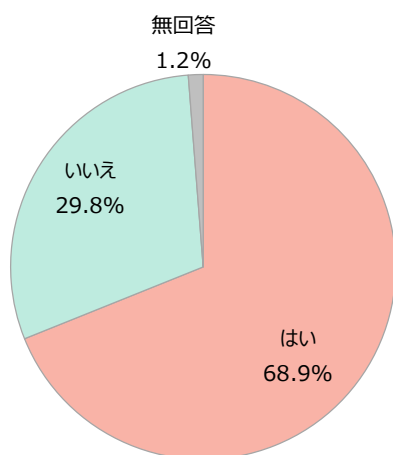
1. はい

2. いいえ

【回答結果】

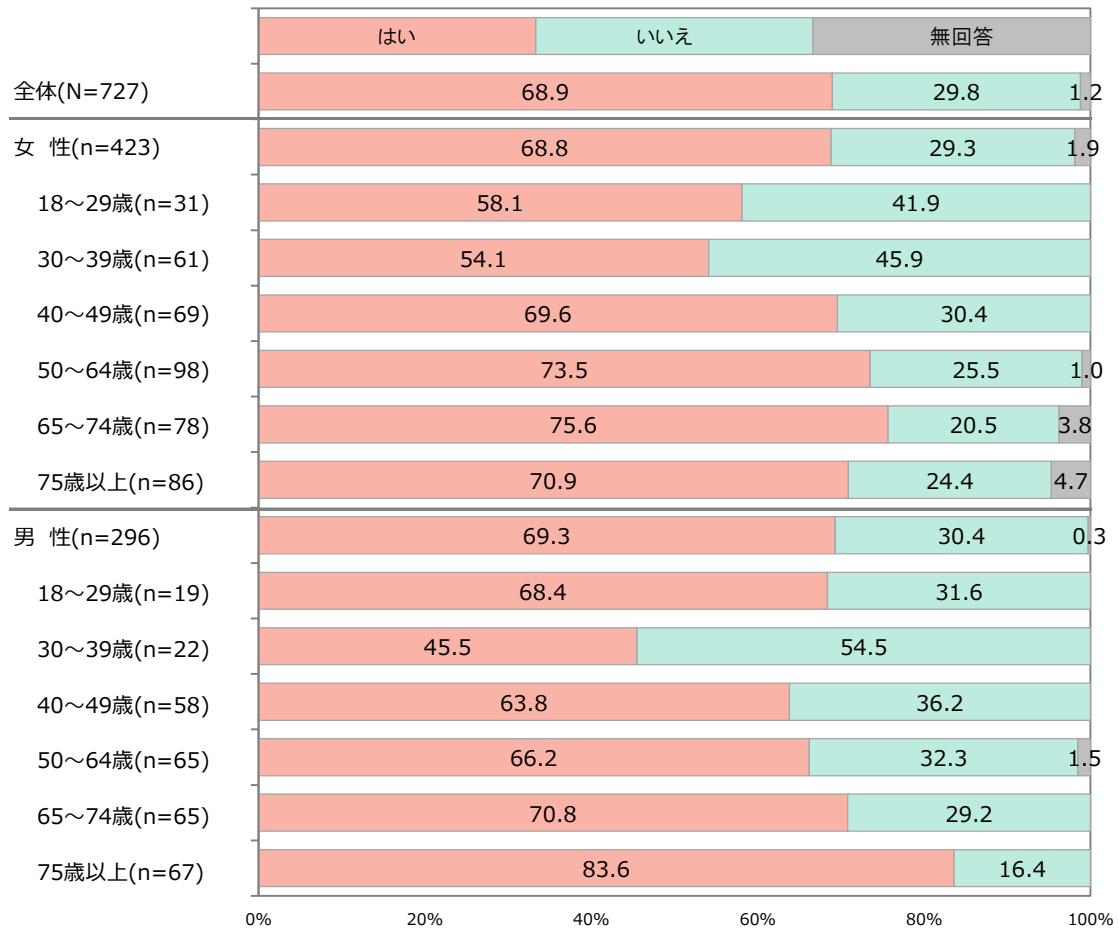
- 災害時の避難場所の認知度についてみると、「認知している（はい）」と回答した割合は68.9%となっています。
- 性・年齢別でみると、30～39 歳男性を除くすべての年代で「いいえ」より「はい」が高くなっています。
- 居住地区別でみても、いずれの居住地域において、「いいえ」より「はい」の割合が高くなっています。

＜全体＞（SA、N=727）

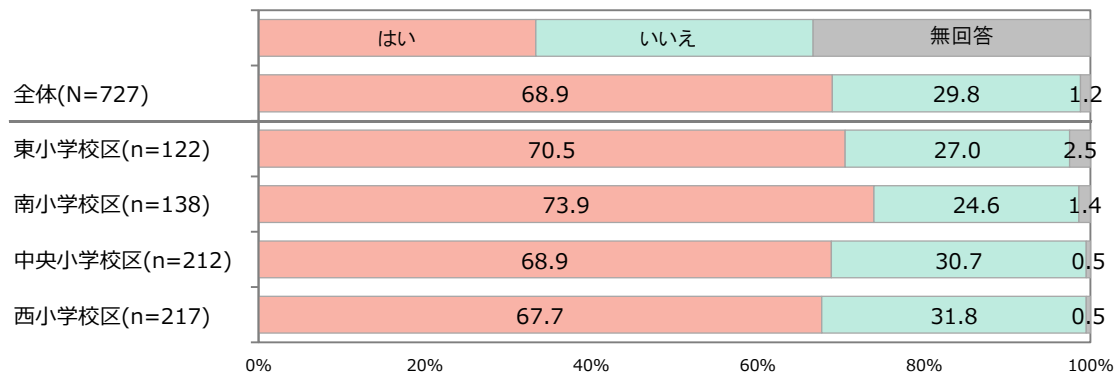


選択項目	回答数	構成比
はい	501	68.9%
いいえ	217	29.8%
無回答	9	1.2%
全体	727	100.0%

<問 34 : 性・年齢別>



<問 34 : 居住地域別>



6-4 町内の道路の安全・便利さ【問 35】

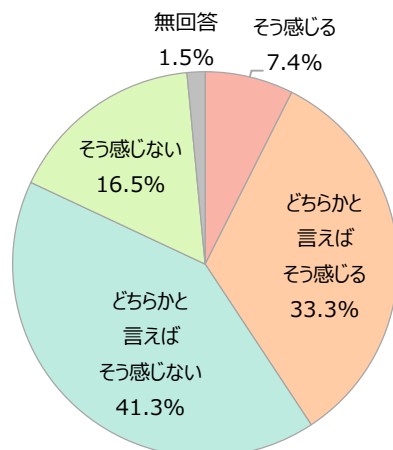
問 35. あなたは、町内の道路が安全で便利に通行できると感じますか(1つに○印)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. そう感じる | 3. どちらかと言えばそう感じない |
| 2. どちらかと言えばそう感じる | 4. そう感じない |

【回答結果】

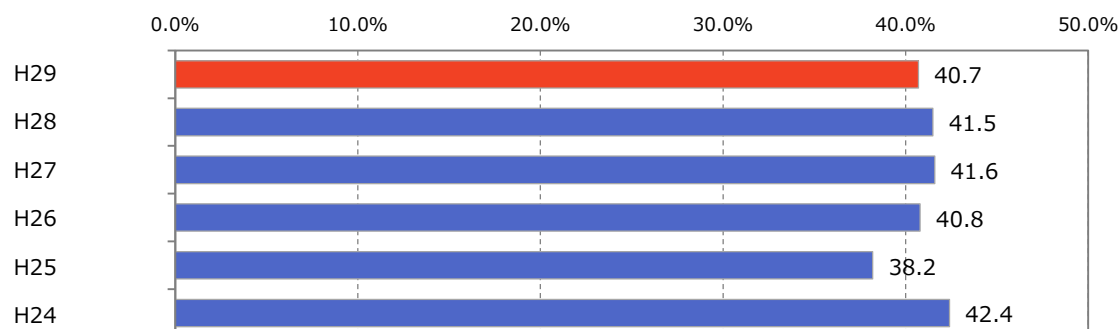
- 町内の道路の安全・便利さについてみると、町内の道路が安全で便利に通行できると『感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）と回答した割合は、40.7%となっています。
- 町内の道路が安全で便利に通行できると感じる町民の割合は 40.7%となっており、前回調査（41.5%）より0.8ポイント低くなっています。
- 性・年齢別でみると、『そう感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）は、女性（42.5%）の方が男性（37.5%）より高くなっています。
- 居住地域別でみると、『そう感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）の割合は、南小学校区を除くすべての居住地域で全体より低くなっています。
- 子どもの有無別にみると、子どもあり、子どもなしともに『そう感じない』（「どちらかと言えばそう感じない」+「そう感じない」）の方が『そう感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）より割合が高くなっています。

<全体>（SA、N=727）

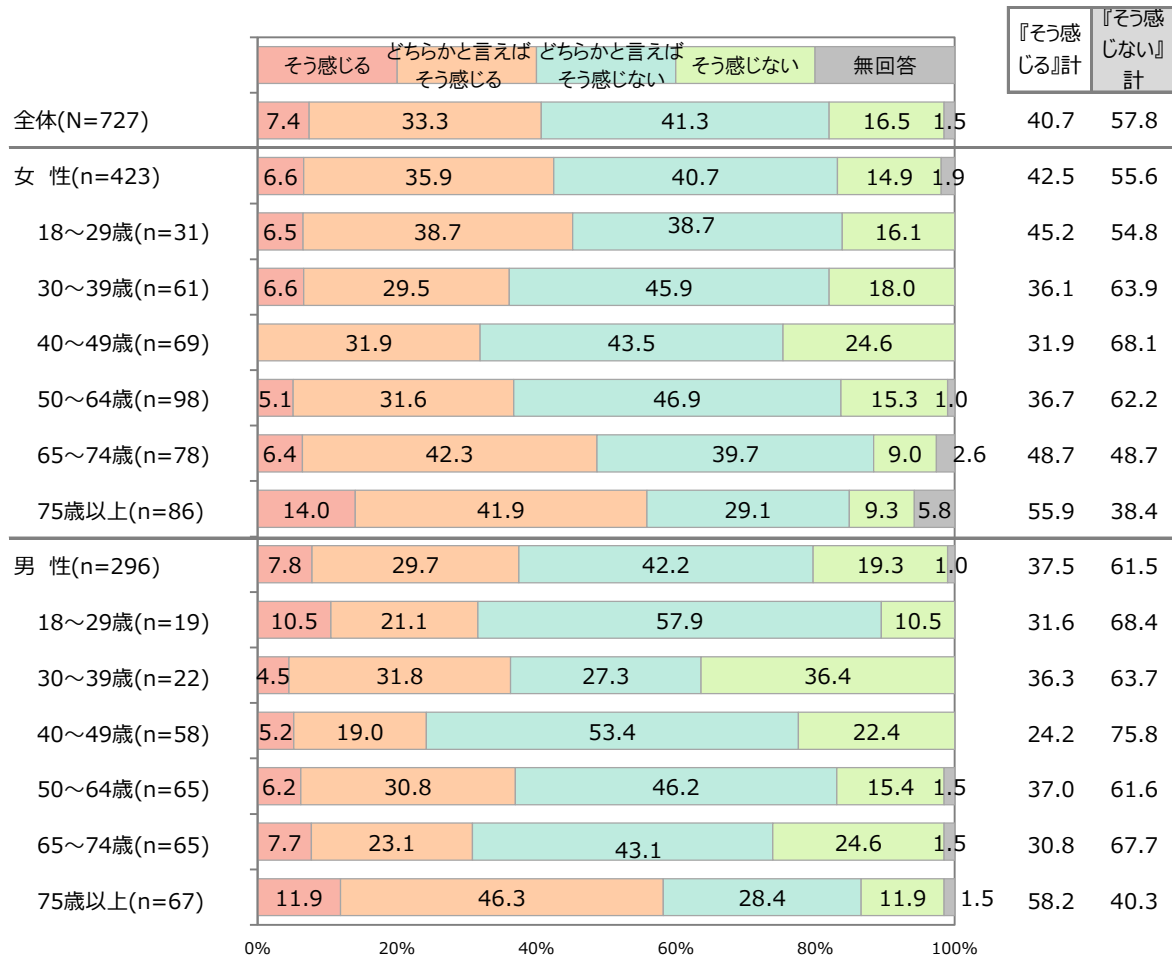


選択項目	回答数	構成比
そう感じる	54	7.4%
どちらかと言えばそう感じる	242	33.3%
どちらかと言えばそう感じない	300	41.3%
そう感じない	120	16.5%
無回答	11	1.5%
全体	727	100.0%

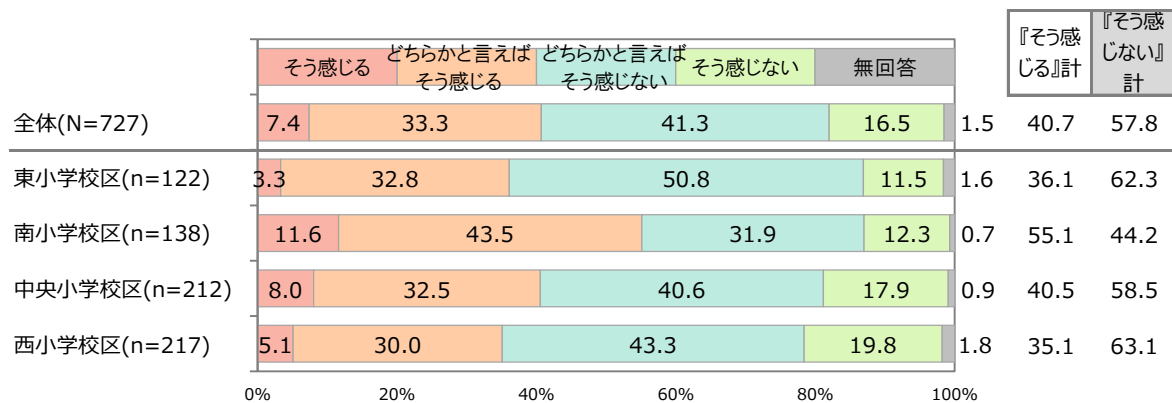
<問 35：過去調査との比較（町内の道路が安全で便利に通行できると感じる町民の割合）>



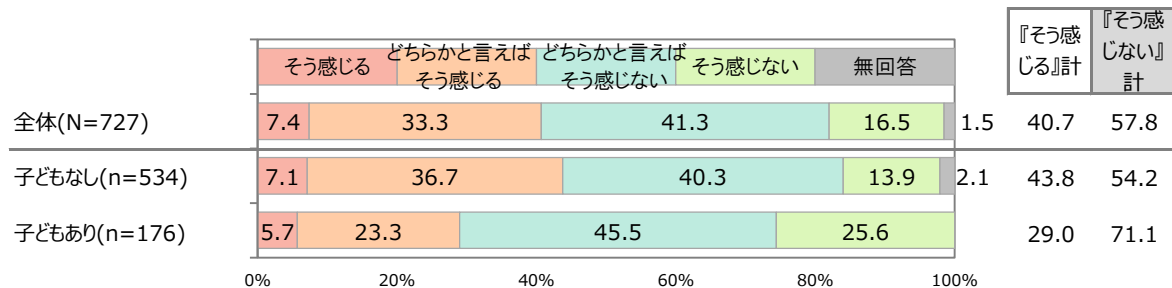
<問 35 : 性・年齢別>



<問 35 : 居住地域別>



<問 35 : 子どもの有無別>



6-5 公園・広場の状況【問 36】

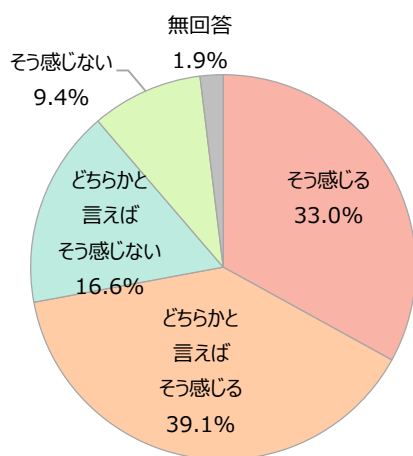
問 36. あなたは、身近に利用出来る公園・広場があると感じますか(1つに○印)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. そう感じる | 3. どちらかと言えばそう感じない |
| 2. どちらかと言えばそう感じる | 4. そう感じない |

【回答結果】

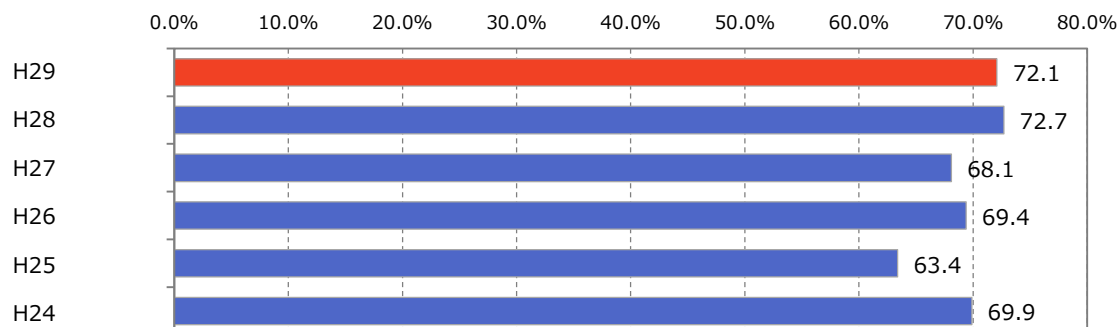
- 公園・広場の状況についてみると、『身近に利用出来る公園・広場あると感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）と回答した割合は 72.1%となっています。
- 身近に利用できる公園・広場があると感じる町民の割合は 72.1%となっており、前回調査（72.7%）より 0.6 ポイント低くなっています。
- 性・年齢別でみると、『そう感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）は、男性（74.7%）の方が女性（69.7%）より高くなっています。
- 居住地域別でみると、『そう感じる』（「そう感じる」+「どちらかと言えばそう感じる」）の割合は、西小学校区を除くすべての居住地域で全体より高くなっています。
- 子どもの有無別にみると、子どもあり、子どもなしともに『そう感じない』の方が『そう感じる』より割合が低くなっています。

<全体>（SA、N=727）

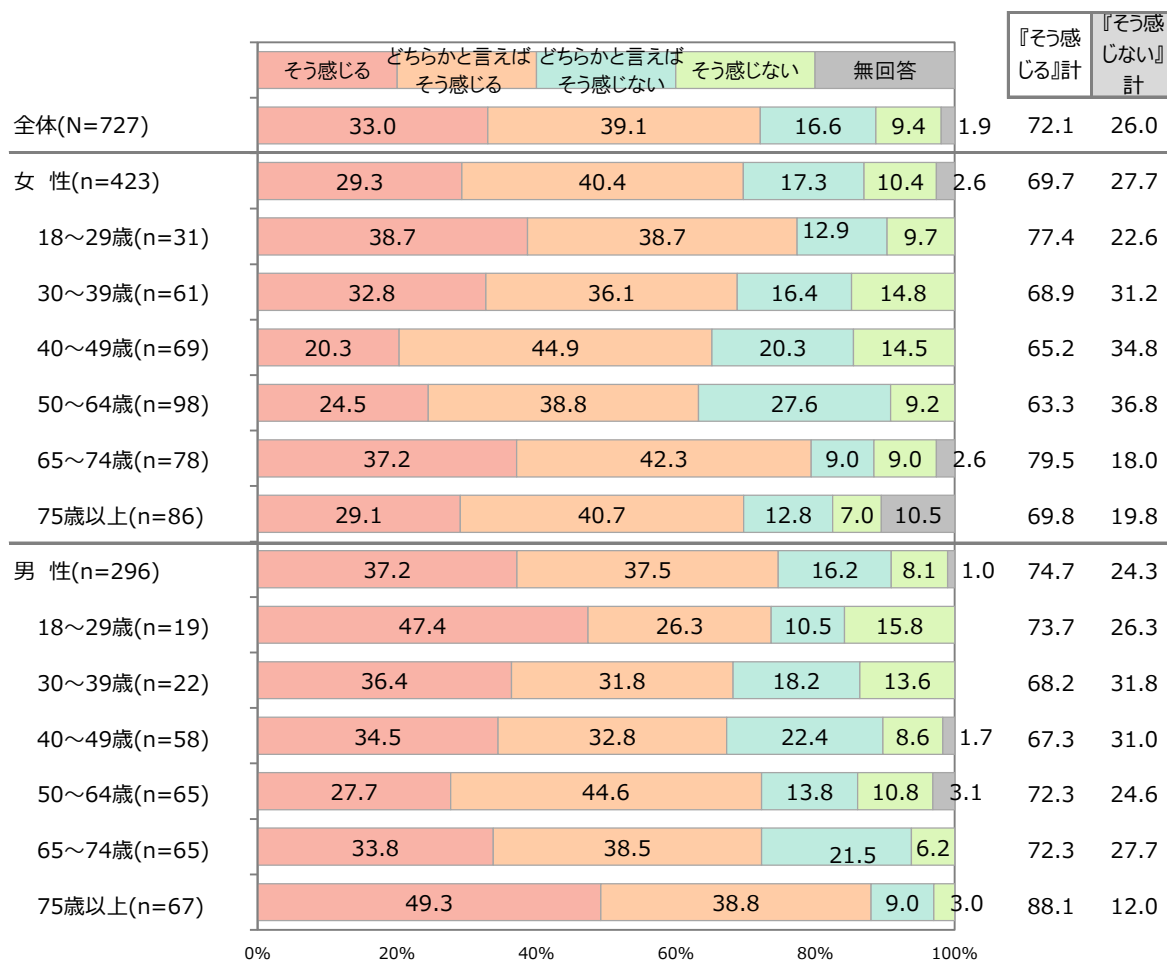


選択項目	回答数	構成比
そう感じる	240	33.0%
どちらかと言えばそう感じる	284	39.1%
どちらかと言えばそう感じない	121	16.6%
そう感じない	68	9.4%
無回答	14	1.9%
全体	727	100.0%

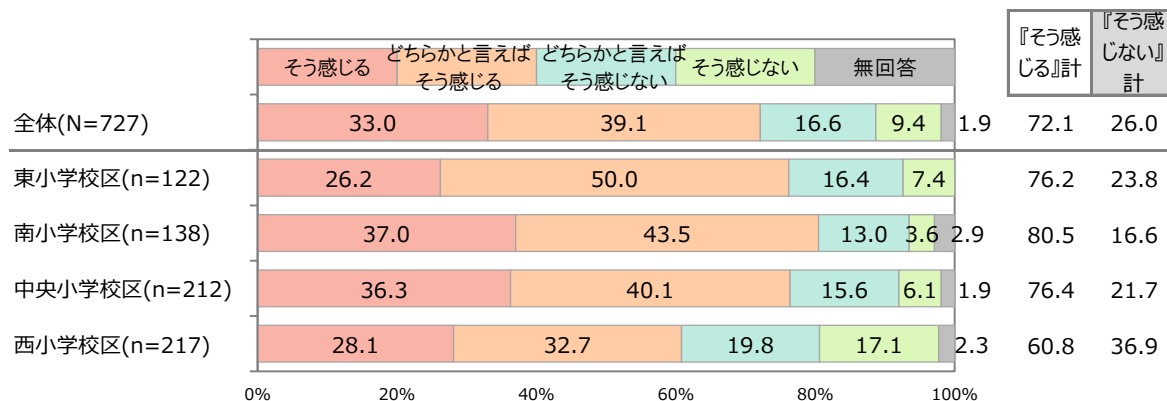
<問 36：過去調査との比較（身近に利用できる公園・広場があると感じる町民の割合）>



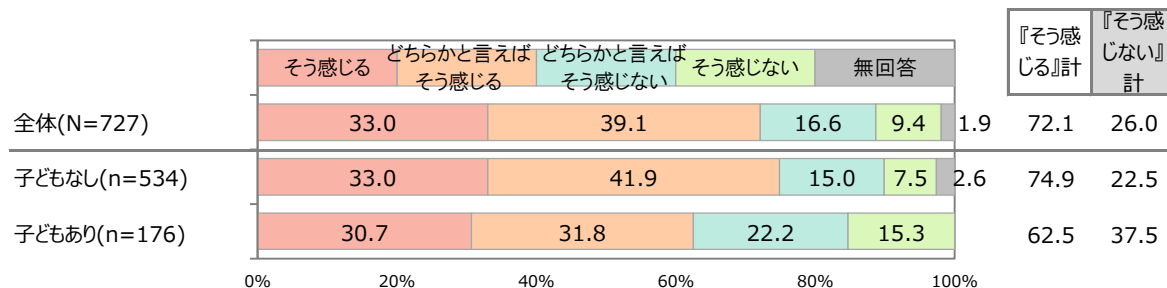
<問 36 : 性・年齢別>



<問 36 : 居住地域別>



<問 36 : 子どもの有無別>



6-6 町の環境衛生に対する不満点【問 37】

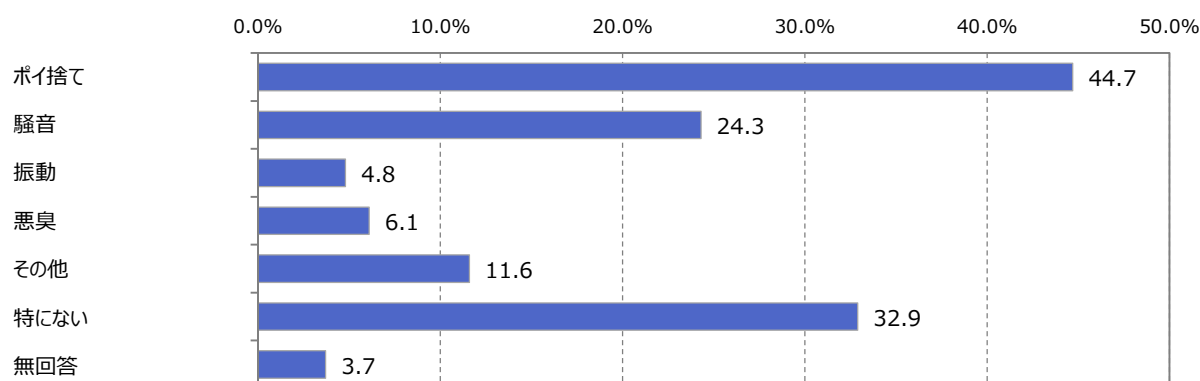
問 37. あなたは、以下にあげる町の環境衛生について何か気になることはありますか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | | |
|---------|-------|---------|
| 1. ポイ捨て | 3. 振動 | 5. その他 |
| 2. 騒音 | 4. 悪臭 | 6. 特にない |

【回答結果】

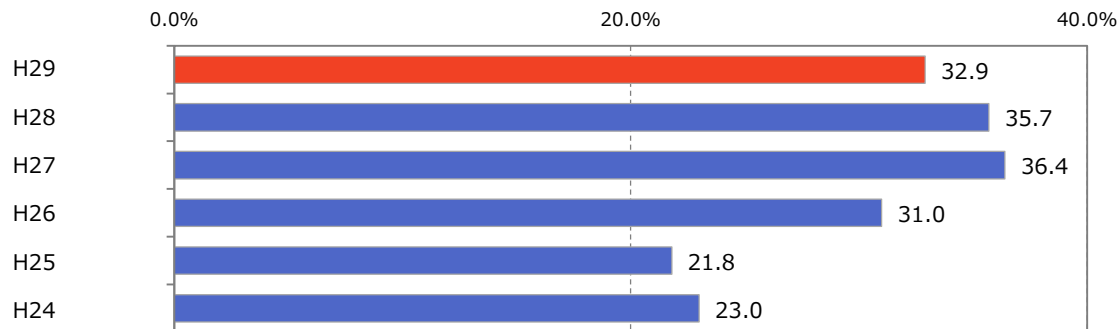
- 町の環境衛生に対する不満点についてみると、「ポイ捨て」(44.7%) が最も高くなっており、次いで「特にない」(32.9%)、「騒音」(24.3%) の順となっています。
- 住んでいる地域が良好な住環境であると感じる町民の割合は 32.9%となっており、前回調査(35.7%) より2.8 ポイント低くなっています。
- 性・年齢別にみると、「ポイ捨て」は女性(44.9%)の方が男性(44.3%)より高くなっている一方で、「騒音」は男性(26.0%)の方が女性(23.4%)より高くなっています。
- 居住地域別にみると、いずれの居住地域においても、「ポイ捨て」が最も高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
ポイ捨て	325	44.7%
騒音	177	24.3%
振動	35	4.8%
悪臭	44	6.1%
その他	84	11.6%
特にない	239	32.9%
無回答	27	3.7%
全体	727	100.0%

<問 37：過去調査との比較（住んでいる地域が良好な住環境であると感じる町民の割合）>



<問 37：性・年齢別>

上段：構成比%、 下段：回答数		サンプル数	ポイ捨て	騒音	振動	悪臭	その他	特 に ない	無 回 答
全 体		100.0 727	44.7 325	24.3 177	4.8 35	6.1 44	11.6 84	32.9 239	3.7 27
性・年齢別	女 性	100.0 423	44.9 190	23.4 99	4.5 19	5.2 22	11.8 50	33.8 143	3.8 16
	18～29歳	100.0 31	48.4 15	32.3 10	9.7 3	3.2 1	- -	32.3 10	- -
	30～39歳	100.0 61	26.2 16	31.1 19	3.3 2	6.6 4	9.8 6	45.9 28	1.6 1
	40～49歳	100.0 69	36.2 25	33.3 23	5.8 4	7.2 5	14.5 10	26.1 18	2.9 2
	50～64歳	100.0 98	54.1 53	21.4 21	4.1 4	10.2 10	14.3 14	31.6 31	1.0 1
	65～74歳	100.0 78	52.6 41	15.4 12	5.1 4	2.6 2	19.2 15	30.8 24	3.8 3
	75歳以上	100.0 86	46.5 40	16.3 14	2.3 2	- -	5.8 5	37.2 32	10.5 9
	男 性	100.0 296	44.3 131	26.0 77	5.4 16	7.1 21	11.5 34	31.4 93	3.7 11
	18～29歳	100.0 19	31.6 6	31.6 6	5.3 1	10.5 2	10.5 2	31.6 6	5.3 1
	30～39歳	100.0 22	31.8 7	18.2 4	4.5 1	9.1 2	13.6 3	40.9 9	4.5 1
	40～49歳	100.0 58	44.8 26	31.0 18	3.4 2	10.3 6	8.6 5	34.5 20	- -
	50～64歳	100.0 65	53.8 35	30.8 20	7.7 5	7.7 5	10.8 7	20.0 13	3.1 2
	65～74歳	100.0 65	47.7 31	18.5 12	6.2 4	3.1 2	9.2 6	32.3 21	4.6 3
	75歳以上	100.0 67	38.8 26	25.4 17	4.5 3	6.0 4	16.4 11	35.8 24	6.0 4

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問 37 : 居住地域別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	ボ イ 捨 て	騒 音	振 動	悪 臭	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体		100.0 727	44.7 325	24.3 177	4.8 35	6.1 44	11.6 84	32.9 239	3.7 27
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	45.9 56	22.1 27	4.1 5	4.1 5	13.1 16	37.7 46	3.3 4
	南小学校区	100.0 138	39.1 54	23.2 32	4.3 6	5.8 8	13.0 18	38.4 53	5.1 7
	中央小学校区	100.0 212	50.0 106	25.0 53	5.7 12	6.1 13	13.7 29	25.9 55	2.4 5
	西小学校区	100.0 217	44.7 97	26.7 58	5.1 11	6.9 15	8.3 18	33.2 72	3.7 8

※ は全体よりも10%以上高い項目

7. 政策6 住民と行政が共に創るまち【行政】

(1) 調査結果の総括

町民の行政情報の入手、町政への参画に対する評価（問 38）

- 町のお知らせや町政情報の入手についてみると、必要なまちの情報が『入手できる』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 67.8%となっています。
- 町のお知らせや町政情報の入手形態についてみると、「町の広報紙」（93.9%）が最も高く、次いで「町内会や隣近所の方から聞いている」（23.3%）、「町のホームページ」（19.3%）の順となっています。

行政運営に対する評価（問 39～42）

- 町職員の対応・姿勢についてみると、この 1 年間で町職員と接する「機会があった」（47.7%）、「接する機会がなかった」（49.9%）となっています。
- 町職員の対応・姿勢（満足度）についてみると、この 1 年間で町職員と接する機会があった回答者のうち 89.6%が『満足した』（「満足した」+「やや満足した」）と回答しています。また職員の対応に満足している町民の割合は 89.6%となっており、前回調査（91.3%）より 1.7 ポイント低くなっています。
- 町政への意見を伝える方法の認知度について、「知らない」（57.5%）が最も高く、次いで「役場の意見箱を知っている」（26.4%）、「ホームページから伝えられることを知っている」（7.6%）の順となっています。
- 行政サービスの満足度についてみると、行政サービスに『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）と回答した割合は 67.5%となっています。また行政サービスに満足している町民の割合は、前回調査（67.5%）と同じく 5 年間の調査の中で最も高い結果となっています。
- 志免町における、まちの「人・地域づくり」に関する取り組みへの満足度が最も高いのは「スポーツ活動・文化活動ができる場所の確保」（35.5%）となっており、重要度が最も高いのは「まちの魅力の PR」（32.0%）となっています。
- 志免町における、まちの「子ども」に関する取り組みへの満足度が最も高いのは「保育環境の整備」（16.9%）となっており、重要度が最も高いのは「いじめや不登校への対応」（33.0%）となっています。
- 志免町における、まちの「健康・福祉」に関する取り組みへの満足度が最も高いのは「健康意識の向上と健康づくり活動の促進」（28.6%）となっており、重要度が最も高いのは「国民健康保険・後期高齢者医療の安全運営」（34.0%）となっています。
- 志免町における、まちの「自然環境・防犯・防災・住環境」に関する取り組みへの満足度が最も高いのは「ごみ出しルールの徹底とリサイクル意識向上」（45.4%）となっており、重要度が最も高いのは「安全な水を安定供給」（34.3%）となっています。
- 志免町における、まちの「行政」に関する取り組みへの満足度が最も高いのは「窓口業務などの行政サービスの向上」（26.1%）となっており、重要度が最も高いのは「健全な財政運営」（45.4%）となっています。

(2) 調査結果

7-1 町のお知らせや町政情報の入手【問 38】

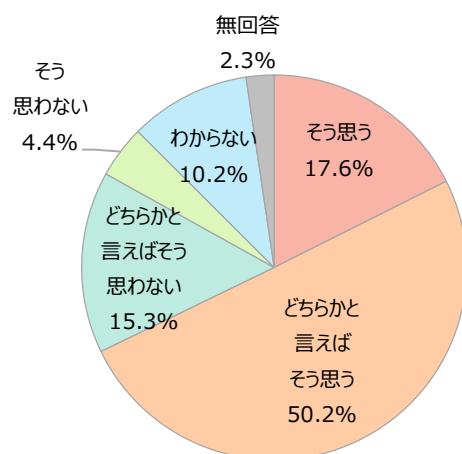
問 38. あなたは、志免町からのお知らせや町政の情報など、町についてあなたが必要とする情報を入手できていると思いますか(1つに○印)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない |
| | 5. わからない |

【回答結果】

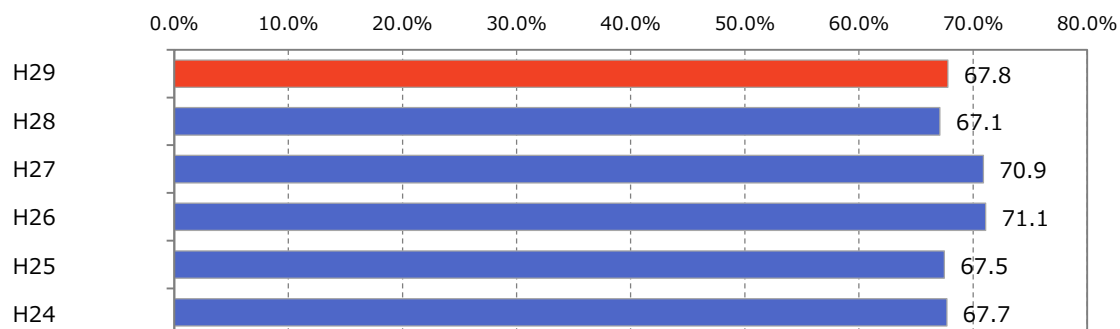
- 町のお知らせや町政情報の入手についてみると、必要なまちの情報が『入手できる』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）と回答した割合は 67.8%となっています。
- 必要とするまちの情報が入手できると感じる町民の割合は 67.8%となっており、前回調査（67.1%）より0.7ポイント高くなっています。
- 性・年齢別でみると、『そう感じる』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）は、男性（68.9%）の方が女性（66.9%）より高くなっています。
- 居住地域別にみると、東小学校区、南小学校区は『そう感じる』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）は全体より高くなっており、一方、中央小学校区、西小学校区は『そう感じる』（「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」）は全体より低くなっています。

<全体>（SA、N=727）

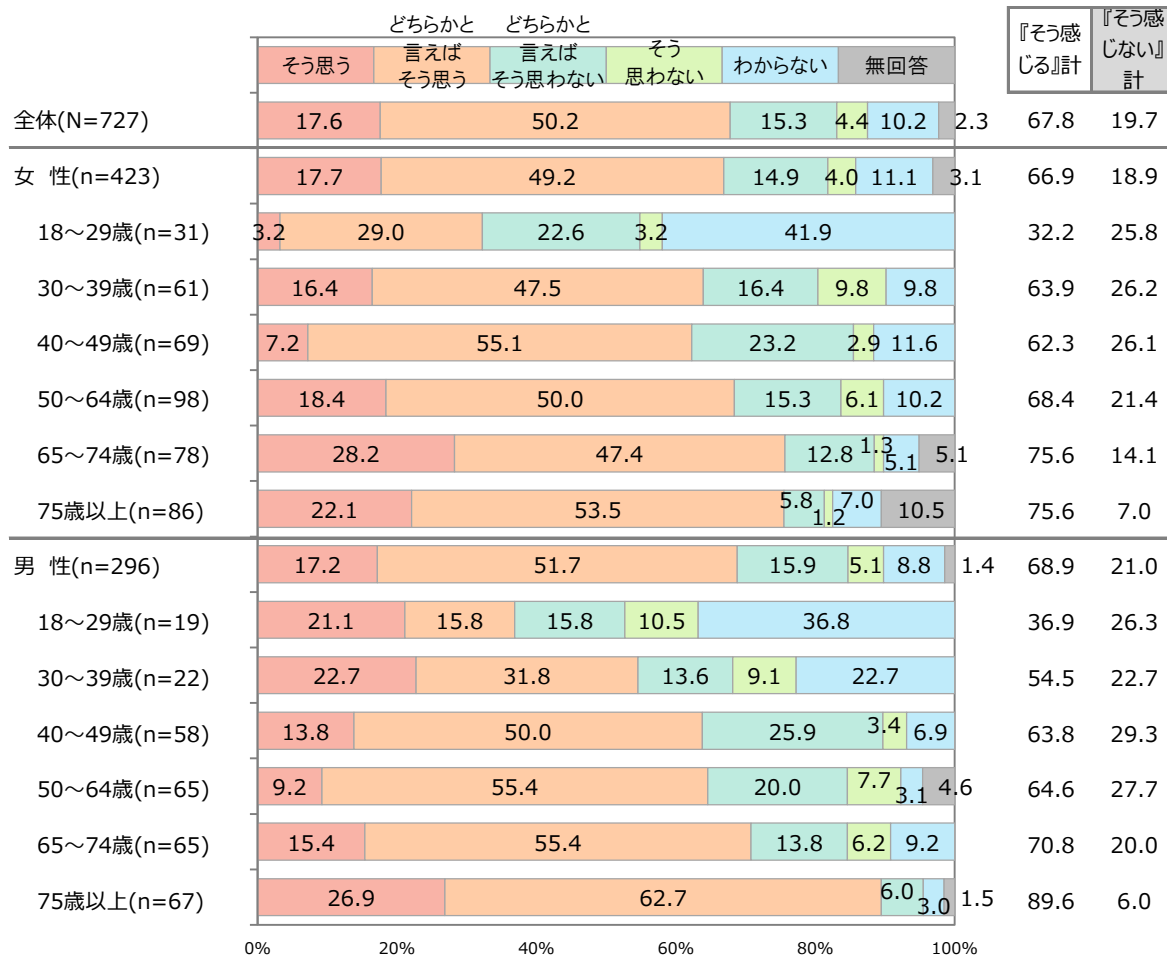


選択項目	回答数	構成比
そう思う	128	17.6%
どちらかと言えばそう思う	365	50.2%
どちらかと言えばそう思わない	111	15.3%
そう思わない	32	4.4%
わからない	74	10.2%
無回答	17	2.3%
全体	727	100.0%

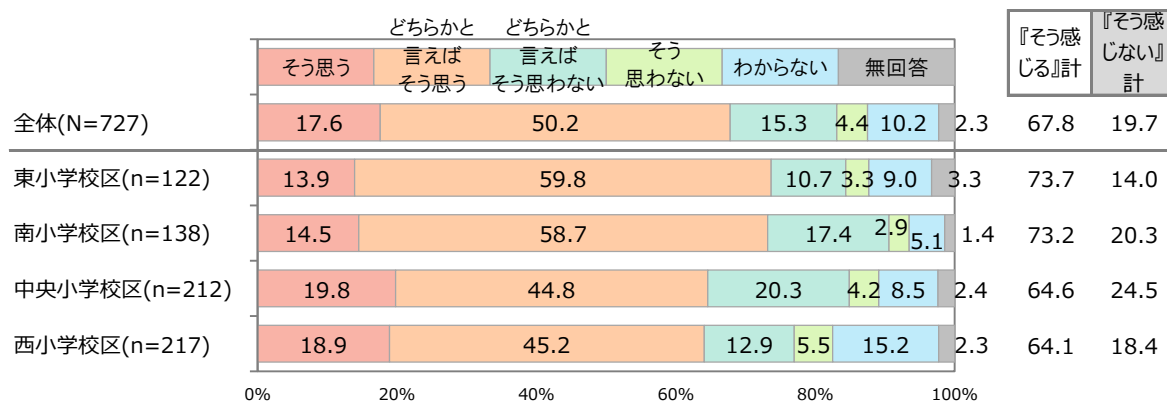
<問 38：過去調査との比較（必要とするまちの情報が入手できると感じる町民の割合）>



<問 38 : 性・年齢別>



<問 38 : 居住地域別>



7-1-1 町のお知らせや町政情報の入手形態【問 38SQ11】

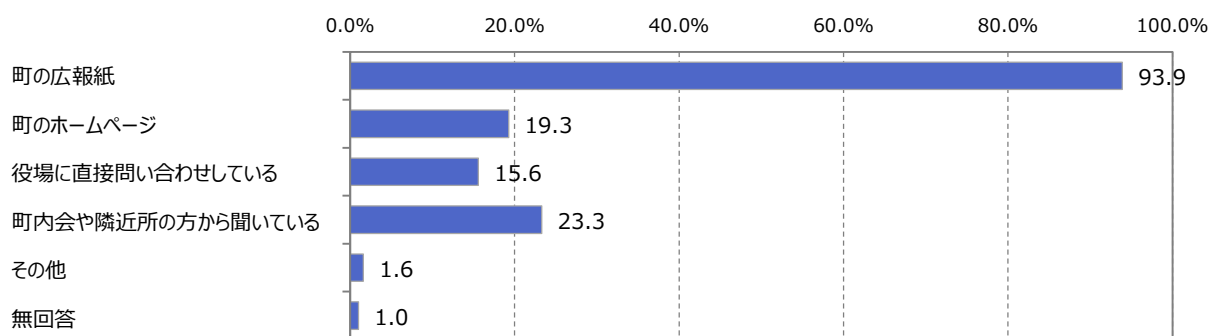
SQ11. 問 38 で「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた方におたずねします。あなたが入手している情報の形態は何ですか(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 町の広報紙 | 4. 町内会や隣近所の方から聞いている |
| 2. 町のホームページ | 5. その他 |
| 3. 役場に直接問い合わせしている | |

【回答結果】

- 町のお知らせや町政情報の入手形態についてみると、「町の広報紙」(93.9%)が最も高く、次いで「町内会や隣近所の方から聞いている」(23.3%)、「町のホームページ」(19.3%)の順となっています。
- 性・年齢別でみると、男女とも「町のホームページ」は9割以上と高くなっています。
- 居住地域別にみても、いずれの居住地域においても、「町の広報紙」が9割以上と高くなっています。

<全体> (MA、n=493)



選択項目	回答数	構成比
町の広報紙	463	93.9%
町のホームページ	95	19.3%
役場に直接問い合わせしている	77	15.6%
町内会や隣近所の方から聞いている	115	23.3%
その他	8	1.6%
無回答	5	1.0%
全体	493	100.0%

<問 38SQ11 : 性・年齢別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	町 の 広 報 紙	町 の ホ ー ム ペ ー ジ	て 役 場 に 直 接 問 い 合 わ せ し て い る	聞 町 内 会 や 隣 近 所 の 方 か ら い て い る	そ の 他	無 回 答
全 体		100.0 493	93.9 463	19.3 95	15.6 77	23.3 115	1.6 8	1.0 5
性・ 年 齢 別	女 性	100.0 283	93.3 264	19.8 56	14.8 42	26.9 76	2.8 8	1.8 5
	18～29歳	100.0 10	90.0 9	10.0 1	- -	- -	- -	- -
	30～39歳	100.0 39	100.0 39	35.9 14	10.3 4	25.6 10	5.1 2	- -
	40～49歳	100.0 43	95.3 41	34.9 15	7.0 3	18.6 8	4.7 2	- -
	50～64歳	100.0 67	95.5 64	26.9 18	17.9 12	19.4 13	4.5 3	1.5 1
	65～74歳	100.0 59	96.6 57	10.2 6	23.7 14	30.5 18	- -	- -
	75歳以上	100.0 65	83.1 54	3.1 2	13.8 9	41.5 27	1.5 1	6.2 4
	男 性	100.0 204	94.6 193	18.6 38	16.2 33	18.1 37	- -	- -
	18～29歳	100.0 7	100.0 7	28.6 2	14.3 1	28.6 2	- -	- -
	30～39歳	100.0 12	91.7 11	41.7 5	8.3 1	- -	- -	- -
	40～49歳	100.0 37	94.6 35	21.6 8	13.5 5	13.5 5	- -	- -
	50～64歳	100.0 42	92.9 39	31.0 13	7.1 3	7.1 3	- -	- -
	65～74歳	100.0 46	95.7 44	8.7 4	26.1 12	21.7 10	- -	- -
	75歳以上	100.0 60	95.0 57	10.0 6	18.3 11	28.3 17	- -	- -

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問 38SQ11 : 居住地域別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	町 の 広 報 紙	町 の ホ ー ム ペ ー ジ	て 役 場 に 直 接 問 い 合 わ せ し て い る	聞 町 内 会 や 隣 近 所 の 方 か ら い て い る	そ の 他	無 回 答
全 体		100.0 493	93.9 463	19.3 95	15.6 77	23.3 115	1.6 8	1.0 5
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 90	94.4 85	14.4 13	16.7 15	27.8 25	1.1 1	1.1 1
	南小学校区	100.0 101	97.0 98	19.8 20	14.9 15	22.8 23	2.0 2	- -
	中央小学校区	100.0 137	91.2 125	19.0 26	17.5 24	22.6 31	0.7 1	1.5 2
	西小学校区	100.0 139	93.5 130	23.0 32	12.9 18	21.6 30	2.9 4	1.4 2

※■は全体よりも10%以上高い項目

7-2 町職員の対応・姿勢【問 39】

問 39. あなたは、この1年間で町職員と接する機会がありましたか(1つに○印)

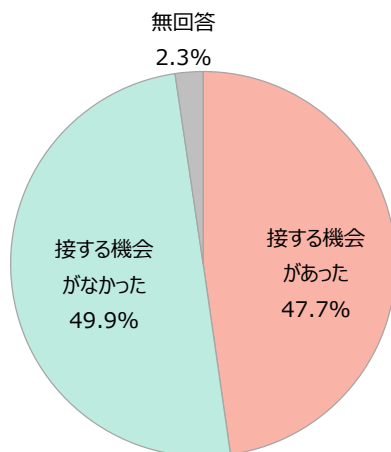
1. 接する機会があった

2. 接する機会がなかった

【回答結果】

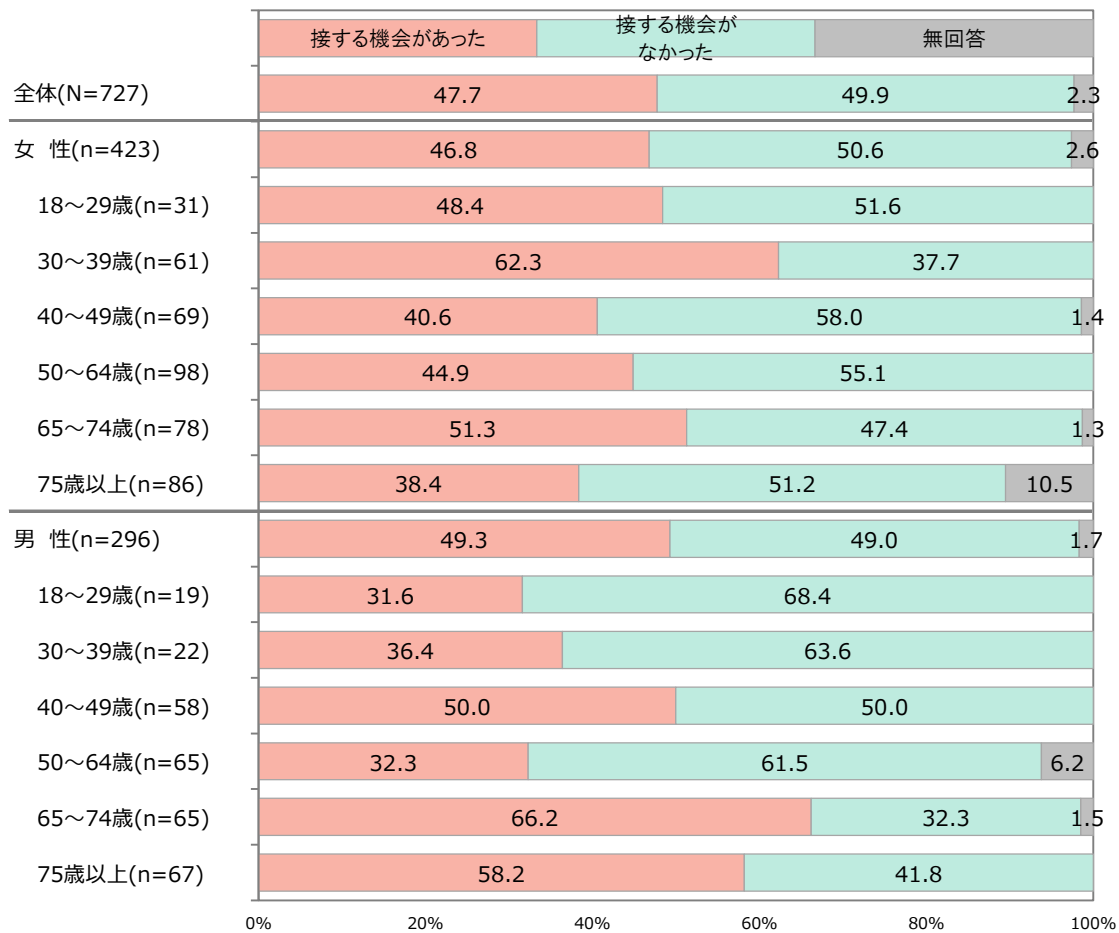
- 町職員の対応・姿勢についてみると、この1年間で町職員と接する「機会があった」(47.7%)、「接する機会がなかった」(49.9%)となっています。
- 性・年齢別でみると、「接する機会があった」は、女性では30～39歳代(62.3%)、男性では65～74歳男性(66.2%)で最も高くなっています。
- 居住地域別にみると、いずれの居住地域においても、「接する機会がなかった」の方が「接する機会があった」より高くなっています。

<全体> (SA、N=727)

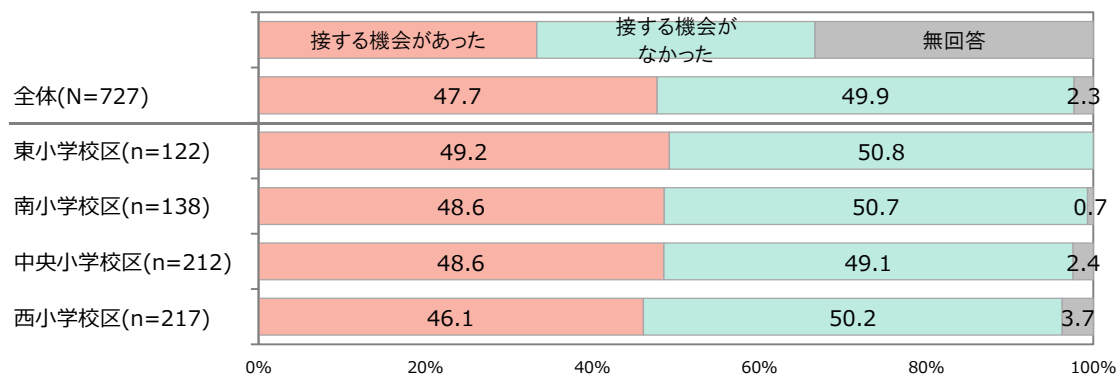


選択項目	回答数	構成比
接する機会があった	347	47.7%
接する機会がなかった	363	49.9%
無回答	17	2.3%
全体	727	100.0%

<問 39 : 性・年齢別>



<問 39 : 居住地域別>



7-2-1 町職員の対応・姿勢（満足度）【問 39SQ12】

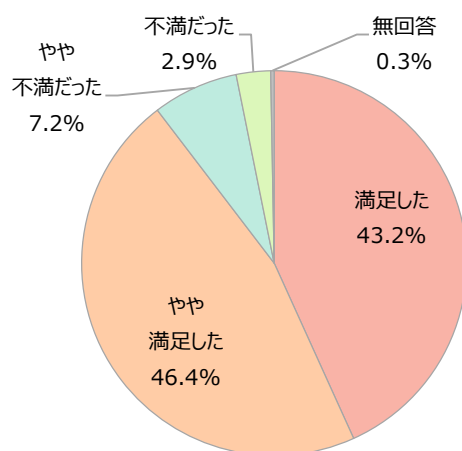
SQ12. 問 39 で「1. 接する機会があった」と答えた方におたずねします。その際の職員の対応や姿勢に満足しましたか(1つに○印)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 満足した | 3. やや不満だった |
| 2. やや満足した | 4. 不満だった |

【回答結果】

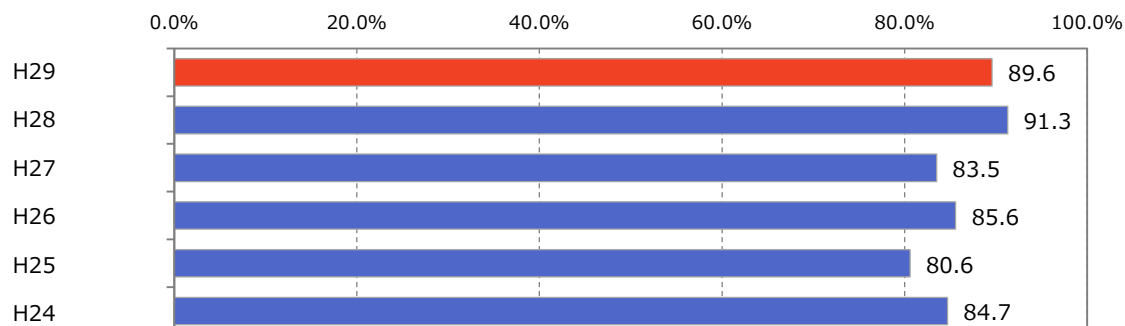
- 町職員の対応・姿勢（満足度）についてみると、この1年間で町職員と接する機会があった回答者のうち89.6%が『満足した』（「満足した」+「やや満足した」）と回答しています。
- 職員の対応に満足している町民の割合は89.6%となっており、前回調査（91.3%）より1.7ポイント低くなっています。
- 性・年齢別にみると、『満足した』（「満足した」+「やや満足した」）は、女性（92.0%）の方が男性（86.3%）より高くなっています。また30～39歳男性は「満足した」の割合が12.5%と特に低くなっているものの、『満足した』（「満足した」+「やや満足した」）は100.0%となっています。
- 居住地域別にみると、南小学校区を除くすべての居住地域で『満足した』（「満足した」+「やや満足した」）は全体より高くなっています。

<全体>（SA、n=347）

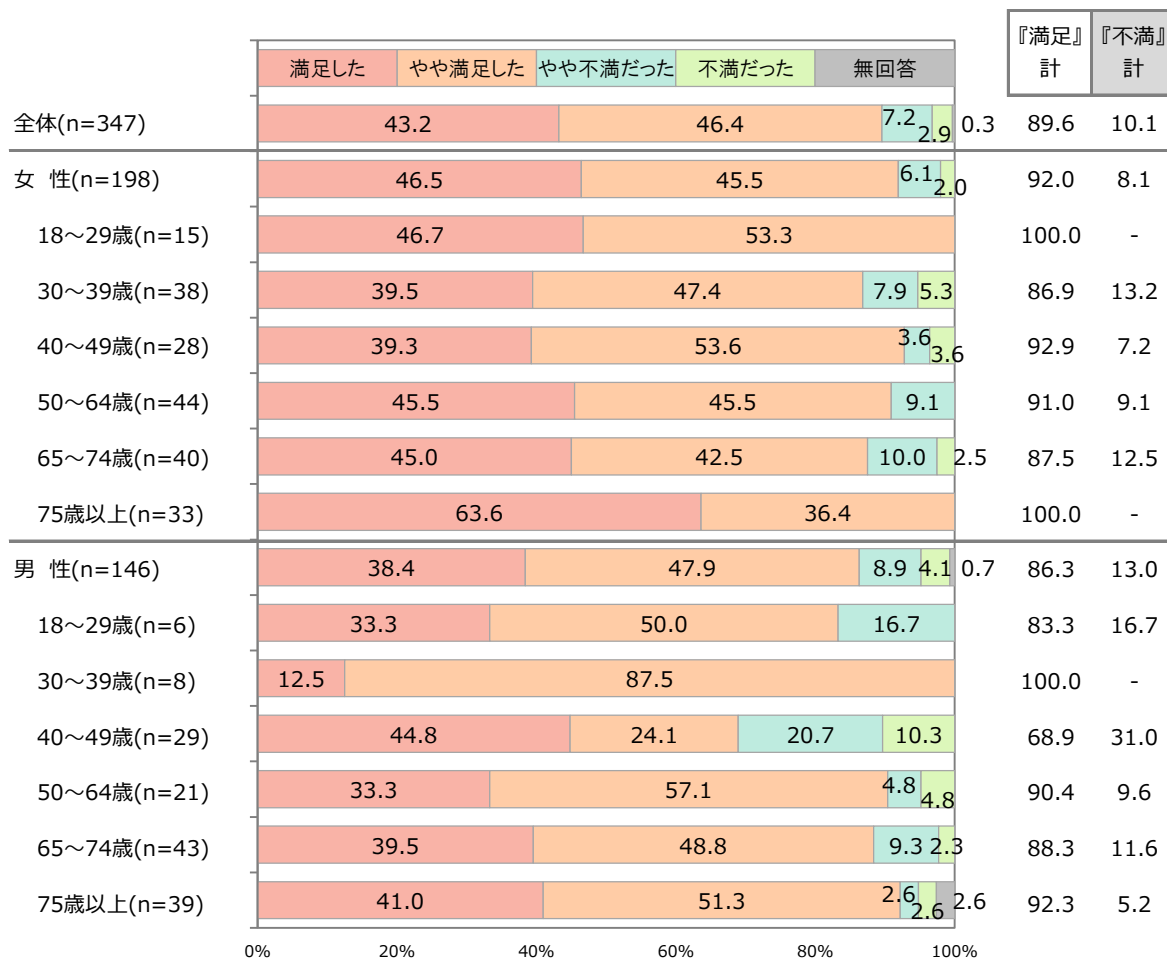


選択項目	回答数	構成比
満足した	150	43.2%
やや満足した	161	46.4%
やや不満だった	25	7.2%
不満だった	10	2.9%
無回答	1	0.3%
全体	347	100.0%

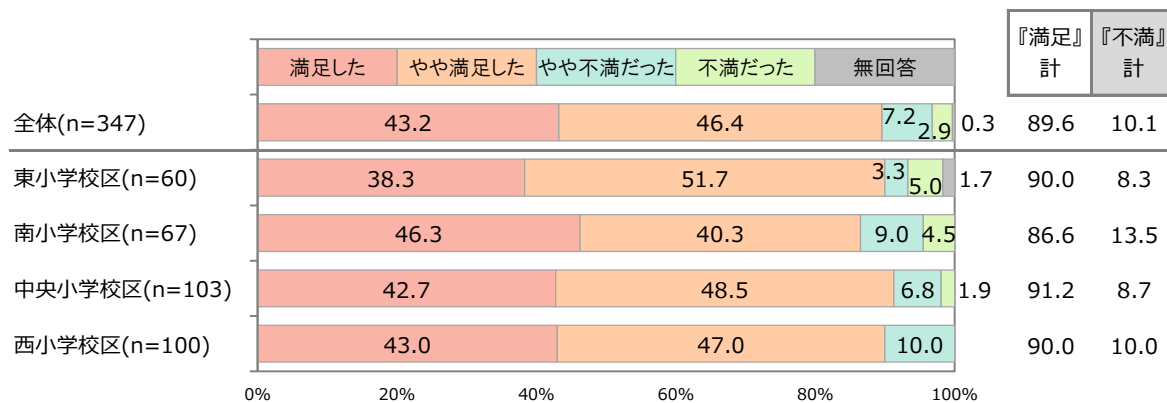
<問 39SQ12：過去調査との比較（職員の対応に満足している町民の割合）>



<問 39SQ12 : 性・年齢別>



<問 39SQ12 : 居住地域別>



7-3 町政への意見を伝える方法の認知度【問 40】

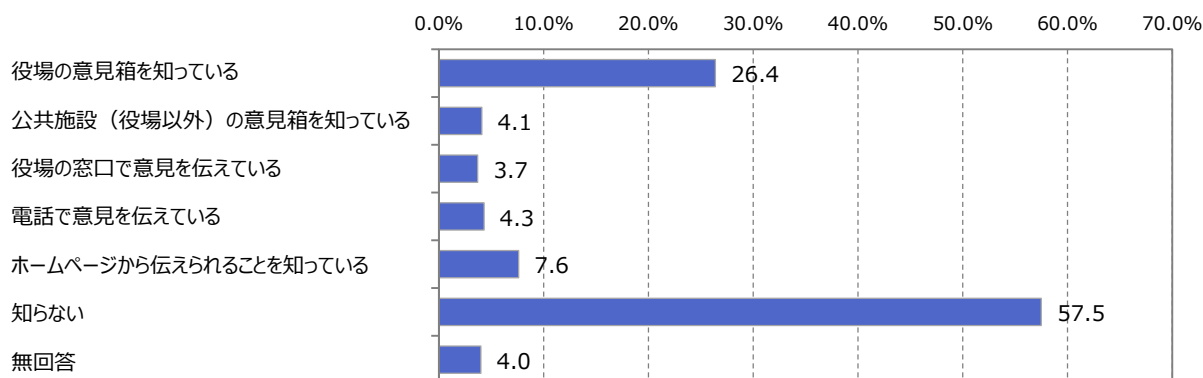
問 40. あなたは、町役場などに設置している意見箱やホームページから役場に対して意見を伝えることができることを知っていますか(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 役場の意見箱を知っている | 4. 電話で意見を伝えている |
| 2. 公共施設(役場以外)の意見箱を知っている | 5. ホームページから伝えられることを知っている |
| 3. 役場の窓口で意見を伝えている | 6. 知らない |

【回答結果】

- 町政への意見を伝える方法の認知度についてみると、「知らない」(57.5%)が最も高く、次いで「役場の意見箱を知っている」(26.4%)、「ホームページから伝えられることを知っている」(7.6%)の順となっています。
- 性・年齢別でみると、「役場の意見箱を知っている」は、女性では 65~74 歳(47.4%)が最も高くなっており、男性では 75 歳以上(37.3%)が最も高くなっています。
- 居住地域別にみると、「知らない」を除いて、いずれの居住地域においても、「役場の意見箱を知っている」が最も高くなっています。

<全体> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
役場の意見箱を知っている	192	26.4%
公共施設(役場以外)の意見箱を知っている	30	4.1%
役場の窓口で意見を伝えている	27	3.7%
電話で意見を伝えている	31	4.3%
ホームページから伝えられることを知っている	55	7.6%
知らない	418	57.5%
無回答	29	4.0%
全体	727	100.0%

<問 40 : 性・年齢別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	る役 場 の 意 見 箱 を 知 っ て い る	意公 見共 箱施 を知設 つ役 て場 い以 る外 の	て役 場 の 窓 口 で 意 見 を 伝 え て い る	電 話 で 意 見 を 伝 え て い る	れるホ ーム ペー ジ か ら 伝 え ら れ る こ と を 知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体		100.0 727	26.4 192	4.1 30	3.7 27	4.3 31	7.6 55	57.5 418	4.0 29
性・ 年 齢 別	女 性	100.0 423	28.4 120	3.3 14	4.0 17	2.8 12	7.1 30	56.5 239	4.0 17
	18～29歳	100.0 31	12.9 4	- -	3.2 1	3.2 1	12.9 4	71.0 22	3.2 1
	30～39歳	100.0 61	16.4 10	1.6 1	- -	- -	16.4 10	67.2 41	- -
	40～49歳	100.0 69	14.5 10	1.4 1	2.9 2	1.4 1	14.5 10	68.1 47	- -
	50～64歳	100.0 98	29.6 29	3.1 3	2.0 2	2.0 2	4.1 4	66.3 65	- -
	65～74歳	100.0 78	47.4 37	9.0 7	7.7 6	3.8 3	2.6 2	34.6 27	5.1 4
	75歳以上	100.0 86	34.9 30	2.3 2	7.0 6	5.8 5	- -	43.0 37	14.0 12
	男 性	100.0 296	24.0 71	5.4 16	3.0 9	6.1 18	8.4 25	59.1 175	3.7 11
	18～29歳	100.0 19	15.8 3	10.5 2	- -	- -	15.8 3	73.7 14	- -
	30～39歳	100.0 22	13.6 3	4.5 1	- -	4.5 1	13.6 3	77.3 17	- -
	40～49歳	100.0 58	20.7 12	8.6 5	1.7 1	1.7 1	10.3 6	65.5 38	3.4 2
	50～64歳	100.0 65	15.4 10	3.1 2	3.1 2	1.5 1	10.8 7	63.1 41	4.6 3
	65～74歳	100.0 65	27.7 18	3.1 2	7.7 5	12.3 8	7.7 5	53.8 35	3.1 2
	75歳以上	100.0 67	37.3 25	6.0 4	1.5 1	10.4 7	1.5 1	44.8 30	6.0 4

※■は全体よりも10%以上高い項目

<問 40 : 居住地域別>

上段:構成比%、 下段:回答数		サ ン プ ル 数	る役 場 の 意 見 箱 を 知 っ て い る	意公 見共 箱施 を知設 つ役 て場 い以 る外 の	て役 場 の 窓 口 で 意 見 を 伝 え て い る	電 話 で 意 見 を 伝 え て い る	れるホ ーム ペー ジ か ら 伝 え ら れ る こ と を 知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体		100.0 727	26.4 192	4.1 30	3.7 27	4.3 31	7.6 55	57.5 418	4.0 29
居 住 地 域 別	東小学校区	100.0 122	29.5 36	4.9 6	2.5 3	4.1 5	9.0 11	58.2 71	2.5 3
	南小学校区	100.0 138	29.7 41	4.3 6	3.6 5	2.9 4	8.7 12	52.9 73	5.1 7
	中央小学校区	100.0 212	28.3 60	5.2 11	5.2 11	5.7 12	7.1 15	56.1 119	2.4 5
	西小学校区	100.0 217	21.7 47	3.2 7	2.8 6	4.1 9	7.8 17	61.3 133	4.1 9

※■は全体よりも10%以上高い項目

7-4 行政サービスの満足度【問 41】

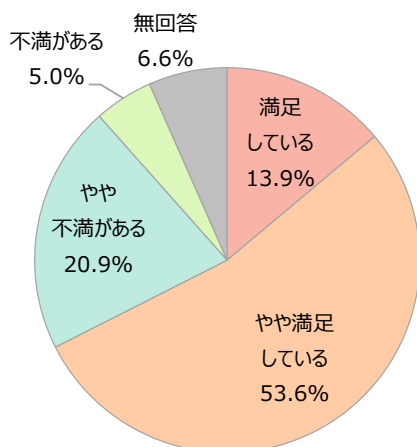
問 41. あなたは、行政サービス(町役場の仕事)に満足していますか(1つに○印)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 満足している | 3. やや不満がある |
| 2. やや満足している | 4. 不満がある |

【回答結果】

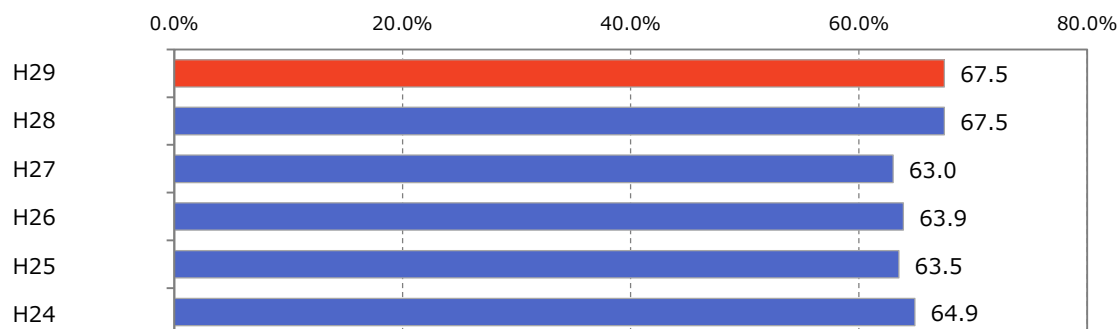
- 行政サービスの満足度についてみると、行政サービスに『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）と回答した割合は 67.5%となっています。
- 行政サービスに満足している町民の割合は、前回調査（67.5%）と同じく 5 年間の調査の中で最も高い結果となっています。
- 性・年齢別でみると、『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）は、男性では 75 歳以上（80.6%）が、女性では 18~29 歳（70.9%）が最も高くなっています。
- 居住地域別にみると、いずれの居住地域においても、『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）の割合は 6 割を超えて高くなっています。

<全体> (SA、N=727)

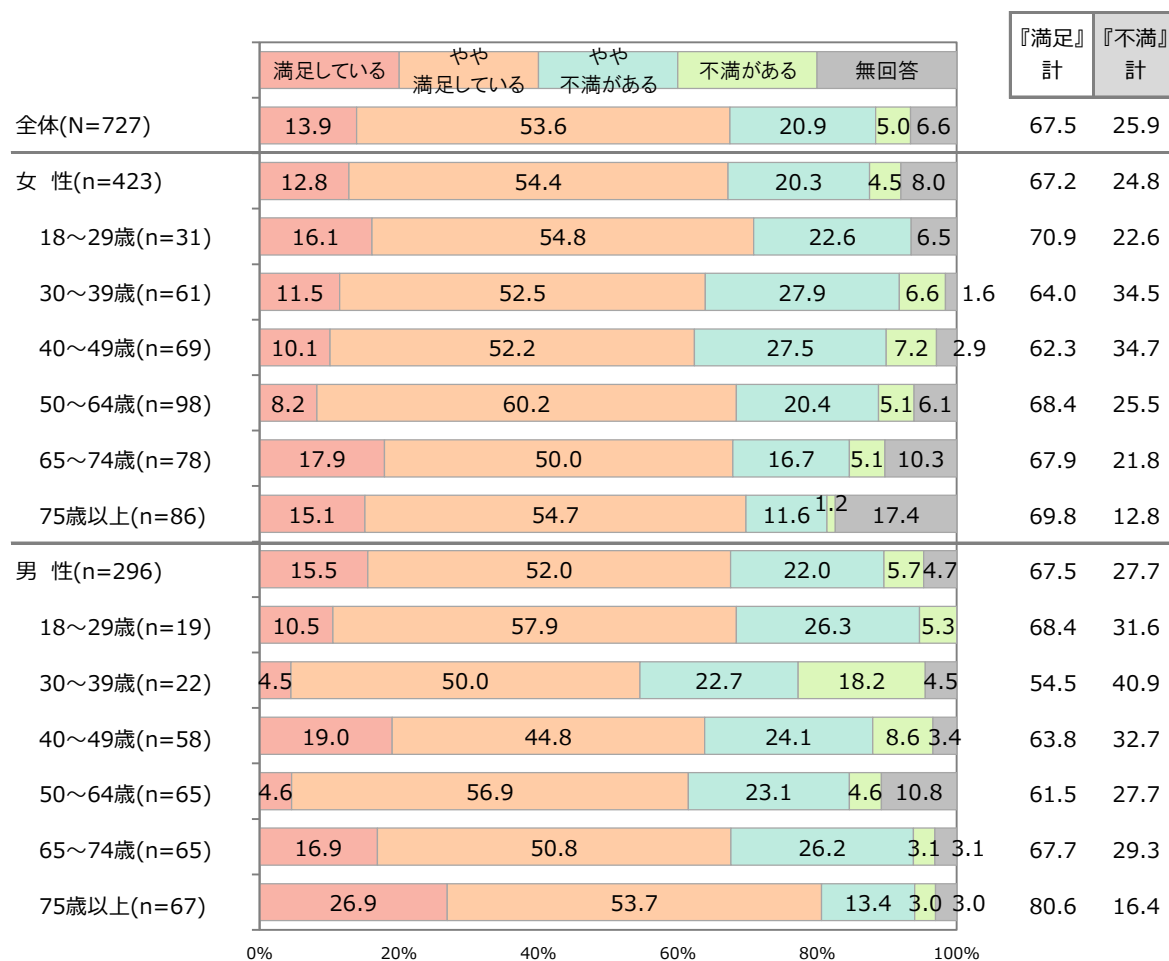


選択項目	回答数	構成比
満足している	101	13.9%
やや満足している	390	53.6%
やや不満がある	152	20.9%
不満がある	36	5.0%
無回答	48	6.6%
全体	727	100.0%

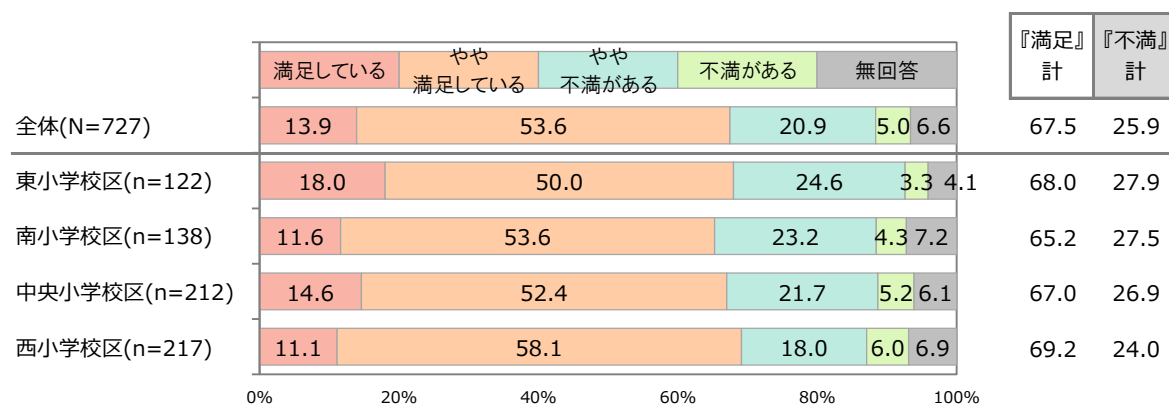
<問 41：過去調査との比較（行政サービスに満足している町民の割合）>



<問 41：性・年齢別>



<問 41：居住地域別>



7-5 志免町の取組みに対する満足度【問 42】

問 42. あなたは、次にあげた項目について、どの程度満足していますか。それぞれについて、あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください

◆まちの「人・地域づくり」に関する取組みへの満足度について(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	非常に不満	わからない
1. 人権を尊重する意識づくり	1	2	3	4	5	6
2. 権利擁護や人権尊重への対応	1	2	3	4	5	6
3. 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	6
4. スポーツ活動の支援	1	2	3	4	5	6
5. 生涯学習・文化活動の支援	1	2	3	4	5	6
6. スポーツ活動・文化活動ができる場所の確保	1	2	3	4	5	6
7. 地域活動・住民活動の研究と検証	1	2	3	4	5	6
8. 住民活動の情報提供や活動支援	1	2	3	4	5	6
9. 地域活動・住民活動に参加するきっかけづくり	1	2	3	4	5	6
10. まちの魅力のPR	1	2	3	4	5	6
11. 文化財・伝統文化の継承と活用	1	2	3	4	5	6
12. 産業の支援と新規創業者の育成・支援	1	2	3	4	5	6

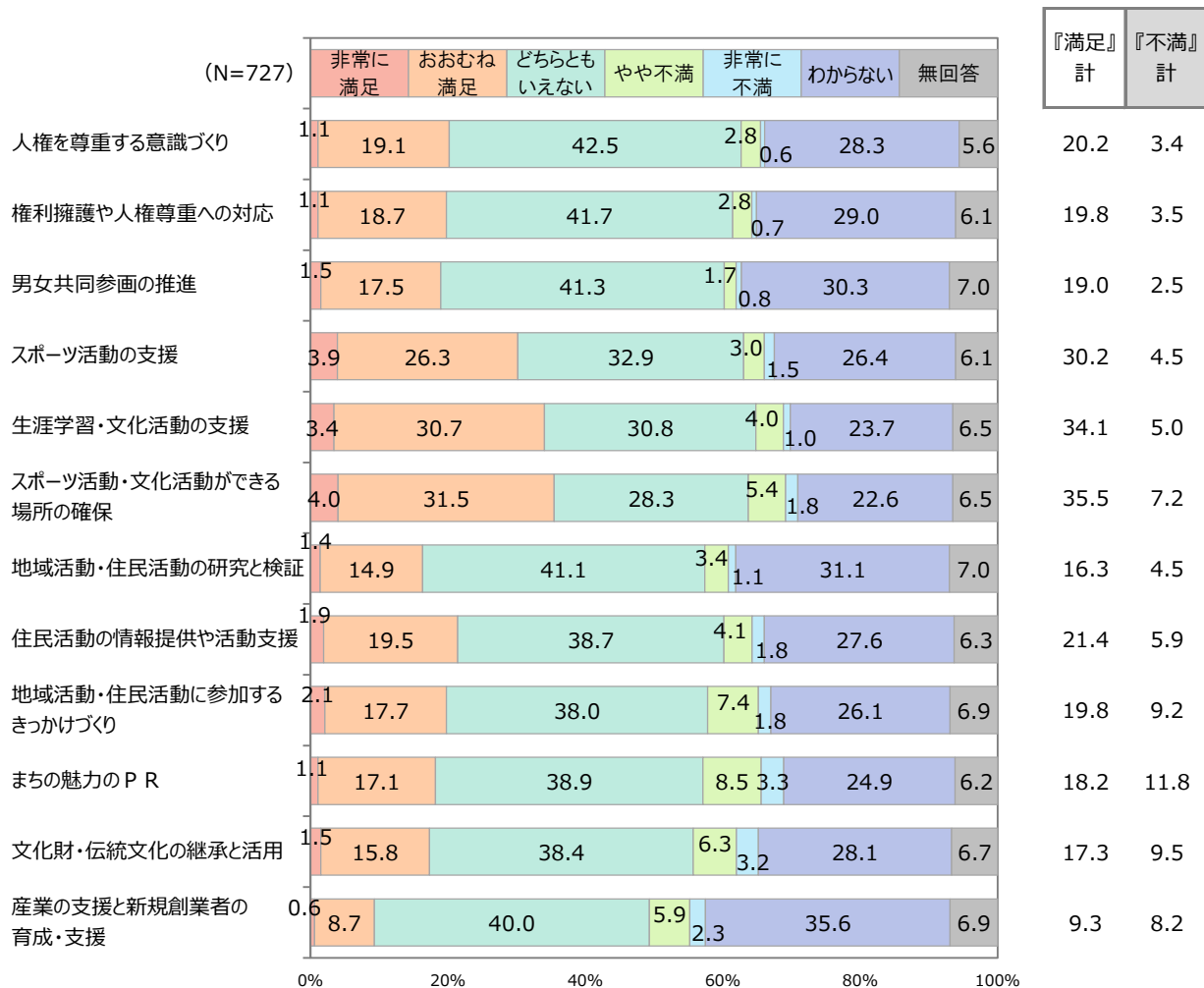
上記の「人・地域づくり」の分野で、特に重要な取り組みだと思う項目について番号を記入してください。
(3つまで番号を記入)

--	--	--

【回答結果】

- 志免町における、まちの「人・地域づくり」に関する取り組みへの満足度についてみると、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も高い取り組みは「スポーツ活動・文化活動ができる場所の確保」（35.5%）、「生涯学習・文化活動の支援」（34.1%）、「スポーツ活動の支援」（30.2%）、「住民活動の情報提供や活動支援」（21.4%）の順となっており、一方、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も低い取り組みは「産業の支援と新規創業者の育成・支援」（9.3%）となっています。
- 志免町における、まちの「人・地域づくり」に関する取り組みへの重要度についてみると、「まちの魅力のPR」（32.0%）が最も高くなっており、次いで「住民活動の情報提供や活動支援」（27.0%）、「産業の支援と新規創業者の育成・支援」（25.3%）の順となっています。

＜まちの「人・地域づくり」に関する取り組みへの満足度＞（SA、N=727）



■ 人権を尊重する意識づくり

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	8	1.1%
おおむね満足	139	19.1%
どちらともいえない	309	42.5%
やや不満	20	2.8%
非常に不満	4	0.6%
わからない	206	28.3%
無回答	41	5.6%
全体	727	100.0%

■ 権利擁護や人権尊重への対応

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	8	1.1%
おおむね満足	136	18.7%
どちらともいえない	303	41.7%
やや不満	20	2.8%
非常に不満	5	0.7%
わからない	211	29.0%
無回答	44	6.1%
全体	727	100.0%

■ 男女共同参画の推進

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	11	1.5%
おおむね満足	127	17.5%
どちらともいえない	300	41.3%
やや不満	12	1.7%
非常に不満	6	0.8%
わからない	220	30.3%
無回答	51	7.0%
全体	727	100.0%

■ スポーツ活動の支援

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	28	3.9%
おおむね満足	191	26.3%
どちらともいえない	239	32.9%
やや不満	22	3.0%
非常に不満	11	1.5%
わからない	192	26.4%
無回答	44	6.1%
全体	727	100.0%

■ 生涯学習・文化活動の支援

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	25	3.4%
おおむね満足	223	30.7%
どちらともいえない	224	30.8%
やや不満	29	4.0%
非常に不満	7	1.0%
わからない	172	23.7%
無回答	47	6.5%
全体	727	100.0%

■ スポーツ活動・文化活動ができる場所の確保

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	29	4.0%
おおむね満足	229	31.5%
どちらともいえない	206	28.3%
やや不満	39	5.4%
非常に不満	13	1.8%
わからない	164	22.6%
無回答	47	6.5%
全体	727	100.0%

■ 地域活動・住民活動の研究と検証

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	10	1.4%
おおむね満足	108	14.9%
どちらともいえない	299	41.1%
やや不満	25	3.4%
非常に不満	8	1.1%
わからない	226	31.1%
無回答	51	7.0%
全体	727	100.0%

■ 住民活動の情報提供や活動支援

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	14	1.9%
おおむね満足	142	19.5%
どちらともいえない	281	38.7%
やや不満	30	4.1%
非常に不満	13	1.8%
わからない	201	27.6%
無回答	46	6.3%
全体	727	100.0%

■ 地域活動・住民活動に参加するきっかけづくり

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	15	2.1%
おおむね満足	129	17.7%
どちらともいえない	276	38.0%
やや不満	54	7.4%
非常に不満	13	1.8%
わからない	190	26.1%
無回答	50	6.9%
全体	727	100.0%

■ まちの魅力の P R

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	8	1.1%
おおむね満足	124	17.1%
どちらともいえない	283	38.9%
やや不満	62	8.5%
非常に不満	24	3.3%
わからない	181	24.9%
無回答	45	6.2%
全体	727	100.0%

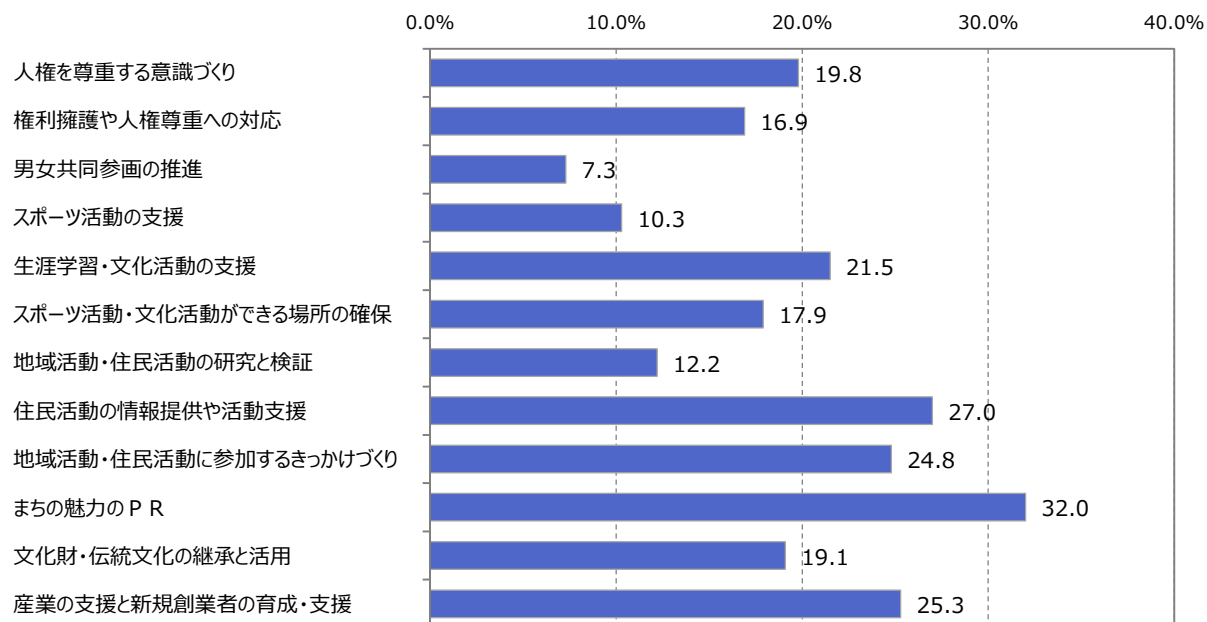
■ 文化財・伝統文化の継承と活用

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	11	1.5%
おおむね満足	115	15.8%
どちらともいえない	279	38.4%
やや不満	46	6.3%
非常に不満	23	3.2%
わからない	204	28.1%
無回答	49	6.7%
全体	727	100.0%

■ 産業の支援と新規創業者の育成・支援

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	4	0.6%
おおむね満足	63	8.7%
どちらともいえない	291	40.0%
やや不満	43	5.9%
非常に不満	17	2.3%
わからない	259	35.6%
無回答	50	6.9%
全体	727	100.0%

<まちの「人・地域づくり」に関する取り組みの分野で特に重要だと思う項目> (MA、N=727)



選択項目	回答数	構成比
人権を尊重する意識づくり	144	19.8%
権利擁護や人権尊重への対応	123	16.9%
男女共同参画の推進	53	7.3%
スポーツ活動の支援	75	10.3%
生涯学習・文化活動の支援	156	21.5%
スポーツ活動・文化活動ができる場所の確保	130	17.9%
地域活動・住民活動の研究と検証	89	12.2%
住民活動の情報提供や活動支援	196	27.0%
地域活動・住民活動に参加するきっかけづくり	180	24.8%
まちの魅力のPR	233	32.0%
文化財・伝統文化の継承と活用	139	19.1%
産業の支援と新規創業者の育成・支援	184	25.3%
全体	727	100.0%

◆まちの「子ども」に関する取り組みへの満足度について(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらとも いえない	やや不満	非常に不満	わからない
13. 保育環境の整備	1	2	3	4	5	6
14. 子育ての情報提供や相談・交流	1	2	3	4	5	6
15. 地域で子育てを支援する機会づくり	1	2	3	4	5	6
16. 障がい児と発達が気になる子どもへの支援	1	2	3	4	5	6
17. 親と子の健康の維持・増進	1	2	3	4	5	6
18. 出産や育児にかかる経済的負担などの軽減	1	2	3	4	5	6
19. 学力の向上	1	2	3	4	5	6
20. 教育施設の整備	1	2	3	4	5	6
21. いじめや不登校への対応	1	2	3	4	5	6
22. 学校・地域・家庭が連携したまちの教育力の向上	1	2	3	4	5	6
23. 子どもの権利保障	1	2	3	4	5	6
24. 子どもの居場所づくり	1	2	3	4	5	6
25. 地域活動などによる子どもの健全育成	1	2	3	4	5	6



上記の「子ども」の分野で、特に重要な取り組みだと思ふ項目について番号を記入してください。

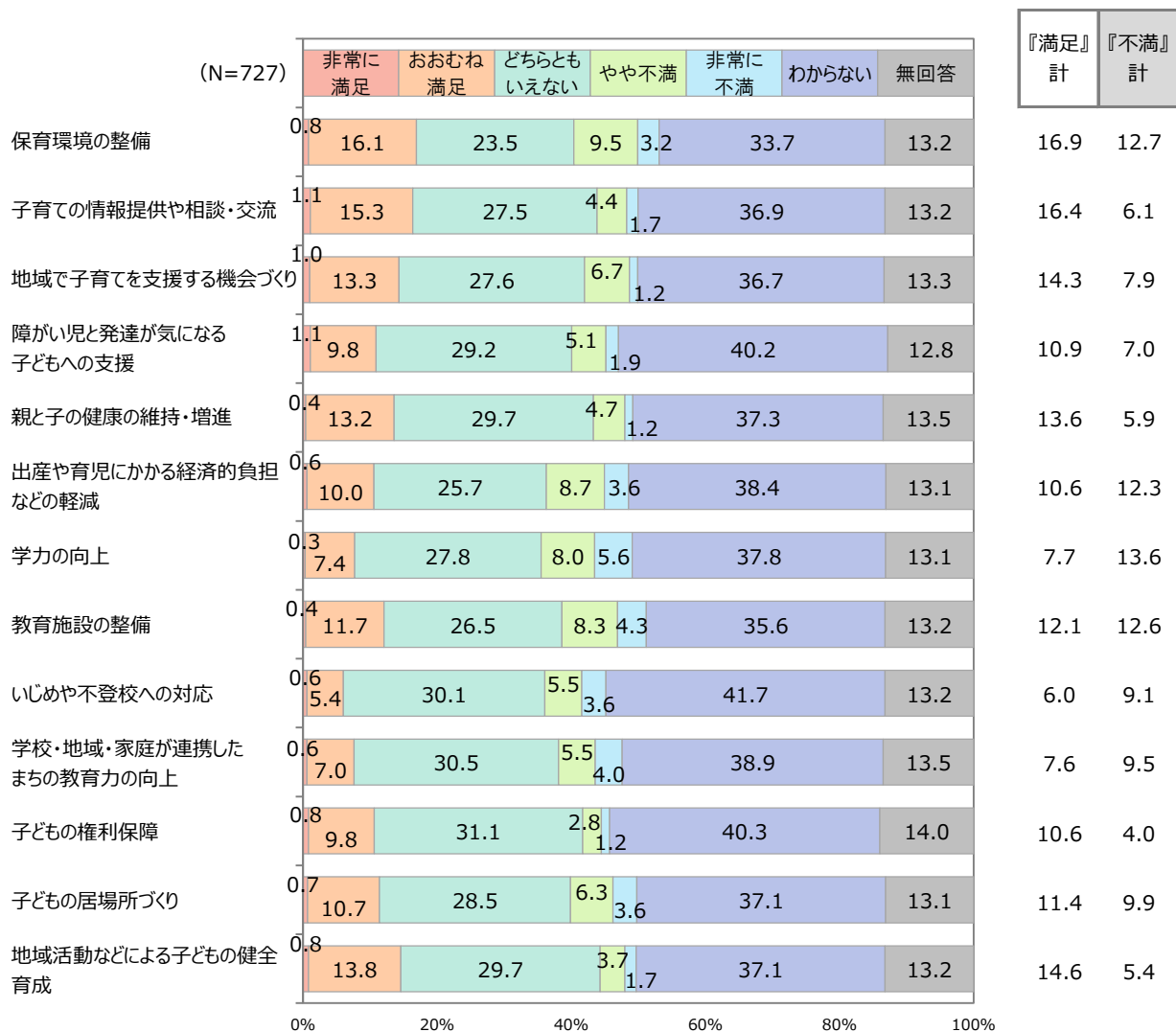
(3つまで番号を記入)

--	--	--

【回答結果】

- 志免町における、まちの「子ども」に関する取り組みへの満足度についてみると、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も高い取り組みは「保育環境の整備」（16.9%）、「子育ての情報提供や相談・交流」（16.4%）、「地域活動などによる子どもの健全育成」（14.6%）、「地域で子育てを支援する機会づくり」（14.3%）の順となっており、一方、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も低い取り組みは「いじめや不登校への対応」（6.0%）となっています。
- 志免町における、まちの「子ども」に関する取り組みへの重要度についてみると、「いじめや不登校への対応」（33.0%）が最も高くなっており、次いで「保育環境の整備」（30.3%）、「出産や育児にかかる経済的負担などの軽減」（24.3%）の順となっています。

<まちの「子ども」に関する取り組みへの満足度>（SA、N=727）



■ 保育環境の整備

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	6	0.8%
おおむね満足	117	16.1%
どちらともいえない	171	23.5%
やや不満	69	9.5%
非常に不満	23	3.2%
わからない	245	33.7%
無回答	96	13.2%
全体	727	100.0%

■ 子育ての情報提供や相談・交流

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	8	1.1%
おおむね満足	111	15.3%
どちらともいえない	200	27.5%
やや不満	32	4.4%
非常に不満	12	1.7%
わからない	268	36.9%
無回答	96	13.2%
全体	727	100.0%

■ 地域で子育てを支援する機会づくり

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	7	1.0%
おおむね満足	97	13.3%
どちらともいえない	201	27.6%
やや不満	49	6.7%
非常に不満	9	1.2%
わからない	267	36.7%
無回答	97	13.3%
全体	727	100.0%

■ 障がい児と発達が気になる子どもへの支援

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	8	1.1%
おおむね満足	71	9.8%
どちらともいえない	212	29.2%
やや不満	37	5.1%
非常に不満	14	1.9%
わからない	292	40.2%
無回答	93	12.8%
全体	727	100.0%

■ 親と子の健康の維持・増進

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	3	0.4%
おおむね満足	96	13.2%
どちらともいえない	216	29.7%
やや不満	34	4.7%
非常に不満	9	1.2%
わからない	271	37.3%
無回答	98	13.5%
全体	727	100.0%

■ 出産や育児にかかる経済的負担などの軽減

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	4	0.6%
おおむね満足	73	10.0%
どちらともいえない	187	25.7%
やや不満	63	8.7%
非常に不満	26	3.6%
わからない	279	38.4%
無回答	95	13.1%
全体	727	100.0%

■ 学力の向上

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	2	0.3%
おおむね満足	54	7.4%
どちらともいえない	202	27.8%
やや不満	58	8.0%
非常に不満	41	5.6%
わからない	275	37.8%
無回答	95	13.1%
全体	727	100.0%

■ 教育施設の整備

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	3	0.4%
おおむね満足	85	11.7%
どちらともいえない	193	26.5%
やや不満	60	8.3%
非常に不満	31	4.3%
わからない	259	35.6%
無回答	96	13.2%
全体	727	100.0%

■ いじめや不登校への対応

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	4	0.6%
おおむね満足	39	5.4%
どちらともいえない	219	30.1%
やや不満	40	5.5%
非常に不満	26	3.6%
わからない	303	41.7%
無回答	96	13.2%
全体	727	100.0%

■ 学校・地域・家庭が連携したまちの教育力の向上

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	4	0.6%
おおむね満足	51	7.0%
どちらともいえない	222	30.5%
やや不満	40	5.5%
非常に不満	29	4.0%
わからない	283	38.9%
無回答	98	13.5%
全体	727	100.0%

■ 子どもの権利保障

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	6	0.8%
おおむね満足	71	9.8%
どちらともいえない	226	31.1%
やや不満	20	2.8%
非常に不満	9	1.2%
わからない	293	40.3%
無回答	102	14.0%
全体	727	100.0%

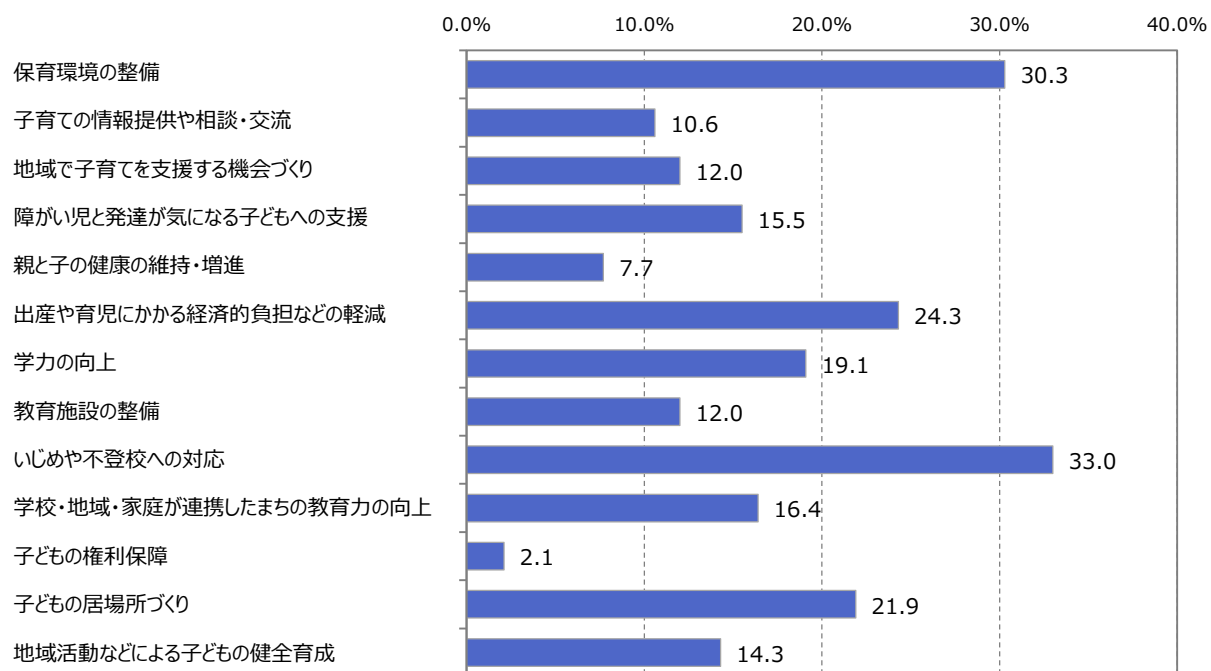
■ 子どもの居場所づくり

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	5	0.7%
おおむね満足	78	10.7%
どちらともいえない	207	28.5%
やや不満	46	6.3%
非常に不満	26	3.6%
わからない	270	37.1%
無回答	95	13.1%
全体	727	100.0%

■ 地域活動などによる子どもの健全育成

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	6	0.8%
おおむね満足	100	13.8%
どちらともいえない	216	29.7%
やや不満	27	3.7%
非常に不満	12	1.7%
わからない	270	37.1%
無回答	96	13.2%
全体	727	100.0%

＜まちの「子ども」に関する取り組みの分野で特に重要だと思う項目＞（MA、N=727）



選択項目	回答数	構成比
保育環境の整備	220	30.3%
子育ての情報提供や相談・交流	77	10.6%
地域で子育てを支援する機会づくり	87	12.0%
障がい児と発達が気になる子どもへの支援	113	15.5%
親と子の健康の維持・増進	56	7.7%
出産や育児にかかる経済的負担などの軽減	177	24.3%
学力の向上	139	19.1%
教育施設の整備	87	12.0%
いじめや不登校への対応	240	33.0%
学校・地域・家庭が連携したまちの教育力の向上	119	16.4%
子どもの権利保障	15	2.1%
子どもの居場所づくり	159	21.9%
地域活動などによる子どもの健全育成	104	14.3%
全体	727	100.0%

◆まちの「健康・福祉」に関する取り組みへの満足度について(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらとも いえない	やや不満	非常に不満	わからない
26. 健康意識の向上と健康づくり活動の促進	1	2	3	4	5	6
27. 生活習慣病の予防	1	2	3	4	5	6
28. 夜間や休日の医療体制の確保と周知	1	2	3	4	5	6
29. 地域ぐるみの高齢者支援	1	2	3	4	5	6
30. 高齢者の社会参加と生きがいづくり	1	2	3	4	5	6
31. 介護予防と健康づくり	1	2	3	4	5	6
32. 認知症高齢者とその家族への支援	1	2	3	4	5	6
33. 障がい者の自立支援	1	2	3	4	5	6
34. 障がい者の就労支援と社会参加	1	2	3	4	5	6
35. 国民健康保険・後期高齢者医療の健全運営	1	2	3	4	5	6
36. 民生児童委員・同和・生活保護・国民年金などの取り組み	1	2	3	4	5	6



上記の「健康・福祉」の分野で、特に重要な取り組みだと思ふ項目について番号を記入してください。

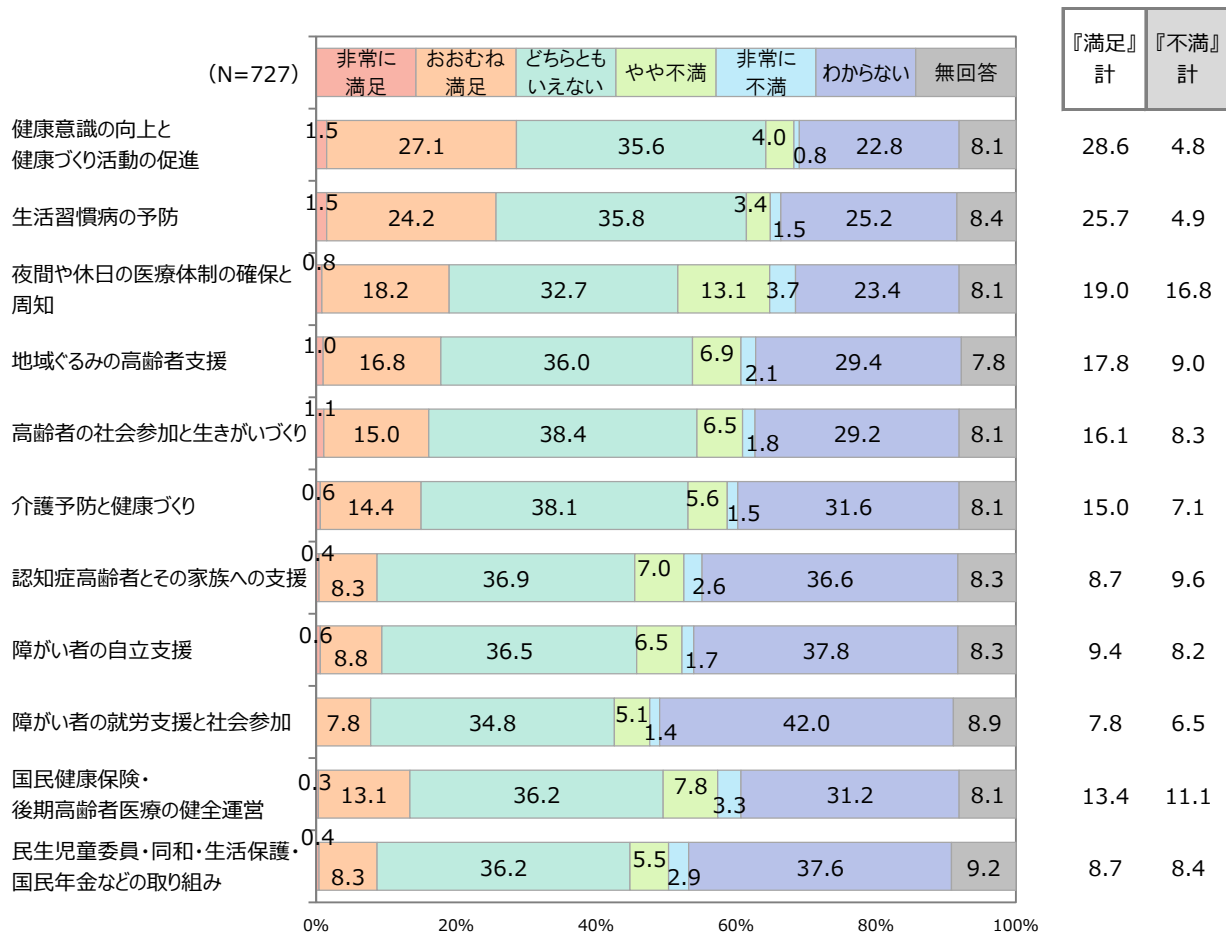
(3つまで番号を記入)

--	--	--

【回答結果】

- 志免町における、まちの「健康・福祉」に関する取り組みへの満足度についてみると、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も高い取り組みは「健康意識の向上と健康づくり活動の促進」（28.6%）、「生活習慣病の予防」（25.7%）、「夜間や休日の医療体制の確保と周知」（19.0%）、「地域ぐるみの高齢者支援」（17.8%）の順となっており、一方、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も低い取り組みは「障がい者の就労支援と社会参加」（7.8%）となっています。
- 志免町における、まちの「健康・福祉」に関する取り組みへの重要度についてみると、「国民健康保険・後期高齢者医療の安全運営」（34.0%）が最も高くなっており、次いで「夜間や休日の医療体制の確保と周知」（28.2%）、「認知症高齢者とその家族への支援」（27.5%）の順となっています。

＜まちの「健康・福祉」に関する取り組みへの満足度＞（SA、N=727）



■健康意識の向上と健康づくり活動の促進

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	11	1.5%
おおむね満足	197	27.1%
どちらともいえない	259	35.6%
やや不満	29	4.0%
非常に不満	6	0.8%
わからない	166	22.8%
無回答	59	8.1%
全体	727	100.0%

■生活習慣病の予防

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	11	1.5%
おおむね満足	176	24.2%
どちらともいえない	260	35.8%
やや不満	25	3.4%
非常に不満	11	1.5%
わからない	183	25.2%
無回答	61	8.4%
全体	727	100.0%

■夜間や休日の医療体制の確保と周知

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	6	0.8%
おおむね満足	132	18.2%
どちらともいえない	238	32.7%
やや不満	95	13.1%
非常に不満	27	3.7%
わからない	170	23.4%
無回答	59	8.1%
全体	727	100.0%

■地域ぐるみの高齢者支援

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	7	1.0%
おおむね満足	122	16.8%
どちらともいえない	262	36.0%
やや不満	50	6.9%
非常に不満	15	2.1%
わからない	214	29.4%
無回答	57	7.8%
全体	727	100.0%

■高齢者の社会参加と生きがいづくり

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	8	1.1%
おおむね満足	109	15.0%
どちらともいえない	279	38.4%
やや不満	47	6.5%
非常に不満	13	1.8%
わからない	212	29.2%
無回答	59	8.1%
全体	727	100.0%

■介護予防と健康づくり

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	4	0.6%
おおむね満足	105	14.4%
どちらともいえない	277	38.1%
やや不満	41	5.6%
非常に不満	11	1.5%
わからない	230	31.6%
無回答	59	8.1%
全体	727	100.0%

■認知症高齢者とその家族への支援

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	3	0.4%
おおむね満足	60	8.3%
どちらともいえない	268	36.9%
やや不満	51	7.0%
非常に不満	19	2.6%
わからない	266	36.6%
無回答	60	8.3%
全体	727	100.0%

■障がい者の自立支援

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	4	0.6%
おおむね満足	64	8.8%
どちらともいえない	265	36.5%
やや不満	47	6.5%
非常に不満	12	1.7%
わからない	275	37.8%
無回答	60	8.3%
全体	727	100.0%

■ 障がい者の就労支援と社会参加

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	-	-
おおむね満足	57	7.8%
どちらともいえない	253	34.8%
やや不満	37	5.1%
非常に不満	10	1.4%
わからない	305	42.0%
無回答	65	8.9%
全体	727	100.0%

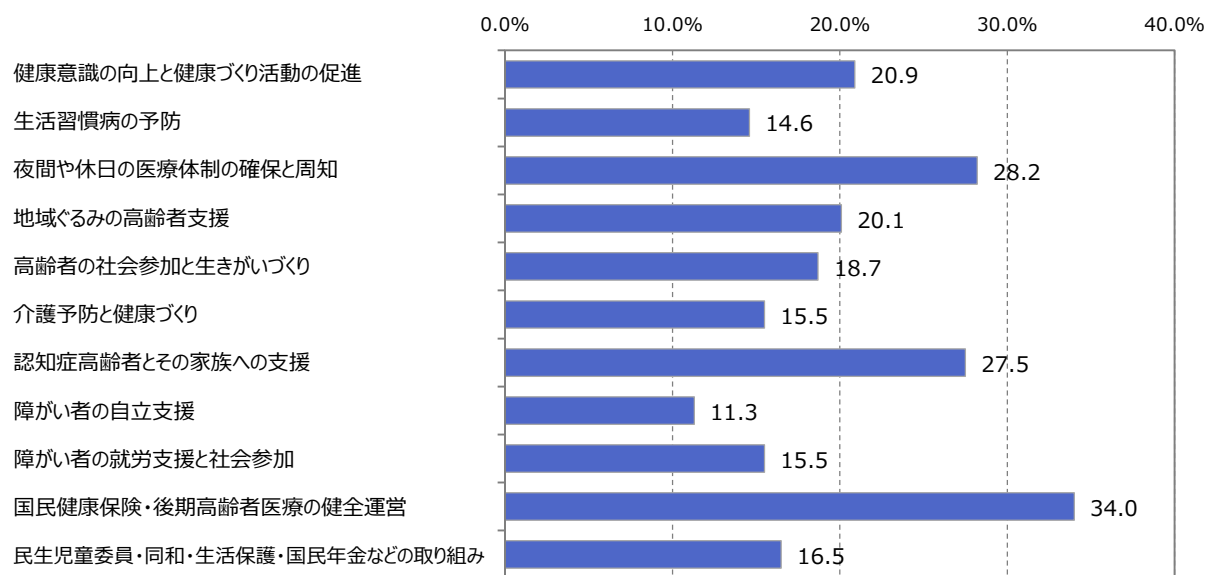
■ 国民健康保険・後期高齢者医療の健全運営

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	2	0.3%
おおむね満足	95	13.1%
どちらともいえない	263	36.2%
やや不満	57	7.8%
非常に不満	24	3.3%
わからない	227	31.2%
無回答	59	8.1%
全体	727	100.0%

■ 民生児童委員・同和・生活保護・国民年金などの取り組み

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	3	0.4%
おおむね満足	60	8.3%
どちらともいえない	263	36.2%
やや不満	40	5.5%
非常に不満	21	2.9%
わからない	273	37.6%
無回答	67	9.2%
全体	727	100.0%

＜まちの「健康・福祉」に関する取り組みの分野で特に重要だと思う項目＞（MA、N=727）



選択項目	回答数	構成比
健康意識の向上と健康づくり活動の促進	152	20.9%
生活習慣病の予防	106	14.6%
夜間や休日の医療体制の確保と周知	205	28.2%
地域ぐるみの高齢者支援	146	20.1%
高齢者の社会参加と生きがいづくり	136	18.7%
介護予防と健康づくり	113	15.5%
認知症高齢者とその家族への支援	200	27.5%
障がい者の自立支援	82	11.3%
障がい者の就労支援と社会参加	113	15.5%
国民健康保険・後期高齢者医療の健全運営	247	34.0%
民生児童委員・同和・生活保護・国民年金などの取り組み	120	16.5%
全体	727	100.0%

◆まちの「自然環境・防犯・防災・住環境」に関する取り組みへの満足度について(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらとも いえない	やや不満	非常に不満	わからない
37. 自然保護への意識向上と自然保護活動への参加促進	1	2	3	4	5	6
38. ごみ処理環境の整備	1	2	3	4	5	6
39. ごみ出しルールの徹底とリサイクル意識向上	1	2	3	4	5	6
40. 地域ぐるみの防犯活動の促進と防犯環境の整備	1	2	3	4	5	6
41. 交通安全への意識向上	1	2	3	4	5	6
42. 消費者トラブルを防止する相談・啓発活動	1	2	3	4	5	6
43. 土砂災害警戒区域や浸水想定区域などの減災対策	1	2	3	4	5	6
44. 防災体制の確立	1	2	3	4	5	6
45. 美化活動の促進とペットの飼い主へのマナー啓発	1	2	3	4	5	6
46. 安全で便利な道路環境の整備	1	2	3	4	5	6
47. 都市計画に基づいた土地利用	1	2	3	4	5	6
48. 安全な水を安定供給	1	2	3	4	5	6
49. 公園の維持管理	1	2	3	4	5	6
50. 雨水・下水の適切な処理	1	2	3	4	5	6



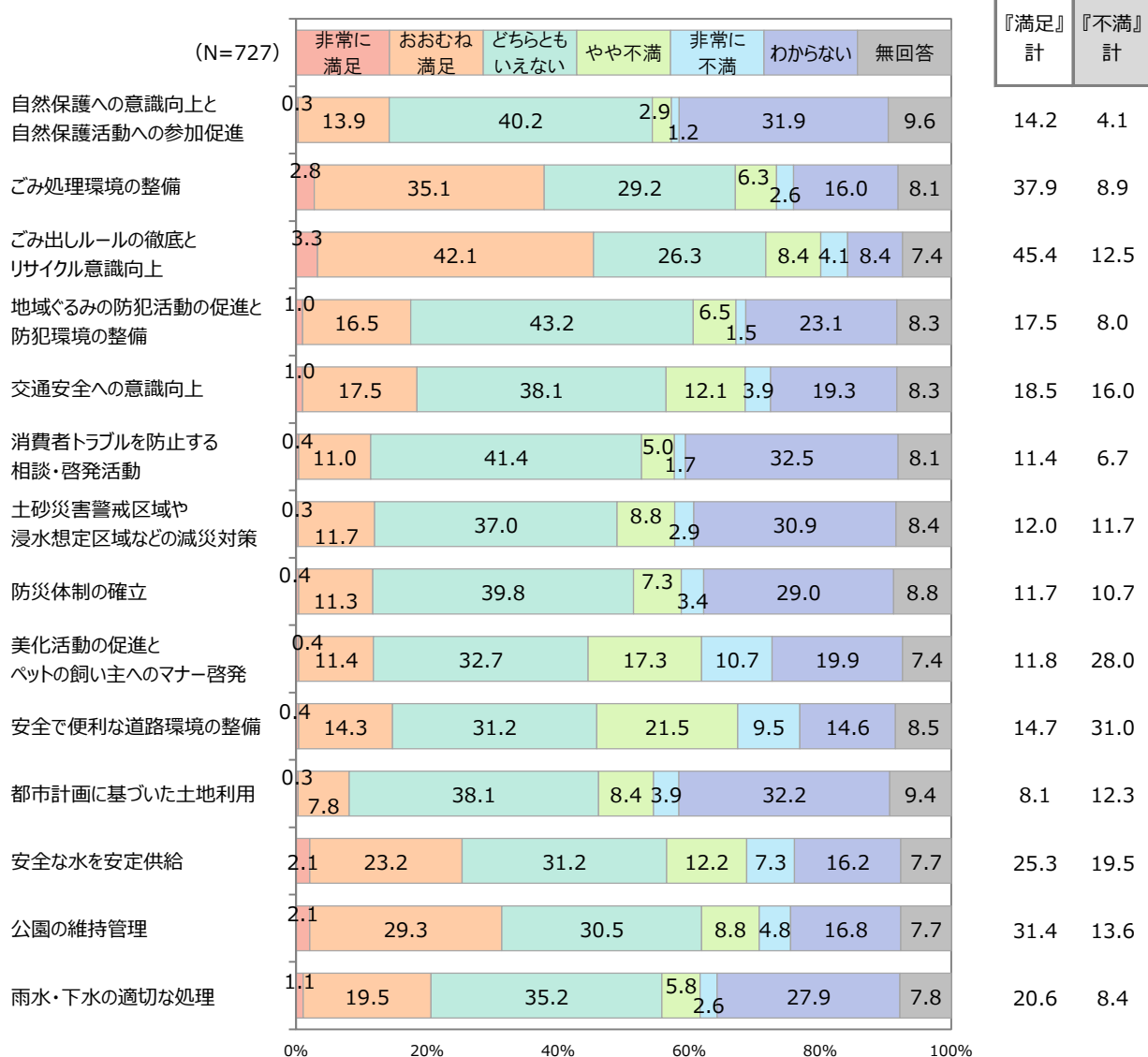
上記の「自然環境・防犯・防災・住環境」の分野で、特に重要な取り組みだと思ふ項目について番号を記入してください。(3つまで番号を記入)

--	--	--

【回答結果】

- 志免町における、まちの「自然環境・防犯・防災・住環境」に関する取り組みへの満足度についてみると、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も高い取り組みは「ごみ出しルールの徹底とリサイクル意識向上」（45.4%）、「ごみ処理環境の整備」（37.9%）、「公園の維持管理」（31.4%）、「安全な水を安定供給」（25.3%）の順となっており、一方、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も低い取り組みは「都市計画に基づいた土地利用」（8.1%）となっています。
- 志免町における、まちの「自然環境・防犯・防災・住環境」に関する取り組みへの重要度についてみると、「安全な水を安定供給」（34.3%）が最も高くなっており、次いで「安全で便利な道路環境の整備」（31.2%）、「防災体制の確立」（20.4%）の順となっています。

＜まちの「自然環境・防犯・防災・住環境」に関する取り組みへの満足度＞（SA、N=727）



■ 自然保護への意識向上と自然保護活動への参加促進 ■ ごみ処理環境の整備

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	2	0.3%
おおむね満足	101	13.9%
どちらともいえない	292	40.2%
やや不満	21	2.9%
非常に不満	9	1.2%
わからない	232	31.9%
無回答	70	9.6%
全体	727	100.0%

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	20	2.8%
おおむね満足	255	35.1%
どちらともいえない	212	29.2%
やや不満	46	6.3%
非常に不満	19	2.6%
わからない	116	16.0%
無回答	59	8.1%
全体	727	100.0%

■ ごみ出しルールの徹底とリサイクル意識向上

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	24	3.3%
おおむね満足	306	42.1%
どちらともいえない	191	26.3%
やや不満	61	8.4%
非常に不満	30	4.1%
わからない	61	8.4%
無回答	54	7.4%
全体	727	100.0%

■ 地域ぐるみの防犯活動の促進と防犯環境の整備

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	7	1.0%
おおむね満足	120	16.5%
どちらともいえない	314	43.2%
やや不満	47	6.5%
非常に不満	11	1.5%
わからない	168	23.1%
無回答	60	8.3%
全体	727	100.0%

■ 交通安全への意識向上

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	7	1.0%
おおむね満足	127	17.5%
どちらともいえない	277	38.1%
やや不満	88	12.1%
非常に不満	28	3.9%
わからない	140	19.3%
無回答	60	8.3%
全体	727	100.0%

■ 消費者トラブルを防止する相談・啓発活動

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	3	0.4%
おおむね満足	80	11.0%
どちらともいえない	301	41.4%
やや不満	36	5.0%
非常に不満	12	1.7%
わからない	236	32.5%
無回答	59	8.1%
全体	727	100.0%

■ 土砂災害警戒区域や浸水想定区域などの減災対策

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	2	0.3%
おおむね満足	85	11.7%
どちらともいえない	269	37.0%
やや不満	64	8.8%
非常に不満	21	2.9%
わからない	225	30.9%
無回答	61	8.4%
全体	727	100.0%

■ 防災体制の確立

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	3	0.4%
おおむね満足	82	11.3%
どちらともいえない	289	39.8%
やや不満	53	7.3%
非常に不満	25	3.4%
わからない	211	29.0%
無回答	64	8.8%
全体	727	100.0%

■ 美化活動の促進とペットの飼い主へのマナー啓発

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	3	0.4%
おおむね満足	83	11.4%
どちらともいえない	238	32.7%
やや不満	126	17.3%
非常に不満	78	10.7%
わからない	145	19.9%
無回答	54	7.4%
全体	727	100.0%

■ 安全で便利な道路環境の整備

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	3	0.4%
おおむね満足	104	14.3%
どちらともいえない	227	31.2%
やや不満	156	21.5%
非常に不満	69	9.5%
わからない	106	14.6%
無回答	62	8.5%
全体	727	100.0%

■ 都市計画に基づいた土地利用

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	2	0.3%
おおむね満足	57	7.8%
どちらともいえない	277	38.1%
やや不満	61	8.4%
非常に不満	28	3.9%
わからない	234	32.2%
無回答	68	9.4%
全体	727	100.0%

■ 安全な水を安定供給

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	15	2.1%
おおむね満足	169	23.2%
どちらともいえない	227	31.2%
やや不満	89	12.2%
非常に不満	53	7.3%
わからない	118	16.2%
無回答	56	7.7%
全体	727	100.0%

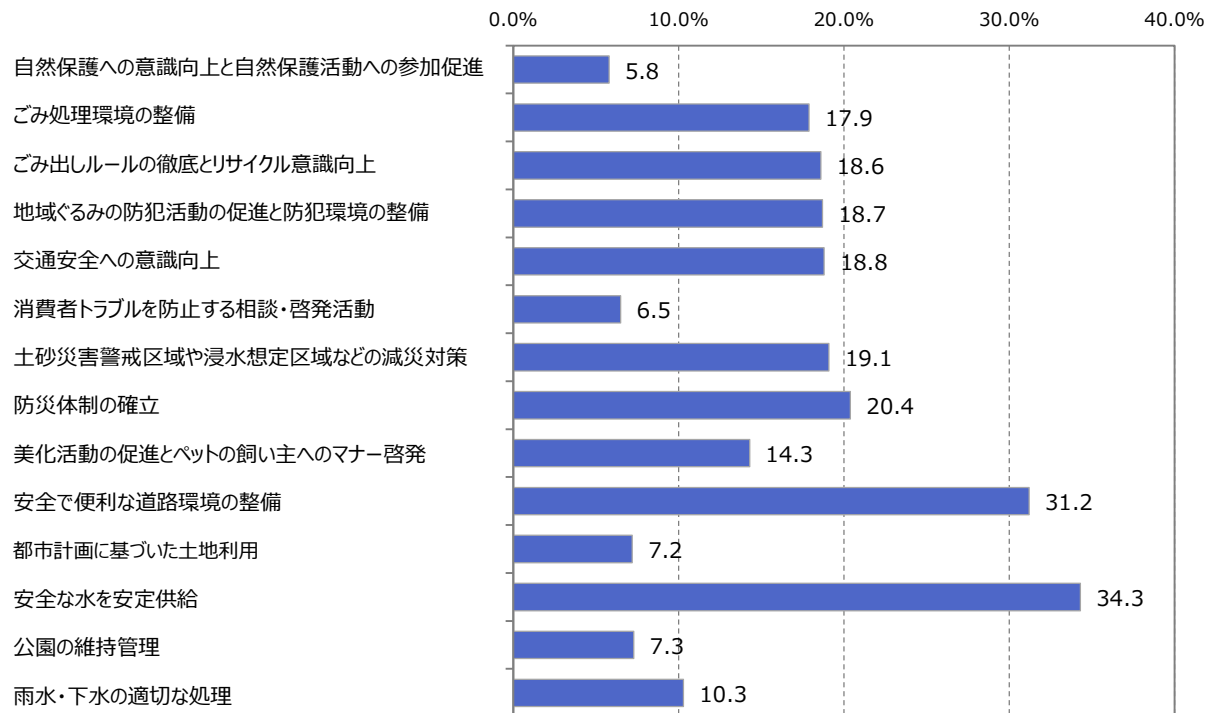
■ 公園の維持管理

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	15	2.1%
おおむね満足	213	29.3%
どちらともいえない	222	30.5%
やや不満	64	8.8%
非常に不満	35	4.8%
わからない	122	16.8%
無回答	56	7.7%
全体	727	100.0%

■ 雨水・下水の適切な処理

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	8	1.1%
おおむね満足	142	19.5%
どちらともいえない	256	35.2%
やや不満	42	5.8%
非常に不満	19	2.6%
わからない	203	27.9%
無回答	57	7.8%
全体	727	100.0%

＜まちの「自然環境・防犯・住環境」に関する取り組みの分野で特に重要だと思う項目＞（MA、N=727）



選択項目	回答数	構成比
自然保護への意識向上と自然保護活動への参加促進	42	5.8%
ごみ処理環境の整備	130	17.9%
ごみ出しルールの徹底とリサイクル意識向上	135	18.6%
地域ぐるみの防犯活動の促進と防犯環境の整備	136	18.7%
交通安全への意識向上	137	18.8%
消費者トラブルを防止する相談・啓発活動	47	6.5%
土砂災害警戒区域や浸水想定区域などの減災対策	139	19.1%
防災体制の確立	148	20.4%
美化活動の促進とペットの飼い主へのマナー啓発	104	14.3%
安全で便利な道路環境の整備	227	31.2%
都市計画に基づいた土地利用	52	7.2%
安全な水を安定供給	249	34.3%
公園の維持管理	53	7.3%
雨水・下水の適切な処理	75	10.3%
全体	727	100.0%

◆まちの「行政」に関する取り組みへの満足度について(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらとも いえない	やや不満	非常に不満	わからない
51. 町民の皆さんにまちづくりへの参画を促すための情報提供と情報共有	1	2	3	4	5	6
52. 協働に対する理解と意識向上	1	2	3	4	5	6
53. 健全な財政運営	1	2	3	4	5	6
54. 公共施設の効率的・効果的な管理運営	1	2	3	4	5	6
55. 効率的・効果的な行政運営	1	2	3	4	5	6
56. 窓口業務などの行政サービスの向上	1	2	3	4	5	6
57. 適切な人事管理と人材育成	1	2	3	4	5	6

上記の「行政」の分野で、特に重要な取り組みだと思う項目について番号を記入してください。

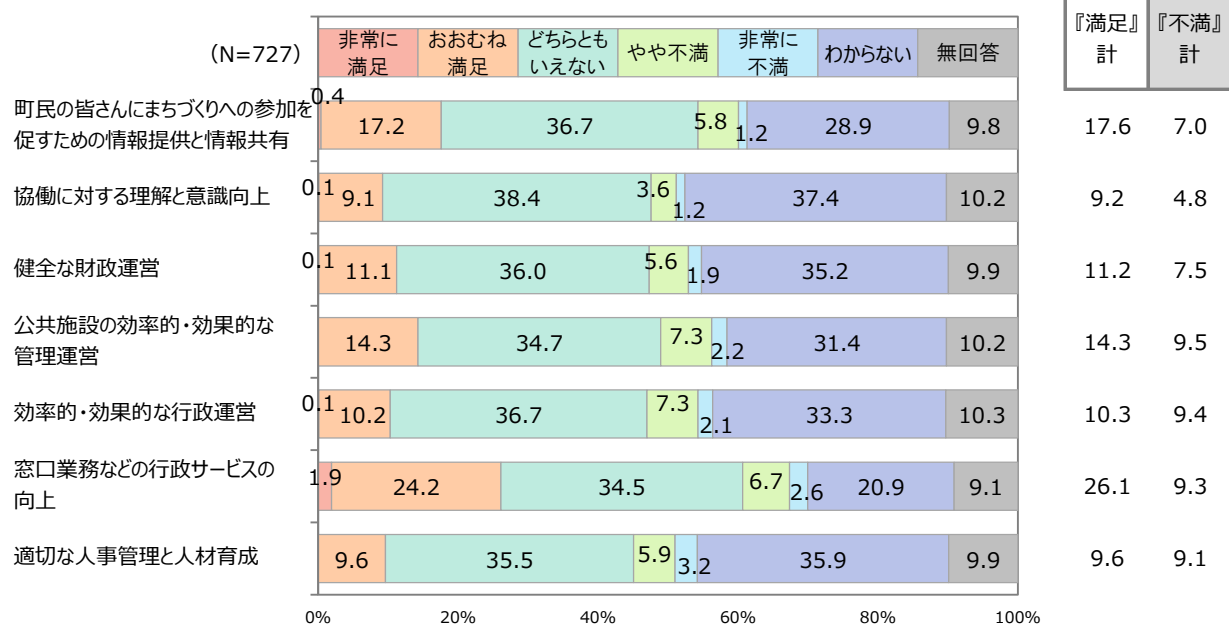
(3つまで番号を記入)

--	--	--

【回答結果】

- 志免町における、まちの「行政」に関する取り組みへの満足度についてみると、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も高い取り組みは「窓口業務などの行政サービスの向上」（26.1%）、「町民の皆さんにまちづくりへの参加を促すための情報提供と情報共有」（17.6%）、「公共施設の効率的・効果的な管理運営」（14.3%）、「健全な財政運営」（11.2%）の順となっており、一方、『満足』（「非常に満足」+「おおむね満足」）の割合が最も低い取り組みは「協働に対する理解と意識向上」（9.2%）となっています。
- 志免町における、まちの「行政」に関する取り組みへの重要度についてみると、「健全な財政運営」（45.4%）が最も高くなっており、次いで「窓口業務などの行政サービスの向上」（22.4%）、「効率的・効果的な行政運営」（22.1%）の順となっています。

<まちの「行政」に関する取り組みへの満足度> (SA、N=727)



■ 町民の皆さんにまちづくりへの参加を促すための
情報提供と情報共有

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	3	0.4%
おおむね満足	125	17.2%
どちらともいえない	267	36.7%
やや不満	42	5.8%
非常に不満	9	1.2%
わからない	210	28.9%
無回答	71	9.8%
全体	727	100.0%

■ 協働に対する理解と意識向上

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	1	0.1%
おおむね満足	66	9.1%
どちらともいえない	279	38.4%
やや不満	26	3.6%
非常に不満	9	1.2%
わからない	272	37.4%
無回答	74	10.2%
全体	727	100.0%

■ 健全な財政運営

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	1	0.1%
おおむね満足	81	11.1%
どちらともいえない	262	36.0%
やや不満	41	5.6%
非常に不満	14	1.9%
わからない	256	35.2%
無回答	72	9.9%
全体	727	100.0%

■ 公共施設の効率的・効果的な管理運営

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	-	-
おおむね満足	104	14.3%
どちらともいえない	252	34.7%
やや不満	53	7.3%
非常に不満	16	2.2%
わからない	228	31.4%
無回答	74	10.2%
全体	727	100.0%

■ 効率的・効果的な行政運営

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	1	0.1%
おおむね満足	74	10.2%
どちらともいえない	267	36.7%
やや不満	53	7.3%
非常に不満	15	2.1%
わからない	242	33.3%
無回答	75	10.3%
全体	727	100.0%

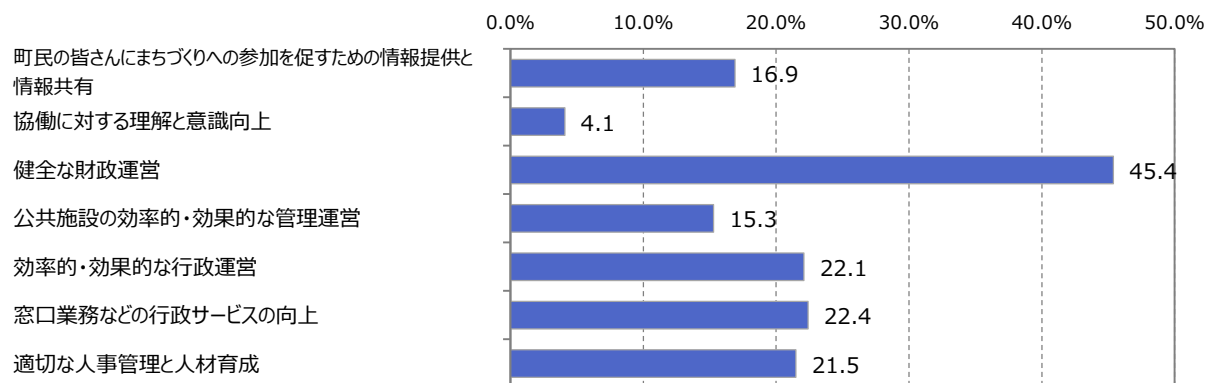
■ 窓口業務などの行政サービスの向上

選択項目	回答数	構成比
非常に満足	14	1.9%
おおむね満足	176	24.2%
どちらともいえない	251	34.5%
やや不満	49	6.7%
非常に不満	19	2.6%
わからない	152	20.9%
無回答	66	9.1%
全体	727	100.0%

■ 適切な人事管理と人材育成

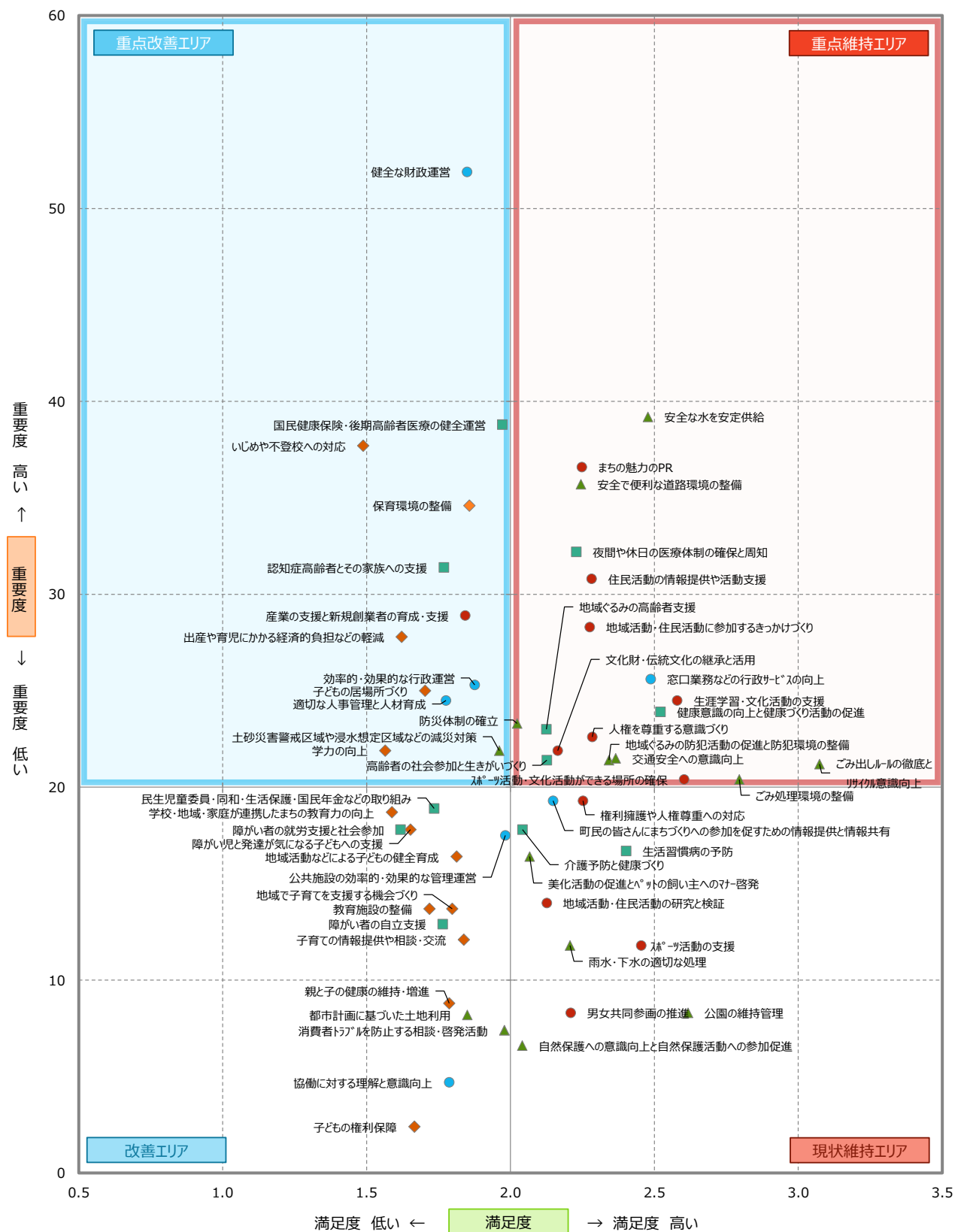
選択項目	回答数	構成比
非常に満足	-	-
おおむね満足	70	9.6%
どちらともいえない	258	35.5%
やや不満	43	5.9%
非常に不満	23	3.2%
わからない	261	35.9%
無回答	72	9.9%
全体	727	100.0%

＜まちの「行政」に関する取り組みの分野で特に重要だと思う項目＞（MA、N=727）



選択項目	回答数	構成比
町民の皆さんにまちづくりへの参加を促すための情報提供と情報共有	123	16.9%
協働に対する理解と意識向上	30	4.1%
健全な財政運営	330	45.4%
公共施設の効率的・効果的な管理運営	111	15.3%
効率的・効果的な行政運営	161	22.1%
窓口業務などの行政サービスの向上	163	22.4%
適切な人事管理と人材育成	156	21.5%
全体	727	100.0%

<満足度及び重点（課題）度【C S 分析】>



8. 今後のまちづくりの重要度／町の取り組みに対する認知度

(1) 調査結果の総括

町の取り組みの認知度に対する評価（問 43）

○志免町の進めている取り組みについての認知度をみると、『認知度』（「知っている」+「ある程度知っている」）の割合が最も高い取り組みは「子どもの権利条例」（16.9％）、「健康増進計画「健康しめ 21」」（16.2％）、「浸水想定地域、土砂災害（特別）警戒区域」（15.0％）、「子ども・子育て支援事業計画」（14.3％）の順となっており、一方、『認知度』（「知っている」+「ある程度知っている」）の割合が最も低い取り組みは「志免町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」（3.9％）となっています。

8-1 志免町の取り組みに対する認知度【問 43】

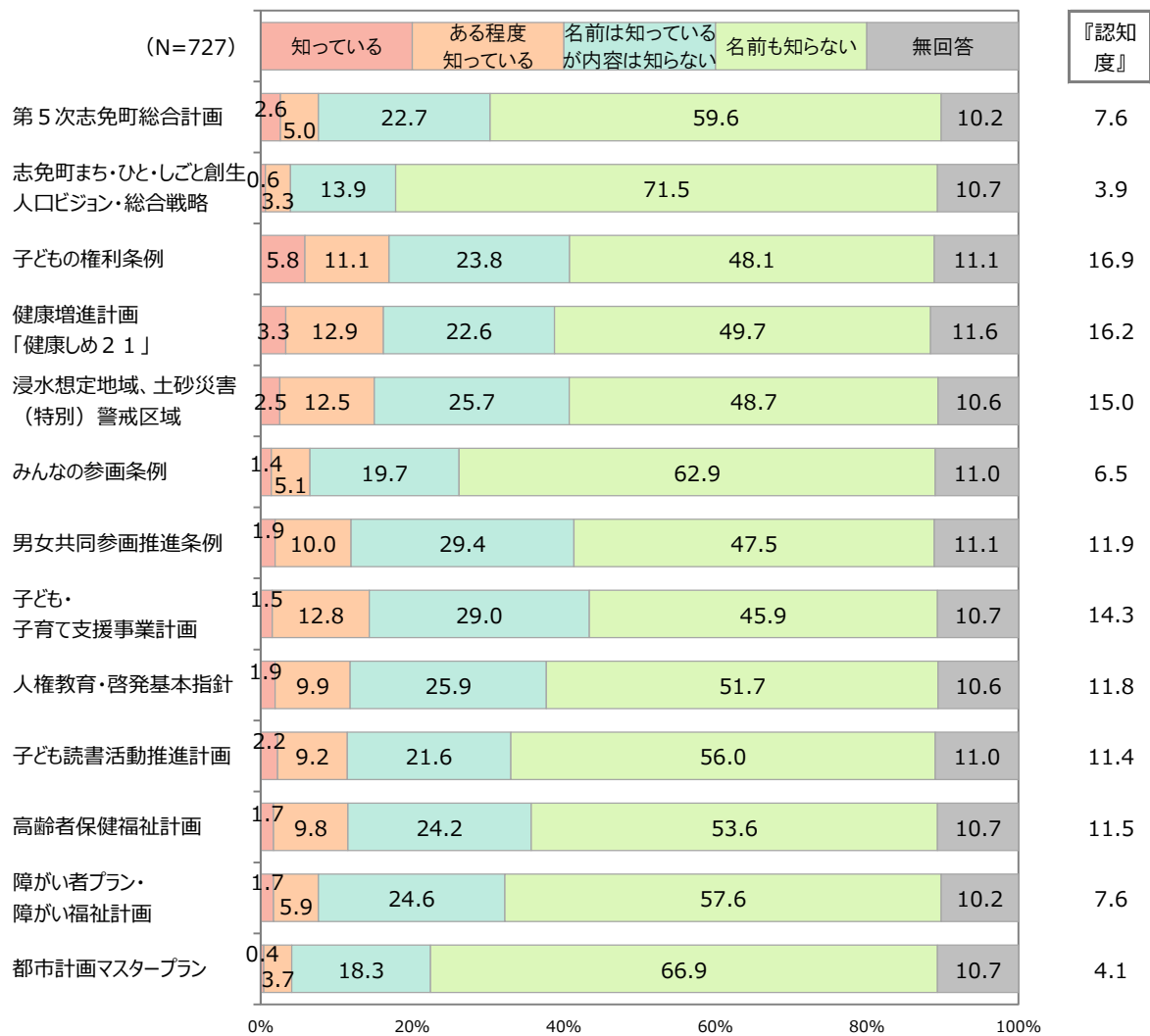
問 43. あなたは志免町が進めている以下の取り組みについて、ご存知ですか。(項目ごとに1つに○印)

項目	知っている	ある程度知っている	名前は知っているが内容は知らない	知っている
1. 第5次志免町総合計画	1	2	3	4
2. 志免町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略	1	2	3	4
3. 子どもの権利条例	1	2	3	4
4. 健康増進計画「健康しめ21」	1	2	3	4
5. 浸水想定地域、土砂災害(特別)警戒区域	1	2	3	4
6. みんなの参画条例	1	2	3	4
7. 男女共同参画条例	1	2	3	4
8. 子ども・子育て支援事業計画	1	2	3	4
9. 人権教育・啓発基本指針	1	2	3	4
10. 子ども読書活動推進計画	1	2	3	4
11. 高齢者保健福祉計画	1	2	3	4
12. 障がい者プラン・障がい福祉計画	1	2	3	4
13. 都市計画マスタープラン	1	2	3	4

【回答結果】

- 志免町が進めている取り組みについての認知度をみると、『認知度』（「知っている」+「ある程度知っている」）の割合が最も高い取り組みは「子どもの権利条例」（16.9%）、「健康増進計画「健康しめ21」」（16.2%）、「浸水想定地域、土砂災害（特別）警戒区域」（15.0%）、「子ども・子育て支援事業計画」（14.3%）の順となっており、一方、『認知度』（「知っている」+「ある程度知っている」）の割合が最も低い取り組みは「志免町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」（3.9%）となっています。
- 性・年齢別にみると、女性では「子どもの権利条約」（20.3%）が最も高くなっており、男性では「浸水想定地域、土砂災害（特別）警戒区域」（15.6%）が最も高くなっています。

<全体> (SA、N=727)



■ 第5次志免町総合計画

選択項目	回答数	構成比
知っている	19	2.6%
ある程度知っている	36	5.0%
名前は知っているが内容は知らない	165	22.7%
名前も知らない	433	59.6%
無回答	74	10.2%
全体	727	100.0%

■ 志免町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略

選択項目	回答数	構成比
知っている	4	0.6%
ある程度知っている	24	3.3%
名前は知っているが内容は知らない	101	13.9%
名前も知らない	520	71.5%
無回答	78	10.7%
全体	727	100.0%

■ 子どもの権利条例

選択項目	回答数	構成比
知っている	42	5.8%
ある程度知っている	81	11.1%
名前は知っているが内容は知らない	173	23.8%
名前も知らない	350	48.1%
無回答	81	11.1%
全体	727	100.0%

■ 健康増進計画「健康しめ21」

選択項目	回答数	構成比
知っている	24	3.3%
ある程度知っている	94	12.9%
名前は知っているが内容は知らない	164	22.6%
名前も知らない	361	49.7%
無回答	84	11.6%
全体	727	100.0%

■ 浸水想定地域、土砂災害(特別)警戒区域

選択項目	回答数	構成比
知っている	18	2.5%
ある程度知っている	91	12.5%
名前は知っているが内容は知らない	187	25.7%
名前も知らない	354	48.7%
無回答	77	10.6%
全体	727	100.0%

■ みんなの参画条例

選択項目	回答数	構成比
知っている	10	1.4%
ある程度知っている	37	5.1%
名前は知っているが内容は知らない	143	19.7%
名前も知らない	457	62.9%
無回答	80	11.0%
全体	727	100.0%

■ 男女共同参画条例

選択項目	回答数	構成比
知っている	14	1.9%
ある程度知っている	73	10.0%
名前は知っているが内容は知らない	214	29.4%
名前も知らない	345	47.5%
無回答	81	11.1%
全体	727	100.0%

■ 子ども・子育て支援事業計画

選択項目	回答数	構成比
知っている	11	1.5%
ある程度知っている	93	12.8%
名前は知っているが内容は知らない	211	29.0%
名前も知らない	334	45.9%
無回答	78	10.7%
全体	727	100.0%

■ 人権教育・啓発基本指針

選択項目	回答数	構成比
知っている	14	1.9%
ある程度知っている	72	9.9%
名前は知っているが内容は知らない	188	25.9%
名前も知らない	376	51.7%
無回答	77	10.6%
全体	727	100.0%

■ 子ども読書活動推進計画

選択項目	回答数	構成比
知っている	16	2.2%
ある程度知っている	67	9.2%
名前は知っているが内容は知らない	157	21.6%
名前も知らない	407	56.0%
無回答	80	11.0%
全体	727	100.0%

■ 高齢者保健福祉計画

選択項目	回答数	構成比
知っている	12	1.7%
ある程度知っている	71	9.8%
名前は知っているが内容は知らない	176	24.2%
名前も知らない	390	53.6%
無回答	78	10.7%
全体	727	100.0%

■ 障がい者プラン・障がい福祉計画

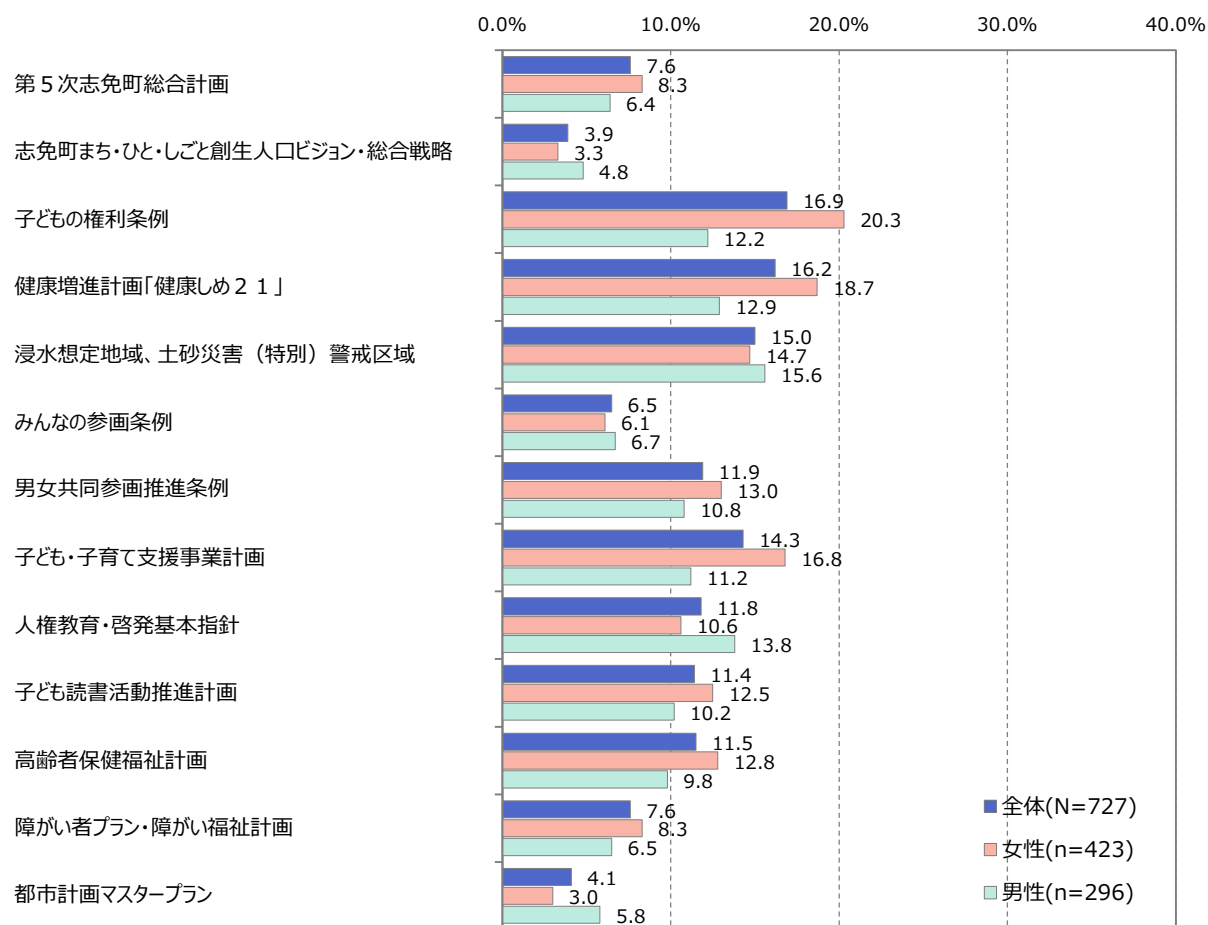
選択項目	回答数	構成比
知っている	12	1.7%
ある程度知っている	43	5.9%
名前は知っているが内容は知らない	179	24.6%
名前も知らない	419	57.6%
無回答	74	10.2%
全体	727	100.0%

■ 都市計画マスタープラン

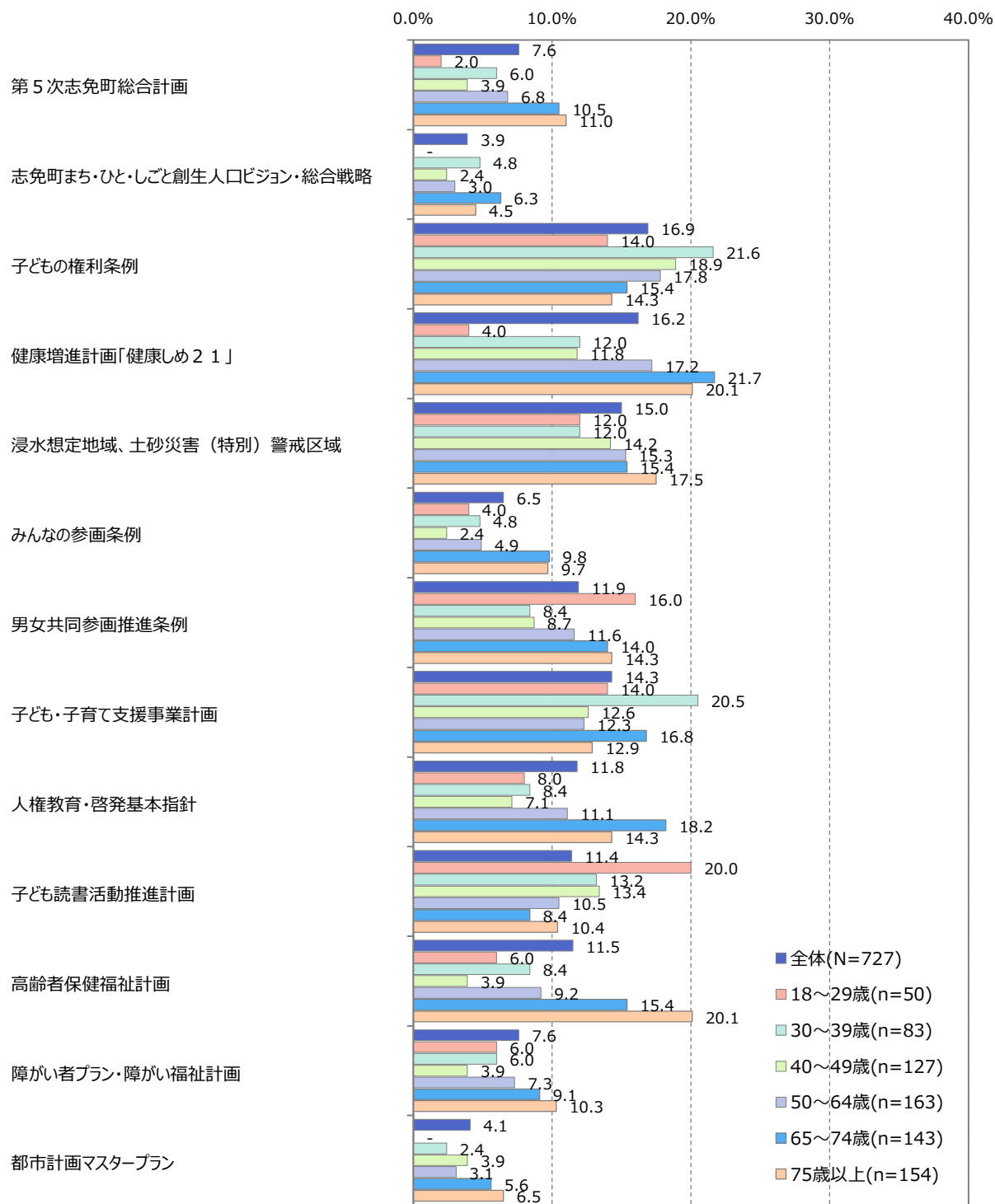
選択項目	回答数	構成比
知っている	3	0.4%
ある程度知っている	27	3.7%
名前は知っているが内容は知らない	133	18.3%
名前も知らない	486	66.9%
無回答	78	10.7%
全体	727	100.0%

<問 43：性別、年齢別でみた認知度（知っている＋ある程度知っている）>

■性別



■年代別



Ⅲ 参考資料

1. 調査票

志免町民意識調査

平成30年2月

志 免 町

《総合計画進行管理と幸福実感把握のための調査ご協力のお願い》

志免町では、平成23年4月から10年間のまちづくりを町民の皆さまと共有し、目標に向かって行動するための指針として、「第5次志免町総合計画」を策定しました。

本計画では、全ての施策に目標の達成状況を測る成果指標を設けて、毎年その値を測定し、計画の展開に反映させることとしています。

今後、社会経済環境が著しく変化していく中で、本計画で掲げる目標を実現していくためには、皆さまの生活実態や意識、ニーズなどを的確に把握し、限られた資源の中でどれだけの「成果」を上げることができたかが重要となります。

また、一人ひとりが輝き、志免町に「住んでよかった」「住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりを進めるため、幸福実感を把握します。

お忙しい中、大変恐縮ですが、この町民意識調査は、秘密を厳守し、慎重に統計処理を行いますので、皆さまのご協力をよろしくお願いします。

このアンケートは、志免町にお住まいの18歳以上の方2,000人を無作為に抽出し、お願いしています

◆◆ ご記入にあたって ◆◆

1. お宛名のご本人がお答えください。（無記名で結構です。）
2. 答えは、設問ごとに（1つに○印）、（あてはまるもの全てに○印）などそれぞれ指定されています。お間違えのないようお気をつけください。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。
設問中にS Q（サグレスチョン）として補足質問のところがあります。
3. ご記入いただいた調査票は、2月26日（月）までに同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。（切手は不要です。）
4. この調査についてのお問い合わせは、次のところへお願いします。

志免町 経営企画課 政策推進係 電話 092-935-1193

最初にあなたご自身のことや、ご家族のことについておたずねします。

F 1. あなたの性別は

1. 女 性 2. 男 性

F 2. あなたの年齢は (平成 30 年 2 月 1 日現在)

1. 18～29 歳 3. 40～49 歳 5. 65～74 歳
2. 30～39 歳 4. 50～64 歳 6. 75 歳以上

F 3. あなたの家族構成は

1. 1 人暮らし 4. 親、子、孫の三世代
2. 夫婦のみ 5. その他（具体的に： ）
3. 親と子の二世代

F 4. あなたには、18 歳未満のお子様は何人いますか

1. 0 人 4. 3 人
2. 1 人 5. 4 人
3. 2 人 6. 5 人以上

F 5. あなたのお住まいの地域は

1. 東小学校区 3. 中央小学校区
2. 南小学校区 4. 西小学校区

F 6. あなたは、志免町に何年住んでいますか

1. 3 年未満 4. 10～20 年未満
2. 3～5 年未満 5. 20～30 年未満
3. 5～10 年未満 6. 30 年以上

F 7. あなたの職業は

1. 学生 5. 無職
2. 会社員・公務員・団体職員 } SQ1へ 6. 家事専業
3. パート・アルバイト 7. その他（具体的に： ）
4. 自営業

SQ1. F 7 で「1. 学生」「2. 会社員・公務員・団体職員」「3. パート・アルバイト」と答えた方におたずねします。あなたの勤め先・通学先はどちらですか

1. 町内 3. 福岡市
2. 糟屋郡内（志免町除く） 4. その他（具体的に： ）

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか
いずれかの数字を選び、○で囲んでください(1つに○印)

[illegible]

1. 思う自分の理想との比較
2. 他人との比較
3. 過去の自分との比較
4. 将来への期待・不安

1. 家族関係	8. 地位や名誉
2. 友人関係	9. 良好な生活環境
3. 健康状態	10. 自由な時間
4. 所得・収入	11. その他
5. 就業状況（仕事の有無・安定）	具体的に
6. 仕事や趣味などの生きがい	
7. 地域とのつながり	

1. 思う 4. さほど思わない
2. ある程度思う 5. 思わない
3. どちらともいえない

1. 思う
2. ある程度思う
3. どちらともいえない
4. さほど思わない
5. 思わない

1. 愛着を感じる 3. あまり愛着を感じない
2. やや愛着を感じる 4. 愛着を感じない

問7. あなたは、これからも志免町に住み続けたいと思いますか(1つに○印)

- | | | | |
|-------------------|--------|-------------------|--------|
| 1. 住み続けたい | } SQ2へ | 3. どちらかと言えば住みたくない | } SQ3へ |
| 2. どちらかと言えば住み続けたい | | 4. 住みたくない | |

SQ2. 問7で「1. 住み続けたい」「2. どちらかと言えば住み続けたい」と答えた理由をお答えください(主な理由を3つまで○印)

- | | |
|---------------------------|------------------------------------|
| 1. 長年住み慣れたまちだから | 8. 医療機関が充実しているから |
| 2. 人情が厚く地域の連帯があるから | 9. 高齢者支援のサービスが充実しているから |
| 3. 親戚・友人・知人がいるから | 10. 子育て支援のサービスが充実しているから |
| 4. 親と子と同居もしくは別居したいから | 11. 教育環境に恵まれているから |
| 5. 住宅事情や生活環境が整っているから | 12. 災害や犯罪が少ないから |
| 6. 通勤や買物など交通の便が良いから | 13. 魅力的な自然環境や地域資源があり、まちに誇りや愛着があるから |
| 7. 文化・スポーツ等を楽しむ環境が整っているから | 14. その他(具体的に:) |

SQ3. 問7で「3. どちらかと言えば住みたくない」「4. 住みたくない」と答えた理由をお答えください(主な理由を3つまで○印)

- | | |
|----------------------------|-----------------------------------|
| 1. まちに魅力を感じないから | 8. 高齢者サービスが充実していないから |
| 2. 人付き合いが煩わしいから | 9. 子育て支援のサービスが充実していないから |
| 3. 親と子と同居もしくは別居したいから | 10. 教育環境に不満があるから |
| 4. 住宅事情や生活環境が整っていないから | 11. 災害や犯罪が多いから |
| 5. 通勤や買物など交通が不便だから | 12. 自然環境や地域資源に乏しく、まちに誇りや愛着を感じないから |
| 6. 文化・スポーツ等を楽しむ環境が整っていないから | 13. その他(具体的に:) |
| 7. 医療機関が充実していないから | |

問8. あなたは、人権に関わる下記の問題について正しく理解していますか(正しく理解しているもの全てに○印)

- | | | |
|------------------|----------|-------------|
| 1. 男女差別 | 4. セクハラ | 7. プライバシー侵害 |
| 2. DV(配偶者等からの暴力) | 5. ※パワハラ | 8. ストーカー |
| 3. 高齢者・障害者虐待 | 6. いじめ | |

※パワハラ…パワーハラスメントの略称。他者に対する威嚇的な態度、権力や地位を利用した嫌がらせ

問9. あなたは、自分の人権が守られていると感じますか(1つに○印)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 感じている | 3. どちらかと言えば感じていない |
| 2. どちらかと言えば感じている | 4. 感じていない |

問 10. あなたは、志免町のスポーツ施設(町民体育館、総合公園グラウンドなど)や文化施設(生涯学習館、町民センター)を利用したことがありますか(項目ごとに1つに○印)

スポーツ施設	1. 週に1回以上利用している 2. 月に数回利用している 3. 年に数回利用している	4. 利用したことがない
文化施設	1. 週に1回以上利用している 2. 月に数回利用している 3. 年に数回利用している	4. 利用したことがない

SQ4 問 10 で、いずれかの施設を利用したことがある(選択肢1～3)と答えた方におたずねします。
あなたは、町のスポーツ施設や文化施設を利用して満足しましたか(項目ごとに1つに○印)

スポーツ施設	1. 満足した 2. 概ね満足した	3. あまり満足しなかった 4. 満足しなかった
文化施設	1. 満足した 2. 概ね満足した	3. あまり満足しなかった 4. 満足しなかった

SQ5 SQ4で、「3. あまり満足しなかった」「4. 満足しなかった」と答えた方におたずねします。施設
に対して不便や不満に思う点は何ですか(あてはまるもの全てに○印)

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. 施設設備が古い | 4. 利用料金が低い | 7. 職員の対応が悪い |
| 2. 必要な設備がない | 5. 予約が取れない | 8. その他 |
| 3. 施設への交通の便が悪い | 6. 利用時間が少ない | 具体的に: |

問 11. あなたは、志免町の文化財や伝統文化を知っていますか(1つに○印)

(例: 石投げ相撲、竪坑櫓、七夕池古墳、亀山古墳、松の尾古墳、ホッケンギョなど)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 知っている | 3. あまり知らない |
| 2. だいたい知っている | 4. 知らない |

問 12. あなたは、ここ1年間で志免町の文化財や歴史資料室を訪問したり、伝統文化に関するイベントに
参加したことがありますか(1つに○印)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 13. あなたは、ここ1年間で、地域活動・住民活動(ボランティア等)に参加したことがありますか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. サークル活動 | 7. 敬老会・老人クラブ活動 |
| 2. スポーツ行事
(町民運動会や各種スポーツ大会など) | 8. 子ども会育成会 |
| 3. 健康推進活動 | 9. 学校活動への協力・PTA活動 |
| 4. 福祉活動 | 10. 地域での防犯活動や交通安全活動など |
| 5. 環境美化活動(地域清掃など) | 11. その他の自治会活動 |
| 6. 文化祭 | 12. 特になし |

SQ6. 問 13 で「12. 特にない」と答えた方におたずねします。なぜ参加されないのでしょうか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 仕事が忙しい | 5. 活動に関する情報が少ない |
| 2. 育児・介護をしている | 6. 地域の活動における人間関係が煩わしい |
| 3. 趣味など他の活動等が忙しい | 7. 活動することのメリットが感じられない |
| 4. 身体的・精神的な負担が大きい | 8. そもそも興味がない |

問 14. あなたが、家族・親戚以外で相談出来る人はどんな人ですか(あてはまるもの全てに○印)

- | | | |
|-------------|------------|----------|
| 1. 町内の友人・知人 | 4. 民生委員 | 7. その他 |
| 2. 町外の友人・知人 | 5. 社会福祉協議会 | 〔具体的に: 〕 |
| 3. 職場の人 | 6. 町内会の役員 | |
| | 8. 特にない | |

問 15. あなたは、志免町の子どもが自分を含めたまわりの大人たちから大事にされていると思いますか
(1つに○印)

- | | | |
|-----------------|----------------------|--------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない | } SQ7へ |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない | |
| | 5. 身近に子どもがいないのでわからない | |

SQ7. 問 15 で「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた方におたずねします。
そう思わないのはどういうときでしょうか(具体的にご記入ください)

問 16. あなたは、志免町は子どもを育てやすいまちだと思いますか(1つに○印)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない |
| | 5. 身近に子どもがいないのでわからない |

SQ8. 問 16 で答えた理由について具体的にご記入ください

問 17. あなたは、住んでいる地域の子育て環境に満足していますか(1つに○印)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 満足している | 3. やや満足していない |
| 2. やや満足している | 4. 満足していない |
| | 5. 身近に子どもがいないのでわからない |

SQ9. 問 17 で答えた理由について具体的にご記入ください

問 18. あなたは、子育てについての情報を知りたいときや相談したいとき、志免町の相談体制(子育て支援センター、子育てほっとライン、こども発達相談すりーなど)に満足していますか(1つに○印)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 満足している | 3. やや不満である |
| 2. やや満足している | 4. 不満である |
| | 5. 身近に子どもがいないのでわからない |

SQ10. 問 18 で答えた理由について具体的にご記入ください

問 19. あなたは、今後子どもを欲しいと思いますか(1つに○印)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない |

問 20. あなたは、将来的にご自分が子どもを(さらに)持つと考えた時に、どんな不安がありますか。
または、これから子どもを(さらに)持つつもりがない方は、その理由としてお答えください
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 出産年齢、子どもを持つ年齢(高齢のため) | 11. 保育所などの保育サービスの不足 |
| 2. 自分自身の健康 | 12. 放課後の児童預かりサービスの不足 |
| 3. 自分又は配偶者の出産・育児に伴う心身の負担 | 13. 産科医、小児科医の減少 |
| 4. 不妊の可能性 | 14. 子育てについての知識がない |
| 5. 仕事と生活・育児の両立 | 15. 住宅事情 |
| 6. 自分や夫婦の生活の自由度の低下 | 16. 子どもの成長にふさわしくない社会環境 |
| 7. 配偶者が家事・育児に非協力的 | 17. 結婚の機会 |
| 8. 配偶者が望まない | 18. その他(具体的に:) |
| 9. 経済的負担の増加 | 19. 特になし |
| 10. 不安定な雇用、就業関係 | |

問 21. 会社等で働いている方におたずねします。あなたの働く職場では、出産・育児休暇などの制度がありますか(1つに○印)

- | | |
|-------|---------------------|
| 1. ある | 3. そのような制度があるかわからない |
| 2. ない | 4. その他(具体的に:) |

問 22. あなたは、この1年間で以下のような子どもに関する活動に参加したことはありますか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 地域での子ども会活動 | 5. 子どもに関するボランティア活動 |
| 2. スポーツ・サークル活動 | 6. その他の町や地域での子どもに関する活動 |
| 3. 学校での活動 | 7. 特になし |
| 4. PTA活動 | |

問 23. あなたは、心身がともに健康だと思いますか(1つに○印)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | 4. そう思わない |

問 24. あなたは、日頃ご自分の健康のために、何か心掛けていることがありますか
(あてはまるもの全てに○印)

1. 腹八分目を心がけるなど食事の量に気を配っている
2. 油ものや甘いものの取り過ぎに気を配っている
3. 塩分の取り方に気を配っている
4. 歯磨き(入歯の手入れも含む)に気を配っている
5. 睡眠・休養を充分取るようにしている
6. 考え込まないようにしている
7. 自分なりのストレス解消法を持っている(具体的に:)
8. ウォーキングや体操など適度な運動を心掛けている
9. 定期的に健康診断を受けている
10. お酒を飲むときは適量を心がけている
11. タバコは吸わない
12. その他(具体的に:)
13. 特にない

問 25. あなたのお住まいの地域は、高齢者が暮らしやすいと思いますか(1つに○印)

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

問 26. あなたのお住まいの地域で高齢者が生活する時に、特に心配になることは何ですか(1つに○印)

1. 健康
2. 買物
3. 交通
4. 防犯
5. 防災
6. 趣味・就労・ボランティア
7. 近所づきあい
8. 特にない

問 27. あなたは、志免町は障がいのある方にとって暮らしやすいと思いますか(1つに○印)

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

問 28. あなたは、休日・夜間や救急時の医療機関の情報をどこから入手していますか
(あてはまるもの全てに○印)

1. 町広報紙
2. 新聞
3. インターネット(パソコン)
4. インターネット(携帯・スマートフォン)
5. 電話での問い合わせ
6. 近所や知人からの情報
7. その他(具体的に:)
8. 特に把握していない

問 29. あなたは、ごみ減量・リサイクルのためにどのような取り組みを行っていますか
(あてはまるもの全てに○印)

1. マイバック
2. 簡易包装の取り組み
3. 資源回収の活用
4. フリーマーケット
5. 生ごみの水切り
6. 家庭用生ごみ処理機の利用
7. その他(具体的に:)
8. 特に何もしていない

問 30. あなたは、志免町のごみ分別収集や資源回収について理解していますか(項目ごとに1つに○印)

分別するごみの種類・ 回収日	1. 理解している 2. だいたい理解している	3. あまり理解していない 4. 理解していない
資源回収の回収場所・ 回収方法	1. 理解している 2. だいたい理解している	3. あまり理解していない 4. 理解していない

問 31. あなたは、何か自然を大切にする活動を行っていますか(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 海・川・山の清掃 | 4. その他(具体的に:) |
| 2. 植樹ボランティアの参加 | |
| 3. 自然保護団体への募金 | 5. 特に何もしていない |

問 32. あなたは、日常から防犯に関して何らかの対策を講じていますか(あてはまるもの全てに○印)

1. ドアや窓の鍵を2重にしている
2. 自宅や車庫などにセンサーライトを設置している
3. 犬を飼っている
4. 警備会社と契約している
5. 電話による勧誘、訪問販売、街頭勧誘は断っている
6. 防犯ブザーを携帯している
7. 自転車や車から離れる時には鍵をかけるようにしている
8. 自転車のかごに、ひたくり防止用の網をかけている
9. 外出時にご近所に声をかけている
10. 地域で防犯パトロールをしている
11. その他(具体的に:)
12. 特に何もしていない

問 33. あなたは、日常から災害に関して何らかの対策や準備をしていますか

(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 非常袋を用意している | 7. 地域で行う防災訓練に参加している |
| 2. 水や食料を備蓄している | 8. 家族の役割を決めている |
| 3. 最寄りの避難場所を知っている | 9. その他(具体的に:) |
| 4. 住宅用火災警報器を設置している | |
| 5. 消火器を設置している | 10. 特に何もしていない |
| 6. 災害に関する情報収集を行っている | |

問 34. あなたは、災害時の避難場所を知っていますか(1つに○印)

1. はい
2. いいえ

問 35. あなたは、町内の道路が安全で便利に通行できると感じますか(1つに○印)

1. そう感じる
2. どちらかと言えばそう感じる
3. どちらかと言えばそう感じない
4. そう感じない

問 36. あなたは、身近に利用出来る公園・広場があると感じますか(1つに○印)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. そう感じる | 3. どちらかと言えばそう感じない |
| 2. どちらかと言えばそう感じる | 4. そう感じない |

問 37. あなたは、以下にあげる町の環境衛生について何か気になることはありますか
(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|---------|------------------|
| 1. ボイ捨て | 5. その他 { 具体的に: } |
| 2. 騒音 | 6. 特にない |
| 3. 振動 | |
| 4. 悪臭 | |

問 38. あなたは、志免町からのお知らせや町政の情報など、町についてあなたが必要とする情報を入手できていると思いますか(1つに○印)

- | | | |
|-----------------|---------|-------------------|
| 1. そう思う | } SQ11へ | 3. どちらかと言えばそう思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | | 4. そう思わない |
| | | 5. わからない |

SQ11. 問 38 で「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた方におたずねします。あなたが入手している情報の形態は何ですか(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 町の広報紙 | 4. 町内会や隣近所の方から聞いている |
| 2. 町のホームページ | 5. その他 { 具体的に: } |
| 3. 役場に直接問い合わせしている | |

問 39. あなたは、この1年間で町職員と接する機会がありましたか(1つに○印)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 接する機会があった } SQ12へ | 2. 接する機会がなかった |
|----------------------|---------------|

SQ12. 問 39 で「1. 接する機会があった」と答えた方におたずねします。その際の職員の対応や姿勢に満足しましたか(1つに○印)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 満足した | 3. やや不満だった |
| 2. やや満足した | 4. 不満だった |

問 40. あなたは、町役場などに設置している意見箱やホームページから役場に対して意見を伝えることができることを知っていますか(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 役場の意見箱を知っている | 4. 電話で意見を伝えている |
| 2. 公共施設(役場以外)の意見箱を知っている | 5. ホームページから伝えられることを知っている |
| 3. 役場の窓口で意見を伝えている | 6. 知らない |

問 41. あなたは、行政サービス(町役場の仕事)に満足していますか(1つに○印)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 満足している | 3. やや不満がある |
| 2. やや満足している | 4. 不満がある |

問 42. あなたは、次にあげた項目について、どの程度満足していますか。それぞれについて、あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください

◆まちの「人・地域づくり」に関する取り組みへの満足度について(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	非常に不満	わからない
1. 人権を尊重する意識づくり	1	2	3	4	5	6
2. 権利擁護や人権尊重への対応	1	2	3	4	5	6
3. 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	6
4. スポーツ活動の支援	1	2	3	4	5	6
5. 生涯学習・文化活動の支援	1	2	3	4	5	6
6. スポーツ活動・文化活動ができる場所の確保	1	2	3	4	5	6
7. 地域活動・住民活動の研究と検証	1	2	3	4	5	6
8. 住民活動の情報提供や活動支援	1	2	3	4	5	6
9. 地域活動・住民活動に参加するきっかけづくり	1	2	3	4	5	6
10. まちの魅力のPR	1	2	3	4	5	6
11. 文化財・伝統文化の継承と活用	1	2	3	4	5	6
12. 産業の支援と新規創業者の育成・支援	1	2	3	4	5	6

↓
上記の「人・地域づくり」の分野で、特に重要な取り組みだと思う項目について番号を記入してください。

(3つまで番号を記入)

--	--	--

◆まちの「子ども」に関する取り組みへの満足度について(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	非常に不満	わからない
13. 保育環境の整備	1	2	3	4	5	6
14. 子育ての情報提供や相談・交流	1	2	3	4	5	6
15. 地域で子育てを支援する機会づくり	1	2	3	4	5	6
16. 障がい児と発達が気になる子どもへの支援	1	2	3	4	5	6
17. 親と子の健康の維持・増進	1	2	3	4	5	6
18. 出産や育児にかかる経済的負担などの軽減	1	2	3	4	5	6
19. 学力の向上	1	2	3	4	5	6
20. 教育施設の整備	1	2	3	4	5	6
21. いじめや不登校への対応	1	2	3	4	5	6
22. 学校・地域・家庭が連携したまちの教育力の向上	1	2	3	4	5	6
23. 子どもの権利保障	1	2	3	4	5	6
24. 子どもの居場所づくり	1	2	3	4	5	6
25. 地域活動などによる子どもの健全育成	1	2	3	4	5	6



上記の「子ども」の分野で、特に重要な取り組みだと思う項目について番号を記入してください。

(3つまで番号を記入)

--	--	--

◆まちの「健康・福祉」に関する取り組みへの満足度について(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	非常に不満	わからない
26. 健康意識の向上と健康づくり活動の促進	1	2	3	4	5	6
27. 生活習慣病の予防	1	2	3	4	5	6
28. 夜間や休日の医療体制の確保と周知	1	2	3	4	5	6
29. 地域ぐるみの高齢者支援	1	2	3	4	5	6
30. 高齢者の社会参加と生きがいづくり	1	2	3	4	5	6
31. 介護予防と健康づくり	1	2	3	4	5	6
32. 認知症高齢者とその家族への支援	1	2	3	4	5	6
33. 障がい者の自立支援	1	2	3	4	5	6

⇒ 11 ページにつづく

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	非常に不満	わからない
34. 障がい者の就労支援と社会参加	1	2	3	4	5	6
35. 国民健康保険・後期高齢者医療の健全運営	1	2	3	4	5	6
36. 民生児童委員・同和・生活保護・国民年金などの取り組み	1	2	3	4	5	6



上記の「健康・福祉」の分野で、特に重要な取り組みだと思う項目について番号を記入してください。

(3つまで番号を記入)

--	--	--

◆まちの「自然環境・防犯・防災・住環境」に関する取り組みへの満足度について

(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	非常に不満	わからない
37. 自然保護への意識向上と自然保護活動への参加促進	1	2	3	4	5	6
38. ごみ処理環境の整備	1	2	3	4	5	6
39. ごみ出しルールの徹底とリサイクル意識向上	1	2	3	4	5	6
40. 地域ぐるみの防犯活動の促進と防犯環境の整備	1	2	3	4	5	6
41. 交通安全への意識向上	1	2	3	4	5	6
42. 消費者トラブルを防止する相談・啓発活動	1	2	3	4	5	6
43. 土砂災害警戒区域や浸水想定区域などの減災対策	1	2	3	4	5	6
44. 防災体制の確立	1	2	3	4	5	6
45. 美化活動の促進とペットの飼い主へのマナー啓発	1	2	3	4	5	6
46. 安全で便利な道路環境の整備	1	2	3	4	5	6
47. 都市計画に基づいた土地利用	1	2	3	4	5	6
48. 安全な水を安定供給	1	2	3	4	5	6
49. 公園の維持管理	1	2	3	4	5	6
50. 雨水・下水の適切な処理	1	2	3	4	5	6



上記の「自然環境・防犯・防災・住環境」の分野で、特に重要な取り組みだと思う項目について番号を記入

してください。(3つまで番号を記入)

--	--	--

◆まちの「行政」に関する取り組みへの満足度について(項目ごとに1つに○印)

項目	非常に満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	非常に不満	わからない
51. 町民の皆さんにまちづくりへの参画を促すための情報提供と情報共有	1	2	3	4	5	6
52. 協働に対する理解と意識向上	1	2	3	4	5	6
53. 健全な財政運営	1	2	3	4	5	6
54. 公共施設の効率的・効果的な管理運営	1	2	3	4	5	6
55. 効率的・効果的な行政運営	1	2	3	4	5	6
56. 窓口業務などの行政サービスの向上	1	2	3	4	5	6
57. 適切な人事管理と人材育成	1	2	3	4	5	6



上記の「行政」の分野で、特に重要な取り組みだと思う項目について番号を記入してください。

(2つまで番号を記入)

--	--

問 43. あなたは志免町が進めている以下の取り組みについて、ご存知ですか。(項目ごとに1つに○印)

項目	知っている	ある程度 知っている	内容は知らないが 名前を知っている	名前も知らない
記入例：○○○制度	①	2	3	4
1. 第5次志免町総合計画(※1)	1	2	3	4
2. 志免町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略(※2)	1	2	3	4
3. 子どもの権利条例(※3)	1	2	3	4
4. 健康増進計画「健康しめ21」(※4)	1	2	3	4
5. 浸水想定地域、土砂災害(特別)警戒区域(※5)	1	2	3	4
6. みんなの参画条例(※6)	1	2	3	4
7. 男女共同参画推進条例(※7)	1	2	3	4
8. 子ども・子育て支援事業計画(※8)	1	2	3	4
9. 人権教育・啓発基本指針(※9)	1	2	3	4
10. 子ども読書活動推進計画(※10)	1	2	3	4
11. 高齢者保健福祉計画(※11)	1	2	3	4
12. 障がい者プラン・障がい福祉計画(※12)	1	2	3	4
13. 都市計画マスタープラン(※13)	1	2	3	4

(※1) 第5次志免町総合計画

⇒平成23年から平成32年度までの10年間のまちづくりの基本となる計画で、町民一人ひとりが輝き、「住んで良かった」「住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりをめざす指針となるもの。

(※2) 志免町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略

⇒志免町の人口の現状と将来の姿を示し、今後目指すべき将来の方向性を提示するもの。

(※3) 子どもの権利条例

⇒子どもが安心していきいきと生活できるようにするために町や大人がしなければならないことを定めた条例。平成19年に制定。

(※4) 健康増進計画「健康しめ21」

⇒町民の生涯を通じた健康意識の向上をめざし、町民、地域、団体、行政が一体となった健康づくりの行動目標を示した計画。

(※5) 浸水想定区域、土砂災害(特別)警戒区域

⇒浸水が想定される区域や災害時に危険箇所となる恐れがある区域を浸水想定区域・災害警戒区域として指定し、町民へ情報提供することで安全対策を図るもの。

(※6) みんなの参画条例

⇒町民と行政が情報を共有し、住民参画に関する基本的な事項を定めることにより、町民の行政への参画を推進するための条例。

(※7) 男女共同参画推進条例

⇒性別にかかわらず、すべての人の人権が尊重され、男女が共にあらゆる分野に参画する活力あるまちづくりを実現するための条例。

(※8) 子ども・子育て支援事業計画

⇒平成27年度から5年間の志免町の子ども・子育て家庭を支援していく総合的な計画。乳幼児期の教育、保育の一体的な提供、保育の量的拡充や家庭における養育支援等を行う。

(※9) 人権教育・啓発基本指針

⇒平成12年12月に公布施行された「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」の基本理念を踏まえ、本町の実情に即した人権教育・啓発に関する基本的な方向性を明らかにするための指針。

(※10) 子ども読書活動推進計画

⇒子どもが成長していく過程において欠くことの出来ない、大切な読書活動をすすめていくための方向性を示したものの。

(※11) 高齢者保健福祉計画

⇒高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、高齢者の健康づくりや福祉サービスなど、町が取り組む施策の方針を明らかにしたもの。3年ごとに策定。

(※12) 障がい者プラン・障がい福祉計画

⇒障害者プランは、障がいのある人もない人も互いに人格と個性を尊重し、支え合い安心して暮らせるまちの実現に向けて、地域環境の整備を計画的に進めるための計画。

障がい福祉計画は、障がい福祉サービス等の需要を見込み、サービスの提供体制の確保や推進のための取り組みを定めるもの。

(※13) 都市計画マスタープラン

⇒「市町村の都市計画に関する基本的な方針」のことで、町の創意工夫のもとに住民の意見を反映し、まちづくりの具体性ある将来ビジョンを確立し、地区のあるべき「まち」の姿を定めるもの。

—ご協力ありがとうございました—

ご多忙の折、多数の質問にお答えいただきありがとうございました。もう一度記入もれがないかご確認の上、同封の返信用封筒で2月26日(月)までにポストに投函してください。

なお、このアンケート結果につきましては、集計し、整理が終わりましたら、町広報紙やホームページ〔<http://www.town.shime.lg.jp/>〕に掲載いたします。

その他、志免町のまちづくりについてご意見やご要望がありましたら、ご意見箱（役場・ふれあいセンター・生涯学習館・シーメイトに設置）や電子ご意見箱（町ホームページ〔<http://www.town.shime.lg.jp/site/goiken/>〕）をご利用ください。